

特 記 仕 様 書

I. 工 事 概 要

(○印の付いた「・」の項目を適用する)

1. 工 事 名 星峯西小学校校舎 1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事
2. 工事場所 鹿児島市星ヶ峯四丁目9番1号
3. 工 期 本工事の工期は、令和 8年12月18日までとする。
4. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階数	※延べ面積(m ²)	消防法別表	備 考
校舎1号棟	鉄筋コンクリート造	4階建	3714.46	(7)項	
エレベーター棟	鉄骨造	4階建	122.76	(7)項	

※○建築基準法による表記 ・文部科学省算定床面積 ・その他()

5. 工事種目

(○印の付いた「工事種目」を適用する)

工 事 種 目		工 事 種 別			
		本 工 事			
1. 電 灯 設 備	一式				
2. 動 力 設 備	一式	○			
3. 電 熱 設 備	一式				
4. 雷 保 護 設 備	一式	○			
5. 受 変 電 設 備	一式	○			
6. 電 力 貯 蔵 設 備	一式				
7. 自 家 発 電 設 備	一式				
8. 構内情報通信網設備	一式	○			
9. 構内交換機設備	一式	○			
10. 情報表示設備	一式	○			
11. 映像・音響設備	一式				
12. 拡 声 設 備	一式	○			
13. 誘 導 支 援 装 置	一式	○			
14. テレビ共同受信設備	一式	○			
15. テレビ電波障害防除装置	一式				
16. 監視カメラ設備	一式				
17. 駐車場管制設備	一式				
18. 入退室管理装置	一式				
19. 自動火災報知設備	一式	○			
20. 自動閉鎖設備	一式	○			
21. 非常警報設備	一式				
22. ガス漏れ火災警報設備	一式				
23. 中央監視設備	一式				
24. 構内配電設備	一式	○			
25. 構内通信線路設備	一式	○			
26. 太陽光発電設備	一式				

6. 鹿児島市建設工事請負契約書第33条に基づく部分使用
・無 ○有 (範囲、時期については監督員の指示による)
7. 鹿児島市建設工事請負契約書第38条に基づく指定部分
○無 ・有 (範囲、時期については監督員の指示による)

II. 一 般 事 項

(○印の付いた「番号」「・」の項目を適用する)

- ① 本工事は、公共工事であることを十分に認識し、工事の施工に当たって必要な官公署その他への手続きは速やかに行い、建築基準法、労働安全衛生法、建設工事公衆災害防止対策要綱及びその他関係法令を遵守し、災害及び事故の防止並びに環境の保全に努めること。
- ② 本工事の施工において、関係法令により資格が必要な作業については有資格者が行うこと。
- ③ 本工事の関連工事に従事する別契約の受注者とは、関連の工程・段取り等を事前に十分協議し、相互理解の上で施工すること。
- ④ 安全管理をはじめとする、その他の諸管理に十分留意して作業を行うこと。
- ⑤ 本工事の施工に当たっては、地場産業育成の見地に立ってでき得る限り、市内の専門業者や労働者の活用を図ること。また、資材についても同じように市内業者からの購入に努めること。
- ⑥ 元請業者は、下請業者の施工能力の向上・雇用管理・労働安全管理等の措置に関し、必要な指導、助言その他の援助を行い、両者の合理的な関係の確立に努めること。
- ⑦ 建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。
- ⑧ 工事を施工するために、建設工事の一部又は以下の各号の業務を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督員に遅滞なく(遅くとも下請工事又は業務の着手前までに)提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。
- (1) 伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務
- (2) 土砂やコンクリート殻等の運搬のみを行う業務
- (3) 工事現場の警備(交通誘導を含む)を行う業務
- (4) その他監督員が記載を指示した業務等
- ⑨ 本工事の施工業者は、建設業退職金共済制度の趣旨をふまえ、この制度の活用に努めること。
- ⑩ 建設業法第26条及び同施行令第27条に規定する監理技術者については、指定建設業監理技術者資格者証の交付を受けたものを選任し、その工事現場の専任とするものとする。
- ⑪ 設計図書に明記なき事項といえども、機能上、技術上必要と認められるものは監督員と協議のうえ、施工すること。
- ⑫ 受注者は、工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報システム(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注者は契約後10日以内(土、日、祝日等を除く)に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内(土、日、祝日等を除く)に、完成時は工事完成後10日以内(土、日、祝日等を除く)に(一財)日本建設情報総合センターに登録

- しなければならない。また、登録完了後は、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」を、直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。
- ⑬ 気象予報又は警報等について、常に注意を払い、災害の予防に努める。なお、地震、大雨及び台風等が発生した場合は、直ちに工事現場の被災状況を調査し、被災の有無にかかわらずその状況を監督員に報告すること。
- ⑭ 災害及び事故が発生した場合は、人命の安全確保を優先するとともに二次災害の防止に努め、その経緯を監督員に報告し、適切に対応すること。
- (低入札価格調査に基づく措置)
- 低入札価格調査基準価格未満の価格での受注者に対しては、次に掲げる措置を講じるものとする。
- ⑮ 施工体制の強化
- (1) 低入札価格調査の対象となった工事(以下「調査対象工事」という。)には、専任の主任技術者等を配置すること。
- (2) 調査対象工事を施工する場合において、契約日の属する年度及びその前年度に完成した工事に關し、次のいずれかに該当する場合は、配置すべき主任技術者又は監理技術者とは別に、同等の要件を満たす技術者を専任で1人配置すること。
- ア 6.5点未満の工事成績評定を通知された場合
- イ 工事請負契約書に基づき修補又は損害賠償を請求された場合
- ウ 品質管理・安全管理に関し、指名停止又は書面による警告・注意の喚起を受けた場合
- エ 自らに起因して工期を大幅に遅らせた場合
- ⑯ 監督体制の強化
- (1) 受注者は、施工体制台帳を提出し、その内容についてのヒアリングを求められたときは、これに応じなければならない。
- (2) 受注者は、特記仕様書に基づく施工計画書を提出し、その内容についてのヒアリングを求められたときはこれに応じなければならない。
- (工事施工)
- ⑰ 工事現場での通行、運搬、掘削、舗装等の作業に当たっては、特に現場周辺の住民及び通行人への危険防止に万全の注意を払うとともに、昼夜間を問わず、十分な安全対策を行い、事故の皆無を期すること。また、工事現場周辺の側溝、その他の公共物を土砂やモルタル等の残材等で埋没させないよう特に注意すること。埋没させた場合は速やかに受注者の負担で復旧すること。
- ⑱ 本工事の施工現場の詰め所等においては、火気責任者を定め、火気の取り扱いには十分注意すること。(下請業者への指導を含む。)
- ⑲ 本工事の施工に当たって、支障物件を発見し、工事の進捗に影響があると思われる場合には、速やかに監督員に連絡し、互いに協議の後、監督員の指示により処理すること。なお、軽微なものについて、これに要する費用は受注者の負担とする。
- (屋内に使用する材料等)
20. ホルムアルデヒドを発散する資材を使用する場合、居室内はF☆☆☆☆規格、居室へホルムアルデヒドが流入する恐れのある床下及び天井裏は、F☆☆☆規格以上にそれぞれ適合すること。但し、これによりがたい場合は監督員と協議し、承諾を得ること。
- ※ 対象となる材料
- 木質建材(合板、木質フローリング、パーティクルボード、MDF等)、壁紙、ホルムアルデヒドを含む断熱材、保温材、接着剤、仕上り塗料等。
- 注) ドアガラリ等により連通され、居室への流入が見込まれるトイレ等は、居室と一体化とみなす。
21. クロルビリホスを添加しないこと。クロルビリホスを添加した材料でないこと。
22. 塗料は、ホルマリン不検出のもので、水性系のものとする。(水廻り及び湿度の高い箇所を除く。)但し、有機溶剤系塗料を使用する場合は、トルエンやキシレンの拡散が極力小さいものとする。
- (契約不適合担保責任検査)
- ⑳ 契約不適合担保責任(鹿児島市建設工事請負契約書第41条)の確実な履行を図るため、受注者は、契約不適合責任期間の満了前に、受注者の負担で、契約不適合担保責任検査を実施すること。受注者は、発注者から契約不適合担保責任検査実施の通知を受けた場合は発注者の指定する方法により速やかに契約不適合担保責任検査の実施日及び報告書提出日を回答したうえで、契約不適合担保責任検査を実施し、その結果を報告すること。なお、履行の追完方法は発注者と協議のうえ、実施すること。
- (火災保険等)
- ㉑ 請負契約締結後速やかに、次の工事保険に加入し、証券又はこれに代わるもの(保険証券等)の写しを直ちに監督員に提出すること。保証期間は工期後満21日間(24時まで)とする。
- 火災保険等(工事目的物及び工事材料(支給材料を含む)等)に生じる損害を填補)
- 請負業者賠償責任保険(工事の施工に伴い第三者に与えた損害を填補)
- 保険内容が含まれる火災保険、建設工事保険、組立保険等でも可とする。その場合、保険証券等により保険内容が確認できるものであること。
- (法定外労災保険の付保等について)
- ㉒ 法定外の労災保険の付保
- 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。なお、当該保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるもの(保険証券等)の写しを直ちに監督員に提出すること。保証期間は工期後満21日間(24時まで)とする。
- ㉓ 墜落制止用器具の使用について
- 高さが2m以上の作業床がない箇所、または作業床の端・開口部等で囲い・手すり等の設置が困難な箇所における作業については、労働者の危険を防止する手段として、墜落制止用器具の使用を講じること。
- (前払金・中間前払金)
- ㉔ 前払金 ※請求することができる ○令和7年度中に請求すること
- ㉕ 中間前払金
- (1) 請負金額が100万円以上で年度内に完成する工事は、契約時において中間前払金か部分払かのいずれかを選択すること。ただし、令和7年度中に請求することはできない。なお、契約に当たり部分払をすることを選択した場合は、中間前払金は行わない。
- (2) 中間前払金を受けるための要件(全て満たすこと。)
- ア 請負金額の10分の4の前払金がなされていること。
- イ 工期の2分の1を経過していること。
- ウ 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。
- エ 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に相当するものであること。

- (3) 中間前払金の割合について
- 請負代金の10分の2以内とする。ただし、中間前払金を支出した後の前払金の合計額が請負代金の額の10分の6を超えてはならないものとする。
- (営繕工事における週休2日試行工事について)
- ㉖ 営繕工事における週休2日試行工事について
- (1) 本工事は、営繕工事における週休2日試行工事の対象である。
- (2) 試行に当たっては、「営繕工事における週休2日試行工事実施要領(令和6年5月7日施行)(以下、「実施要領」という。))」に基づき行うものとする。
- (3) 実施要領は、鹿児島市ホームページから入手できる。
- (桜島地区の工事について)
30. 本工事は、「桜島地域営繕工事における渡船料算出等取扱要領」に基づき対応を行う。「桜島地域営繕工事における渡船料算出等取扱要領」は鹿児島市ホームページから入手できる。
- (路上工事の一時中止について)
31. 「鹿児島県域の路上工事縮減に関する行動計画」に基づき、下記の期間は路上の工事を原則一時中止するものとする。
- ・令和7年4月25日(金)22時から令和7年5月7日(水)9時 事由: ゴールデンウィーク
- ・令和7年8月8日(金)22時から令和7年8月18日(月)9時 事由: お盆
- ・令和7年12月26日(金)22時から令和8年1月5日(月)9時 事由: 年末年始
- なお、日時は変更することもあるため、詳細については監督員と協議し、かつその指示に従うものとする。
- (街区基準点等について)
- ㉗ 街区基準点等付近での工事等については、街区基準点等の亡失、き損の防止を念頭に、「鹿児島市国土調査機構等管理保全要綱」に従い、所定の様式を監督員に提出し、監督員の指示に従わなければならない。
- ㉘ 工事の施工において、施工範囲に境界点、公共基準点等の標識が設置されている場合においても亡失、き損してはならない。工事の支障となる場合は、監督員へ報告の上、保護・復旧措置等について協議するものとする。
- (暴力団関係者等による不当介入を受けた場合の措置)
- ㉙ 暴力団関係者等による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を遅滞なく発注者及び警察に通報すること。また、暴力団関係者等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じた場合は、発注者と協議を行うこと。
- (環境基本計画)
- ㉚ 本工事に伴う環境への影響を抑制するため、工事車両通行往復ルートの分別、交通整理員の配置、走行速度の制限、ルートの設定等の対策を講じること。
- ㉛ 本工事に使用する建設機械については、原則として「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」第10条第1項に基づく「環境物品等調達方針」に適合するものを使用すること。
- ㉜ 本工事に伴い提出する関係書類については、可能な限り「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」第10条第1項に基づく「環境物品等調達方針」適合製品又はエコマーク製品、グリーンマーク製品などの環境ラベリング製品を使用すること。
- ㉝ 本工事に伴い提出する関係書類については、写真やメーカー提供の資料等、両面印刷では支障を生ずるものは除き、可能な限り、両面印刷とすること。
- ㉞ 工事に伴い発生する廃棄物については、缶・ビン、ペットボトル、プラスチック容器等を撤出しやすいうな分別ボックスの設置スペース又は分別ヤードを設置するなどして、分別の徹底及びリサイクルに務めること。
- (低騒音型建設機械の使用の原則化)
- ㉟ 本工事は「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」(昭和62年3月30日建設省経機発第58号)に基づき「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程」(平成9年建設省告示第1536号)により指定された低騒音型建設機械の使用を原則とする。なお、低騒音型建設機械の使用の有無を施工計画書に明示し、工事完成図書に写真を添付すること。
- (現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合)
- ㊱ 現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合
- 現場代理人は現場に常駐し、その運営、取締りを行うこととされているが、以下のいずれかの要件を満たす場合には、工事請負契約書第10条第3項の「工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がない」として取り扱うこととする。ただし、いずれの場合にも連絡が常にとれる体制を確保する必要や、現場保全の義務(現場の巡回等)があるため、現場代理人を設置しておくことは必要である。
- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間。
- (2) 工事請負契約書第20条により工事が一時中止されている期間。
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。
- また、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の現場代理人が、これらの製作を一括して運営、取締りを行うことができるものとする。
- (4) 前3日に掲げる期間のほか、受注者から工事完成の通知があり、完成検査、事務手続、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間。
- ㊲ 発注者への報告
- 前項の要件を満たす場合は、現場代理人の工事現場における常駐は不要とし、他の工事と兼務することを可能とするが、「工事打合簿」等により、工事現場において作業等が行われていない期間を明確にしておくこと。
- (現場代理人の兼任)
43. 現場代理人の兼任を認める工事
- 現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項(請負代金の変更、契約の解除等を除く。)を処理する受注者の代理人であるが、次の(1)から(5)の全てを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。
- なお、専任の主任(監理)技術者と現場代理人を兼務する場合において、専任の技術者配置の特例により他の現場と兼任が認められた工事については、(2)、(4)、(5)の要件を満たすものとし、兼任できる工事は2件までとする。
- (1) 兼任できる工事は3件までとし、それぞれの工事の請負金額が4,500万円未満であること。
- (2) 発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡が取れること。

- (3) 兼任する工事は、概ね1時間以内で移動できる範囲。
- (4) 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。
- (5) 兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1日1回以上担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。ただし、兼任する工事現場が41項に基づき、常駐を要しない場合は41項の規定による。
44. 手続き
- 現場代理人の兼任を行う場合には、「現場代理人の兼任(変更)申請書(第11-1号様式)」を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、「現場代理人等変更通知書」により、発注者に通知すること。
- なお、それぞれの工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。
45. 受注者に対する措置請求
- 安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第12条に基づき、受注者に対して、必要な措置を取るべきことを請求するものとする。
- (監理技術者等の途中交代)
- ㊴ 監理技術者等の途中交代が認められる場合としては、主任技術者又は監理技術者の死亡、疾病、退職等、真にやむを得ない場合の他、下記に該当する場合である。
- (1) 受注者の責によらない理由により工事中止又は工事内容の大幅な変更が発生し、工期が延長された場合
- (2) 橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場から現地へ工事の現場が移行する時点
- (3) ダム、トンネル等大規模な工事で1つの契約工期が多年に及ぶ場合
- ㊵ 上記の場合にあっても、受注者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。
- (監理技術者等の途中交代の試行について)
- ㊶ 本工事は、工程上一定の区切りと認められる時点で、監理技術者又は主任技術者の途中交代を認める試行工事である。
- (1) 工程上一定の区切りと認められる時点とは、品質管理・出来形管理が必要な工事目的物の施工が完了した時点とし、仮設備の撤去、後片付け及び検査等を行う期間は、監理技術者等の途中交代を認めることとする。
- (2) 受注者と発注者が協議し、工事の継続性、安全管理、工程等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。なお、総合評価落札方式の場合は、当該工事の入札契約手続きにおける競争参加資格を満足する者を配置しなければならない。
- (施工体制点検等への協力)
- ㊷ 請負代金額が4,500万円(建築一式工事は9,000万円)以上の工事においては、「鹿児島市施工体制点検要領」に基づく点検を、また請負代金額が4,500万円(建築一式工事は9,000万円)未満の建設工事の下請契約を締結した工事においては、同要領の枠組外における「一括下請負に関する確認」を実施するので、受注者はこれに協力すること。
- (ダンプトラック等による過積載等の防止について)
- ㊸ 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。
- ㊹ 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- ㊺ 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。
- ㊻ さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。
- ㊼ 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」(以下「法」という)の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- ㊽ 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
- ㊾ 50項から55項のことにつき、下請契約における受注者を指導すること。
- (電子納品)
- ㊿ 電子納品
- (1) 本工事は、電子納品試行対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「鹿児島市電子納品運用ガイドライン(案)【建築・設備編】」(以下、ガイドラインという。)に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。
- (2) ガイドラインに基づいて作成した電子成果品は電子媒体(CD-R又はDVD-R)で正本1部、副本1部の計2部提出する。電子化しない成果品については従来どおりの取扱とする。電子納品レベル及び成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定するものとする。
- (架空線の防護措置について)
- ㊽ 架空線の防護措置における防護管設置については、受注者が架空線管理業者と協議するものとし、防護管設置の必要があるとされた場合は、監督員と協議により設計変更の対象とする。
- (公共工事における現場一斉閉所の実施について)
- ㊾ 受注者は、公共工事における現場一斉閉所の実施に協力するものとする。なお、現場閉所の実施への協力は、受注者の判断によるもの(任意)とし、実施の有無等について発注者への報告は必要ないものとする。なお、県ホームページに本取組みに係るチラシを掲載しているので確認のこと。

III. 建設副産物

(○印の付いた「番号」「・」の項目を適用する)

- (共通事項)
- ① 発生材の処理
- (1) 引渡しを要するもの ・有 () ○無
- (2) 廃棄処分するもの ○有 ・無
- (3) 再生処理又は再資源化を図るもの ○有 ・無
- ② 建設副産物の処理における、運搬及びその処理費用は本工事費に含む。
- ③ 建設副産物は、再生処理又は再資源化することを原則とし、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「建設工事公衆災害防止対策要綱」、「建設副産物適正処理推進要綱」及び「鹿児島市建設局における再生資源活用工事実施要領(鹿児島市)」を遵守するとともに、マニフェスト(産業廃棄物管理票)システムにより適正処理を行うこと。また、産業廃棄物の運搬又は処分を委託する場合は、契約書及び、許可証の写しを監督員に提出すること。

星峯西小学校校舎 1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
特記仕様書(1)	NO SCALE	1
鹿児島市建設局建築部設備課		全101

- ④ 受入機関の事業所名等がわかる看板を背景に、建設副産物の処分状況等が確認できる写真（車両に積載された状態）の撮影を行い、工事写真帳へ貼付すること。ただし、処分場内での荷下ろし状況については監督員の指示による。

⑤ 特定建設資材及び建設発生土の処理においては、事前に再生資源利用計画書・再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に綴じて監督員に提出し、承諾を得るとともに、工事現場の見やすいところに掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）して公衆の閲覧に供することとし、あわせてインターネットに公表するよう努めるものとする（ただし、再生資源利用計画書については、土砂のみの工事で500m³未満の場合は現場掲示は不要）。また完成時には実績及び処分状況の記録を完成書類に綴じて提出すること。

⑥ 建設副産物の処理に起因する災害及び苦情については、受注者の責任において処理すること。

⑦ 建設副産物のうち、有効利用できるコンクリート塊、アスファルト塊及び建設発生木材は再資源化するものとし、許可を受けた再資源化施設へ搬出すること。また、管球についても再資源化に努めること。

⑧ 再生処理又は再資源化できない建設副産物は、許可を受けた最終処分場及び中間処理場へ搬出すること。また、焼却施設及び最終処分場に搬入する際に産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

⑨ 産業廃棄物を収集又は運搬する際に、産業廃棄物収集運搬許可業者に委託せずに自己運搬する場合は、運搬車の車体の両側面に5cm以上の文字で「産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨」及び3cm以上の文字で「排出事業者名」を表示するとともに、その運搬車に「産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車であることを証する書面」を備え付けること。
なお、産業廃棄物収集運搬許可業者に委託して収集又は運搬させる場合には「廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則」に基づく表示規定によること。
上記の表示状況について、工事完成図書に写真を添付すること。
(建設発生土)

⑩ 本工事の施工により発生する建設発生土は、次のとおりとする。
・ 監督員が指示する構内の場所に敷きならしとする。
ア 受入れ場所： 鹿児島市
イ 受入れ時間帯： 時 分 から 時 分
・ 仮置き等 右記の場所に仮置きする。（ ）
ただし、工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と協議の上、その指示によること。

(建設副産物の処理分類)				
建設副産物	対象例	具体的処理方法	伝票等	写真その他
1 建設発生土	残土	場内敷きならし許可場へ搬出	※1	※4 ※5 ※6
2 有価物	銅線くず(電線等)、鉄くず、変圧器、絶縁油、蓄電池	再生処理業者へ有価物として売却	※1	※6
3 建設廃棄物(特定建設資材)	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材	再資源化施設へ搬出	※2 ※3	※5 ※6
4 建設廃棄物(上記以外)	金属くず、廃プラスチック、ガラスくず、ゴムくず、木くず、廃油、その他場内で発生した産廃	許可処理業者へ搬出	※2	※6
	蛍光灯管球、水銀灯管球、小型二次電池、イオン化式スポット感知器、六フッ化硫黄ガス、PCB入機器	許可処理業者へ搬出 引取業者へ引渡し 引取業者へ引渡し 事業課へ引渡し	※2 ※1 ※1	※6 ※7 ※7 ※7

- ※1：計量伝票または受領書等の写しを提出する。
- ※2：マニフェスト伝票のE票の写し及び産業廃棄物管理票（マニフェスト）総括表を提出する。
なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されてない場合は、A、B2、D票のうち直近に返送されたものの写しを提出すること。
ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。
電子マニフェストの場合は、受渡確認表の写しを提出すること。
- ※3：E票記載の最終処分場は再生資源化施設であること。
- ※4：敷きならし状況の写真を撮影する。
- ※5：再生資源利用促進計画書（計画、実績）を提出する。
- ※6：処理業者又は再資源化施設への搬入状況や許可内容を示す看板を撮影する。
- ※7：引渡し状況の写真を撮影する。

Ⅳ. 工事仕様	
1. 一般事項	
項 目	事 項
① 適用	(1) 本特記仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、受注者の責任において履行すべきものとする。 (2) すべての設計図書は、相互に補完するものとする。ただし、設計図書間に相違がある場合の優先順位は、次のとおりとし、これにより難しい場合は「疑義に対する協議等」による手続きによる。 ア 設計図書等に関する質疑応答書 イ 特記仕様書 ウ 図面 エ 公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) 令和4年版 及び 公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編) 令和4年版 (改

- ② 遵守事項
- 3 メーカー工場等における立会い検査の実施
- ④ 提出書類

- ⑤ 検査

- ⑥ 特殊な材料・工法

- ⑦ 立会検査を要する施工工程

- ⑧ 工事報告

- ⑨ 工事用電力・水・その他

- ⑩ 仮設

- ⑪ 快適トイレの試行について

- ⑫ 工事写真

- ⑬ 耐震構造

- 修及び修繕に限る）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）オ 公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) 令和4年版（国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修）※ なお、本書では以降、上記の工は「仕様書」、オは「標準図」と略称する。
工事は、電気設備技術基準、内線規程及び小売電気事業者の規程に従い施工する。なお、図面その他が諸規程と相違するときは、監督員の指示による。
(1) 試験方法は「仕様書」の「機材の試験」に準じ、該当する主な機材は、キュービクル式配電盤、直流電源装置、発電装置、複合防災盤、中央監視制御装置等とする。
(2) 該当機材（ ）
施工に先立ち監督員の指示する施工図を作成し、承諾を得てから施工する。また、提出書類については「仕様書」に定めるもののほか、次のものを定められた期限内に作成して提出する。
(着手時)
(1) 設計図二ツ折製本（表紙文字入） A1判 部、A3判 1部（適時）
(2) 主要使用資材報告書ほか監督員の指示するもの（完成時）
(3) 竣工図二ツ折製本（表紙文字入） A3判 2部
(4) 電子媒体
電子納品試行対象工事 C D-R又はD V D-R 2部
上 記 以 外 C D-R 1部
(1) 工事完成後、本市の完成検査に合格することはもちろんのこと、関係官公署等の検査に合格しなければならない。
(2) 立会検査を要する工程に達した場合及び監督員の指定した工程に達した場合は、事前に監督員に連絡し、監督員の検査を受ける。
設計図書に記載されていない特殊な材料により施工する場合は、監督員の承諾を得る。なお、特殊な材料による施工は、当該製品の指定工法による。

コンクリート埋込配管・・・・・配管完了後コンクリート打設前
い ん べ い 配 管・・・・・配管完了後天井張り前
地 中 埋 設 配 管・・・・・配管完了後埋め戻し前
入 線 配 線・・・・・入線配線施工後
機 材・・・・・原則として現場搬入後
機 器 取 付・・・・・取付又は据え付け施工時

- ただし、監督員から指示がある場合はこの限りではない。
「監理業務報告書」により、当月の施工内容及び、打ち合わせ記録書等を翌月の3日までに監督員に報告する。
本工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への諸手続等に要する費用は受注者の負担とする。

- (1) 監督員事務所 ○設けない ・設ける
- (2) 工事用仮設物
設置条件 構内に作ることが ○できる ・できない
ただし、すべて受注者の負担とする。
- (3) 足場・さん橋類
別契約の関連工事受注者が設置したものは、無償で利用できる。
- (1) 本工事は、建設現場における「快適トイレ」設置の試行対象工事である。
- (2) 受注者は積極的に快適トイレの試行に取り組むこと。
- (3) 快適トイレを設置する場合は、「建設現場における「快適トイレ」設置の試行の改定について(令和3年7月26日付け鹿児島市建設局通知)」に基づき行うものとする。
- (4) 「建設現場における「快適トイレ」設置の試行の改定について(令和3年7月26日付け鹿児島市建設局通知)」は鹿児島市ホームページから入手できる。

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「営繕工事写真撮影要領による工事写真撮影ガイドブック 電気設備工事編」（令和5年版）による。
- 上記写真に加え、実績報告用写真として着工前と完成時(出来高時)を監督員へ2部提出(両面印刷)すること。

- 設備機器の固定は、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説」（令和3年度版）により、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものとする。なお、設計用水平地震力、設計用鉛直地震力は下記による。
- (1) 設計用水平地震力
設計用水平地震力は機器の重量に、次に示す設計用水平震度を乗じたものとする。

設 置 場 所	耐 震 安 全 性 の 分 類			
	○ 特定の施設(甲類、乙類)		・ 一般の施設(乙類)	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上 層 階 の 天 井 以 上	2.0 (2.0) <2.0>	1.5 (2.0) <1.5>	1.5 (2.0) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>
1 階天井～上層階の床	1.5 (1.5) <1.5>	1.0 (1.5) <1.0>	1.0 (1.5) <1.0>	0.6 (1.0) <0.6>
1 階の床以下	1.0 (1.0) <1.5>	0.6 (1.0) <1.0>	0.6 (1.0) <1.0>	0.4 (0.6) <0.6>

- (注) () 内の数値は防振支持の機器の場合に適用する。
< > 内の数値は水槽類に適用する。

- 重要機器：○配電盤・自家発電装置・交流無停電電源装置・直流電源装置
○交換機○火災報知受信機・中央監視装置
- 一般機器：上記以外のもの
- 上層階の定義は次による。
6 階建以下の場合は最上階、7～9 階建の場合は上層2 階、10～12 階建の場合は上層3 階、13階以上の場合は上層4 階とする。
- (2) 設計用鉛直地震力
設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力とともに働くものとする。

2. 施工	
項 目	事 項
① 電気工作物の種類	○事業用電気工作物 ・一般用電気工作物
2 電気工事士	契約電力500KW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。 保護継電器等の保護協調検討書（地絡、過電流）を監督員に提出する。 下記の露出配管は塗装を行う。 ・屋外（ ） 屋内（ ） ○一般用照明器具 協議による ○非常用照明器具 4箇所以上
3 保護協調	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは原則としてダイヤモンドカッターによる。
4 金属製電線管の塗装	取外し再使用機器は原則として清掃及び絶縁抵抗測定を行った後、取付ける。ただし、絶縁劣化等により再使用に耐えない場合は、監督員に報告すること。
⑤ 照明器具の照度測定	接地極の材料は下記による。
⑥ はつり	
⑦ 再使用機器	
⑧ 接地極	

接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗	接 地 極
・ 共 同 接 地	E _{A・B}	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上
・ 共 同 接 地	E _{A・B・C}	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上
・ A 種	E _A	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上
・ B 種	E _B	※ 電力会社の指定値による	接地棒(1.5m×14φ)、10本以上
・ C 種	E _C	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上
○ D 種	E _D	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4 本以上
・ 高 圧 遮 断 器	E _{LH}	10Ω以下	銅板(900×900×1.5t)、1 枚以上
・ 雷 保 護 設 備	E _L	10Ω以下	銅板(900×900×1.5t)、1 枚以上
・ 交 換 機 用	E _L	回路数により10～100Ω	接地棒(1.5m×14φ)、4 本以上
・ 通 信 用	E _{AV}	10Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、16本以上
・ 通 信 用	E _{AV}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4 本以上
・ 電話引込口の保安器	E _{LL}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4 本以上
・ 測 定 用	E _{OD}		接地棒(1.5m×14φ)、1 本以上
○ E L C B 用	E _{ELCB}	100Ω以下	接地棒(1.5m×14φ)、4 本以上

- ⑨ 取付高さ
壁付、壁掛形の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として下表によるが、監督員と打ち合わせにより決定する。

名 称	測 点	取 付 高 [mm]
ブラケット（一般）	床上～中心	2,100
” （踊場）	”	2,500
” （鏡上）	鏡上端～中心	150
避難口誘導灯	床上～下端	1,500以上
廊下通路誘導灯	床上～上端	1,000以下
スイッチ	床上～中心	1,300（一般） 1,200（住宅）
” （バリアフリー対応）	”	1,100（一般） 1,000（住宅）
” （自動扉用）	”	1,800
コネクタ、電話用7対1対、直列コネクタ(一般)	”	300
” （和室）	”	150
” （台上）	台上～中心	台上200
コネクタ(車庫)	床下～中心	1,000
引込閉閉器（低圧）	床下～上端	1,500又は壁上端1,900以下
電力量計	床下～中心	1,800～2,200
分電盤、制御盤、実験盤	”	1,500又は壁上端1,900以下
開閉器箱	”	1,500又は壁上端1,900以下
接地用端子箱	地上、床下～中心	500
避雷接地用端子箱	床下～下端	800
室内端子盤（廊下・室内）	床下～下端	500
中間端子盤（E P S ・電気室）	床下～中心	1,500又は壁上端1,900以下
観時計	”	1,800
時計計・スピーカ	”	2,300
アタッチネータ	”	1,300
インターホン	”	1,300
同上子機（バリアフリー対応）	”	1,100
呼出ボタン（ ” ）	”	和式700、洋式900、優先先所300及び1,100
復帰ボタン（ ” ）	”	1,300
廊下表示灯（ ” ）	”	2,000
テレビ機器収納箱	床下～中心	1,500
火報受信機（複合盤）	床下～操作部	800～1,500
副受信機	床下～中心	1,500
自動火報機器収納箱	”	800～1,500
発信機	”	800～1,500
警報ベル	”	2,300
表示灯	”	1,800
運動制御器（自動閉鎖）	”	1,500
ガス漏れ検知器（L Pガス）	”	300
” （都市ガス）	天井面～中心	(天井面) -200

- ⑩ キャビネット
(1) 鹿児島の特気気象条件（高温、多湿、降灰、塩害、台風、高潮等）を考慮して、これに耐え得る製品とする。
- (2) キャビネットには内外面とも焼き付け塗装を施す。なお、塗装色は監督員の指示による。
- (3) ドアの開いた状態で、ガータースペースが見えにくく、充電部が露出しない構造のものとする。
- (4) 屋外用キャビネットの蝶番装置は全てステンレス製とする。
- (5) 原則として、ドア裏面に結線図を収容する金属製図面ホルダー（A4 サイズ）を設ける。

⑪ 電線・電線管	(1) 分電盤、制御盤及び端子盤等の二次側以降の配線経路は、電線太さ電線本数及び管径などは監督員の承諾を受けて変更しても差し支えない。 (2) 屋外露出配管の支持等に使用する金物は、全てステンレス製か溶融亜鉛めっき仕上げのものとする。 (3) 導入線は太さ1.2mm以上の樹脂被覆鉄線とする。 (4) 床、梁その他の配管用スリーブ穴は、配管完了後完全に埋め戻す。 (5) ケーブルの末端は、原則として、専用の末端処理材を用いて確実に処理する。E E Fケーブルの末端処理はE E F用の2又管、3又管を使用し、ビニールテープで固定する。ただし、ケーブルストリッパーを使用する場合に限り、原則としてE E F用のケーブルファスナーキャップの使用とテープ押え巻きは不要とする。 屋外での電線の接続は、シースと同等以上の絶縁性能を有するテープを用いる。 (6) 将来用の予備配管がある場合は、将来の入線工事にも配慮して、整線を行うこと。 (7) 電線の色別は、監督員の指示による。
⑫ ボックス類	(1) 塗装は、「10 キャビネット」に準ずる。但し、裏ボックスとして壁等に埋め込んで使用するものは、錆止め塗装までよい。 (2) 各種位置ボックス、プルボックスおよびジョイントボックスの内面には必ず入線前に絶縁塗装を施す。 プルボックスには刻印を施したアクリルプレート、カバープレートには刻印にて用途を表示する。
⑬ 位置ボックス・ジョイントボックス	(1) 蓋 ア ブロックマンホール蓋・ハンドホール蓋は、原則として、製造者の標準とする。 イ 用途表示については監督員の指示による。
⑭ ブロックマンホール・ハンドホール	ウ 蓋及び把手並びに受枠はコールドタール焼付け塗装とする。また防水パッキンは枠に接着剤（ボンド等）で接着する。
⑮ 地中電線管路	(2) 防水及び水抜き等 ア ブロックマンホール・ハンドホールは、原則として、所定の貫通予定箇所以外の貫通は認めない。 イ ブロックマンホール・ハンドホールの電線管挿入箇所は、防水処理剤を用いて完全な防水処置をする。
⑯ ケーブル埋設標識シート	ウ 水抜きは、監督員の指示により設ける。 (3) 取付金物 原則として、ブロックマンホール・ハンドホール内の金具類は、溶融亜鉛めっき製とし、ボルト・ナット類はステンレス製又は溶融亜鉛めっき製とする。 埋設管の埋設深さは原則として土被り0.6m以上（舗装がある場合は、舗装下面から）とする。 地中配線には、標識シートを2倍長以上重ねせて管頂と地表面（舗装のある場合は舗装下面）のほぼ中間に設け、おおむね2mの間隔で用途又は電圧種別を表示する。 標識シートの色は、黄色又はオレンジとする。
⑰ 配線器具	(1) コンセントのうち次のものは、プレートに電圧等の刻印表示を行う。 ア 単相200V イ 三相200V ウ 一般電源用以外（発電機回路、UPS回路等）
⑱ 電極棒の長さ	(2) 器具は全て真鍮ビス又はステンレスビスでボックスに取り付ける。 監督員の指示による。
Ⅴ. その他	
(○印の付いた「番号」の項目を適用する)	
項 目	事 項
1 保全計画書	中長期保全計画書を提出すること。（参考となる様式は支給）
2 ヤンバルトサカヤサデのまん延防止対策	ヤンバルトサカヤサデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の搬出入に当たっては、次の各号を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤサデの棲息が確認された場合は、まん延防止対策を講ずる必要があるため、棲息状況等の調査を行い、監督員に報告すること。 (1) 土・樹木等の措置 ア 発生地区からの搬出を極力抑えることを原則とする。 イ 廃棄樹木等については、一般廃棄物、産業廃棄物が取扱い可能な焼却施設で焼却処理する。 一般廃棄物：市町村の所管する焼却施設、業の許可を有している民間焼却施設 産業廃棄物：業の許可を有している民間焼却施設 (2) 工事区域周辺部の措置 周辺部への拡散を防止するため、周辺部に薬剤散布等の措置を行う。 (3) やむを得ず、土・樹木等を発生地区から搬出する場合の措置 ア 薬剤処理・薫蒸処理後、搬出する。 イ 薬剤処理の困難な農作物等の搬出の場合は、付着土壌の除去、目視除去後、搬出する。 (4) 発生地区に搬入した建設機械や農・林業工作機械の措置 付着土壌の除去並びに薬剤処理後、搬出する。 (5) 未発生地区での措置 発生地区からの土・樹木等の搬入や農・林業工作機械の移動等があった場合は、上記(3)(4)の措置が講じられているかを確認する。
鹿児島市建設局建築部設備課	
星城西小学校校舎1号棟長寿命文化改良ほか電気設備工事	
特記仕様書（2）	
鹿児島市建設局建築部設備課	
NO SCALE	
2	
／全101	

石綿含有保温材等及び石綿含有成形板等除去特記事項

I. 共通事項

○印の付いた「番号」「・」の項目を適用する

① 石綿含有対象建材

本工事に係る石綿含有建材は次のとおりとする。
但し、事前調査を行い、新たに石綿含有が確認された場合や含有が疑われる場合は、速やかに監督員に報告を行い適切に処理すること。
石綿含有建材の有無
・ 有 ○ 無 ・ その他 ()
石綿含有建材の種別
・ 石綿含有保温材等 ・ 石綿含有成形板等 ・ 石綿含有仕上塗材

石綿含有建材	使用箇所

② 関係法令の遵守

大気汚染防止法、労働安全衛生法、石綿障害予防規則、労働安全衛生規則、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令を遵守すること。
また国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の次の図書についても遵守すること。
(1) 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）
(2) 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）
(3) 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
(4) 建築物解体工事共通仕様書・同解説

③ 事前調査

施工に先立ち改修、解体等の対象建材について石綿等使用の状況を監督員に確認した上で事前調査を行うこと。なお、建築物及び令和8年1月以降に着工する工物に係る事前調査は、適切に当該調査を実施するために必要な知識を有する者として厚生労働大臣及び環境大臣が定める者が行うこと。
また、法令に基づき速やかにその結果を鹿児島市環境保全課及び労働基準監督署に報告すること。報告は、原則として石綿事前調査報告システムから電子申請で行うこと。
さらに、監督員に書面で別途説明すること。
建築物の構造上、解体等工事に着手する前に目視することができない箇所にあつては、解体等工事に着手した後に目視が可能となった時点で調査を行い、再度報告及び説明を行うこと。
(1) 事前調査の結果に基づき、施工計画書(作業管理組織図、作業方法、揭示方法、産業廃棄物処理方法)を作成して監督員に提出すること。
(2) 施工計画にあたり、令和3年3月厚生労働省及び環境省作成「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」及び令和3年3月環境省作成「石綿含有廃棄物等処理マニュアル(第3版)」を参考とすること。
(3) 作業従事者及び施設利用者等の安全に配慮するとともに、施設利用者等の活動に支障が生じないように留意すること。
(4) 使用器具・機械類等は、石綿含有建材の撤去等に必要で適切な工具・機器類等であること。

⑤ 揭示

(1) 大気汚染防止法、石綿障害予防規則に定められた事項を揭示板により公衆及び作業員の見やすい箇所に掲示すること。
(2) 必要に応じて周辺住民等へ掲示等で周知すること。

6. 作業者

(1) 石綿障害予防規則に定める「石綿作業主任者」が作業管理者となり、その作業管理者の指示に従って作業すること。
(2) 作業者は、就業時に石綿障害予防規則に基づく特別の教育を受けた者とする。

7. 保管

(1) 現場に保管する場合は、一定の保管場所を定め、ほかの建設副産物等と分別して保管し、シート等で覆うなど、飛散防止措置を講ずること。
(2) 保管場所には、廃石綿等の保管場所であることの表示を行うこと。

8. 運搬

(1) 石綿含有建材の廃材を高所から移動する場合は、揚重機を使用して、高所より投下しないこと。
(2) 石綿含有建材の廃材の集積、積み込みに当たっては、廃棄物の積み替え移動回数を最小限にすること。
(3) 石綿含有建材の廃材の運搬車及び運搬容器は、当該建材等が飛散及び流出するおそれのないものとする。
(4) 運搬車両の荷台に覆いをかけるなど、飛散防止措置を講ずること。

9. 後片付け

(1) シート等により区画、隔離した場合において、作業に使用した工具、足場等は付着した石綿を除去した後、作業場外へ持ち出すこと。
また、作業衣及び呼吸用保護具も、廃棄のために袋に入れた場合以外は、付着した石綿を除去した後、作業場外へ持ち出すこと。
(2) 区画、隔離養生に用いたシート等を再使用する際は、区画、養生を片付ける前に高性能真空掃除機等により付着した粉じんを除去すること。
(3) 区画、隔離等に用いたシート等を処分する際は、石綿繊維等粉じん付着面を内側に折りたたんだ後に密封処理を行い、石綿含有建材同様の処理を行うこと。

10. 作業の結果の報告

除去作業が完了したときは、その結果を遅滞なく監督員へ書面で報告すること。

Ⅱ. 石綿含有保温材等の撤去等

○印の付いた「番号」「・」の項目を適用する

1. 関係機関 協議・届出

法令等に基づき、撤去工事に必要な関係機関との協議及び届出を速やかに行うこと。
(労働基準監督署、鹿児島市環境保全課等)

2. 撤去作業

・ 石綿含有成形保温材付き配管の撤去
成形保温材付き配管の撤去は、原則として切断による方法とする。
(1) 撤去方法
① 配管の切断に先立ち、飛散防止措置として成形保温材に飛散抑制剤の塗布を施すとともに、成形保温材前後の保温材を撤去する。
② ビニールシート等で成形保温材を包み、配管表面でテープ止めとし、密閉する。
③ 配管の切断は、密閉部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。
④ 撤去後は、高性能真空掃除機(HEPAフィルター付き)にて清掃すること。
⑤ 作業にあたっては呼吸用保護具(使い捨て式防塵マスク不可)、保護メガネ、手袋、専用の作業衣を着用すること。
(2) 処分方法
①撤去した成形保温材付き配管は、プラスチック袋等で二重に梱包し密封した上で、特別管理産業廃棄物であることを表示し、構外搬出処理とする。
② マニフェスト票の備考欄に「廃石綿」であることを明示し、適正に処分すること。

Ⅲ. 石綿含有成形板等の撤去等

○印の付いた「番号」「・」の項目を適用する

1. 撤去作業

・ 石綿含有天井材の撤去
天井材の撤去は、原則として原形のまま取り外すこと。ただし、原形のまま取り外すことが技術上著しく困難で、切断を伴う撤去等を行う場合は、十分な飛散防止措置を講ずること。

(1) 撤去方法
・ 切断等によらない撤去
① 対象の石綿含有成形板は、撤去部を湿潤な状態とした後「手ばらし」により、破壊や粉砕しないように処理すること。
② 撤去後は、高性能真空掃除機(HEPAフィルター付き)にて清掃すること。
③ 作業にあたっては呼吸用保護具(使い捨て式防塵マスク不可)、保護メガネ、手袋、専用の作業衣を着用すること。
④ 撤去等を行うにあたり建材の大きな割れや破損による石綿繊維の飛散が想定される場合は、監督員と協議の上、必要に応じて湿潤化や隔離養生、局所集じん機の使用等の措置を講ずること。

・ 切断等による撤去等
① 対象の石綿含有成形板は、撤去部を湿潤な状態とした後、切断等の処置を行うこと。また、切断等の範囲が最小限となるように施工すること。
② 作業箇所は、施工区画として側面4面を養生シート等で覆い、飛散防止に努めること。但し、穿孔を行う際は、十分な集じん機能を有する局所集じん装置を使用し、飛散防止とすること。
③ 残った切断部断面には、切断箇所から石綿が飛散することのないよう、飛散防止措置を講ずること。
④ 撤去後は、高性能真空掃除機(HEPAフィルター付き)にて清掃すること。
⑤ 作業にあたっては呼吸用保護具(使い捨て式防塵マスク不可)、保護メガネ、手袋、専用の作業衣を着用すること。

・ 石綿含有けい酸カルシウム板第1種の切断等による撤去
① 対象の石綿含有成形板は、撤去部を湿潤化した後、切断等の処置を行うこと。また、切断等の範囲が最小限となるように施工すること。
② 作業箇所は、施工区画として側面4面及び床面を養生シート等で覆い、適切に隔離を行うこと。
③ 残った切断部断面には、切断箇所から石綿が飛散することのないよう、飛散防止措置を講ずること。
④ 撤去後は、高性能真空掃除機(HEPAフィルター付き)にて清掃すること。
⑤ 作業にあたっては呼吸用保護具(電動ファン付き)、保護メガネ、手袋、保護衣、シューズカバーを着用すること。

(2) 処分方法
① 撤去した成形板は、切断や破砕は行わず、撤去した原形のまま運搬、廃棄を行うこと。
② マニフェスト票の備考欄に「石綿含有成形板」であることを明示し、適正に処分すること。

Ⅳ. 石綿含有仕上塗材の撤去等

○印の付いた「番号」「・」の項目を適用する

1. 撤去作業

・ 石綿含有仕上塗材の撤去
石綿含有仕上塗材の撤去は、原則として飛散防止のために十分な集塵機能を有する電動工具を用いる方法とする。
(1) 撤去方法
・ 穿孔
① 十分な集塵機能を有する電動工具を適切に使用し穿孔すること。
② 撤去後は、高性能真空掃除機(HEPAフィルター付き)にて清掃すること。
③ 作業にあたっては呼吸用保護具(使い捨て式防塵マスク不可)、保護メガネ、手袋、専用の作業衣を着用すること。
・ コア抜き(ダイヤモンドカッターによる)
①コア抜き作業により影響を受ける石綿含有仕上塗材を撤去する。十分な集塵機能を有する電動工具を適切に使用しコア抜きすること。
② 撤去後は、高性能真空掃除機(HEPAフィルター付き)にて清掃すること。
③ 作業にあたっては呼吸用保護具(使い捨て式防塵マスク不可)、保護メガネ、手袋、専用の作業衣を着用すること。
(2) 処分方法
①回収した仕上塗材は、プラスチック袋等で二重に梱包し密封した上で運搬、廃棄を行うこと。
② マニフェスト票の備考欄に「石綿含有仕上塗材」であることを明示し、適正に処分すること。

外壁面等コア抜き要領

コア抜き

石綿含有仕上塗材を集塵機能付き電動工具により撤去する。

穿孔機セット用アンカー

石綿含有仕上塗材撤去範囲

石綿含有ダクトパッキンの撤去

ダクトの撤去は、原則として切断による方法とする。
(1) 撤去方法
① ダクト切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に飛散抑制剤の塗布又はビニールテープ貼り等を施す。
② ダクト切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。
③ ダクト片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。
④ 撤去後は、高性能真空掃除機(HEPAフィルター付き)にて清掃すること。
⑤ 作業にあたっては呼吸用保護具(使い捨て式防塵マスク不可)、保護メガネ、手袋、専用の作業衣を着用すること。
(2) 処分方法
① 撤去したフランジ付ダクトは、さらなる切断や破砕は行わず、撤去した原形のまま運搬、廃棄を行うこと。
② マニフェスト票の備考欄に「石綿含有成形品」であることを明示し、適正に処分すること。

石綿含有ダクトパッキンの撤去(たわみ継手・ダンパー部)

たわみ継手・ダンパーの撤去は、原則として切断による方法とする。
(1) 撤去方法
① ダクト及び機器の切断に先立ち、飛散防止措置としてダクトフランジ外周部分に飛散抑制剤の塗布又はビニールテープ貼り等を施す。
② ダクト切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。
③ ダクト及び機器の片側の切断終了後、フランジ内周部分に外周同様に飛散防止措置を施し、もう片側の切断を行う。
④ 撤去後は、高性能真空掃除機(HEPAフィルター付き)にて清掃すること。
⑤ 作業にあたっては呼吸用保護具(使い捨て式防塵マスク不可)、保護メガネ、手袋、専用の作業衣を着用すること。
(2) 処分方法
① 撤去したフランジ付たわみ継手は、さらなる切断や破砕は行わず、撤去した原形のまま運搬、廃棄を行うこと。
② マニフェスト票の備考欄に「石綿含有成形品」であることを明示し、適正に処分すること。

石綿含有配管フランジ用パッキンの撤去

配管のフランジ部の撤去は、原則として切断による方法とする。
(1) 撤去方法
① 配管の切断は、フランジ部分の両側約100mmの箇所において慎重に行う。
② 撤去後は、高性能真空掃除機(HEPAフィルター付き)にて清掃すること。
③ 作業にあたっては呼吸用保護具(使い捨て式防塵マスク不可)、保護メガネ、手袋、専用の作業衣を着用すること。
(2) 処分方法
① 撤去したフランジ付配管は、さらなる切断や破砕は行わず、撤去した原形のまま運搬、廃棄を行うこと。
② マニフェスト票の備考欄に「石綿含有成形品」であることを明示し、適正に処分すること。

石綿含有保温材等及び石綿含有成形板等除去特記事項

鹿児島市建設局建築部設備課

87-4
令和7年度版改訂（改訂1）

星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

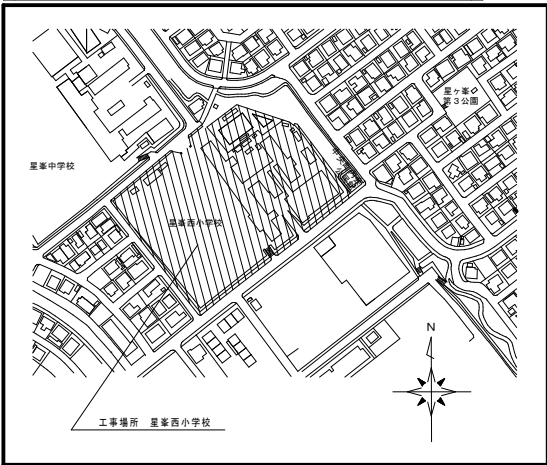
石綿含有保温材等及び石綿含有成形板等除去特記事項

NO SCALE

3 / 全101

付近見取図	NO SCALE
-------	----------

--	--

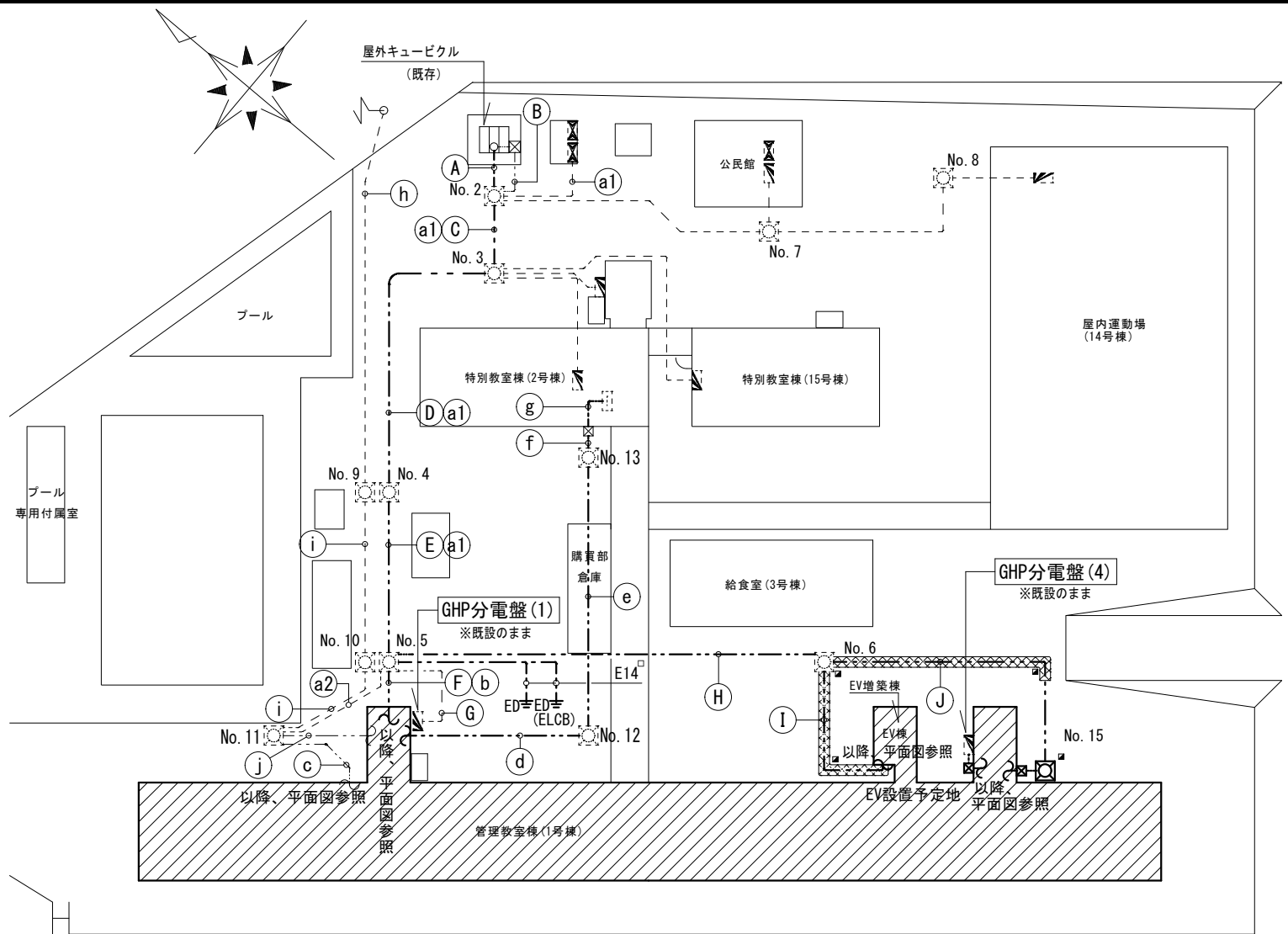


ブロックマンホール仕様

記 号	規 格	蓋仕様	ハンガｰボｰスト	ケーﾌﾞﾙハンガｰ	支持碍子	備 考
			L=600	120x210x6t	R-50	
 No. 2	900x900x900H	600Φ重耐荷重	－	－	－	既設
 No. 3	900x900x900H	600Φ重耐荷重	－	－	－	既設
 No. 4	900x900x900H	600Φ重耐荷重	－	－	－	既設
 No. 5	900x900x900H	600Φ重耐荷重	－	－	－	既設
 No. 6	900x900x900H	600Φ重耐荷重	－	－	－	既設
 No. 11	900x900x900H	600Φ重耐荷重	－	－	－	既設
 No. 12	900x900x900H	600Φ重耐荷重	－	－	－	既設
 No. 15	900x900x900H	600Φ重耐荷重	4	4	4	新設







工事注記事項

- | | |
|-----|--|
| 1. | 本工事は施工前に監督員・その他工事関係者と十分な打合わせを行い、監督員の承諾を得た後施工すること。 |
| 2. | 工事現場において、周辺住民への安全対策等は受注者が十分な誠意をもって行い事故防止に万全を期すこと。 |
| 3. | 万一既設物に損傷を与えた場合は、速やかに監督員に報告し、受注者の負担において原形復旧すること。 |
| 4. | 配管の支持金物（ボルト・ナット類）はステンレス製もしくは溶融メッキ仕上のものとする。 |
| 5. | 停電作業については、事前に監督員、学校及び電気主任技術者と協議し、学校の業務に支障をきたすことがないようにすること。万一、施設運営等に支障をきたす恐れのある場合は仮設で対処し、その工事は本工事の施工範囲とする。 |
| 6. | 設備図面に準拠し既設部分及び他設備と確実に連動するように施工する事。 |
| 7. | 天井内、造作壁内の隠蔽部分に敷設する配管配線は他設備との離隔に注意し整然と支持を行う事。又、露出、隠蔽を問わず配管配線の支持点間隔は共通仕様書、電気設備工事監理指針等を参考に施工する事。 |
| 8. | 消防法による着工届、設置届は請負者が遅滞なく行い、その写しを監督員に提出すること。 |
| 9. | 火災報知器の取付は、動作確認灯の点灯が容易に確認できる方向（各室の入り口側）とし、施工図に反映すること。
既設コンクリート躯体に開口を要する場合は、事前に鉄筋探査等を行い、 |
| 10. | 鉄筋の切断防止に努めること。また、梁部のコア抜きについては、厳禁とする。 |
| 11. | 高所作業においては、墜落抑止用器具を使用するなど、安全に十分留意して施工すること。 |
| 12. | 機器等の調達遅延を含め、受注者の責めによらない事由により、工程に影響が生じる場合には、工事の一時中止や工期延長について発注者と協議すること。また、工事を全面的に一時中止している期間は、管理技術者等の専任を要しない期間とする。 |
| 13. | その他不要となる配管・配線は撤去すること。 |



配置図(改修後) S=1:600

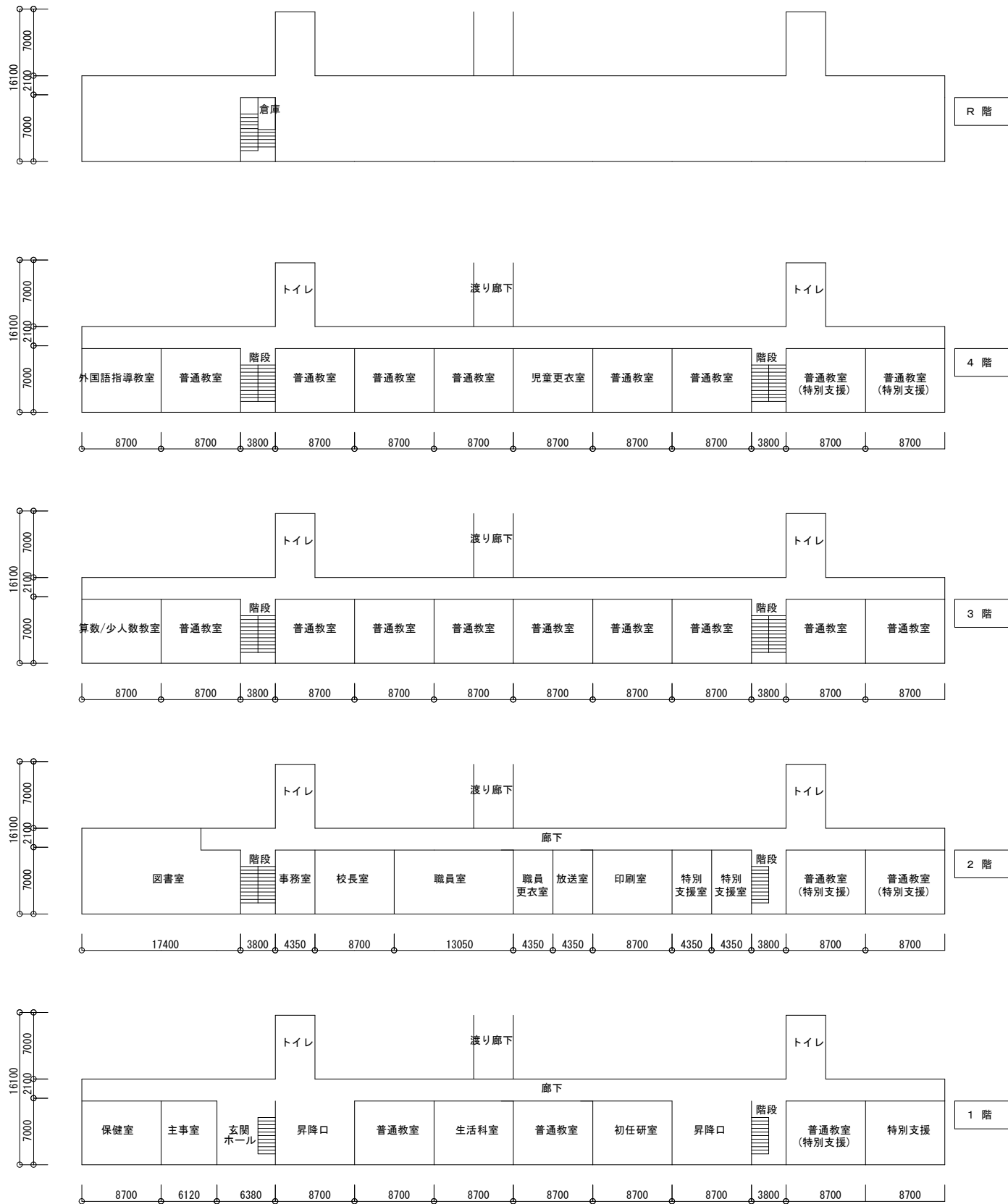
凡例表

記号	名称	仕様	備考
	ハンドホール	ブロックマンホール仕様参照	ハンドホール内水抜き共
	プルボックス	SUS WP製 600x600x400	
	プルボックス		既設のまま
	アスファルト掘削・埋戻し		
	埋設標柱	キャッツアイ	
	地中埋設配管配線		

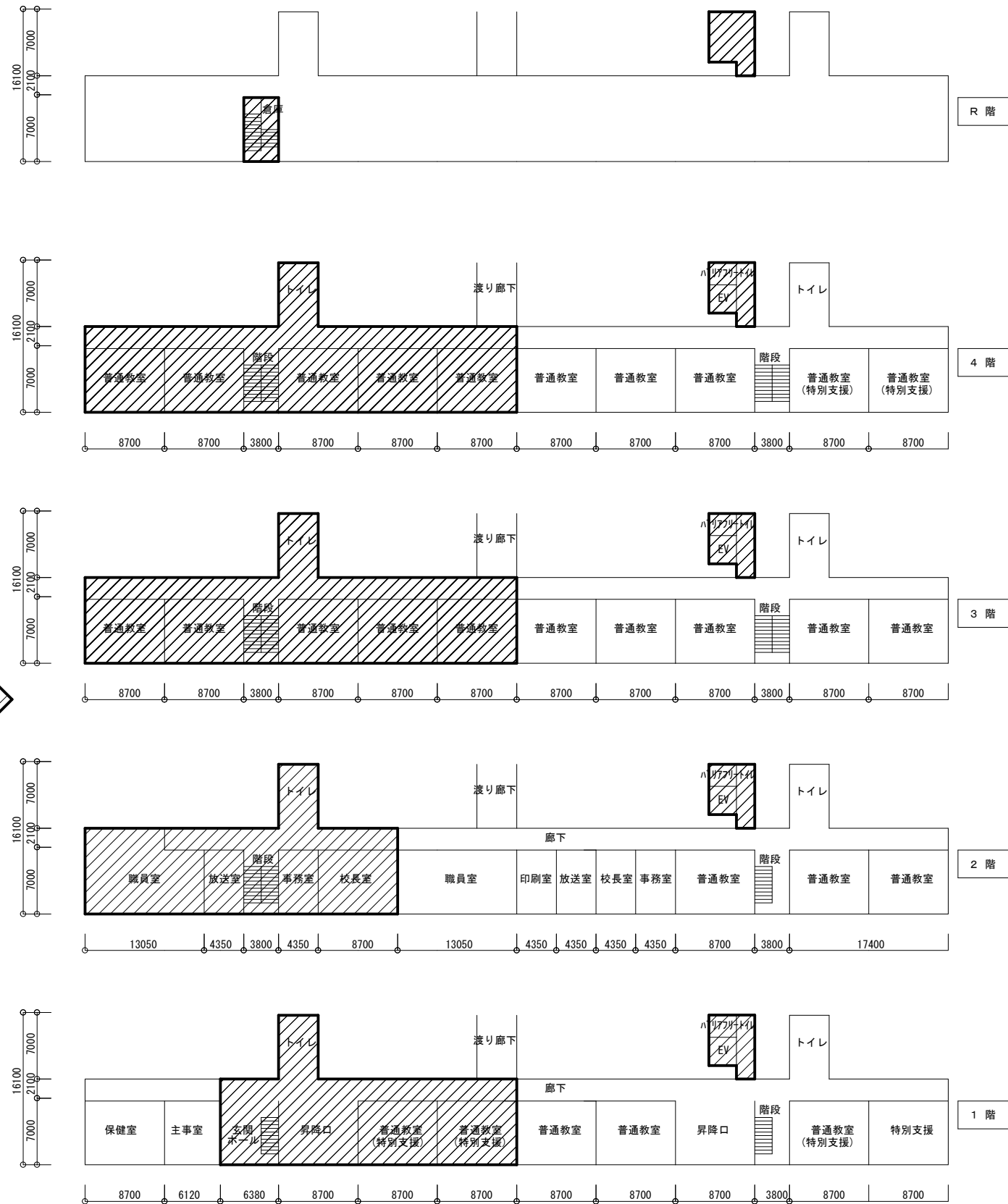
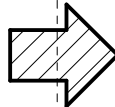
配線・配管表(改修後)

記 号	配 線	配 管	用途・行き先		備 考	記 号	配 線	配 管	用途・行き先		備 考	記 号	配 線	配 管	用途・行き先		備 考							
Ⓐ	EM-CET100 [□]	(既設70)	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1AL)	配線のみ新設	Ⓔ	EM-CET100 [□]	(既設FEP80)	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1AL)	配線のみ新設	Ⓕ	EM-AE1. 2-10P×2	(既設FEP80) ピット内 FEP80	一般放送	校舎1号棟(1T-1)～ 特別教室2号棟(TC-1-1)	HH12内で既設配線と レジン接続							
	EM-CET150 [□]	(既設70)	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1BL)	〃		EM-CET150 [□]	(既設FEP80)	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1BL)	〃		EM-AE1. 2-5P		一般放送	校舎1号棟(1T-1)～ 特別教室2号棟(TC-1-1)	〃							
	CV22 [□] -3C	(既設54)	電灯	キュービクル ～ 特別教室棟(1CL)	既設のまま		EM-CE38 [□] -2C E5. 5 [□]	(既設FEP80)	空調	キュービクル ～ GHP分電盤(3)	既設のまま		EM-AE1. 2-5P		一般放送	校舎1号棟(1T-1)～ 屋内運動場14号棟(TE-1)	〃							
	CV60 [□] -3C	(既設70)	電灯	キュービクル ～ 屋内運動場(1FL)	〃		CV38 [□] -3C	(既設FEP80)	電灯	キュービクル ～ 給食室(L-5)	〃		EM-HP1. 2-10P	(既設FEP80) ピット内 FEP80	一般放送 (旧非常放送)	校舎1号棟(1T-1)～ 特別教室2号棟(TC-1-1)	〃							
	CV38 [□] -3C	(既設70)	電灯	キュービクル ～ 給食室(L-5)	〃		CV60 [□] -3C	(既設FEP50)	動力	キュービクル ～ 給食室(P-3)	〃		EM-HP1. 2-5P		一般放送 (旧非常放送)	校舎1号棟(1T-1)～ 特別教室15号棟(TD-1)	〃							
	CV38 [□] -3C	(既設54)	電灯	キュービクル ～ 特別教室棟(1GL)	〃		Ⓕ	EM-CET22 [□]	(既設FEP80)	動力	キュービクル ～ EV制御盤		配線のみ新設		EM-HP1. 2-5P	一般放送 (旧非常放送)	校舎1号棟(1T-1)～ 屋内運動場14号棟(TE-1)	〃						
	CVT14 [□] E14 [□]	(既設54)	電灯	キュービクル ～ 公民館	〃			EM-CE5. 5 [□] -3C	(既設FEP50)	動力	キュービクル ～ 防火シャッター		〃	EM-HP1. 2-15P	(既設FEP80) ピット内 FEP80	火報	校舎1号棟(1T-1)～ 特別教室2号棟(TC-1-2)	〃						
	CV60 [□] -3C	(既設70)	動力	キュービクル ～ 給食室(P-3)	〃									EM-HP1. 2-10P		火報	校舎1号棟(1T-1)～ 屋内運動場14号棟(TD-1)	〃						
	CV22 [□] -3C	(既設70)	動力	キュービクル ～ プールの過機	〃			EM-CET100 [□] , E14 [□] ×2	FEP80	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1AL)		新設, 異種管接続2箇所 既設G54取り外し、配管取付	EM-HP1. 2-10P		火報	校舎1号棟(1T-1)～ 屋内運動場14号棟(総合盤)	〃						
	CV8 [□] -3C	(既設70)	動力	キュービクル ～ 揚水ポンプ	〃			EM-CE5. 5 [□] -3C	FEP30	動力	キュービクル ～ 防火シャッター		新設, 異種管接続2箇所 既設G28取り外し、配管取付	EM-HP1. 2-5P	(既設FEP80) ピット内 FEP80	火報	校舎1号棟(1T-1)～ 給食室3号棟(総合盤)	〃						
	FP14 [□] -3C		動力	キュービクル ～ 消火ポンプ	〃		Ⓖ							EM-HP1. 2-15P		防火戸	校舎1号棟(1T-1)～ 特別教室2号棟(TC-1-2)	〃						
	EM-CET22 [□]	(既設54)	動力	キュービクル ～ EV制御盤	配線のみ新設			EM-CE38 [□] -2C E5. 5 [□]	(既設FEP80)	空調	キュービクル ～ GHP分電盤(3)		既設のまま	屋外用UTP CAT6A-4P	(既設FEP80) ピット内 FEP80	LAN	教室棟(1T-1) ～ 特別教室2号棟(TC-1-1)	配線のみ新設						
	EM-CE5. 5 [□] -3C	(既設54)	動力	キュービクル ～ 防火シャッター	〃									母	(既設50)×2	予備	マンホール(No. 11～No. 12)							
	Ⓑ	EM-CE38 [□] -2C E5. 5 [□]	(既設FEP40)	空調	キュービクル ～ GHP分電盤(3)		既設のまま	Ⓕ	EM-CET150 [□] , E14 [□] ×2	(既設FEP80)	電灯		キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1BL)	配線のみ新設	Ⓖ	母	(既設80)×3	予備	マンホール(No. 11～No. 12)					
						EM-CET22 [□]	(既設FEP50)		動力	キュービクル ～ EV制御盤	〃													
Ⓒ	EM-CET100 [□]	(既設FEP80)	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1AL)	配線のみ新設	EM-CE38 [□] -2C E5. 5 [□]	(既設FEP50)	空調	GHP分電盤(3) ～ GHP分電盤(4)	既設のまま	Ⓖ	Ⓖ	Ⓖ	Ⓖ		Ⓖ	Ⓖ	Ⓖ						
	EM-CET150 [□]	(既設FEP80)	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1BL)	〃	CV38 [□] -3C	(既設FEP50)	電灯	キュービクル ～ 給食室(L-5)	〃														
	EM-CE38 [□] -2C E5. 5 [□]	(既設FEP80)	空調	キュービクル ～ GHP分電盤(3)	既設のまま	CV60 [□] -3C	(既設FEP80)	動力	キュービクル ～ 給食室(P-3)	〃														
	CV22 [□] -3C	(既設FEP50)	電灯	キュービクル ～ 特別教室棟(1CL)	〃	Ⓖ													Ⓖ	屋外用UTP CAT6A-4P	(既設80)	LAN	教室棟(1T-1) ～ 特別教室棟(TC-1-1)	配線のみ新設
	CV38 [□] -3C	(既設FEP50)	電灯	キュービクル ～ 特別教室棟(1GL)	〃		EM-CET22 [□]	FEP50	動力	キュービクル ～ EV制御盤					新設									
	CV38 [□] -3C	(既設FEP80)	電灯	キュービクル ～ 給食室(L-5)	〃							Ⓕ	屋外用UTP CAT6A-4P	(既設FEP40) (既設ZnGP36)	LAN	教室棟(1T-1) ～ 特別教室棟(TC-1-1)	配線のみ新設							
	CV38 [□] -3C	(既設FEP50)	電灯	キュービクル ～ 特別教室棟(1GL)	〃		EM-CET150 [□] , E14 [□] ×2	ZnGP82 FEP80	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1BL)	新設	Ⓖ	Ⓕ	屋外用UTP CAT6A-4P	天井内	LAN	教室棟(1T-1) ～ 特別教室棟(TC-1-1)	配線のみ新設						
	CV22 [□] -3C	(既設FEP50)	動力	キュービクル ～ プールの過機	〃		母	ZnGP82 FEP80	予備		〃													
	CV60 [□] -3C	(既設FEP50)	動力	キュービクル ～ 給食室(P-3)	〃	Ⓖ																		
	EM-CET22 [□]	(既設FEP80)	動力	キュービクル ～ EV制御盤	配線のみ新設		Ⓕ	HOP1. 2-3P	(既設FEP50)	起動リレー	ポンプ室 ～ 複合防災盤		既設のまま	Ⓖ	母	(既設36)								
	EM-CE5. 5 [□] -3C	(既設FEP50)	動力	キュービクル ～ 防火シャッター	〃			CVV2 [□] -2C		減水警報	ポンプ室 ～ 複合防災盤		〃											
								CVV2 [□] -5C	(既設FEP50)	電極	ポンプ室 ～ LF-5P		〃	Ⓖ	Ⓕ		(FEP80)							
							CVV2 [□] -6C	満減水 警報		ポンプ室 ～ 複合防災盤	〃													
Ⓓ	EM-CET100 [□]	(既設FEP80)	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1AL)	配線のみ新設	Ⓖ	Ⓕ	CVV2 [□] -5C	(既設FEP50)	電極	ポンプ室 ～ LF-5P	既設のまま	Ⓖ	Ⓖ	Ⓖ	Ⓖ	Ⓖ	Ⓖ						
	EM-CET150 [□]	(既設FEP80)	電灯	キュービクル～教室棟 電灯分電盤(1BL)	〃														Ⓖ	母	(既設FEP70)			
	EM-CE38 [□] -2C E5. 5 [□]	(既設FEP80)	空調	キュービクル ～ GHP分電盤(3)	既設のまま																			
	CV38 [□] -3C	(既設FEP50)	電灯	キュービクル ～ 給食室(L-5)	〃																			
	CV22 [□] -3C	(既設FEP50)	動力	キュービクル ～ プールの過機	〃	Ⓖ	Ⓕ	EM-HP1. 2-3P	FEP50	起動リレー	ポンプ室 ～ 複合防災盤	HH5内で既設配線とレジン接続 異種管接続2箇所												
	CV60 [□] -3C	(既設FEP50)	動力	キュービクル ～ 給食室(P-3)	〃			EM-CEE2 [□] -2C	既設G54取り外し 配管取付	減水警報	ポンプ室 ～ 複合防災盤	〃												
	EM-CET22 [□]	(既設FEP80)	動力	キュービクル ～ EV制御盤	配線のみ新設			EM-CEE2 [□] -6C		満減水 警報	ポンプ室 ～ 複合防災盤	〃												
	EM-CE5. 5 [□] -3C	(既設FEP50)	動力	キュービクル ～ 防火シャッター	〃																			
						Ⓖ	Ⓕ	CVV2 [□] -5C	(既設42)	電極	ポンプ室 ～ LF-5P	既設のまま								(有) アイケン 設備設計		星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工		

※太枠部更新。配管()内は既設配管再使用。
※F・b・d部ピット内配管更新。

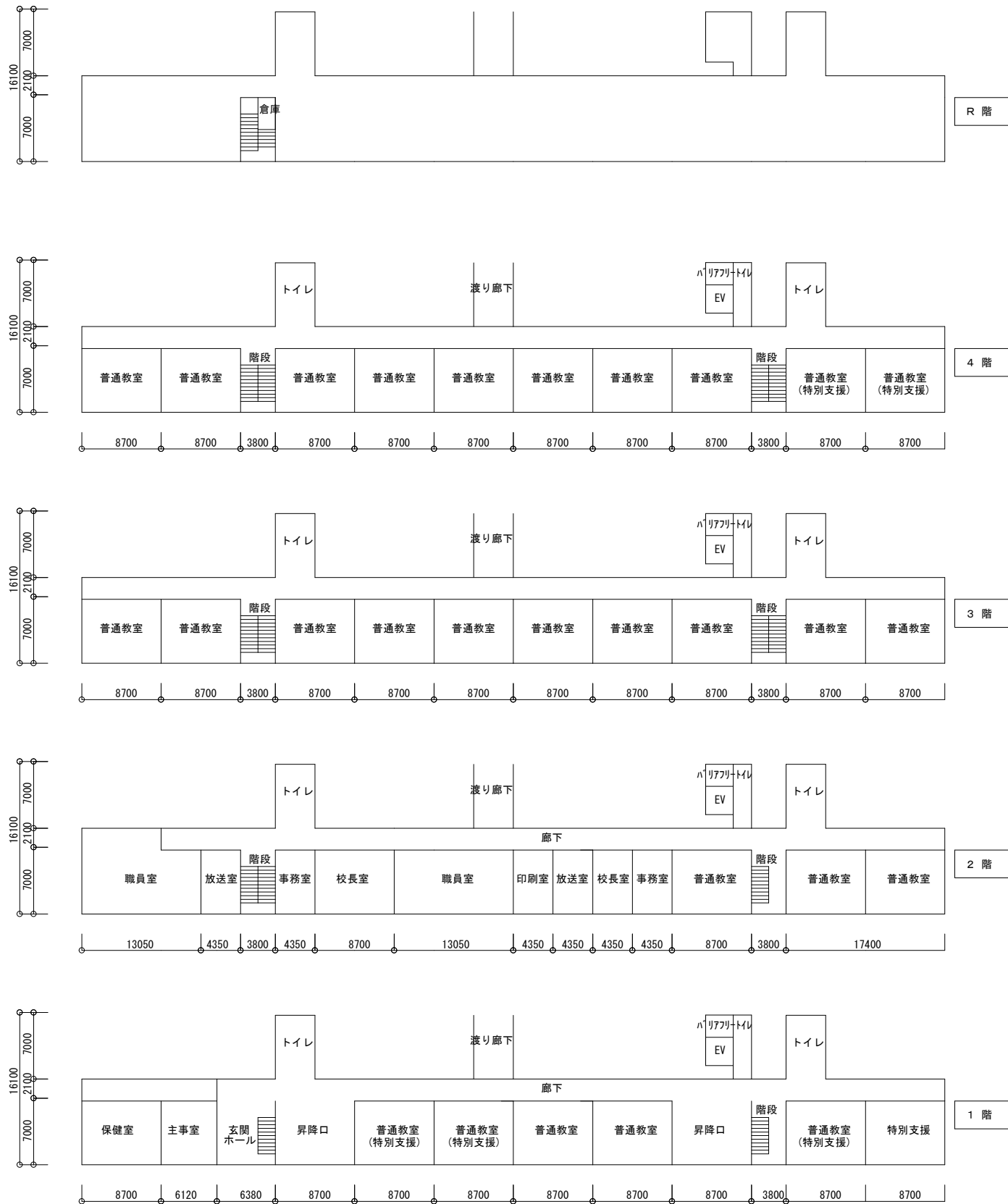


教室棟工事区分図(改修前) S=1:600

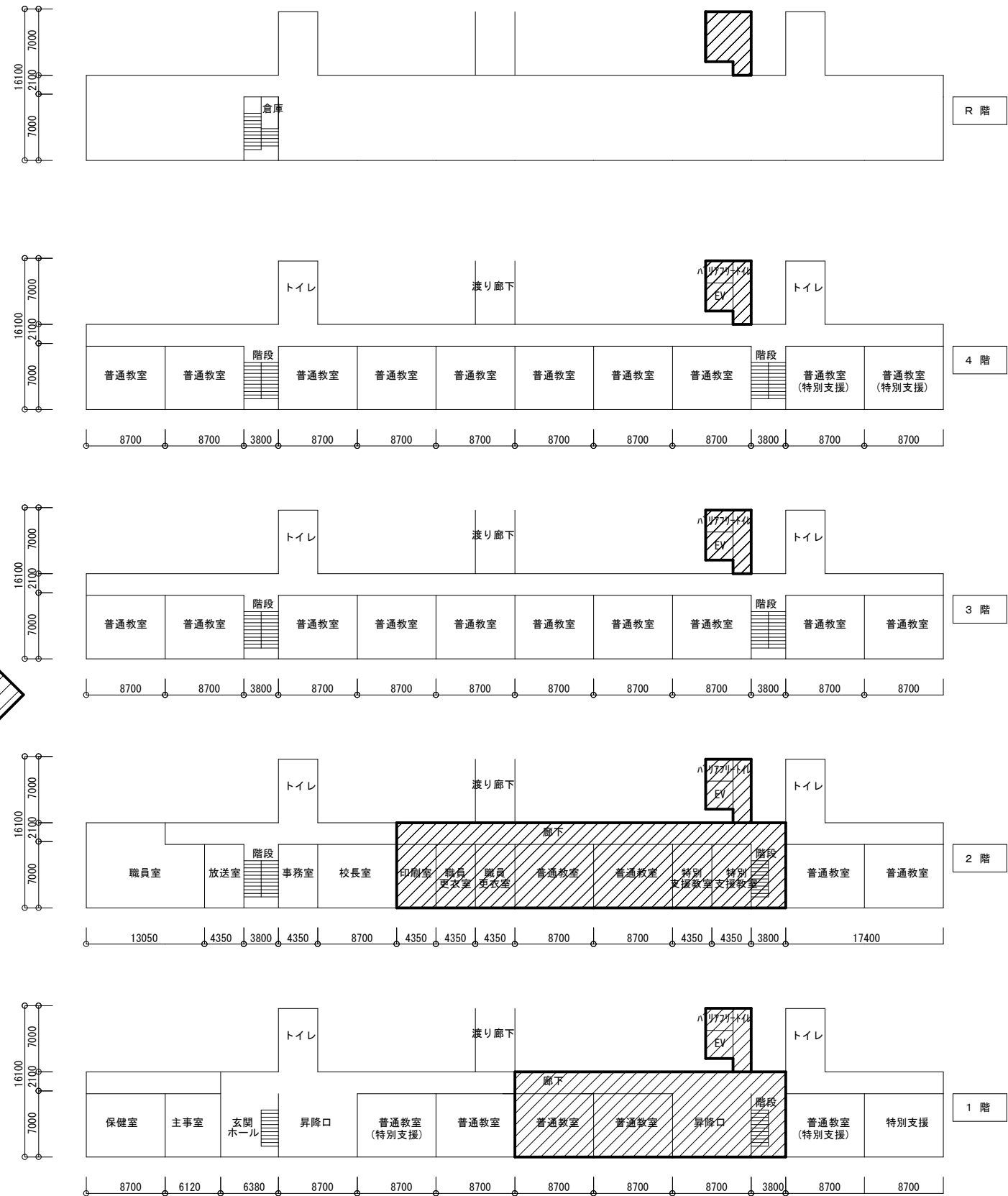


：今回工事対象箇所を示す。

1 期工事



教室棟工事区分図(改修前) S=1:600



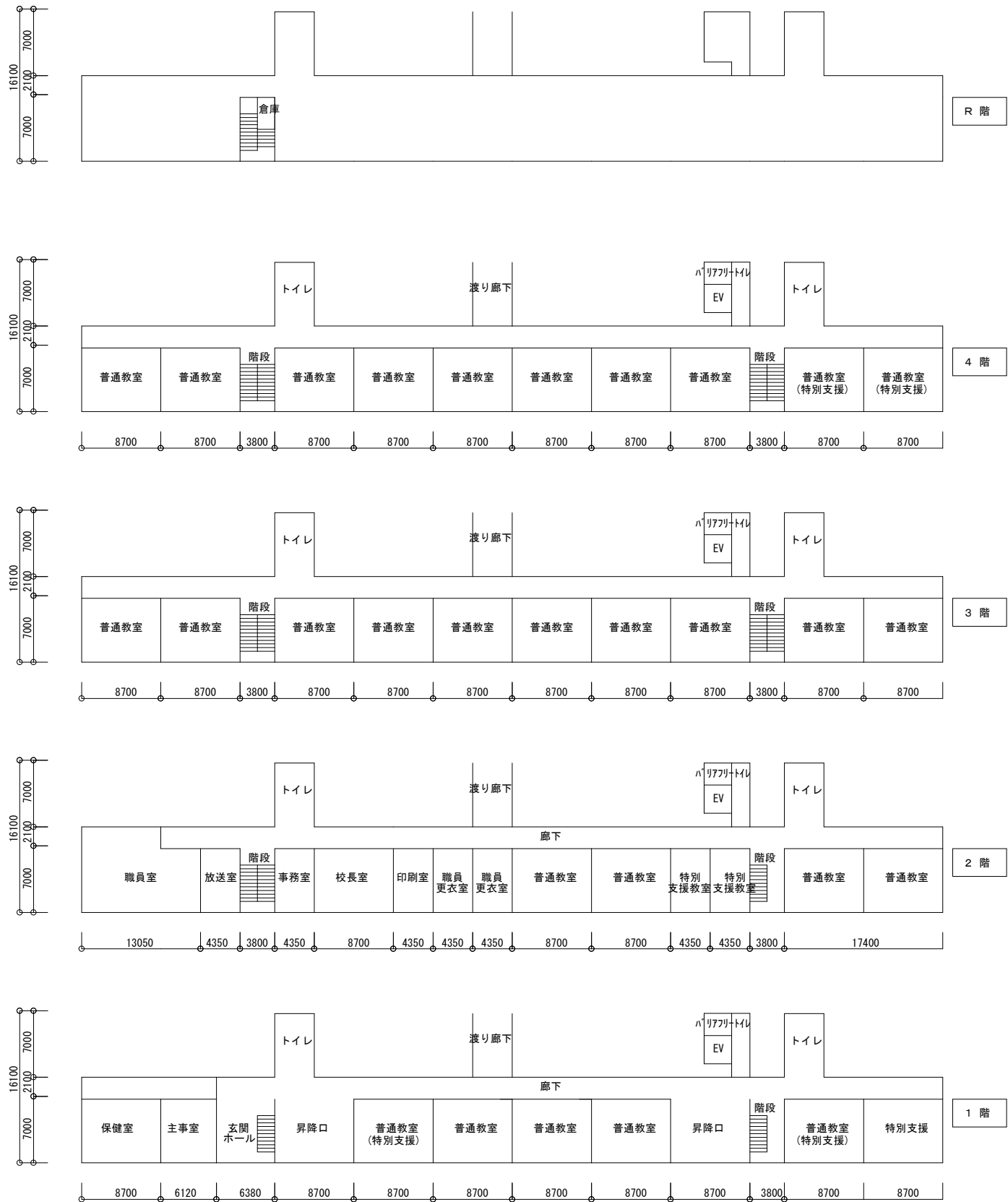
：今回工事対象箇所を示す。

2期工事

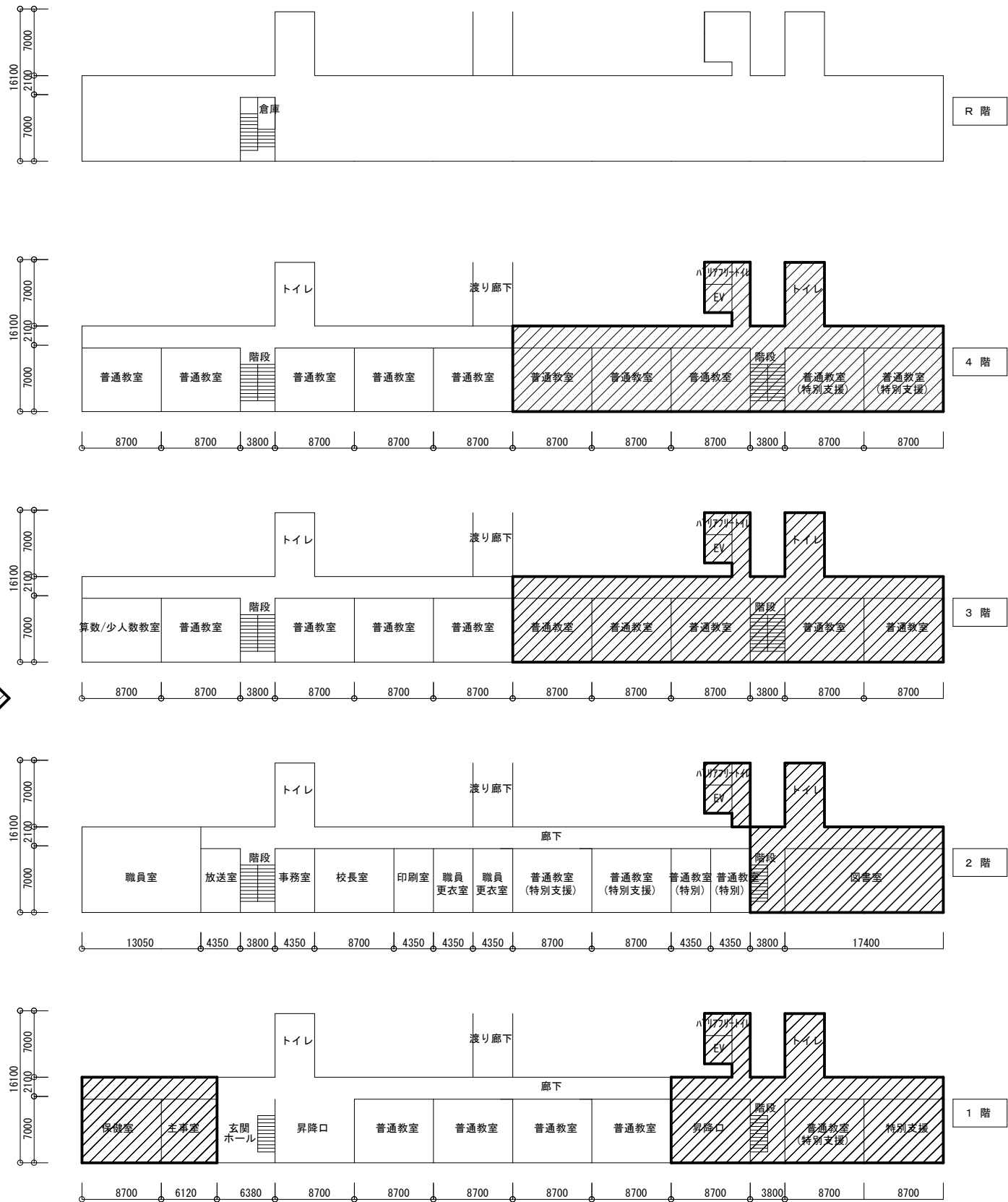
教室棟工事区分図(2期工事改修後) S=1:600

(有) アイケン設備設計
一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号
一級建築士登録番号 177376 号
渡口 哲郎

星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事
工事区分図
ローテーション2期
A3: 1/600
鹿児島市建設局建築部設備課



教室棟工事区分図(改修前) S=1:600



：今回工事対象箇所を示す。

3期工事

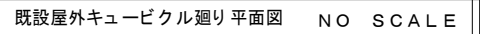
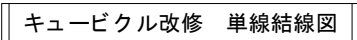
工事区分					
	工事項目	電気 設備工事	建築工事	給排水 設備工事	冷房 設備工事
1	仮囲い		○		
2	仮設仕切壁		○		
3	外部仮設足場		○		
4	外壁改修（塗装改修）		○		
5	室内仕切壁		○		
6	天井改修		○		
7	天井点検口		○		
8	天井点検口 開口補強		○		
9	廊下流し台		○		
10	流し台（BLタイプ）		○		
11	各階土間ハツリ・復旧		○		
12	衛生器具面台		○		
13	アルミパネル改修		○		
14	衛生器具（補強裏板共）			○	
15	水栓類			○	
16	給湯器（リモコン無し）			○	
17	給湯器（リモコン無し）コンセント及び配線配管	○			
18	屋内消火栓			○	
19	発信機・表示灯・消火ポンプ起動スイッチ	○			
20	屋内消火栓埋込（既存撤去・新設設置）			○	
21	屋内消火栓埋め込み後の隙間穴埋め・補修			○	
22	分電盤類撤去後の穴埋め補修		○		
23	シャワーユニット（排水トラップ共）		○		
24	シャワーユニット用換気扇				○
25	シャワーユニット用ダクト			○	
26	シャワーユニット用シャワー水栓		○		
27	天井換気設備		○		○
28	天井換気設備 配線配管	○			
29	壁掛換気設備	○			
30	既設配管撤去後の配管貫通部穴埋め	○		○	○
31	屋外配管用犬走コンクリート及びアスファルトハツリ・復旧	○		○	○

工事区分						
号機名	NO. 1					
項目	工事名	建築	電気	空調	ELV	昇 降 路
1	昇降路の築造と誤差修正工事 1) 壁または囲いは隙間なきものとする 2) 昇降路の壁又は囲い及び出入口の戸は、任意の5cm ² の面にこれと直角な方向の300Nの力が昇降路外から作用した場合において15mmを超える変形や塑性変形が発生しないこと 3) コンクリート厚さは150mm以上とする 4) コンクリート基準圧縮強度 21N/mm ² 以上とする	○				
2	昇降路内鉄骨構造階の構造耐火処理工事および補修工事	○				
3	各階出入口まわり壁の穴あけ工事 （出入口、ホールボタン、インジケータ、ホールモニターなど）	○				
4	エレベーター据付後の出入口壁 および床その他建築仕上及び補修工事	○				
5	三方枠、インジケータなどと壁間の防火区画処理	○				
6	三方枠、インジケータなどと壁間のすきま塞ぎ工事 （ふさぎ板またはラス材）				○	
7	ビット内防水仕上工事（ビット仕上面の水平度は1/200以下）	○				
8	オーバーヘッド・ビット寸法が図面と異なる場合のはつり・埋め戻し工事	○				
9	ビット点検用タラップまたは梯子の設置工事				○	
10	ビット点検用コンセント設置工事（1ヶ/台）		○			
11	インターホンならびにその他の機器（放送（一般・非常）火災時管制用接点用 配管、配線工事（配線サイズ、本数は電気設備欄による）		○			
12	昇降路最上階の受電制御盤への動力電源、照明用電源およびアース線の引き込みならびにつなぎ込み工事 （配線サイズ、本数は電気設備欄による）		○			
13	昇降路頂部の煙感知器の設置工事（昇降路外部から保守点検可能な構造） （点検扉は、厚さ1.5mm以上の鉄板製）		○			
14	昇降路頂部の煙感知器点検扉ELV連動停止スイッチ取付				○	
15	リモートメンテナンス用として電話中継盤から昇降路最上階までの配管（最小直径25mm）、配線工事 （配線サイズ、本数は電気設備欄による）		○			
16	昇降路出入口側内壁（数居下および出入口上部）とかご前端が125mm以上離れる場合のフェッシャプレート取付用地設置工事	○				
17	昇降路出入口側内壁（数居下および出入口上部）とかご前端が125mm以上離れる場合のフェッシャプレート設置工事				○	
18	昇降路内配管工事に伴う区画貫通部の耐火処理工事		○			
19	昇降路頂部への吊りビーム設置工事	○				
20	昇降路内の中間ビーム、ファスナープレート、立柱設置工事	○				
21	レール・三方枠・数居・ホールボタン・インジケータなどの固定用鋼材設置工事および誤差是正工事	○				
22	不停止階の昇降路救出口扉の設置工事（施行令129条の7の1による）	○				

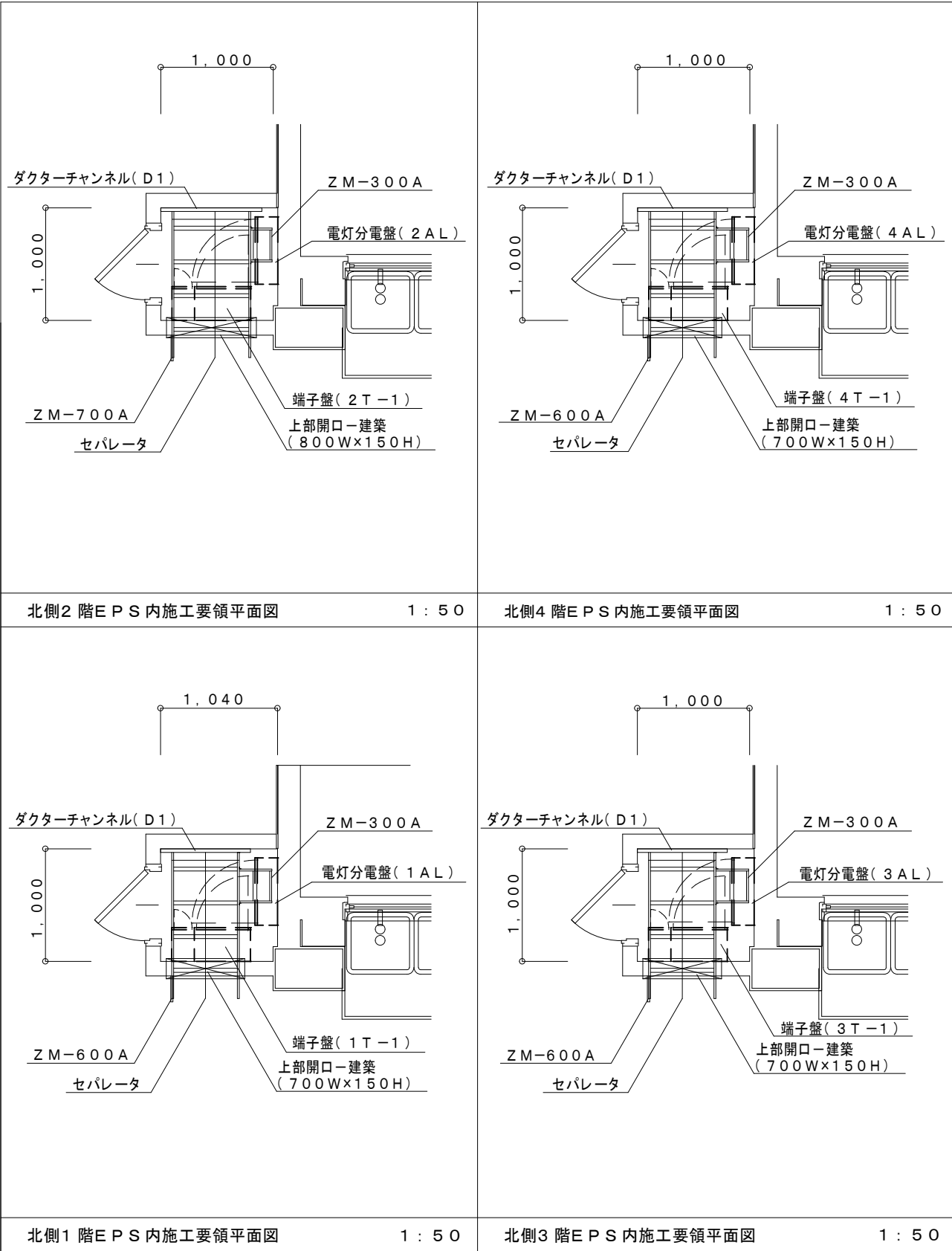
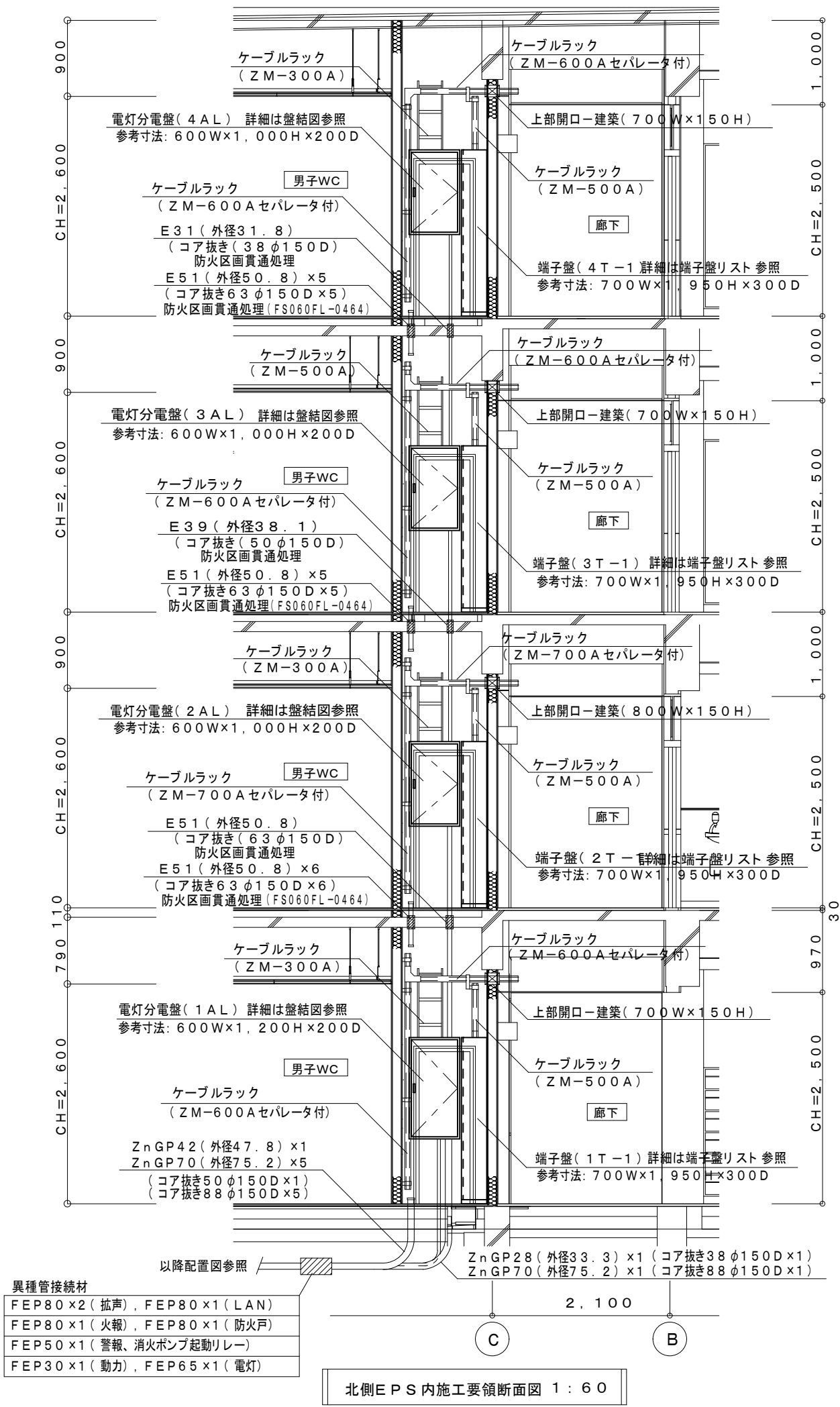
工事区分						
号機名	NO. 1					
項目	工事名	建築	電気	空調	ELV	そ の 他
1	エレベーター部品搬入経路の確保 （必要に応じてコンクリートの穴あけおよび埋め戻し工事）	○				
2	エレベーター重量部品搬入の際の仮設揚重機の貸与	○				
3	エレベーター据付工事員現場詰所および材料置場の確保	○				
4	エレベーター据付工事用電力の供給（動力用および照明用電源）	○	○			
5	エレベーター運転調整用電力の供給 （動力線および照明用電源線はエレベーター着工前までに本設電源配管経路で引き込み）	○	○			
6	医療機器、放送用機器、コンピューター機器などの電源とエレベーター動力用電源およびアース線の系統分離工事		○			
7	昇降路と居室が隣接する場合の居室側防音および防振工事	○				
8	昇降路内建築工事仮設床（水平養生）用の金網・デッキプレートなどの撤去工事	○				
9	エレベーター着工前の各階出入口開口部の塞ぎ材支給および施工	○				
10	出入口が直接外気と接する乗場における雨水よけ工事（庇、水切り等）	○				
11	昇降路内仮設足場の設置および解体工事	○				
12	エレベーター承認図と躯体が異なる場合の手直し	○				
13	ALC継目の補修、コンクリート型枠抑え用セパボルト（Pコン）の撤去	○				

電気設備				
号機名	NO. 1			
動力用電源	AC 3φ 210V 60Hz 14mm2 ×1回路 (CV) /台			
	線サイズ (mm2)	8	14	22
	最大引込距離 (m)	74	128	196
	M C B 容量	40A/台		
	トランス容量	4kVA/台		
	起動KVA	14kVA/台		
照明用電源	AC 1φ 100V 60Hz 5.5mm2 ×1回路/台			
アース線	3.5mm2 (D種) /台			
インターホン用配管配線	FCPEV0. 9-5P/台 (200mまで)			
リモートメンテナンス用配管配線 (電話線)	CPEV0. 9-1P、配管サイズφ25/台 (MDF～昇降路間)			
ビット点検用コンセント	AC100V 1.5kVA以上×1個/台 (最下階FL+200の出入口付近に設置)			
火災報知信号無電圧 a 接点支給及び配管配線	印加電圧DC24V 接点容量1A以上/台			
一般兼非常放送用スピーカー用配管配線	HP1. 2-3C/台			
防犯カメラ用配管配線 (昇降路外)	同軸ケーブル 5C-2V/台			
注意事項	上記の配管配線はエレベーター制御盤から各設備ならびに機器の設置場所まで引込み 上記の配管配線はエレベーターの着工前までに本設配線で引込み			

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	工事区分表	A3: NO SCALE	9 / 全101
	鹿児島市建設局建築部設備課		



- 鹿兒島市建設局建築部設備課



(有) アイケン 設備設計

一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号

一級建築士登録番号 177376 号

渡口 哲郎

星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

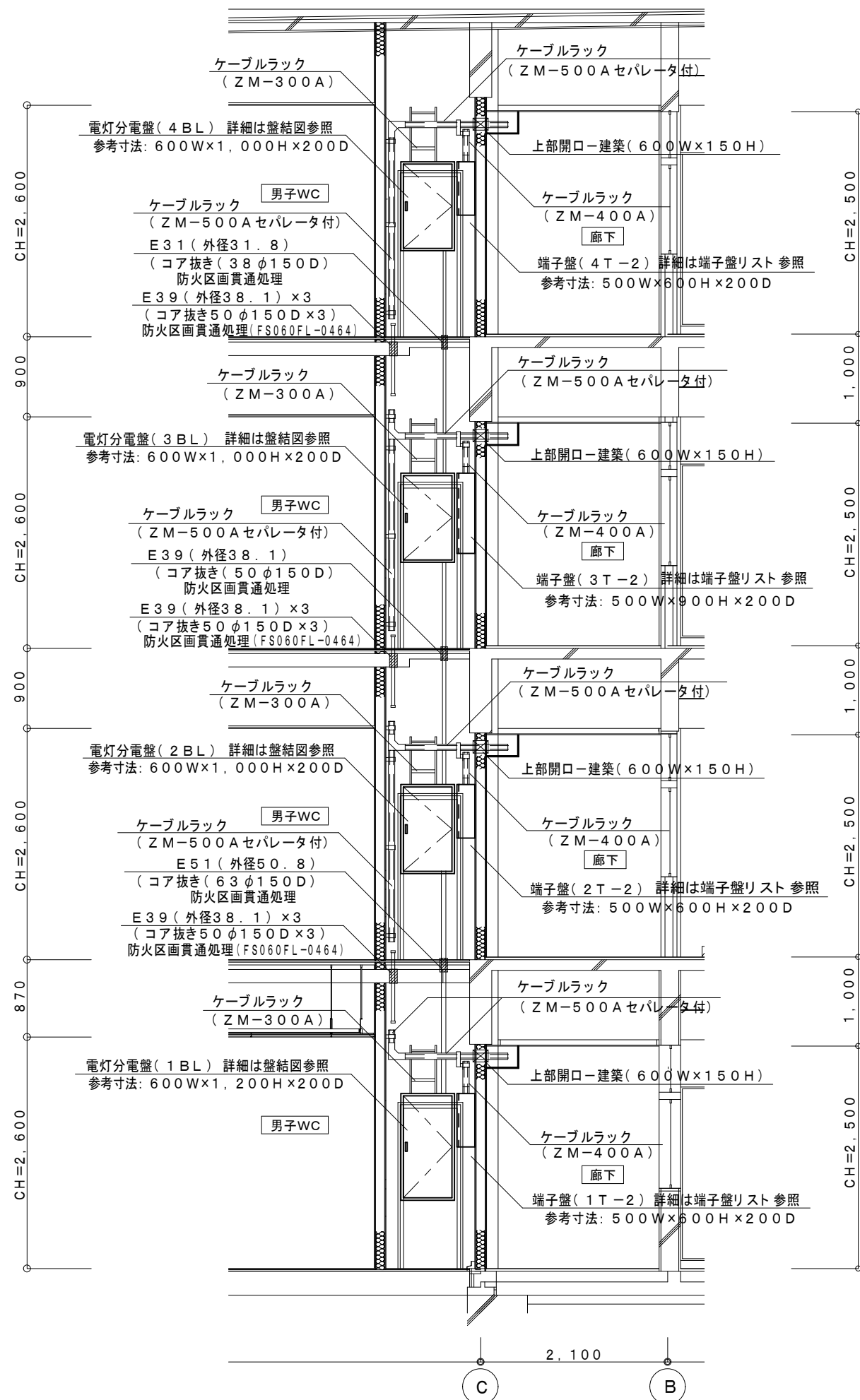
校舎1号棟(教室棟)

北側EPS内施工要領図

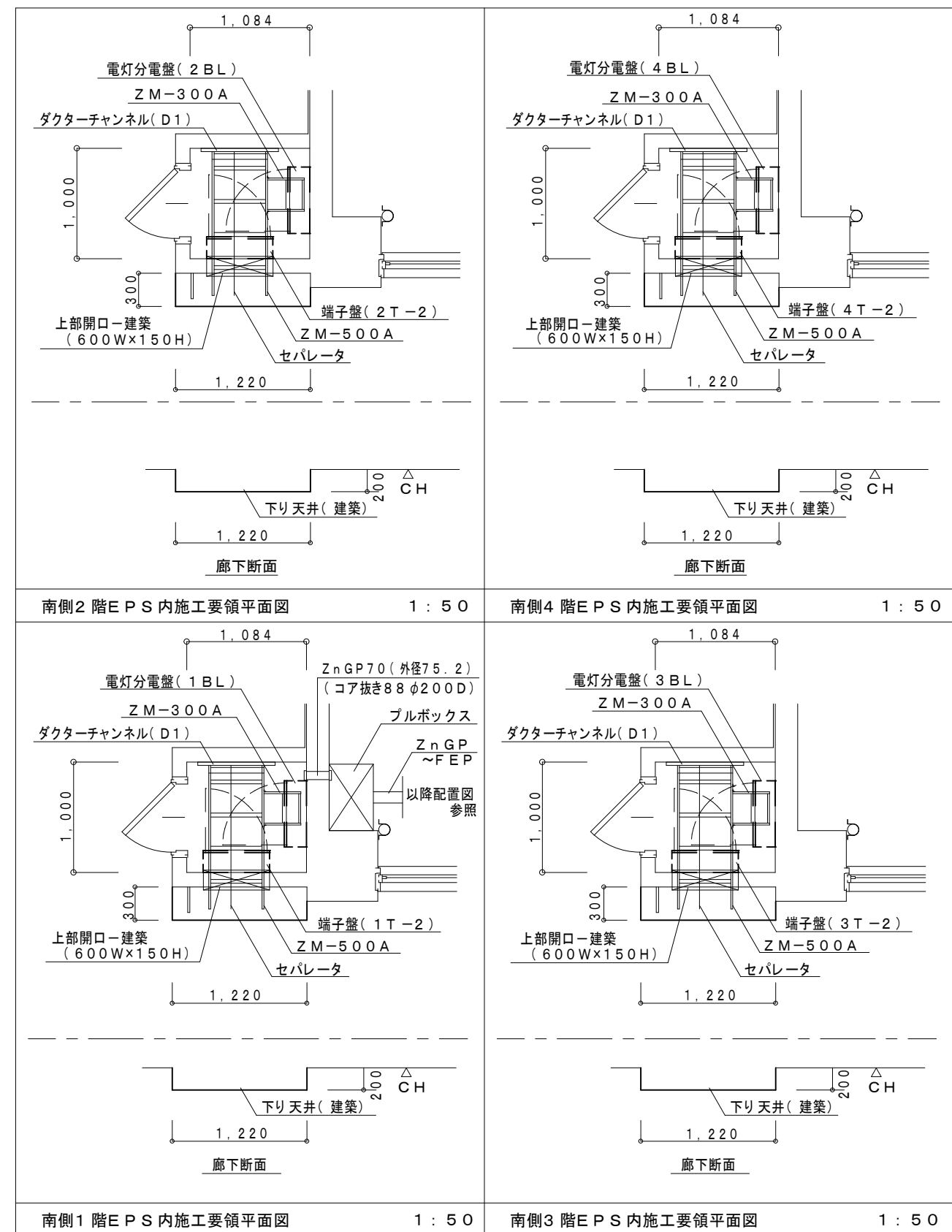
鹿児島市建設局建築部設備課

A3: 1/50, 1/60









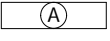

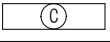



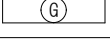











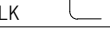
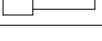







11/全101




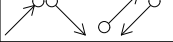
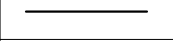
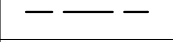
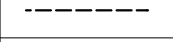
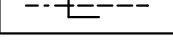








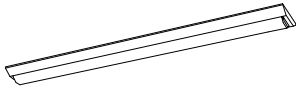
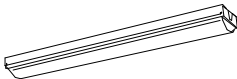






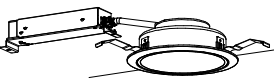


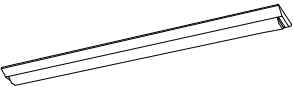

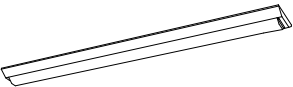

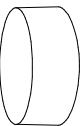
南側EPS内施工要領断面図 1:60



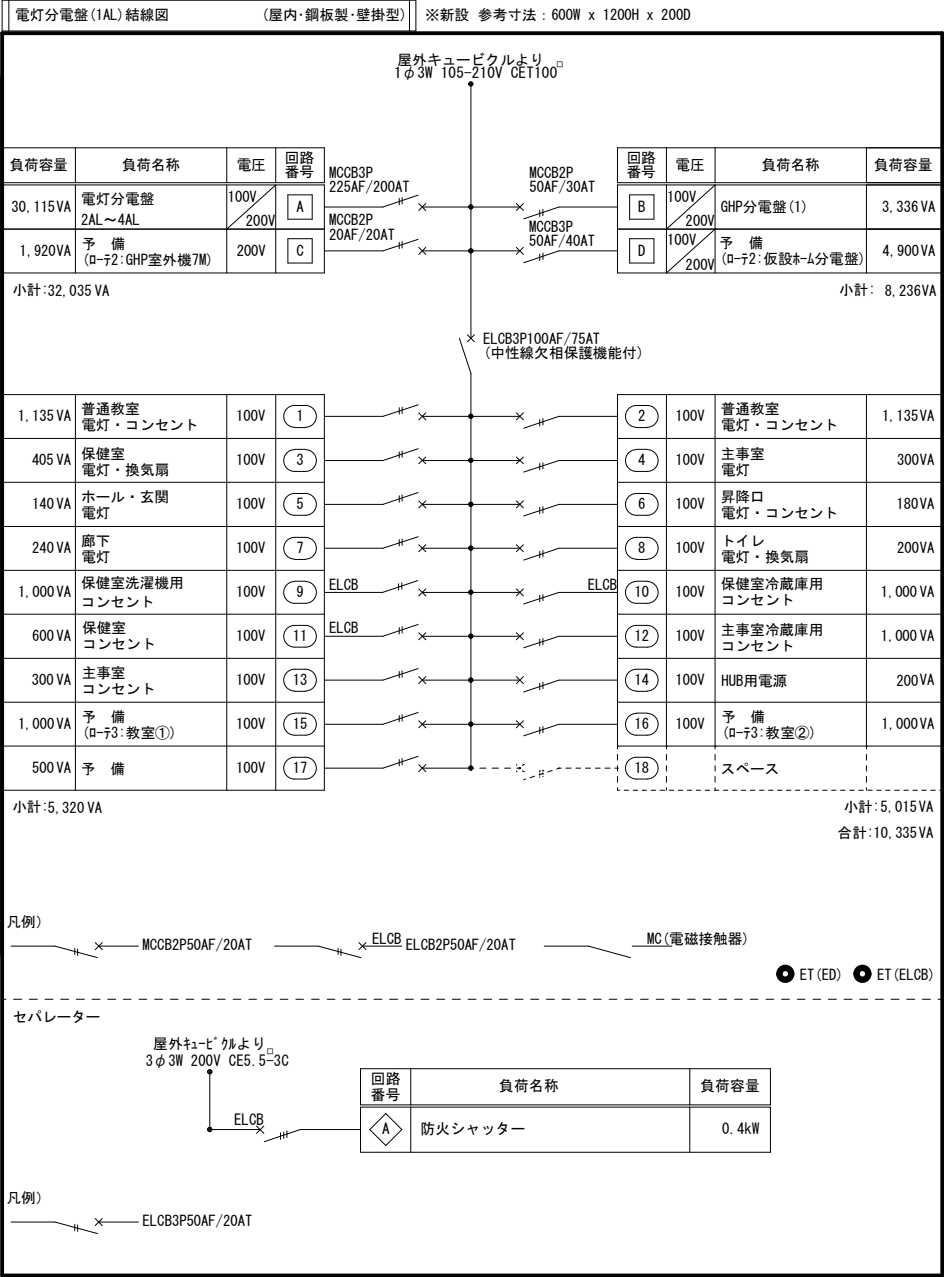
凡例表(強電)

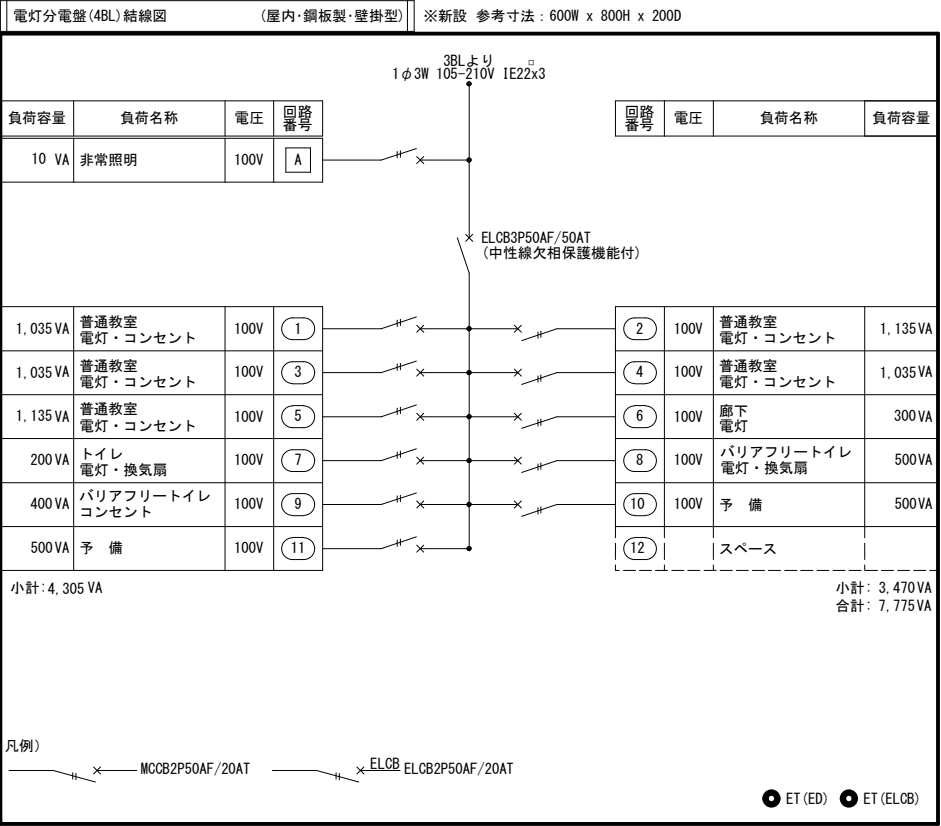
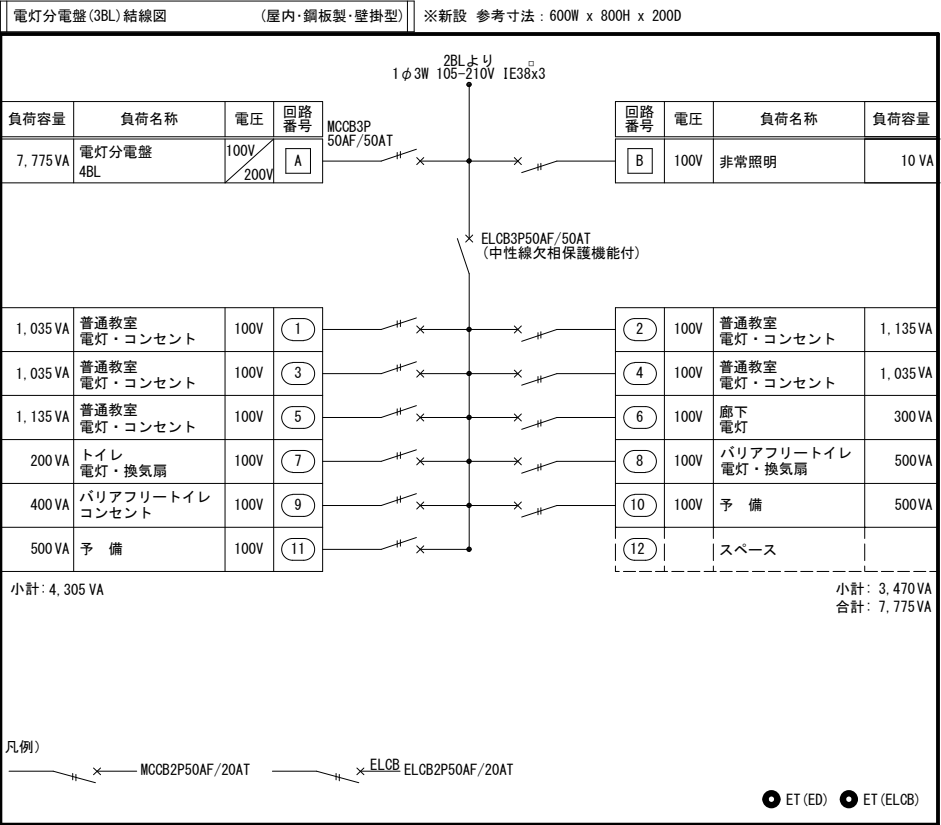
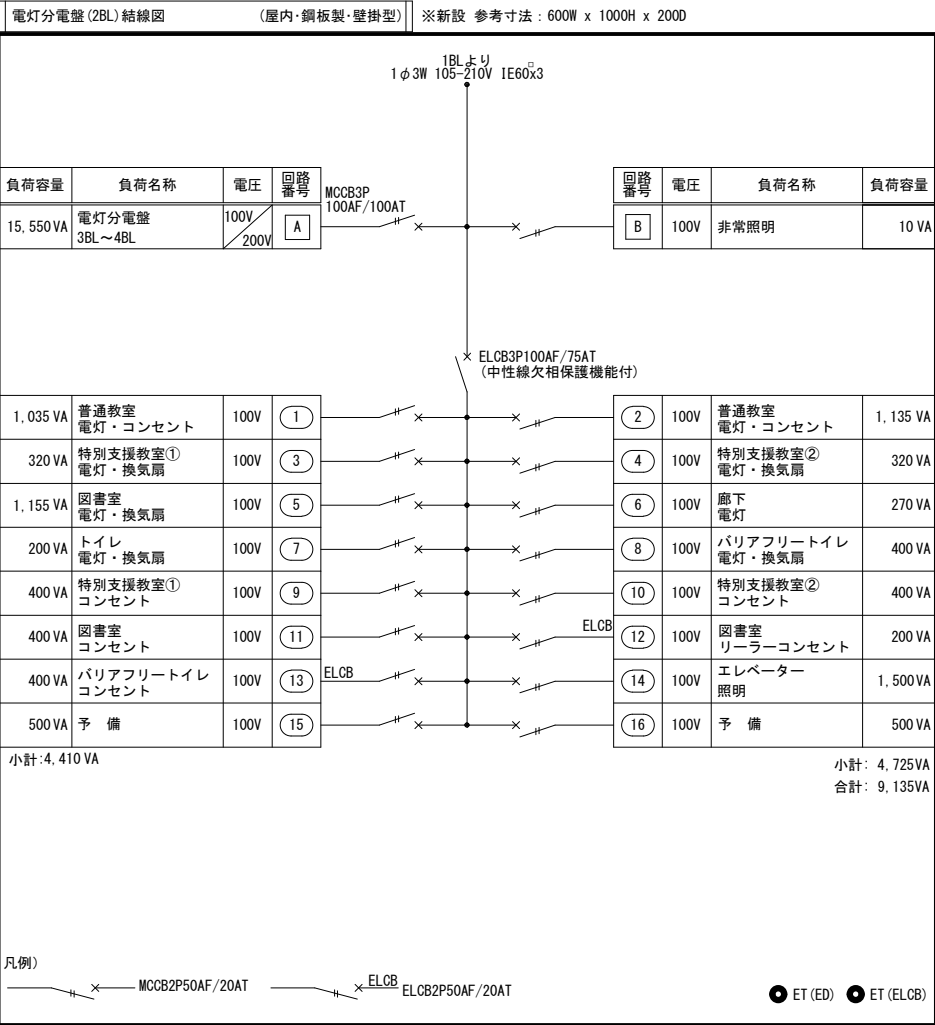
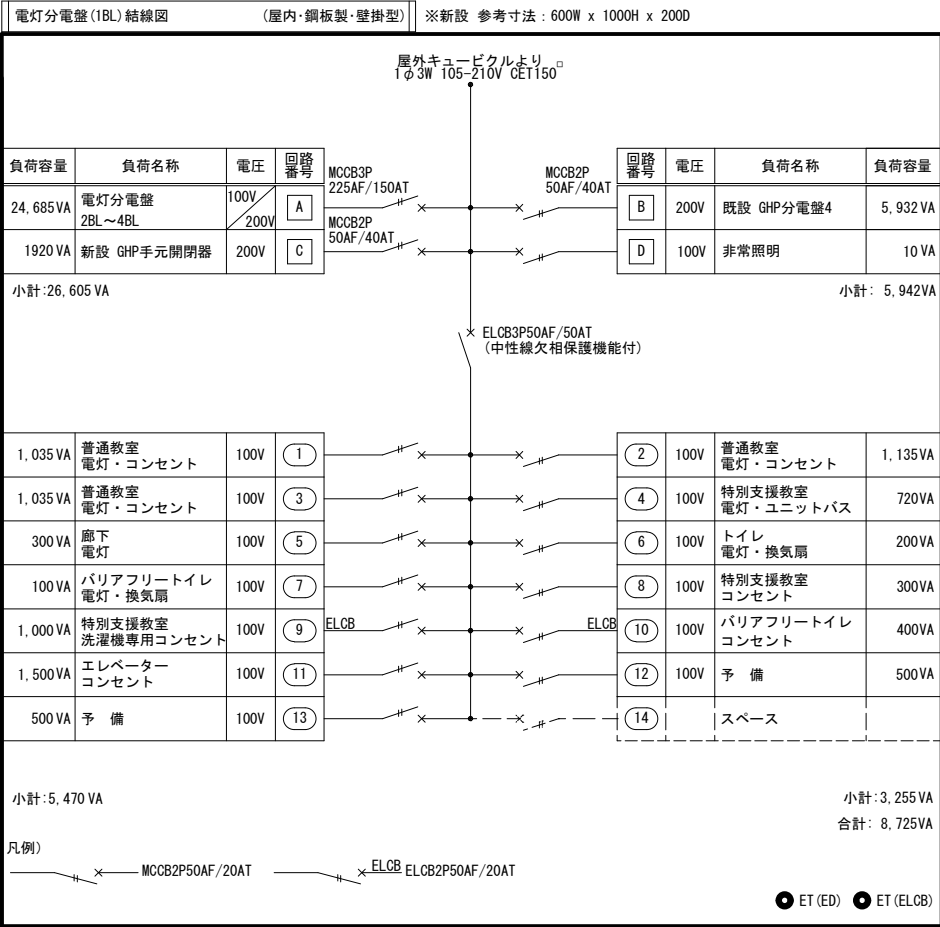
記号	名称	仕様	備考
	電灯分電盤	分電盤結線図参照	
	端子盤	端子盤結線図参照	
	手元開閉器盤		
 A	ブルボックス	屋内・樹脂製 250 x 250 x 200	
 B	ブルボックス	屋外・SUS製 150 x 150x100	
	ブルボックス		既設のまま
	換気扇(天井付き)	別途機械設備工事	
	換気扇(壁付)	換気設備図面参照	
 (A)	LED照明器具	照明器具姿図参照	
 (B)	LED照明器具	〃	
 (C)	LED照明器具	〃	
 (D)	LED照明器具	〃	
 (E)	LED照明器具	〃	
 (F)	LED照明器具	〃	
 (G)	LED照明器具	〃	
 (H)	LED照明器具	〃	
 (I)	LED照明器具	〃	
 (J)	LED照明器具	〃	
 (K)	LED照明器具	〃	
 (L)	非常用照明 L E D	〃	
 (M)	LED照明器具	〃	
	埋込コンセント	2P15Ax1	SUSプレート
 2	埋込コンセント	2P15Ax2	〃
 LK	埋込コンセント	2P15Ax1 抜止め	〃
 2EET	埋込コンセント	2P15Ax2 E ET付き	〃
 2ELK	埋込コンセント	2P15Ax2 抜止めE付き	〃
 2ELK	リーラーコンセント	ライティングダクト取付型 2P15Ax2 抜止めE付	
	ライティングダクト	フェードインキャップ、エンドキャップ ジョイントターI形 共	
	埋込スイッチ	1P15Ax1 2回路以上はネーム付	SUSプレート
	埋込スイッチ	1P15Ax2 ネーム付	〃
	埋込スイッチ	1P15Ax3 ネーム付	〃
 3	埋込スイッチ	3W15Ax1 ネーム付	〃
 4	埋込スイッチ	4W15Ax1 ネーム付	〃
 L	埋込スイッチ	1P4ALx1 ネーム付	〃
 3 4	埋込スイッチ	3W15Ax1+4W15Ax1 ネーム付	〃











記号	名称	仕様	備考
 4 4	埋込スイッチ	4W15Ax1+4W15Ax1 ネーム付	〃
 AS	スイッチ(自動点滅器付き)	AC100V 3A 露出スイッチボックス共	SUSプレート
 R	空調用リモコンスイッチ	スイッチ：機械設備工事 位置ボックス(0B中浅)：本工事	
	異種管接続材		
	ジョイントボックス	中 透明	
	アウトレットボックス		
 S	カバープレート		SUSプレート ※傍記がある場合は傍記参照
 S	人感センサー	親機	
 RAS K	〃	親機 換気扇連動	
 S	〃	子機	
 S K	〃	子機 換気扇連動	
 MJ	マイクジャック		
	防火区画貫通処理	金属短管処理 E25	(E25以外は傍記参照)
	コア抜き φ32	t=150 保護管E25又はG22 (E25以外は傍記参照)	補修共
	接地極	D種接地 又は C種接地	傍記参照
	避雷突針	400mm	支持管(SGP40A)
	試験用接続端子箱	埋込型	既設端子箱
 EL	接地極	雷保護用	10Ω以下
	天井点検口	450 [□]	別途建築工事
	ハンドホール		
	立上・立下		
	天井内配管配線		
	天井壁内隠蔽配管配線		
	土間配管配線		
	露出配管配線		
	既設配管配線		既設のまま
		天井内配管配線→壁内配管配線	
		天井内配管配線→露出配線配管(MMA)	
		天井内配管配線→露出配線配管(MMB)	


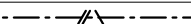

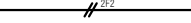

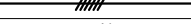
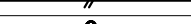


照明器具姿図			
	LEDベースライト 直付型		LED黒板灯 直付型
保健室, 特別支援教室 図書室, 職員室, 放送室 事務室, 普通教室, 校長室		普通教室 職員室, 特別支援教室	
			
消費電力: 46.0 W 以下 公共施設型番: LSS7-4-56		消費電力: 46.0 W 以下 公共施設型番: LSS13-4-62	
	LEDベースライト 直付型		LEDベースライト 直付型
トイレ(男)(女)		廊下, ホール	
			
消費電力: 22.0 W 以下 公共施設型番: LSS9-4-30		消費電力: 24.0 W 以下 公共施設型番: LSS1-2-30	
	LEDベースライト 直付型		LEDベースライト 直付型 防水
印刷室		屋外, 渡り廊下, 玄関 階段, 屋上	
			
消費電力: 46.0 W 以下 公共施設型番: LSS9-4-65		消費電力: 17.0 W 以下 公共施設型番: LBF3MP/RP-2-13	
	LEDダウンライト		LED非常照明 埋込型
屋上 脱衣所(職員更衣室) トイレ(女), トイレ共用入り口 パリアフリートイレ		パリアフリートイレ	
			
消費電力: 14.0 W 以下 公共施設型番: LRS1-13		公共施設型番: K1-LRS11-1	
	LEDベースライト 直付型		
主事室 職員更衣室			
			
消費電力: 35.0 W 以下 公共施設型番: LSS9-4-48			
	LEDベースライト 直付型		
		昇降口	
			
消費電力: 18.0 W 以下 公共施設型番: LSS9-4-23			
	LEDブラケットライト 壁直付型		
		倉庫	
			
消費電力: 6.0 W 以下 60形電球相当			

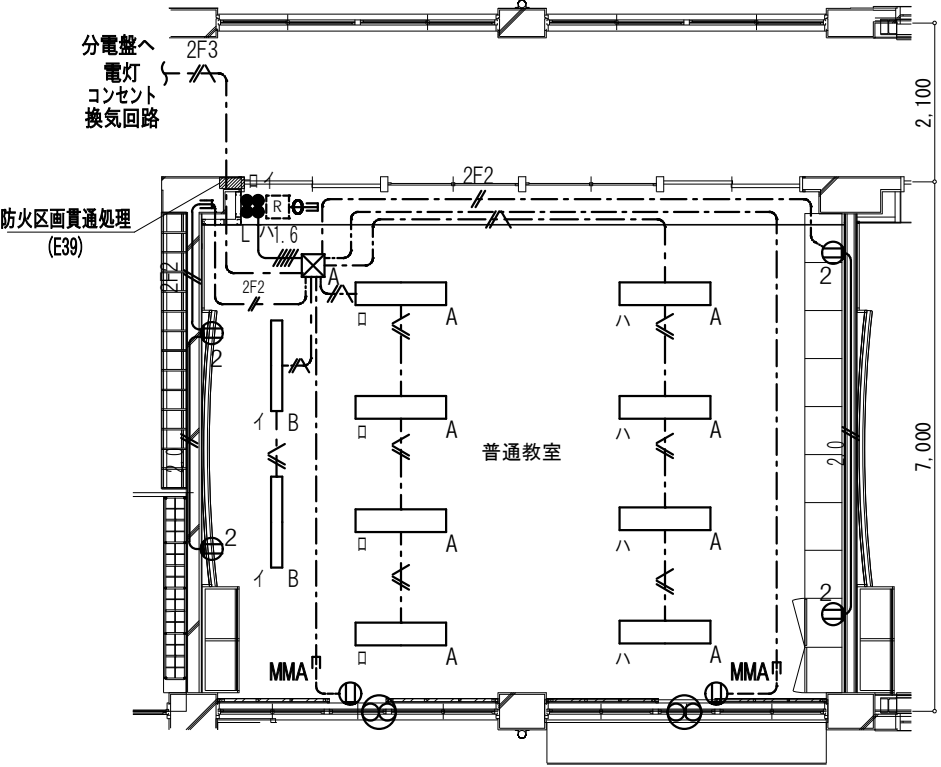
換気扇仕様			
機器名称	機器仕様	電源	消費電力
壁付換気扇	形式: 天井埋込形 低騒音形 樹脂製 25cm	1φ100V	20W
	風量: 1044m3/h		
	アルミ化粧パネル 絶縁枠 木枠: 新設		
	ステンレスフード: 新設		
数量	室 名		
23	1 階	保健室・主事室・昇降口・普通教室 女子トイレ・男子トイレ	
24	2 階	職員室・放送室・事務室・校長室・印刷室 職員更衣室・図書室・女子トイレ・男子トイレ	
24	3 階	普通教室 女子トイレ・男子トイレ	
24	4 階	普通教室 女子トイレ・男子トイレ	











特記なき記号は下記による。			
記号	名称	仕様	備考
	ブルボックス	屋内・樹脂製 250×250×200	
	換気扇	換気設備図参照	
	LED照明器具	照明器具図参照	
	#	#	
	2P	2P15Ax2	SUSプレート
	1P15Ax1	2回路以上はネーム付き	#
	1P15Ax2	2回路以上はネーム付き	#
	1P4Ax1	確認灯・ネーム付き	#
	アッテネーター	弱電機器図参照	SUSプレート
	空調リモコン	スイッチ・弱電機器図参照 （数量）1台（2Fのみ）	

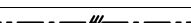
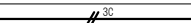
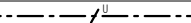

特記なき配線は下記による。	
	EEF1. 6-2C (吊) 天井
	EEF1. 6-2C (MM用)
	EEF1. 6-3C (1C:E) 天井
	EEF2. 0-2C (吊) 天井
	EEF2. 0-2C (PF22)
	EEF2. 0-3C (1C:E) (吊) 天井
	EM-IE1. 6x6 (PF16)
	EM-IE2. 0x2 (PF16)
	空配管 (PF16)
天井内配線・配管	
隠ぺい壁内配線・配管	
露出メタルモール配線・配管	

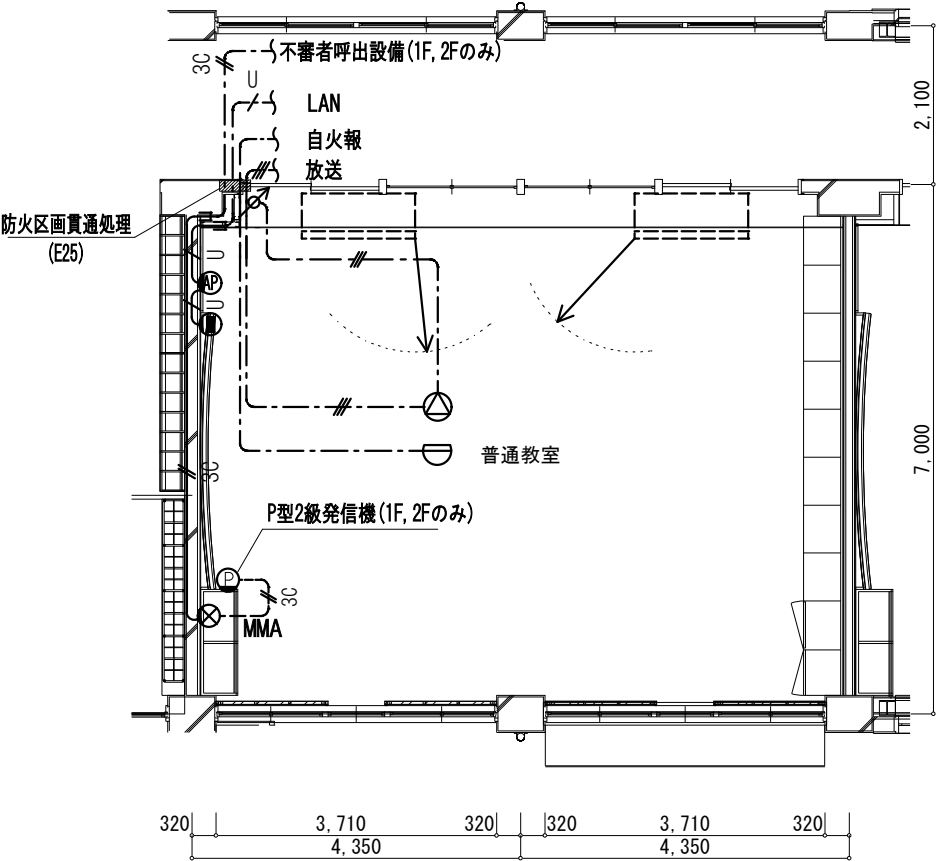


普通教室	320	3,710	320	320	3,710	320
A-8						
B-2						
CH=2,750		4,350		4,350		

普通教室標準平面図 電灯・コンセント設備 S=1:100

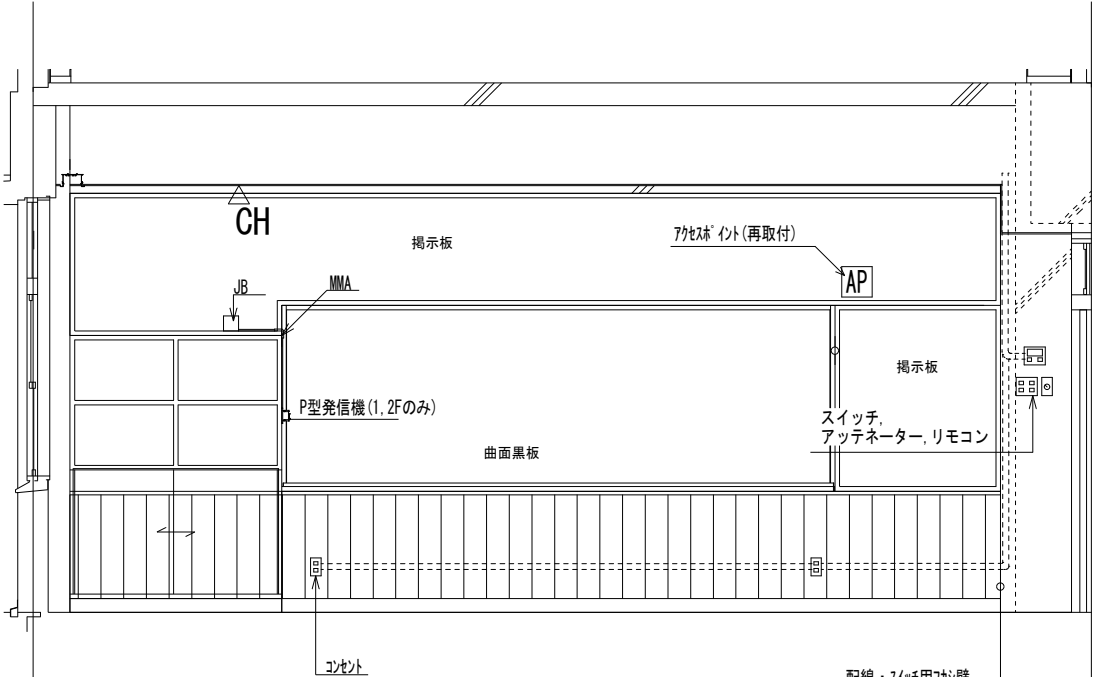
特記なき記号は下記による。			
記号	名称	仕様	備考
	P型発信機	2級 屋内 フラット型	
	差動式スポット型感知器	2級 露出型	
	スピーカー	弱電機器図参照	一般放送
	アクセスポイント		再取付
	情報モジュラージャック	壁埋込 CAT6 SUSプレート	
	ジョイントボックス (壁付)		

特記なき配線は下記による。	
	EM-AE1. 2-2C
	EM-AE1. 2-3C
	EM-AE1. 2-3C x 2 (PF16)
	EM-UTP CAT6A-4P
天井内配線・配管	
隠ぺい壁内配線・配管	
露出メタルモール配線・配管	

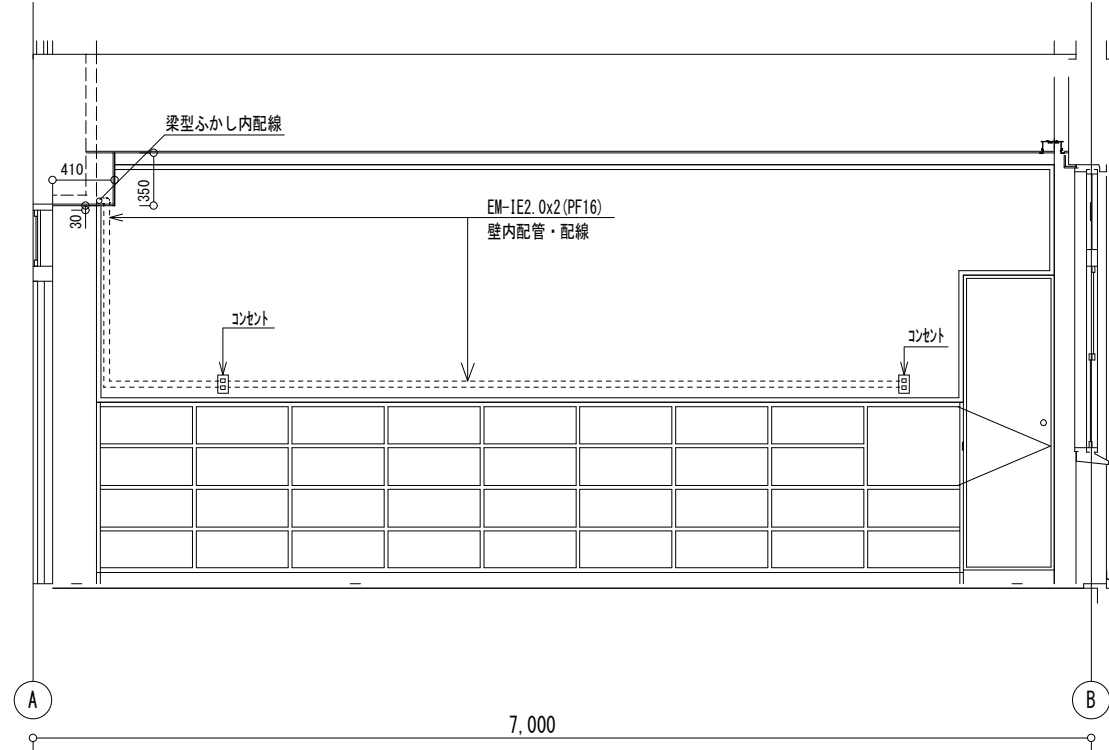


普通教室	320	3,710	320	320	3,710	320
A-8						
B-2						
CH=2,750		4,350		4,350		

普通教室標準平面図 弱電設備 S=1:100



教室D面 展開図(参考図) S=1:50



教室B面 展開図(参考図) S=1:50

凡例表			
記号	名称	仕様	備考
	電灯分電盤		
	換気扇(壁付)		
D	LED照明器具		ボックス無し
J	//		
M	//		人感センサー付き
LK	埋込コンセント	2P15Ax1 抜け止め	SUSプレート
RAS K	人感センサー	親機 換気扇連動	
K	人感センサー	子機 換気扇連動	

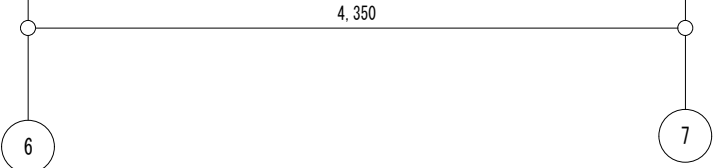
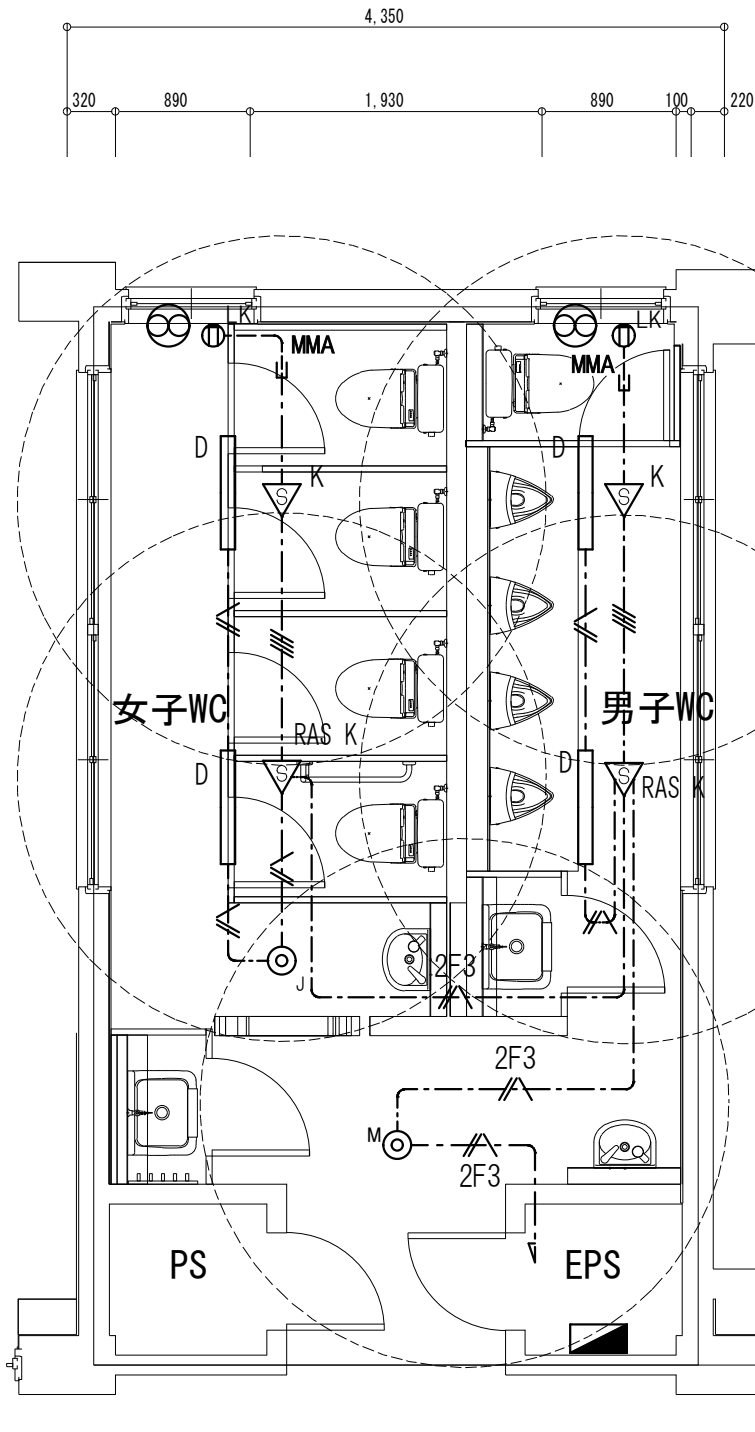
特記なき配線は下記による。		
	EEF1. 6-2C	天井内配線・配管
	EEF1. 6-2C+2C	天井内配線・配管
	EEF1. 6-3C(1C:E)	天井内配線・配管
	EEF2. 0-3C(1C:E)	天井内配線・配管
	EEF1. 6-2C	露出配線・配管

女子トイレ
D-2
J-1
CH=2,600

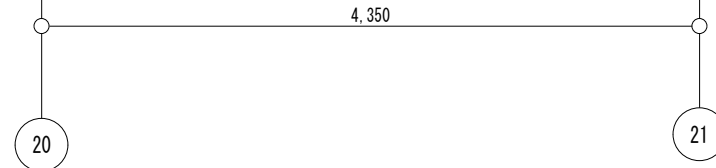
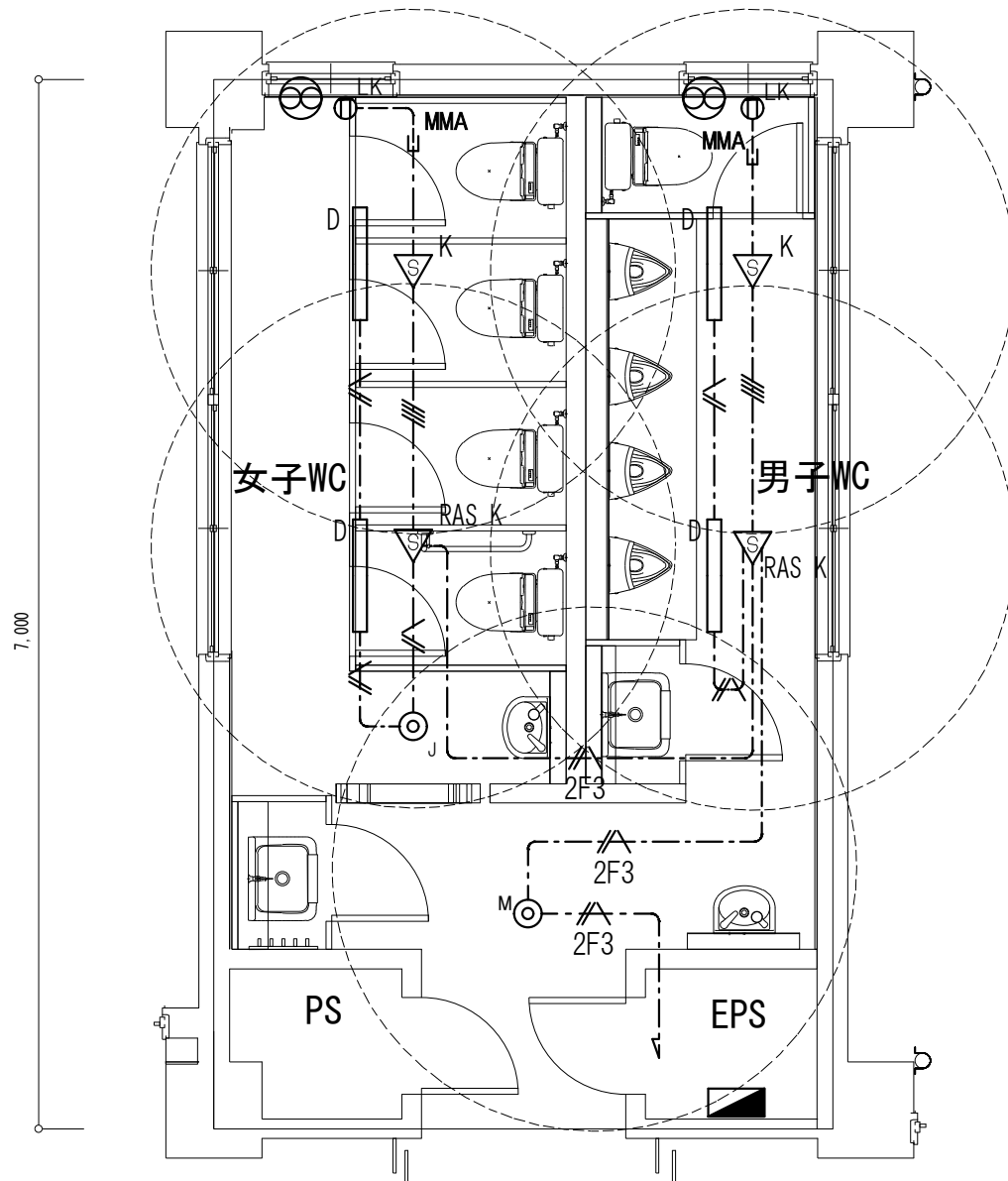
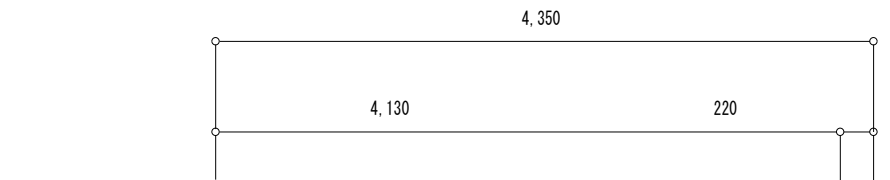
男子トイレ
D-2
CH=2,600

トイレ共用部
M-1
CH=2,600

7,000

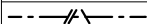


普通トイレ平面詳細図(X6~7) 電灯・コンセント設備 S=1:50



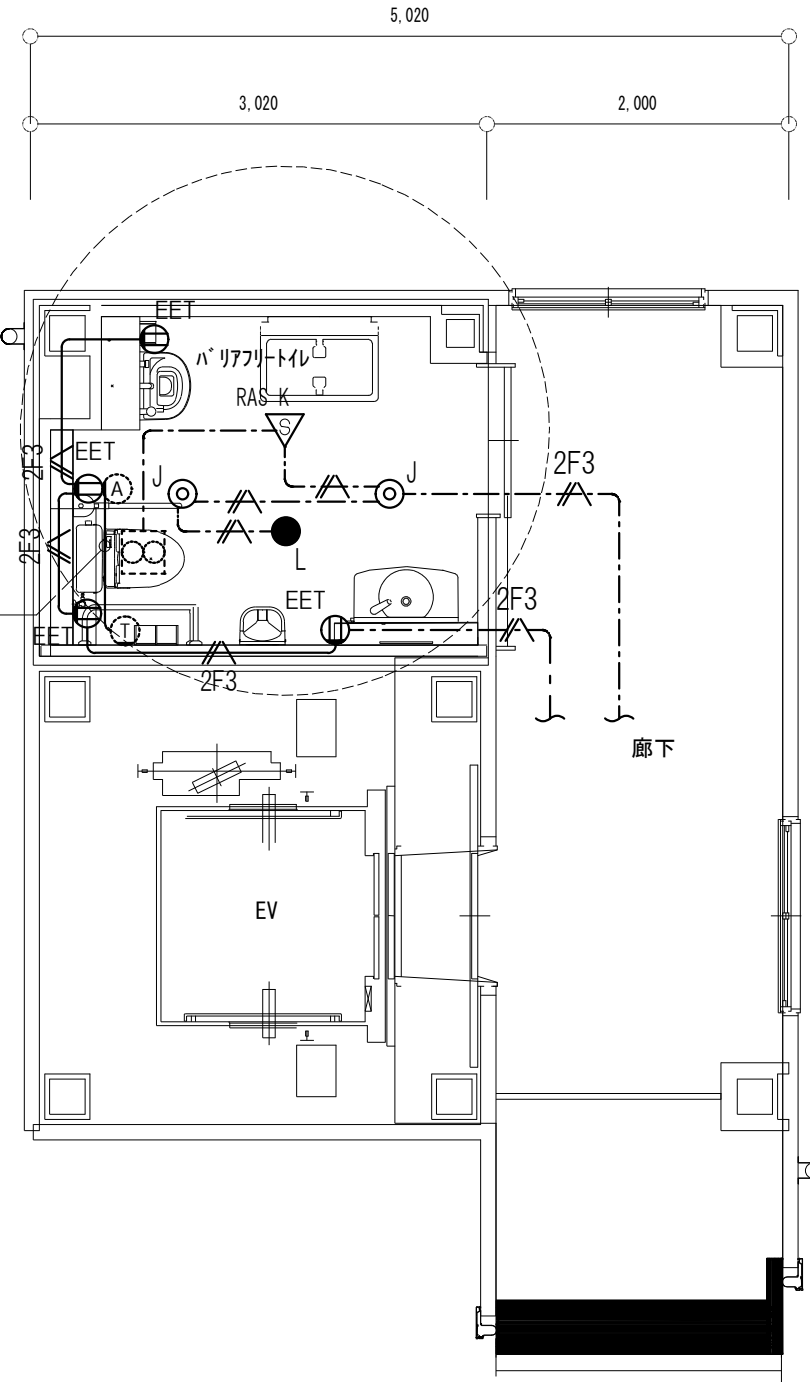
普通トイレ平面詳細図(X20~21) 電灯・コンセント設備 S=1:50

凡例表			
記号	名称	仕様	備考
	換気扇 (天井付き)	別途機械設備工事	
	LED照明器具	照明器具姿図参照	
	非常用照明 LED	//	
	スイッチ	215Ax1 EET付き	SUSプレート
	人感センサー	親機 換気扇連動	
	受信ユニット	別途機械設備工事	
	タッチパネル	別途機械設備工事	

特記なき配線は下記による。		
	EEF1. 6-2C	天井内配線・配管
	EEF1. 6-3C(1C:E)	天井内配線・配管
	EEF2. 0-3C(1C:E)	天井内配線・配管
	EEF2. 0-3C(1C:E)	天井・壁隠蔽配線・配管 (PF22)

バリアフリースイッチ
J-2
L-1
CH=2, 600

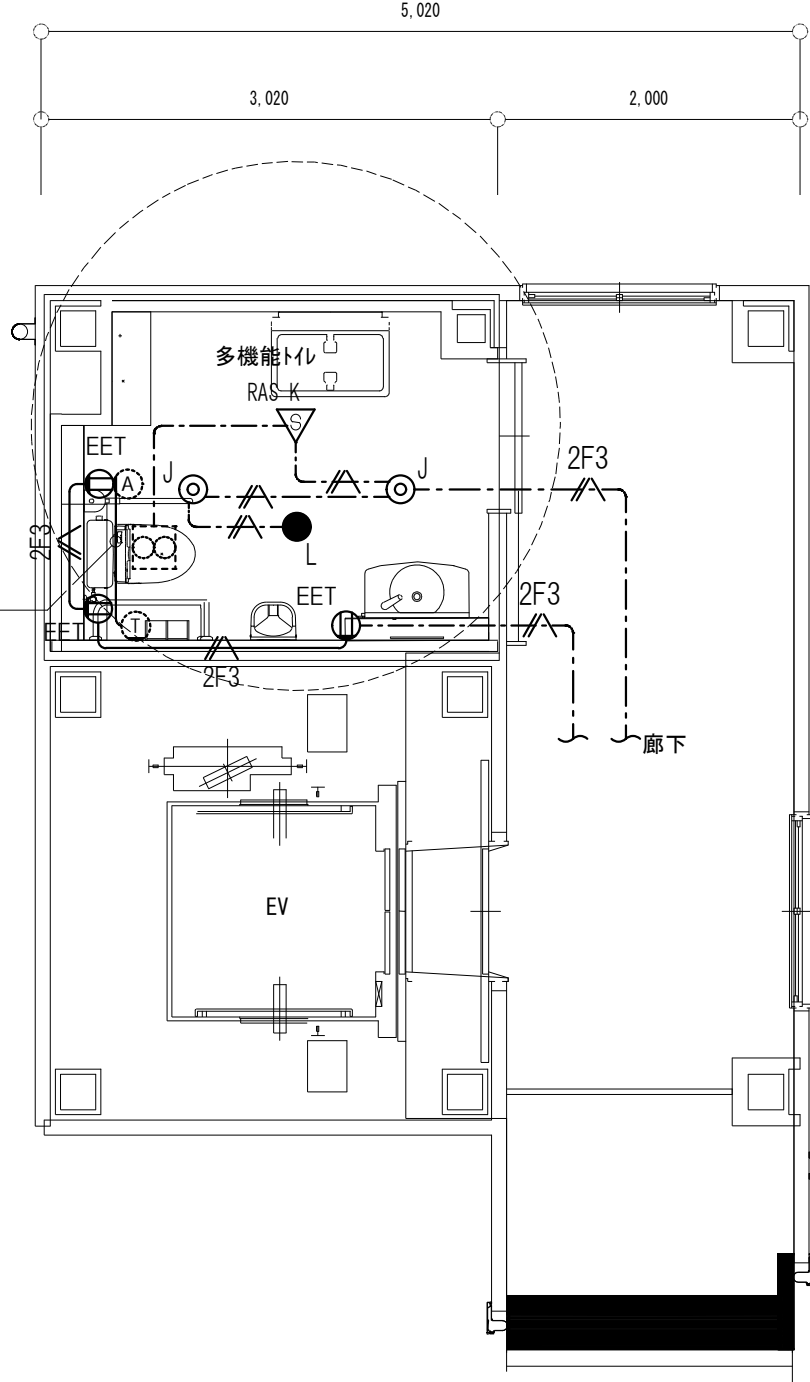
導入線 (PF16)



バリアフリースイッチ1F 平面詳細図 電灯・コンセント設備 S=1:50

バリアフリースイッチ
J-2
L-1
CH=2, 600

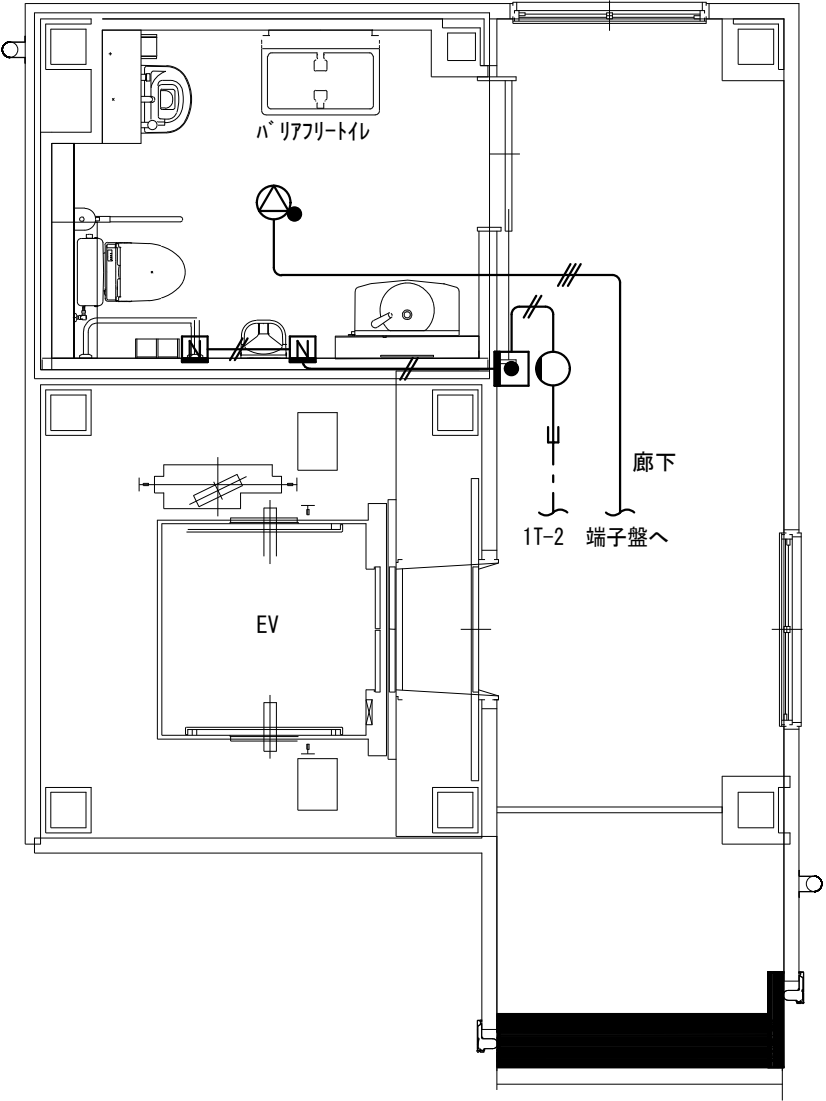
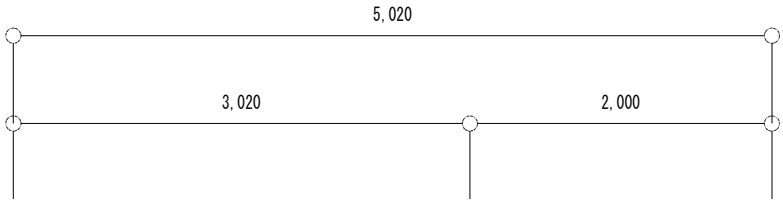
導入線 (PF16)



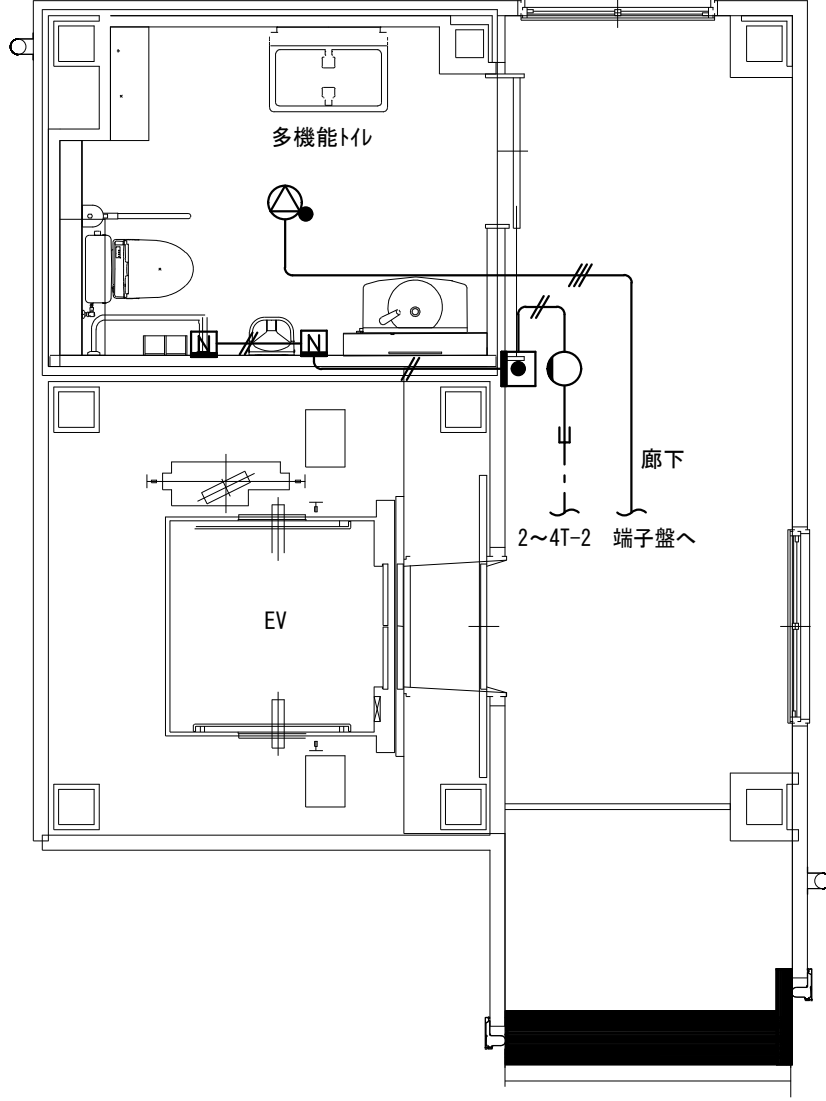
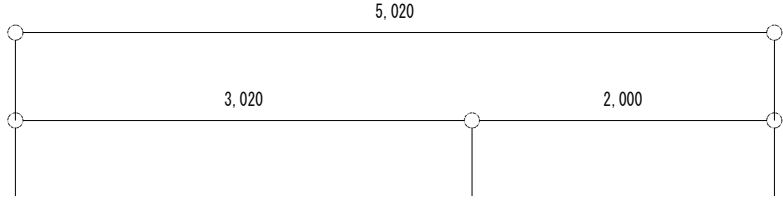
多機能トイレ2F~4F 平面詳細図 電灯・コンセント設備 S=1:50

特記なき記号は下記による。			
記号	名称	仕様	備考
□ N	トイレ呼び出しボタン	引きひも式、押し釦式両用	
■	復旧ボタン		
○	センサー付き廊下灯	LED(赤)表示	
⊙	天井埋込スピーカー	L級 フットペーター付	

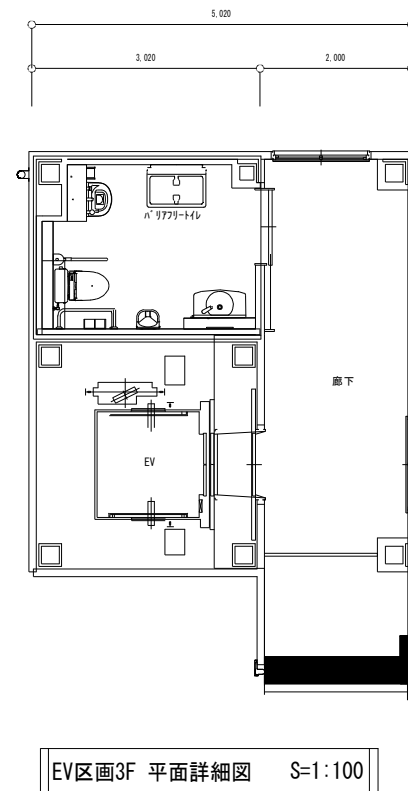
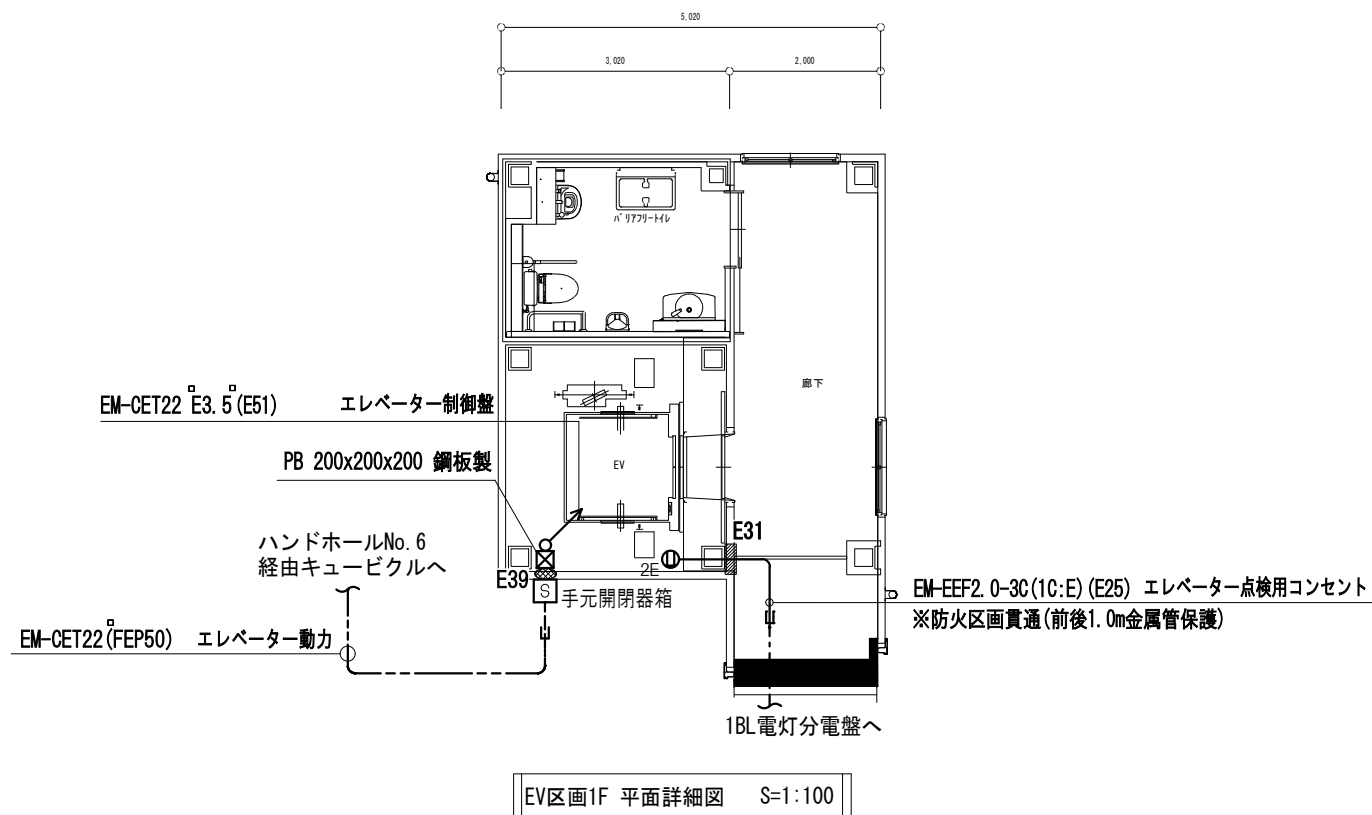
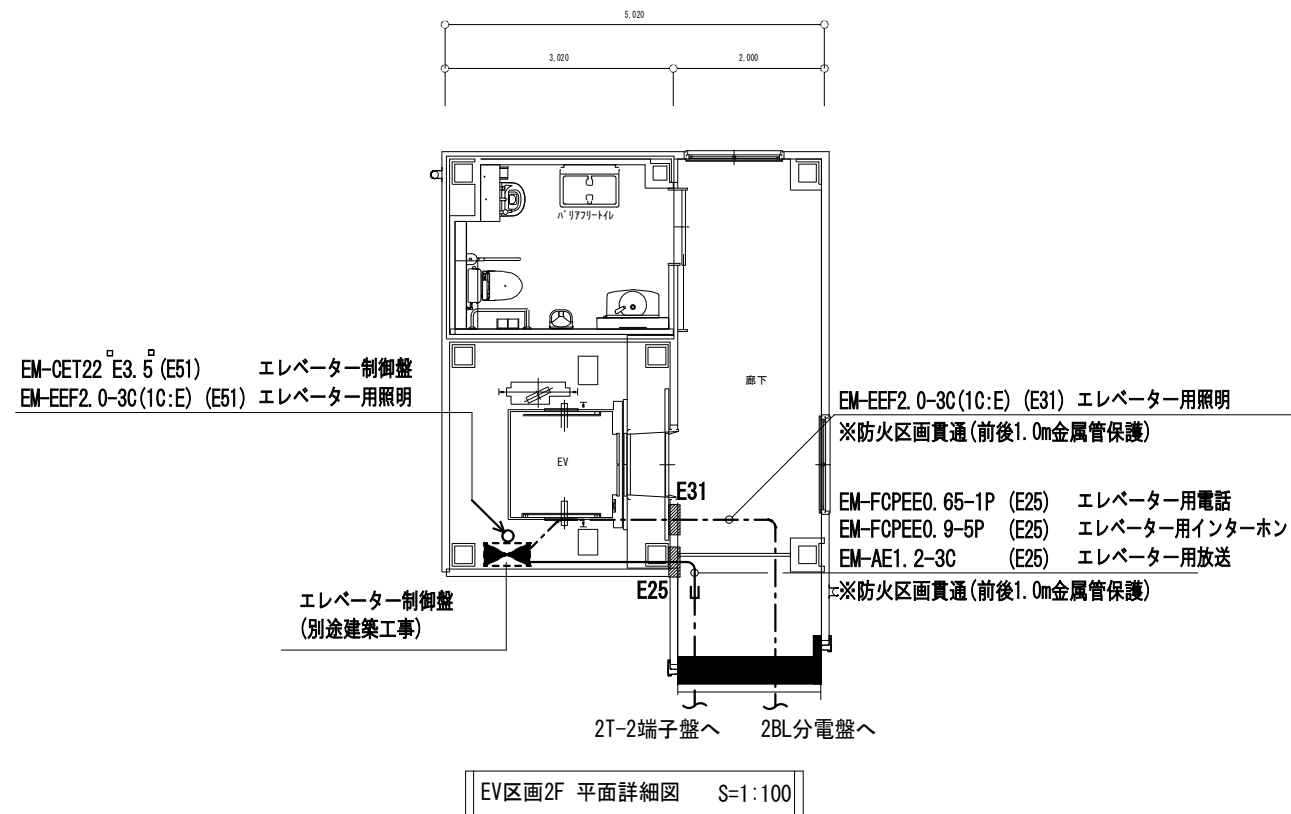
特記なき配線は下記による。	
——//——	EM-AE1. 2-2C (PF16)
——///——	EM-AE1. 2-3C (PF16)



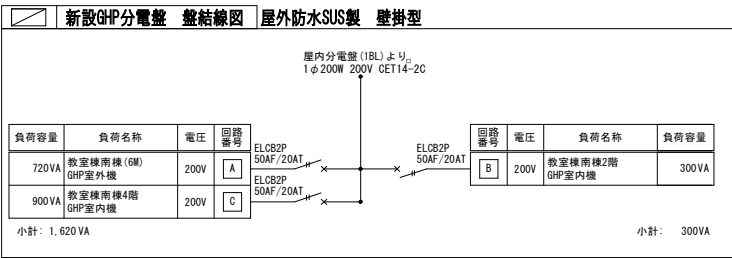
バリアフリースイレ1F 平面詳細図 弱電設備 S=1:50



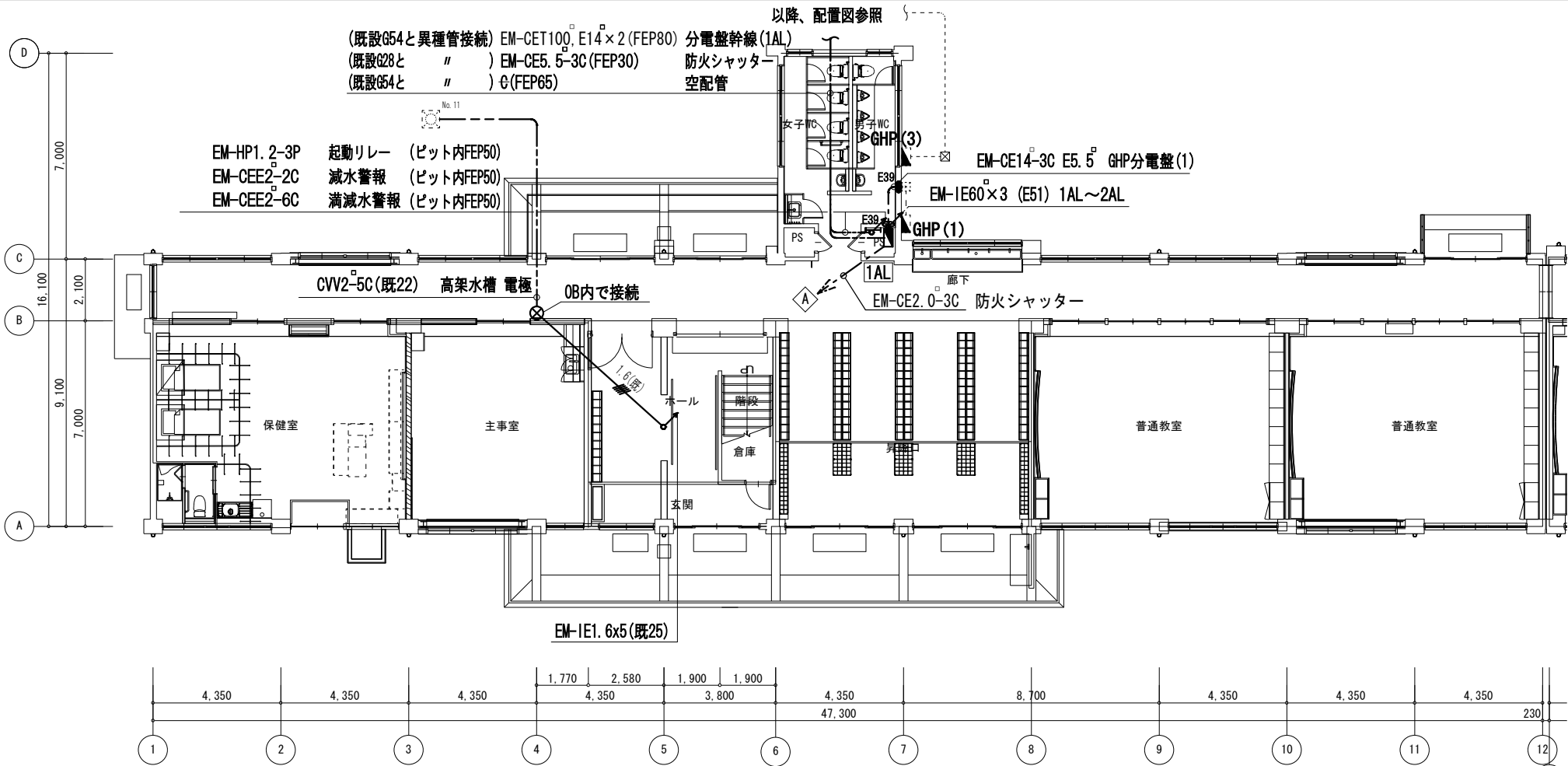
多機能トイレ2F~4F 平面詳細図 弱電設備 S=1:50



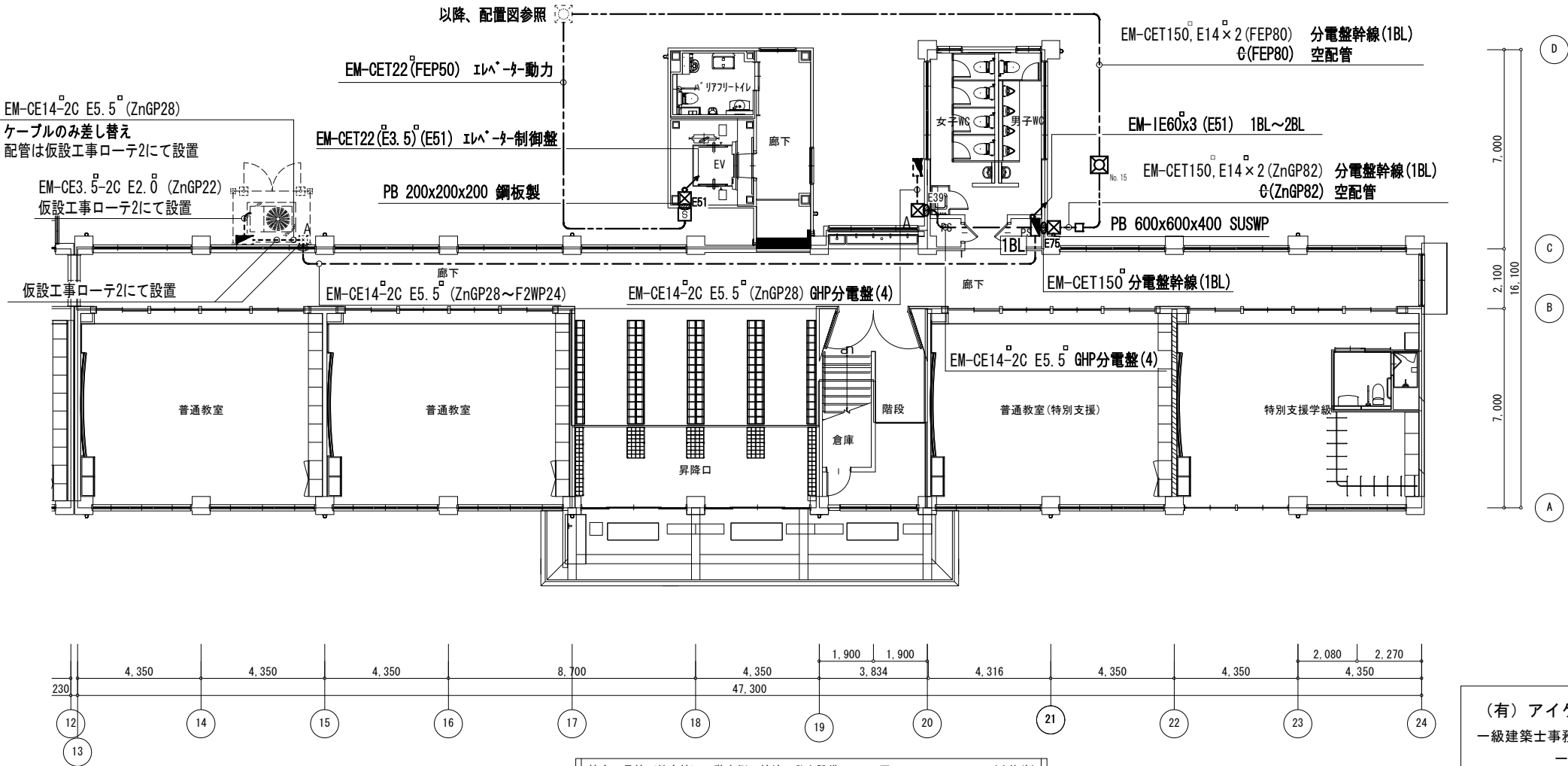
特記なき記号は下記による。			
記号	名称	仕様	備考
☒ A	ブルボックス	屋外・SUS製 400x400x200	
∴	既設ブルボックス		



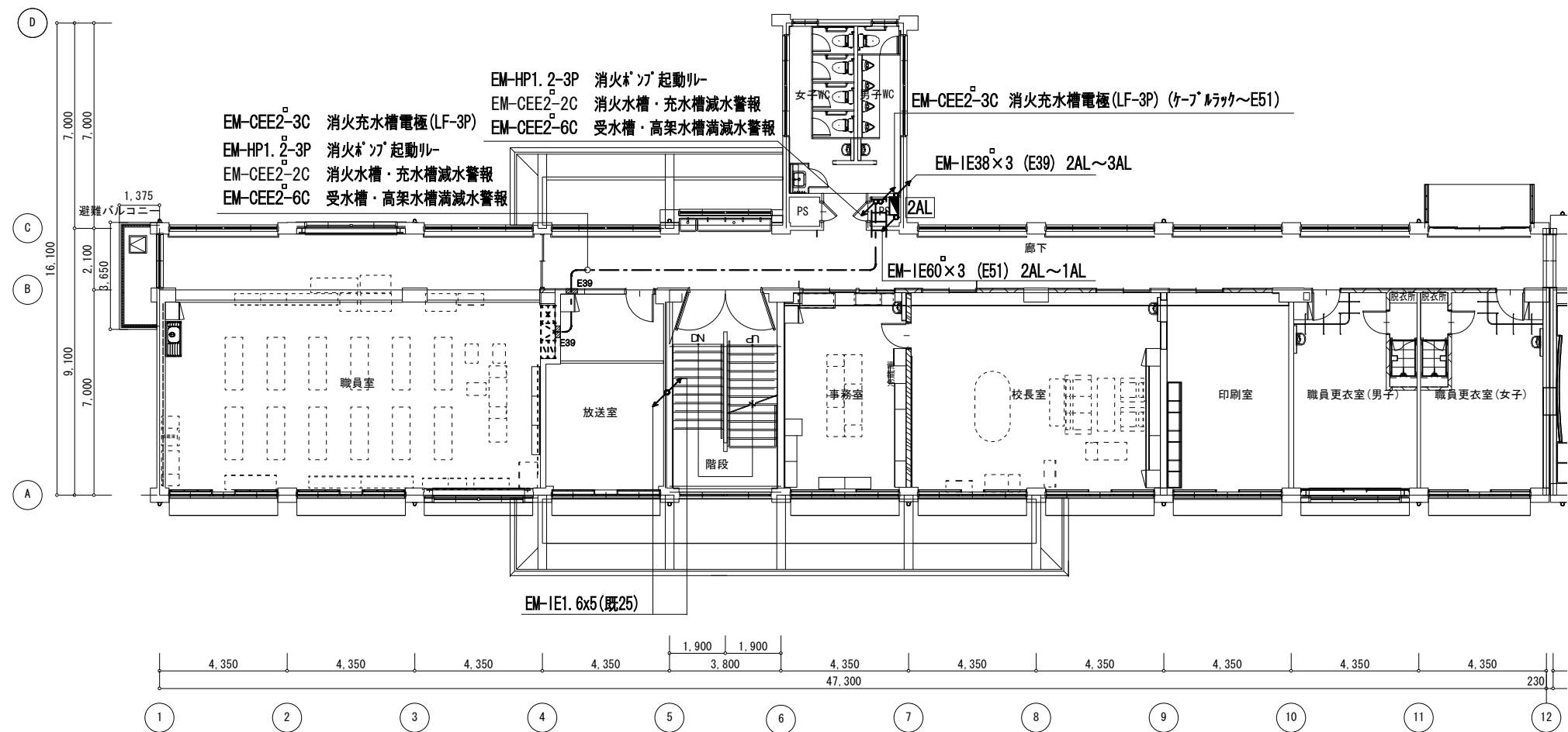
室外機6M	室内機2階	室内機4階
GHPマルチ	1教室(2台)	3教室(6台)



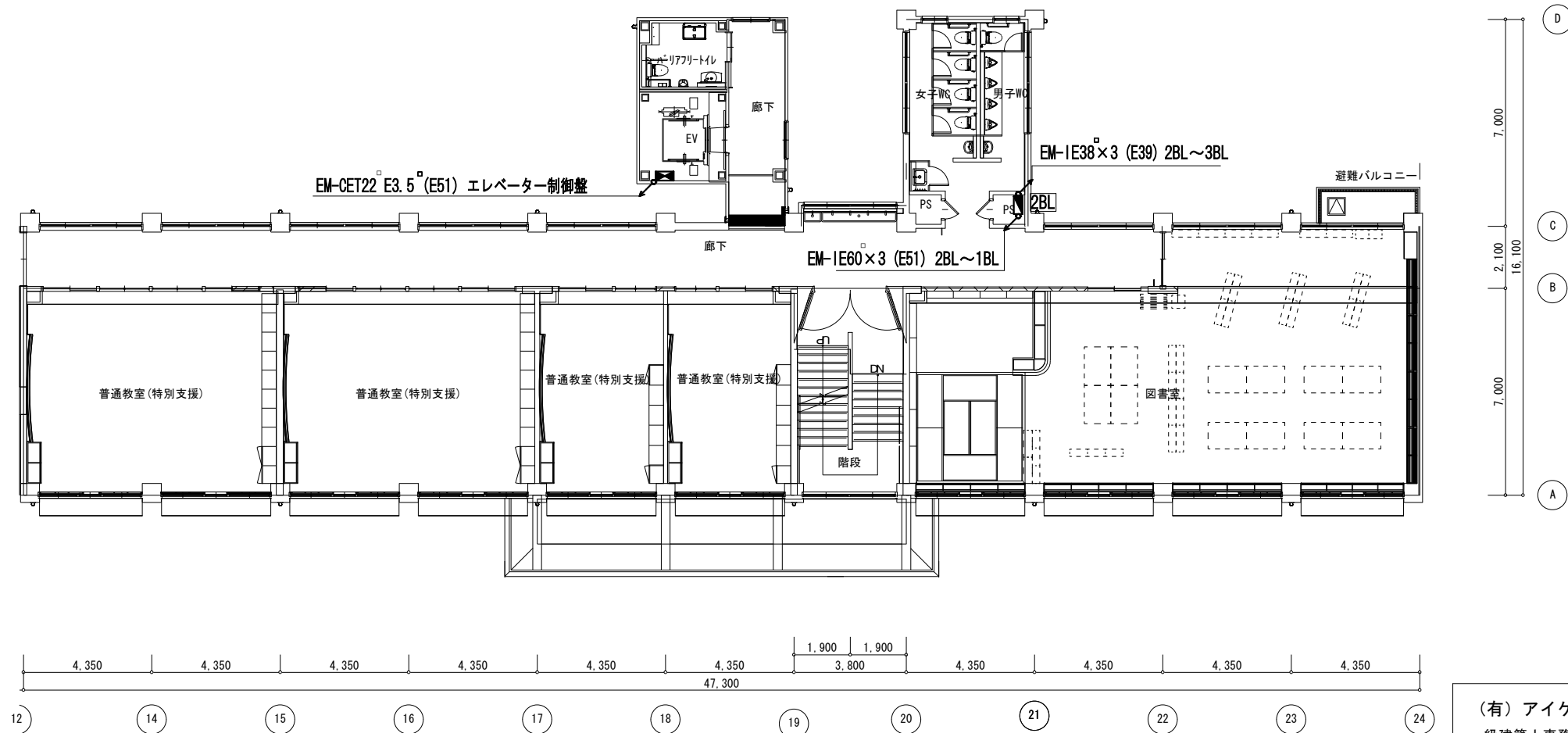
校舎1号棟(教室棟)1階北側 幹線・動力設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



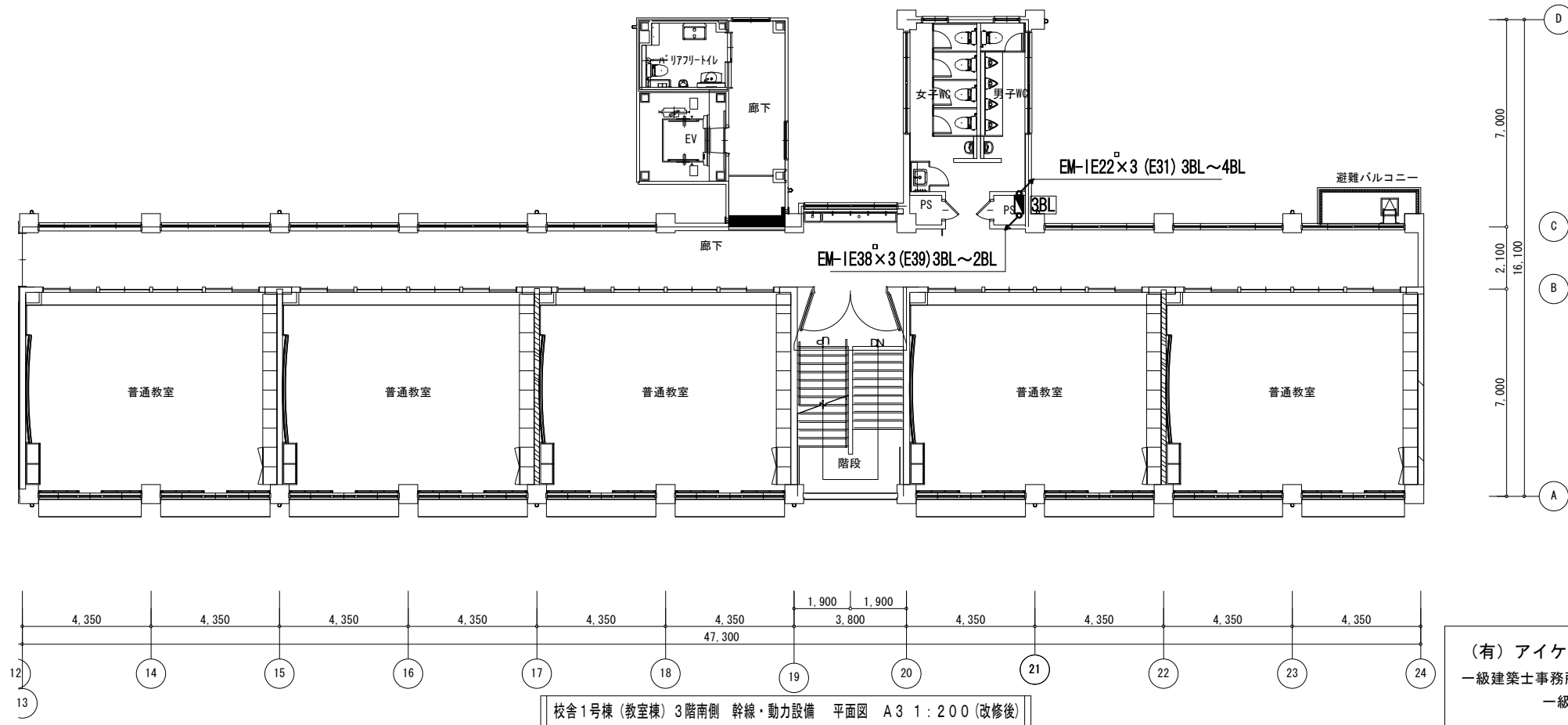
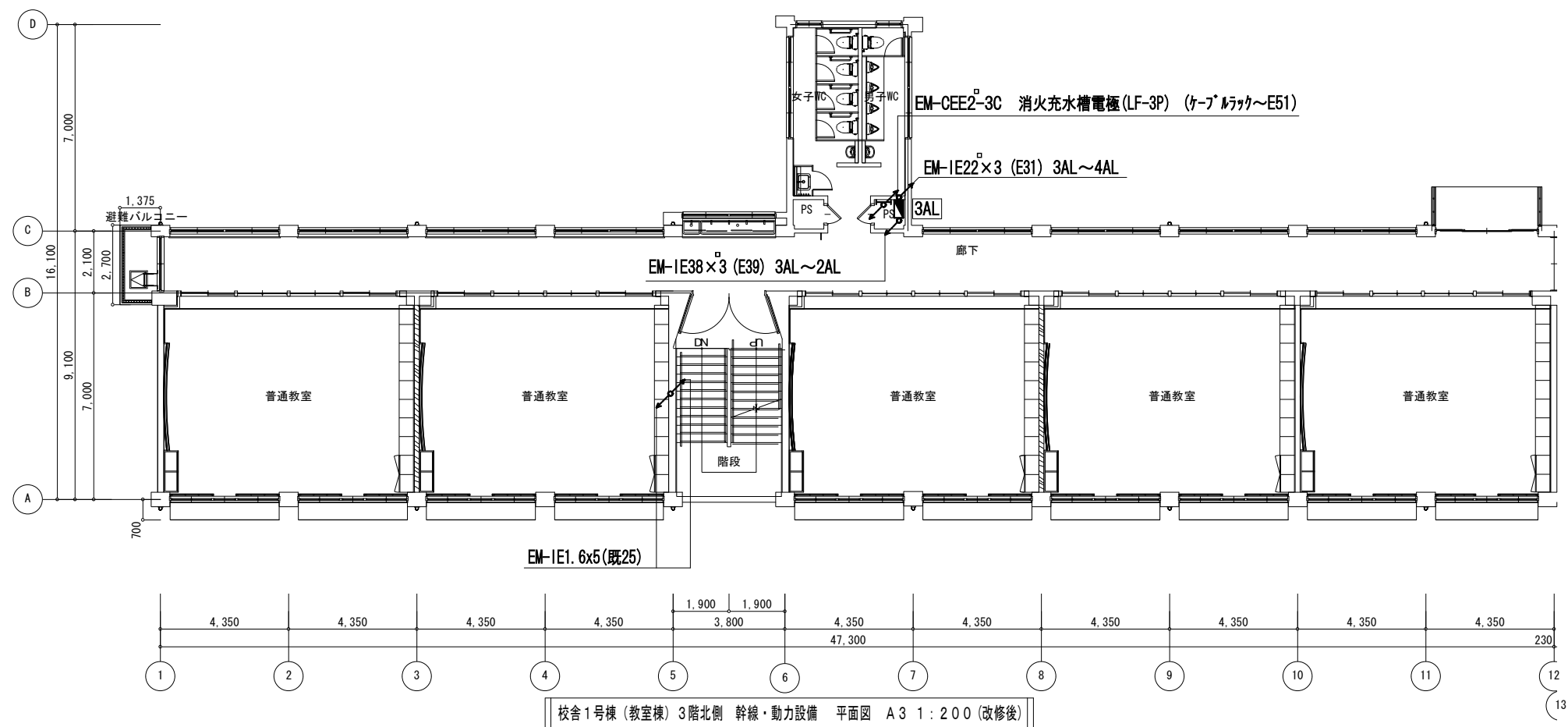
校舎1号棟(教室棟)1階南側 幹線・動力設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

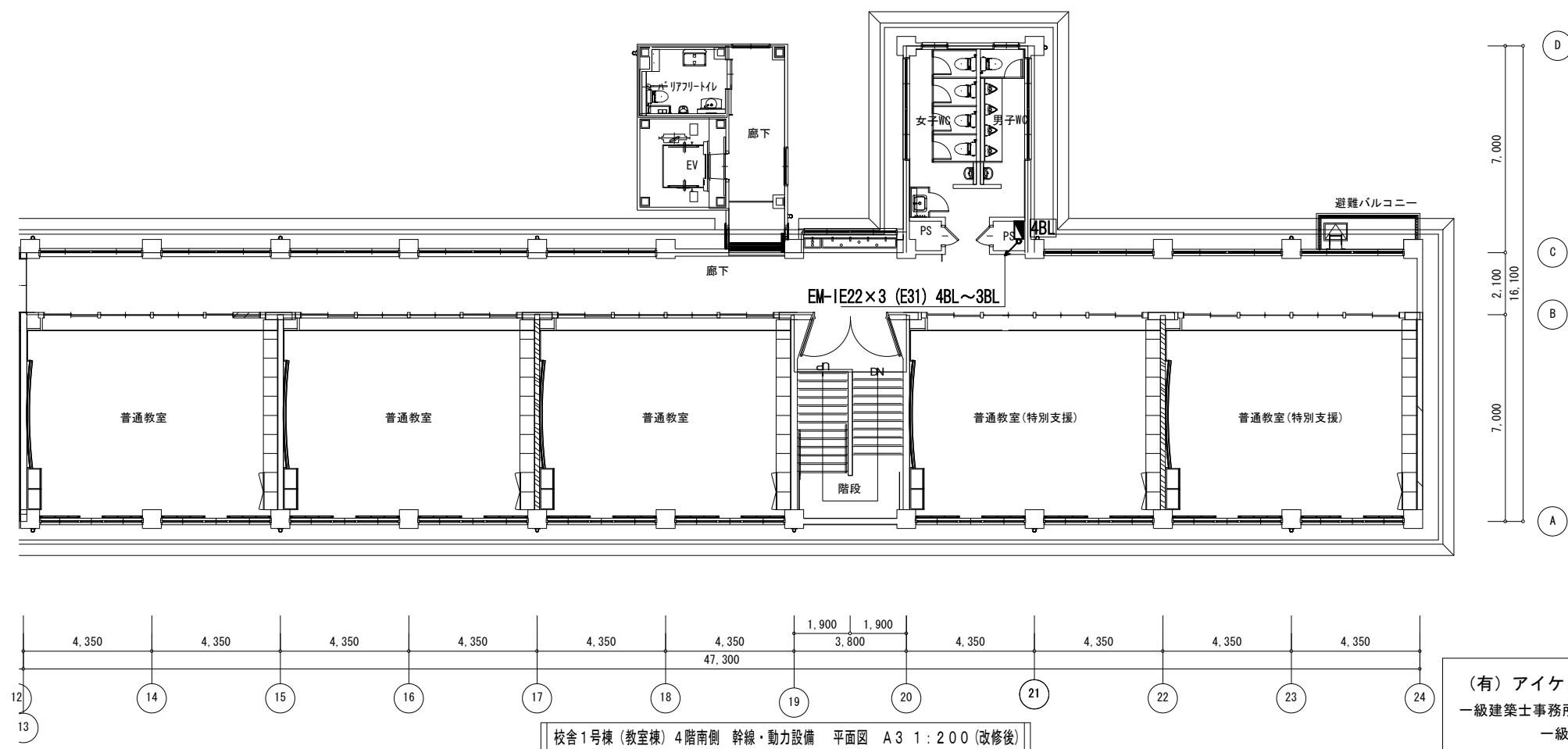
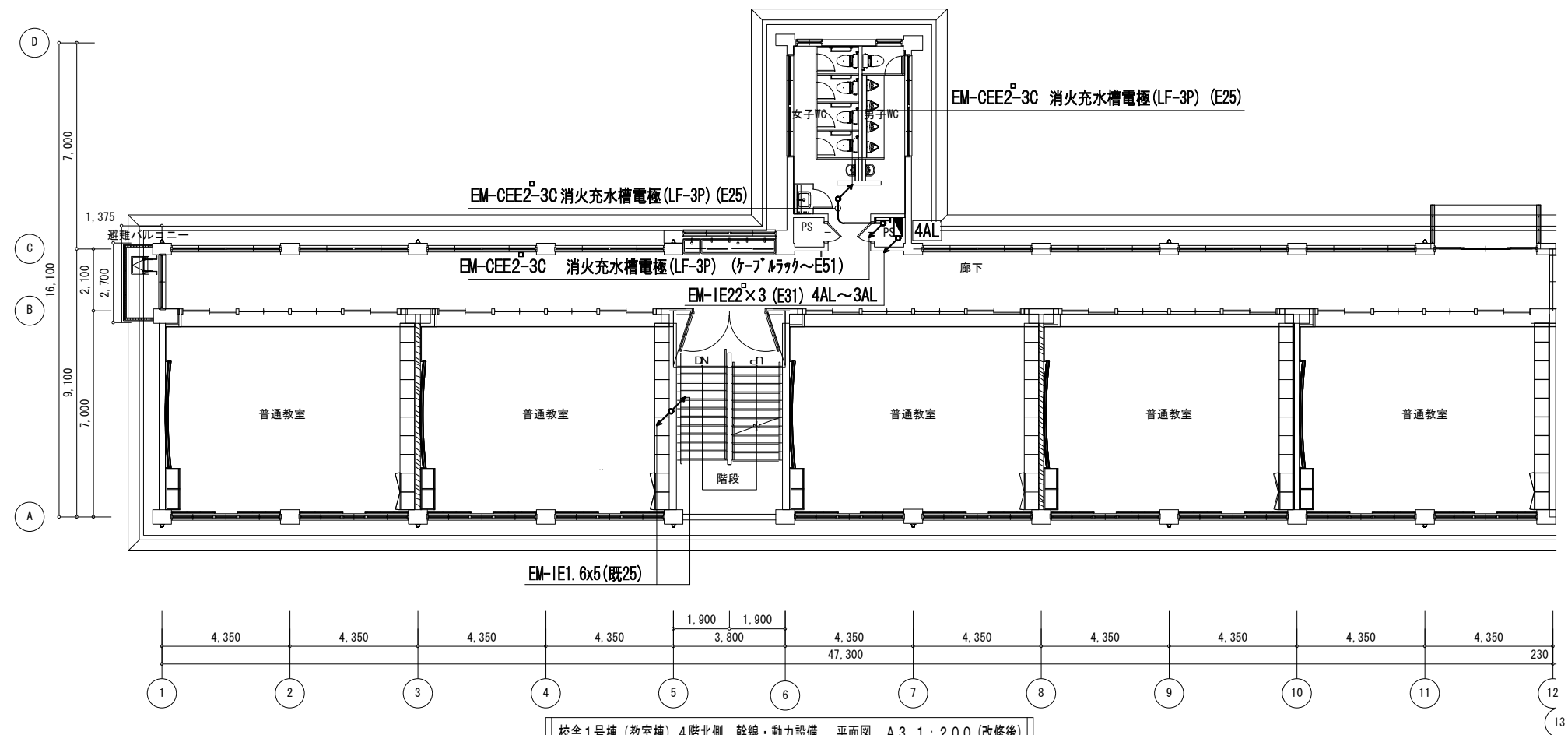


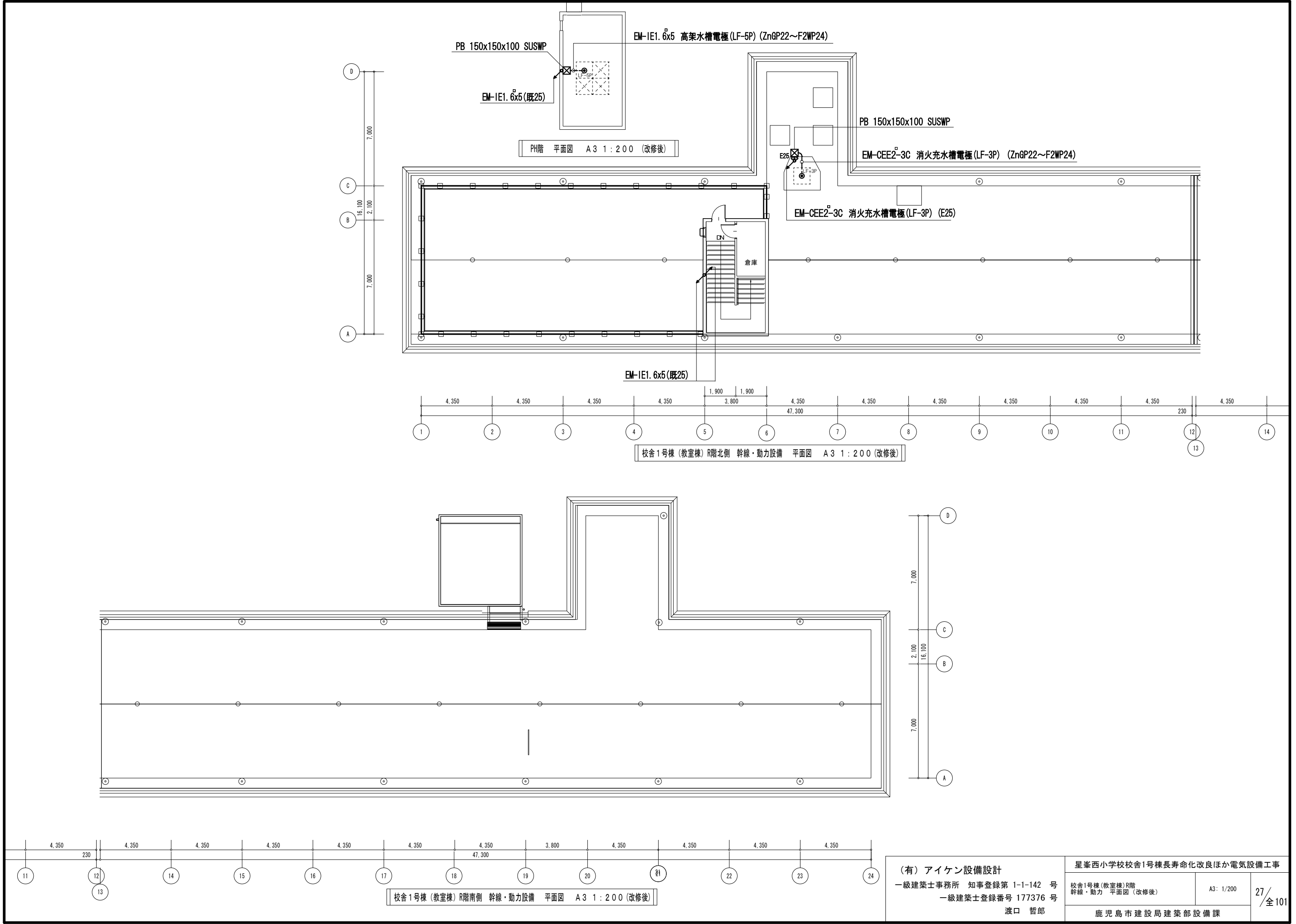
校舎1号棟(教室棟)2階北側 幹線・動力設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



校舎1号棟(教室棟)2階南側 幹線・動力設備 平面図 A3 1:200 (改修後)















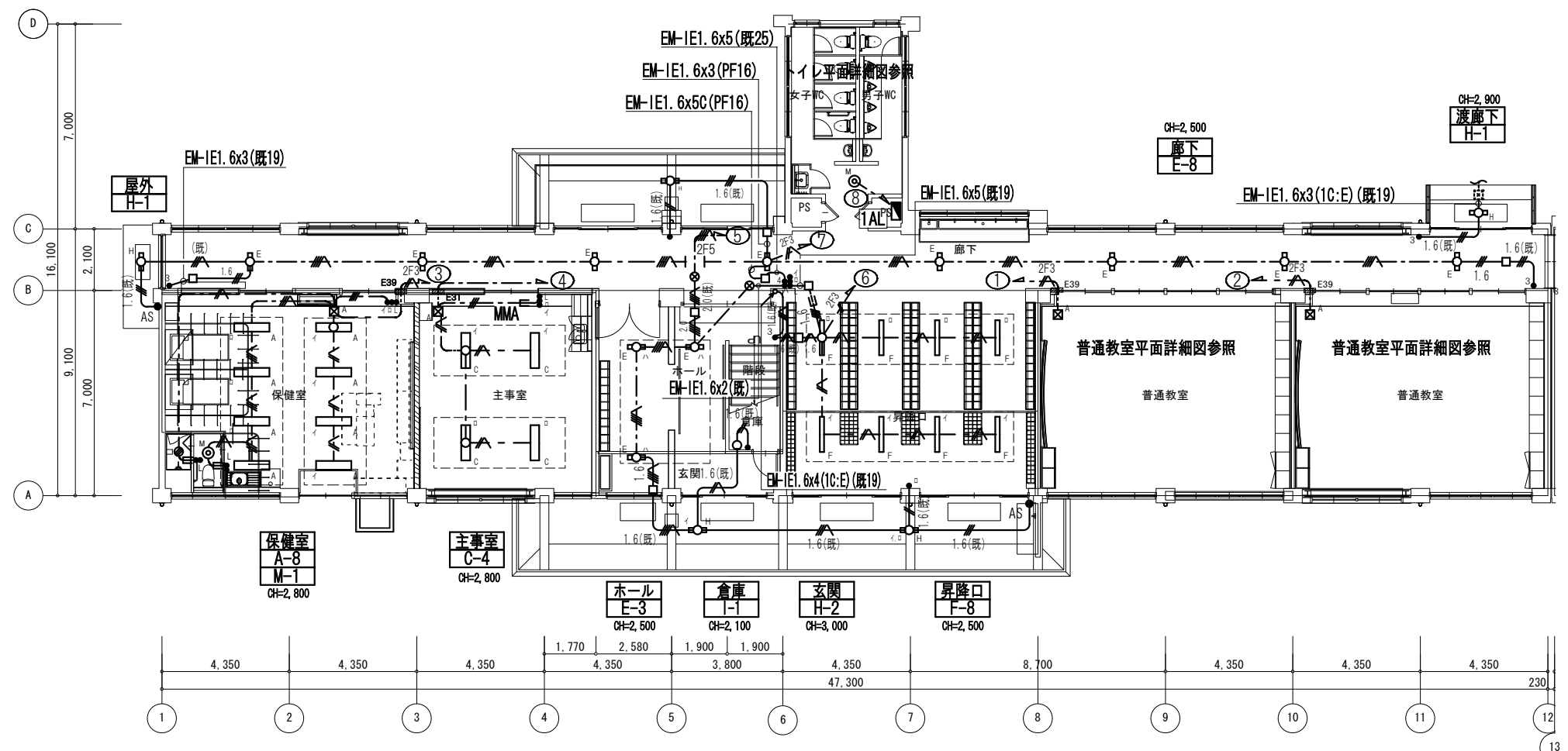


----	EEF1. 6-2C	天井内配線・配管 (PF16)
----  ----	EEF1. 6-3C	天井内配線・配管 (PF22)
----  ----	EEF1. 6-2C+2C	天井内配線・配管 (PF22)
----  ----	EEF1. 6-2C+3C	天井内配線・配管 (PF28)
----  ----	EEF1. 6-3C(1C:E)	天井内配線・配管 (PF22)
----  ----	EEF1. 6-2D+3C(1C:E)	天井内配線・配管 (PF28)
----  5B	EEF1. 6-3C+3C(1C:E)	天井内配線・配管 (PF28)
----  5F3	EEF2. 0-3C(1C:E)	天井内配線・配管 (PF22)
----  5F5	EEF2. 0-2C+3C(1C:E)	天井内配線・配管 (PF28)

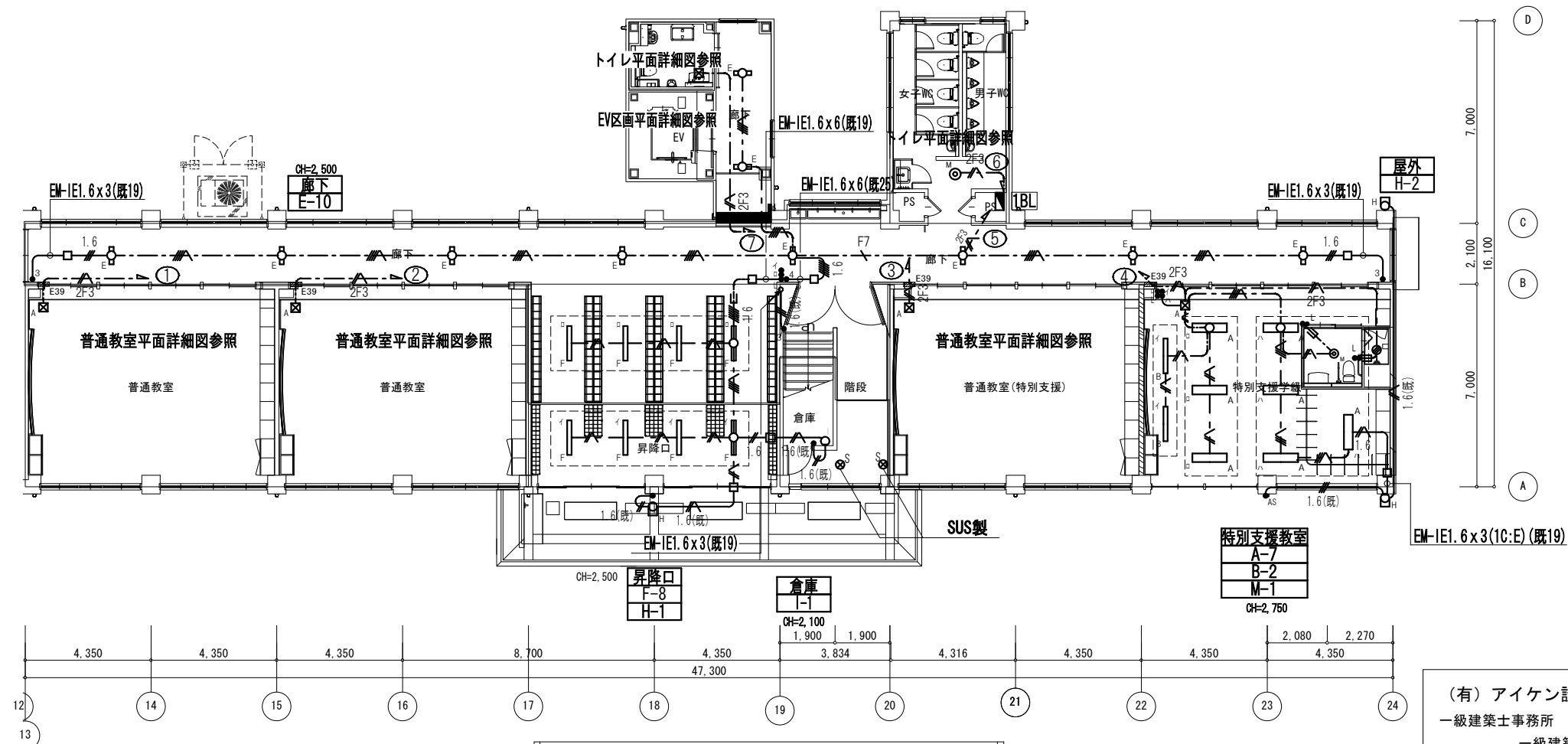
	EM-IE1. 6x3	天井、壁隠蔽配線、配管 (PF16)
	EM-IE1. 6x4	天井、壁隠蔽配線、配管 (PF16)
	EM-IE1. 6x5	天井、壁隠蔽配線、配管 (PF16)
	EM-IE1. 6x6	天井、壁隠蔽配線、配管 (PF16)
	EM-IE1. 6x3 E1. 6	天井、壁隠蔽配線、配管 (PF16)
	EM-IE1. 6x4 E1. 6	天井、壁隠蔽配線、配管 (PF16)
	EM-IE1. 6x5 E1. 6	天井、壁隠蔽配線、配管 (PF16)
	EM-IE2. 0x3 E2. 0	天井、壁隠蔽配線、配管 (PF16)
	EM-IE2. 0x5 E2. 0	天井、壁隠蔽配線、配管 (PF16)

	EM-1E1. 6x2	既設配管 (E19)
	EM-1E1. 6x3	既設配管 (E19)
	EM-1E1. 6x4	既設配管 (E19)
	EM-1E1. 6x5	既設配管 (E19)
	EM-1E1. 6x3 E1. 6	既設配管 (E19)
	EM-1E1. 6x4 E1. 6	既設配管 (E19)
	EM-1E1. 6x5 E1. 6	既設配管 (E19)
	EM-1E2. 0x3 E2. 0	既設配管 (E19)
	EM-1E2. 0x5 E2. 0	既設配管 (E19)
	EEF1. 6-3C(1C:E)	既設配管 (E19)

C	空配管(既設)
--------------	---------



校舎1号棟(教室棟)1階北側 電灯設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



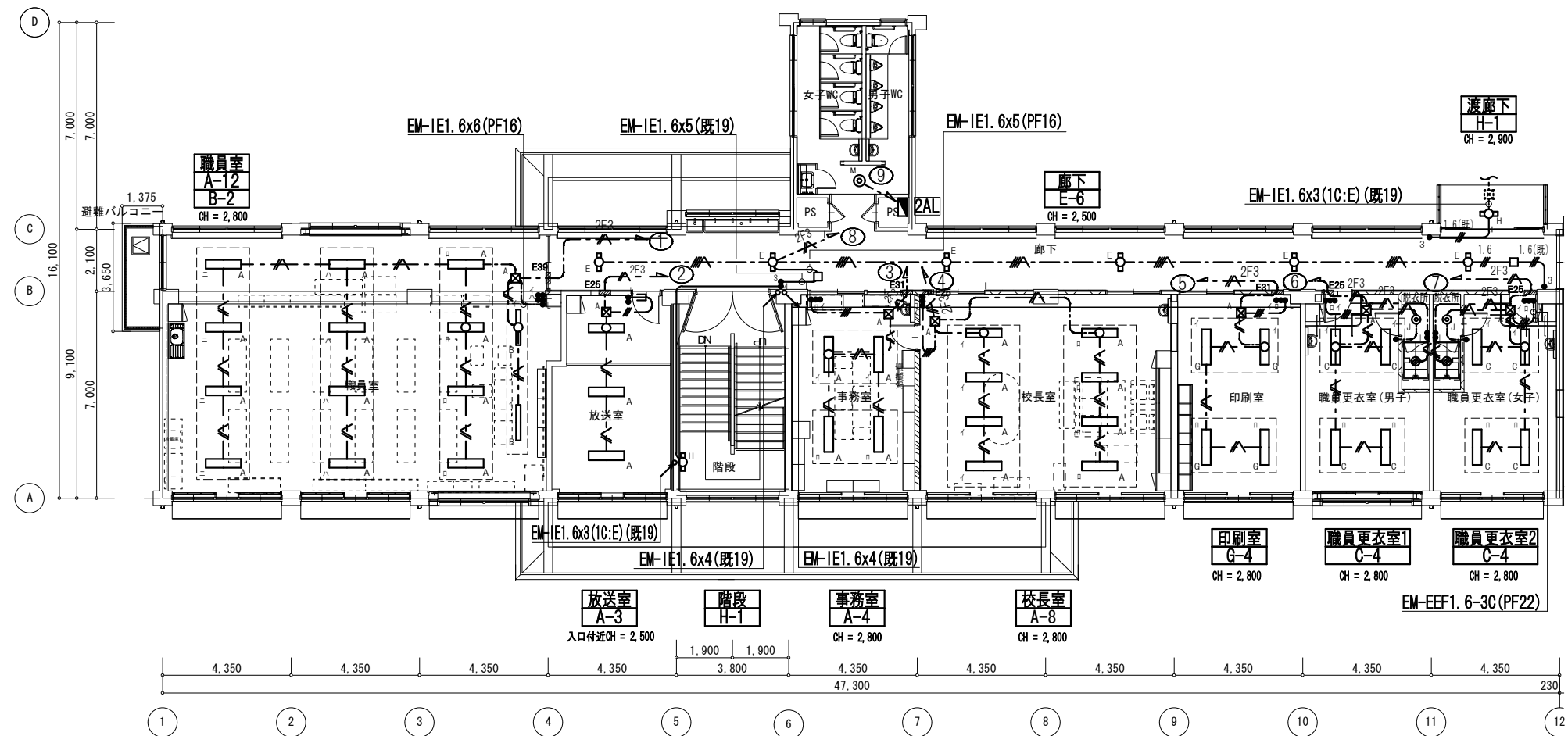
校舎1号棟(教室棟)1階南側 電灯設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号
一級建築士登録番号 177376 号

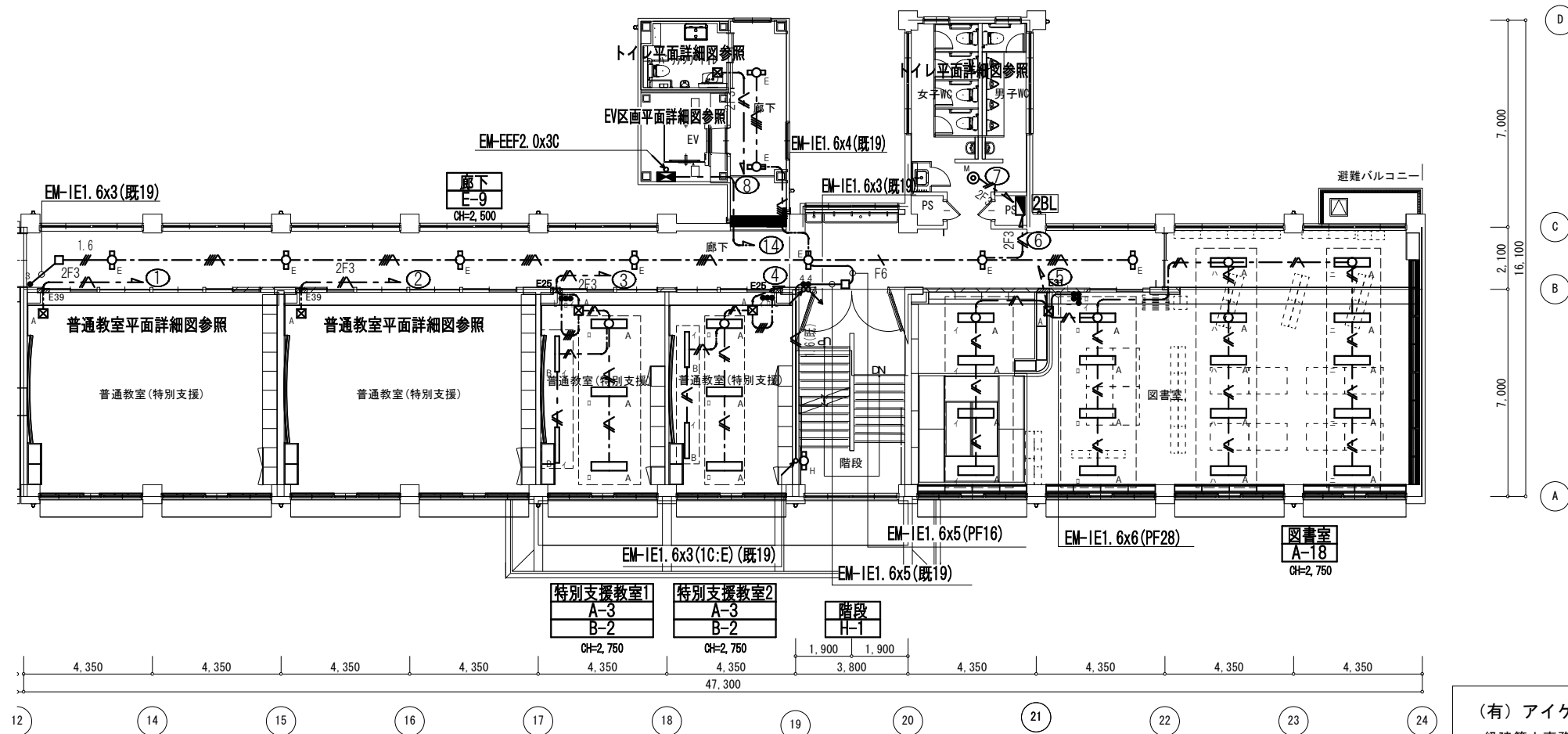
校舍1号棟(教室棟)1階
電灯 平面図 (改修後)

A3: 1/200

鹿兒島市建設局建築部設備課



校舎1号棟(教室棟)2階北側 電灯設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



校舎1号棟(教室棟)2階南側 電灯設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

(有) アイケン設備設計

一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号

一級建築士登録番号 177376 号

渡口 哲郎

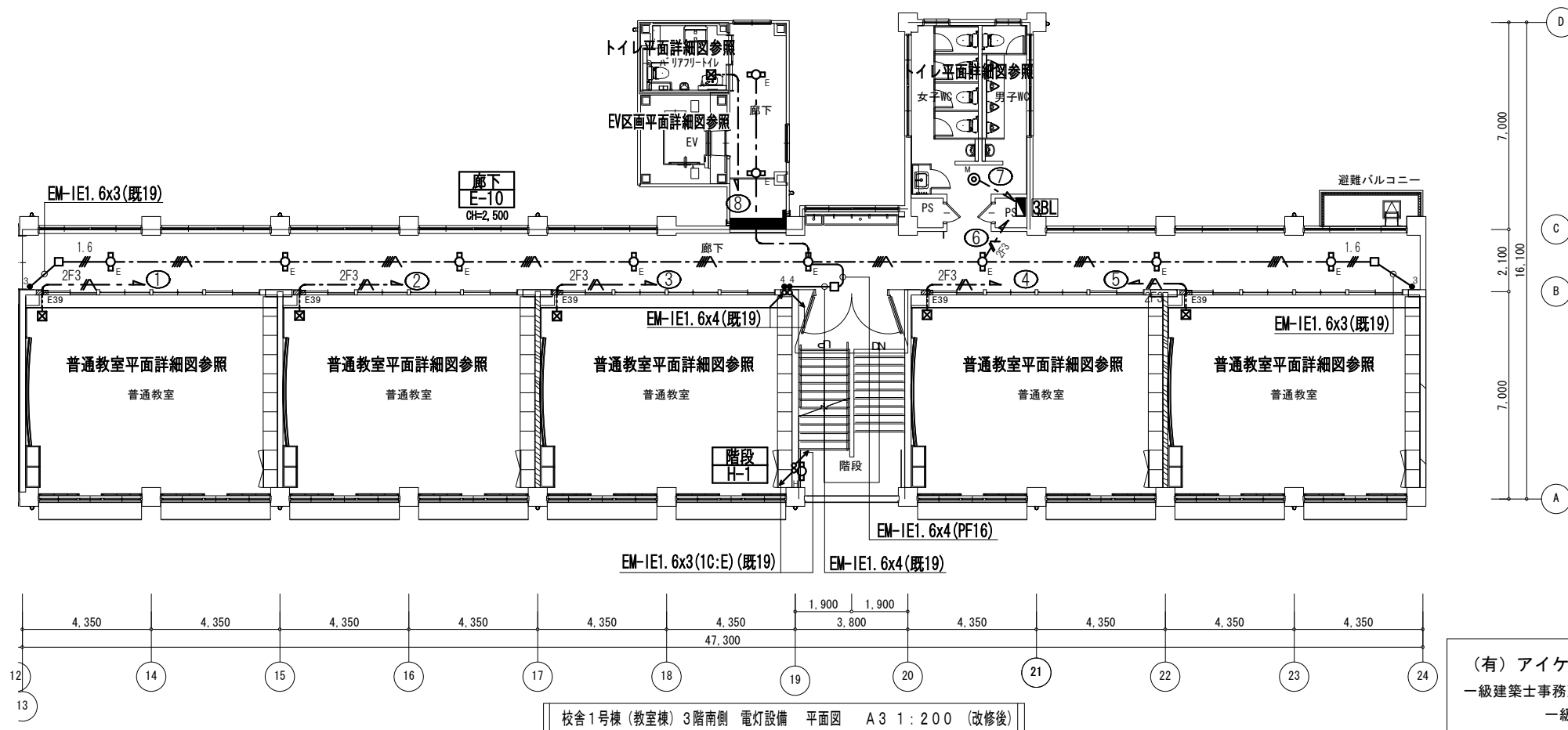
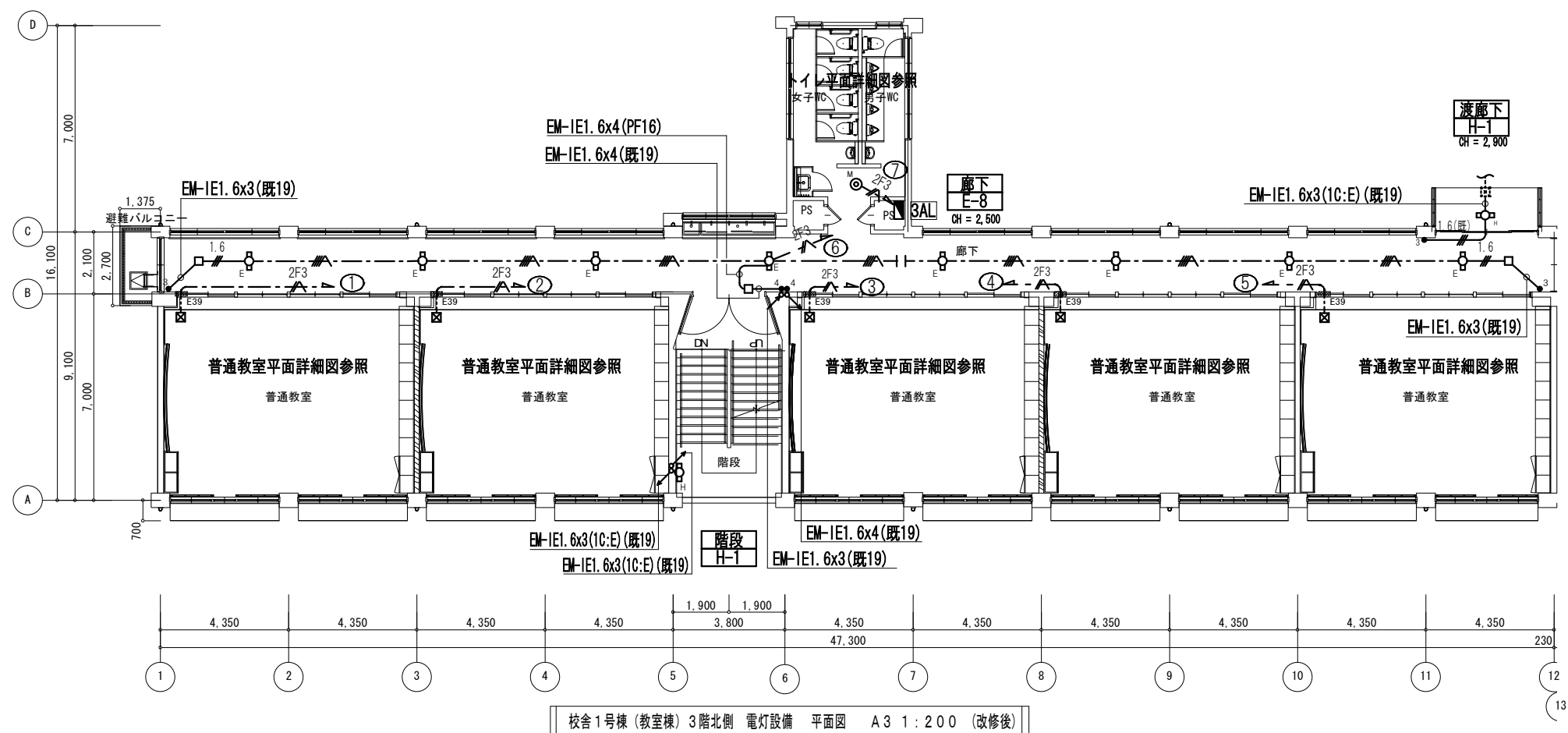
星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

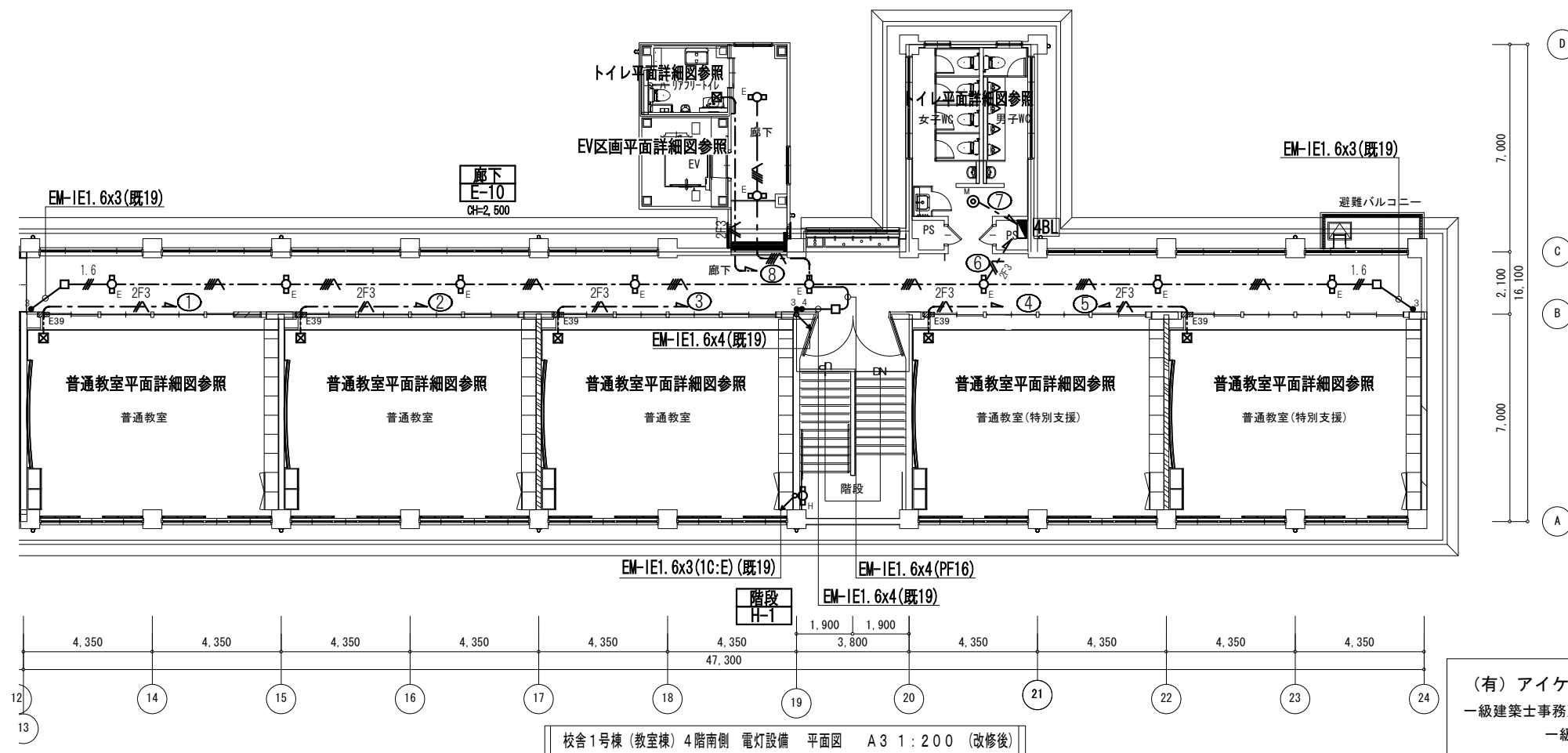
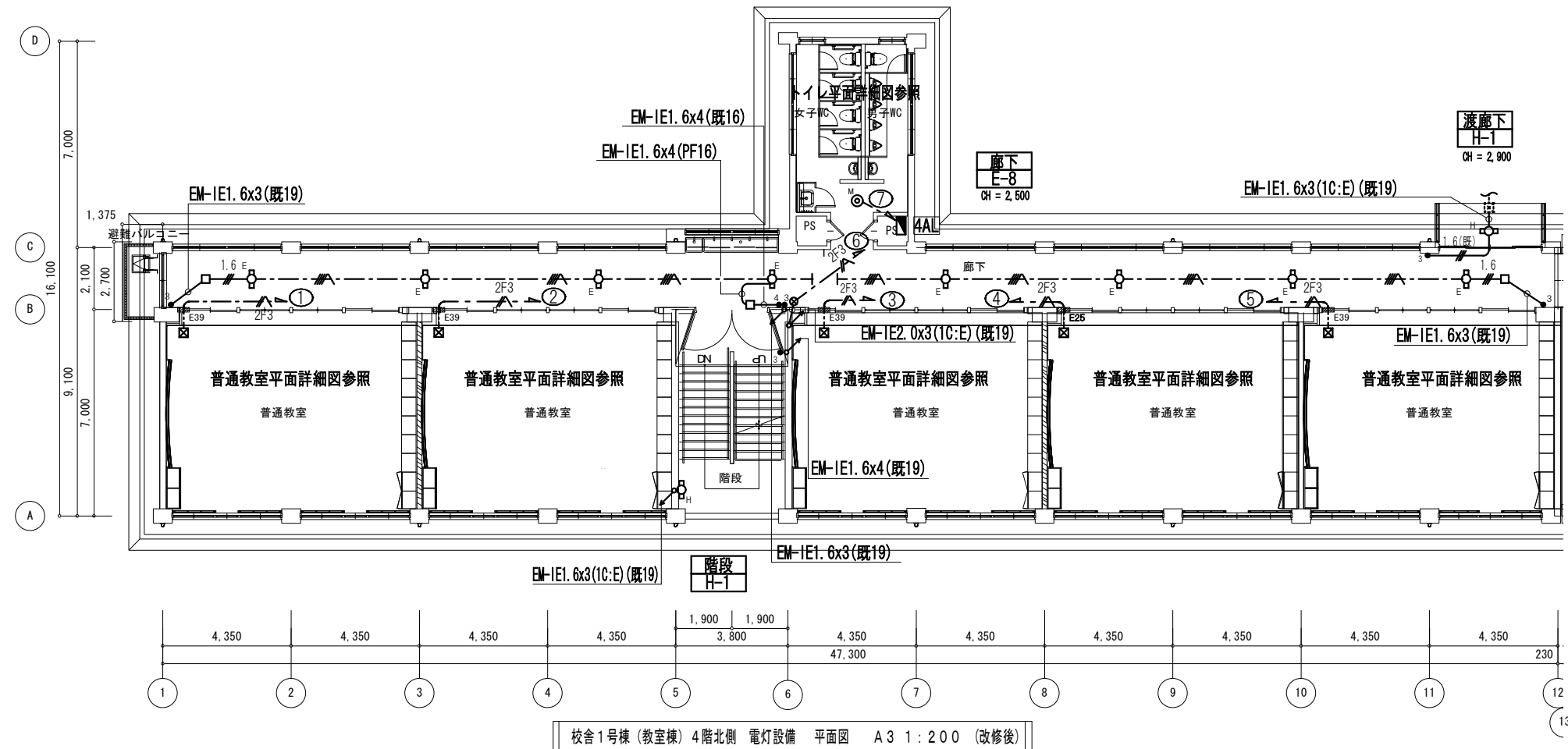
校舎1号棟(教室棟)2階
電灯 平面図 (改修後)

A3: 1/200

鹿児島市建設局建築部設備課

29 / 全101





(有) アイケン設備設計

一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号

一級建築士登録番号 177376 号

渡口 哲郎

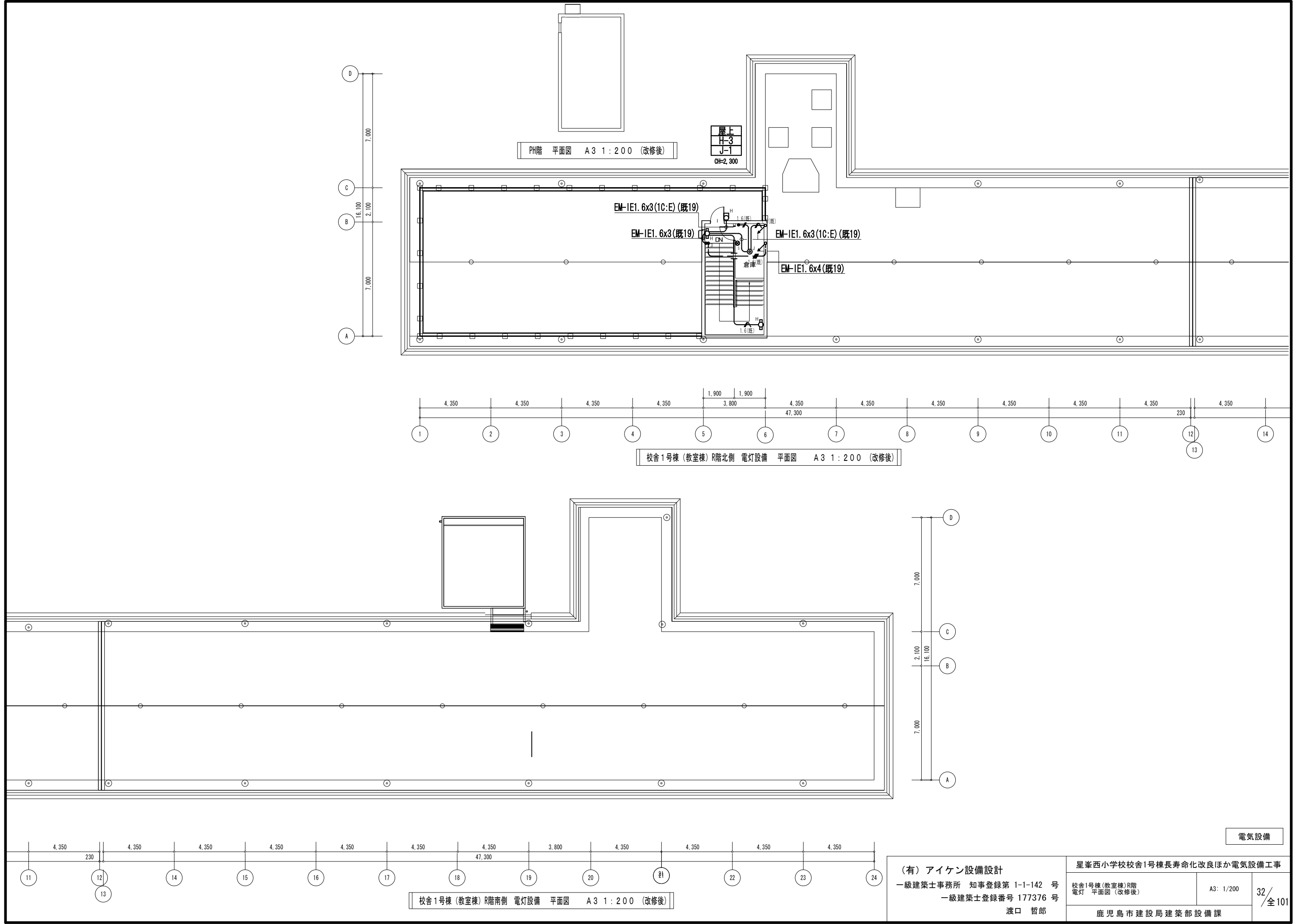
星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

校舎1号棟(教室棟)4階
電灯 平面図 (改修後)

A3: 1/200

31 / 全101

鹿児島市建設局建築部設備課



PH階 平面図 A3 1:200 (改修後)

屋上
H-3
J-1
CH=2,300

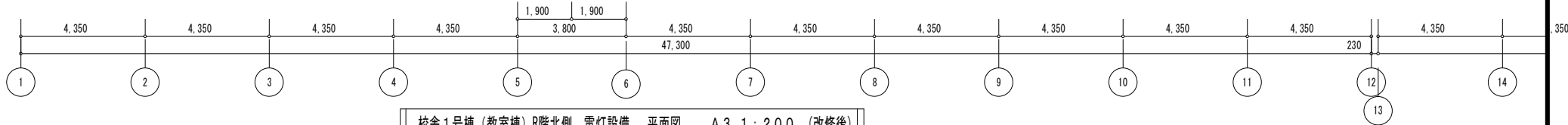
EM-IE1.6x3(1C:E)(既19)

EM-IE1.6x3(既19)

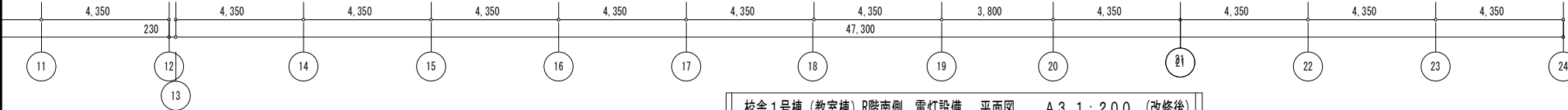
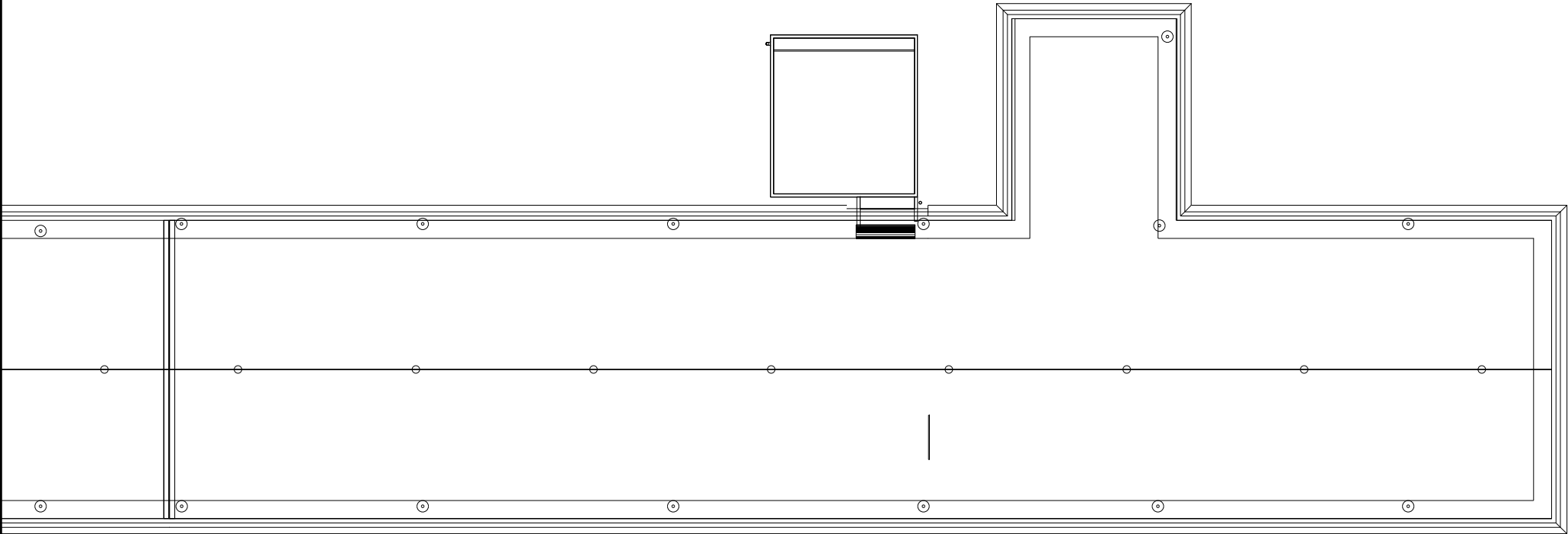
EM-IE1.6x3(1C:E)(既19)

EM-IE1.6x4(既19)

校舎1号棟(教室棟)R階北側 電灯設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

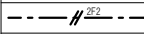
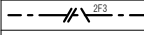
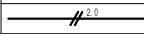
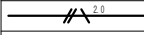
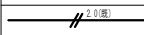


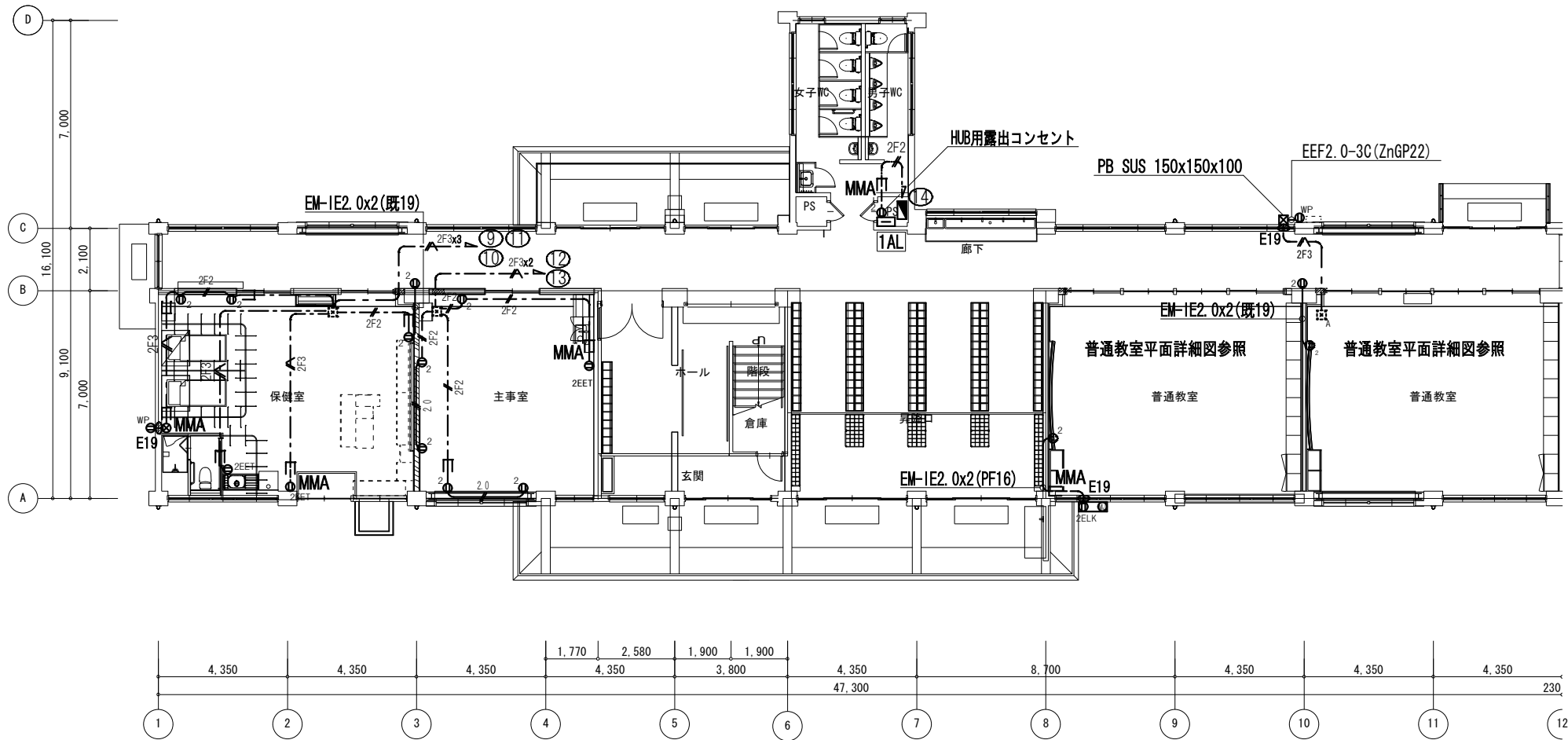
校舎1号棟(教室棟)R階南側 電灯設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



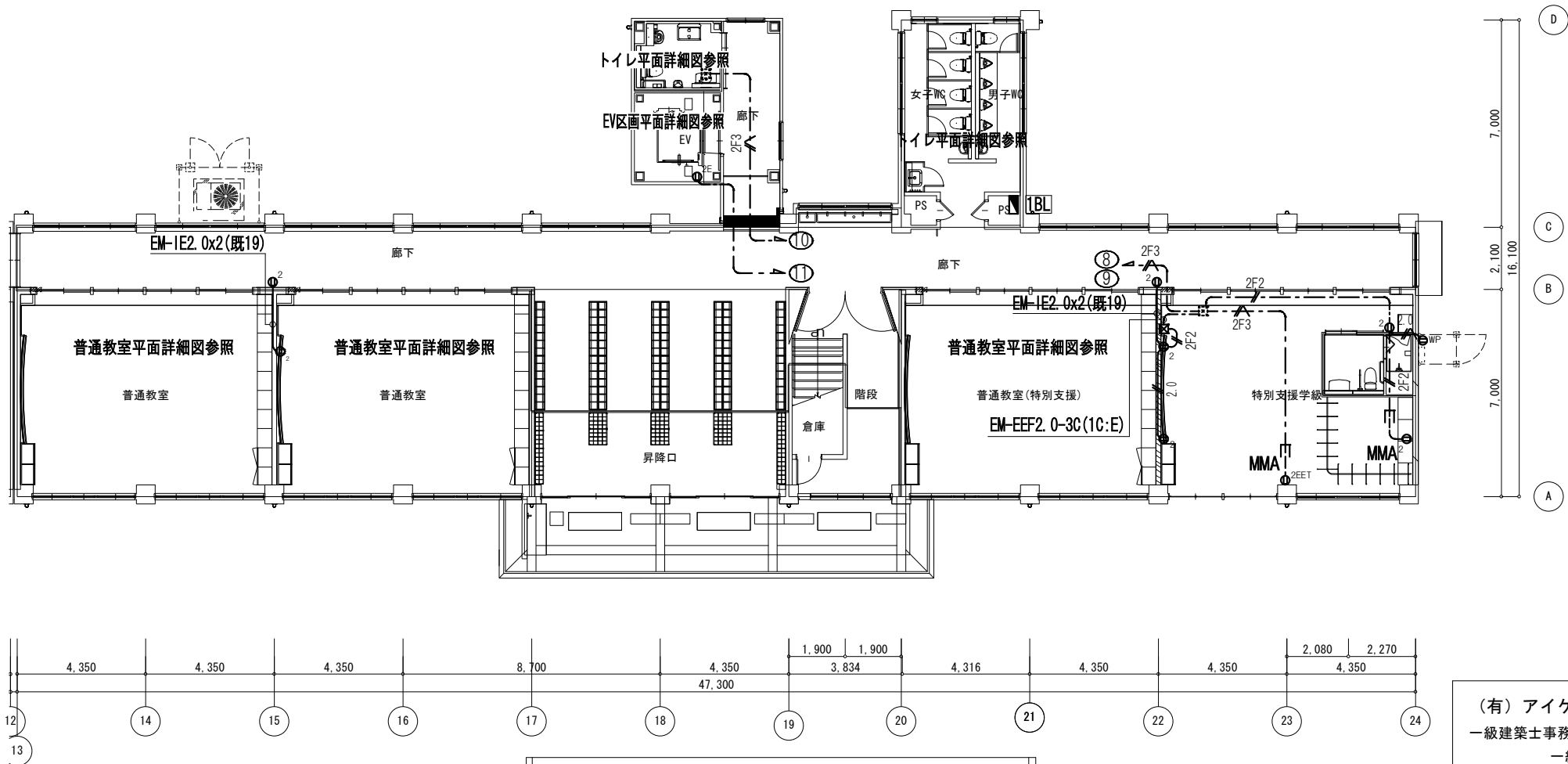
電気設備

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟(教室棟)R階 電灯 平面図 (改修後)	A3: 1/200	32/全101
	鹿児島市建設局建築部設備課		

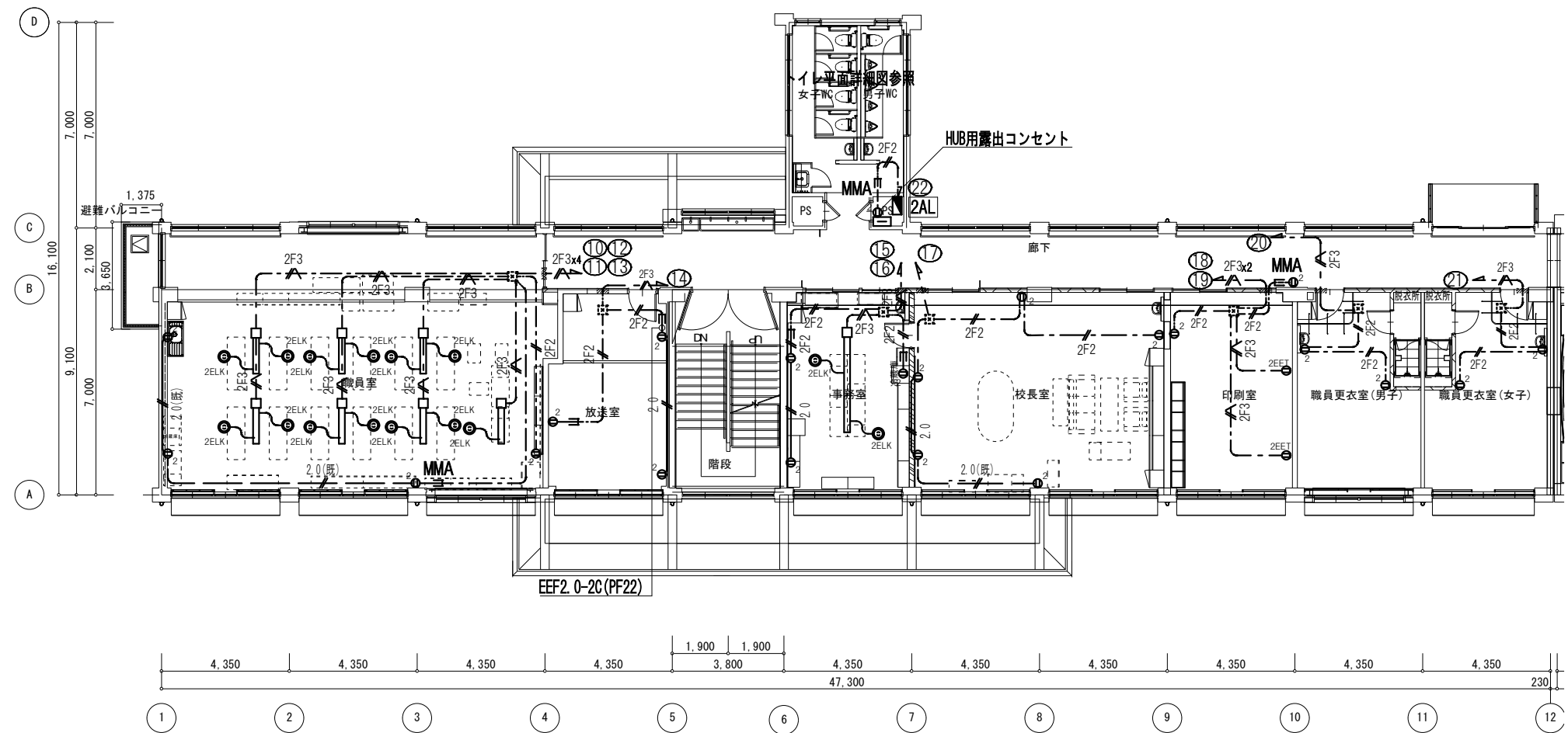
特記なき配線は下記による。	
	EEF2.0-2C
	EEF2.0-3C(1C:E)
	EM-1E2.0x2
	EM-1E2.0x3 E2.0
	EM-1E2.0x2(既19)



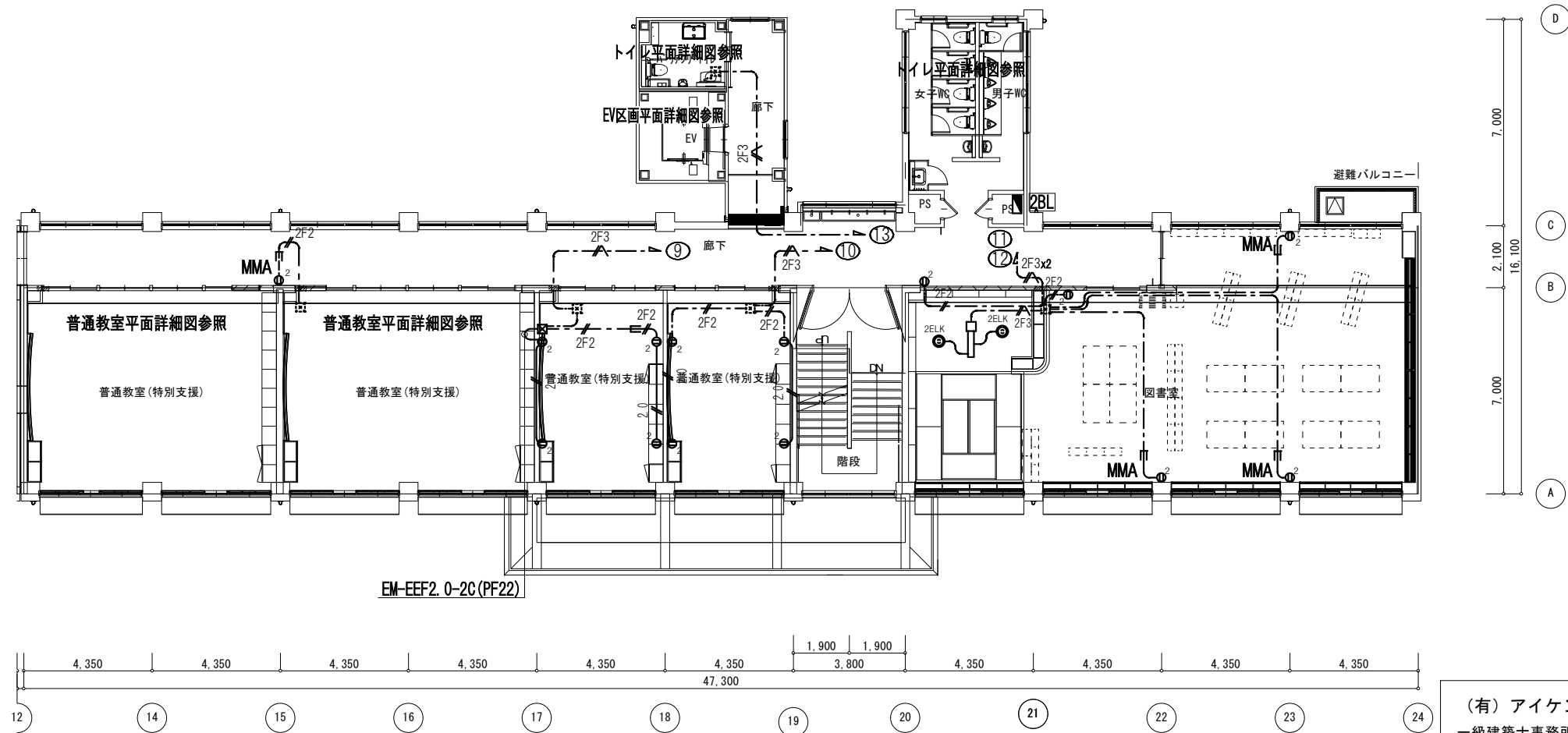
校舎1号棟(教室棟)1階北側 コンセント設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



校舎1号棟(教室棟)1階南側 コンセント設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

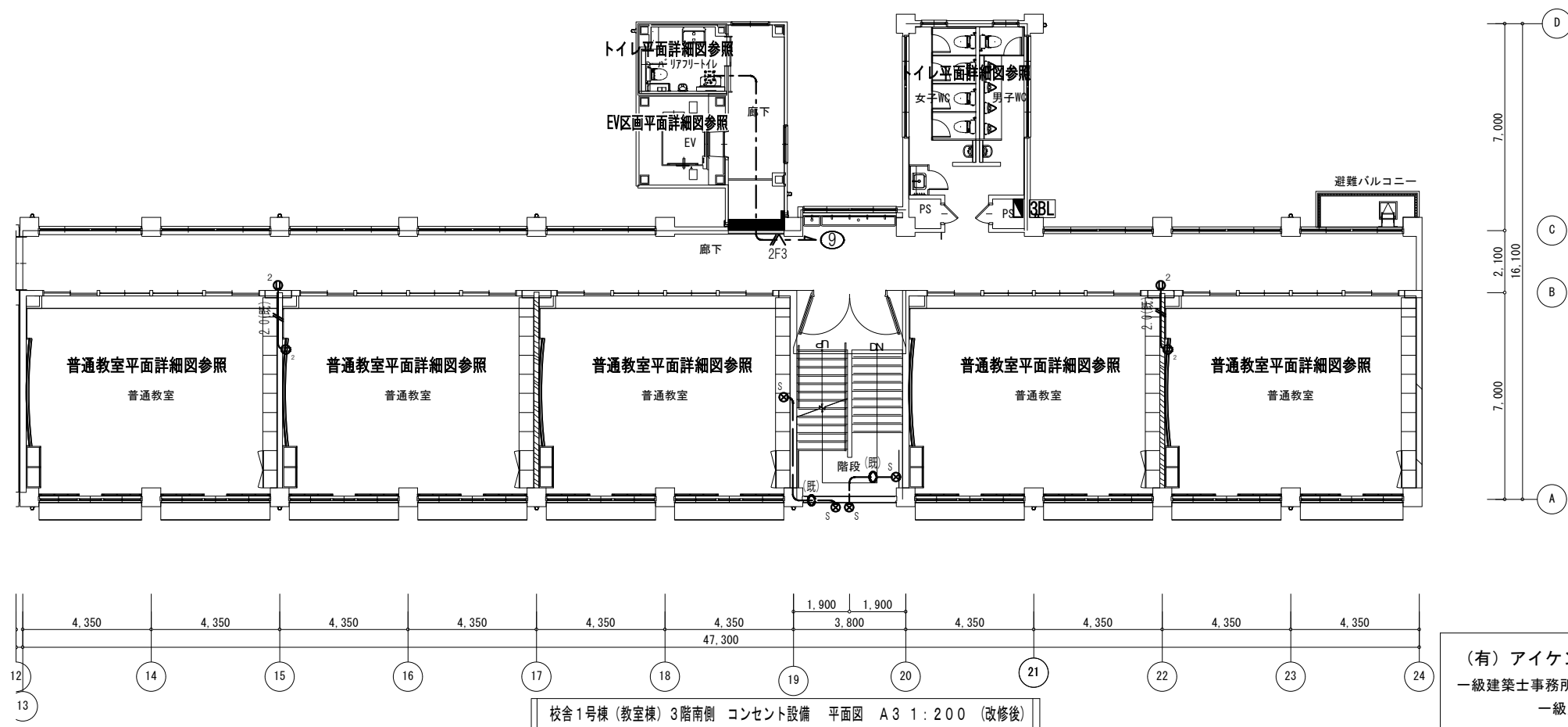
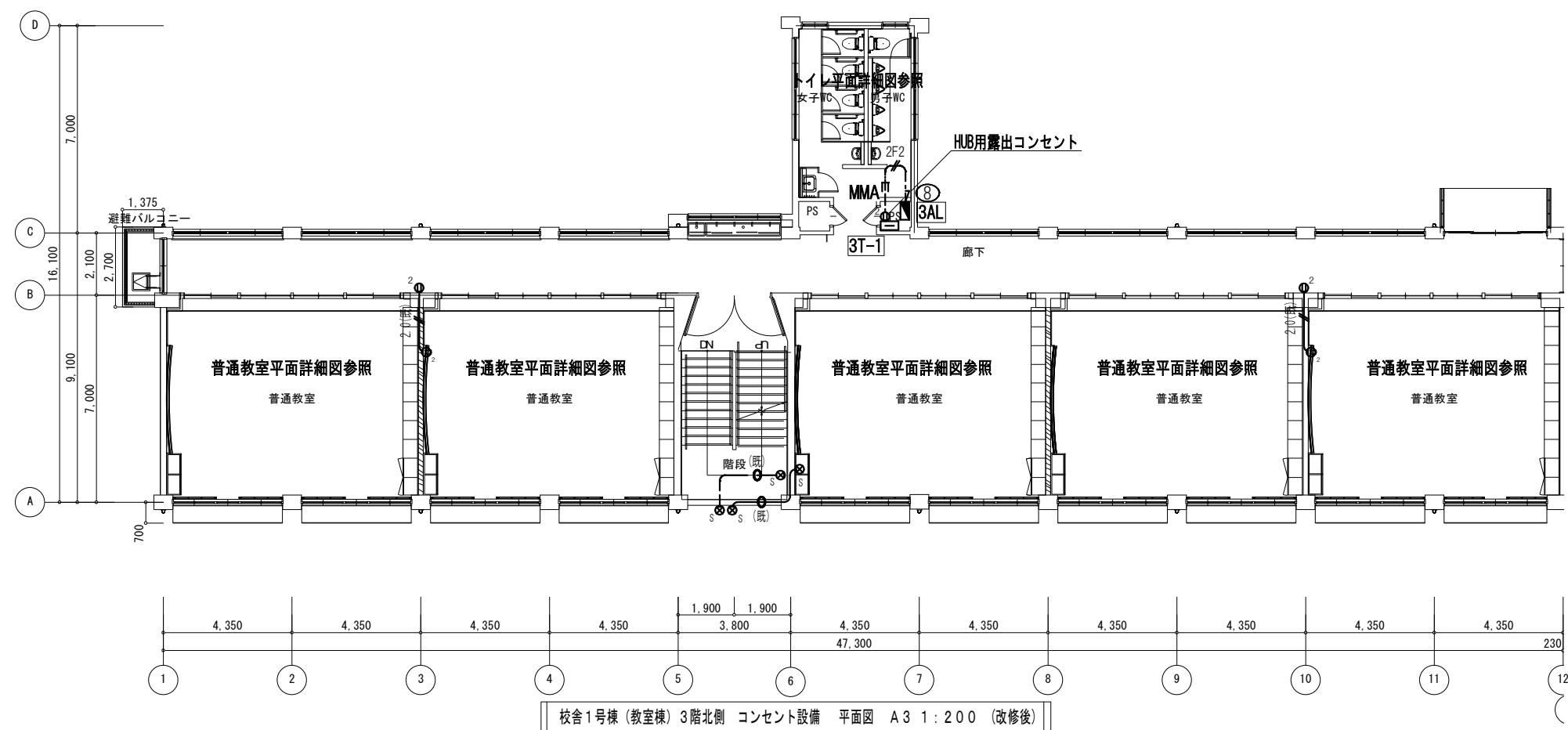


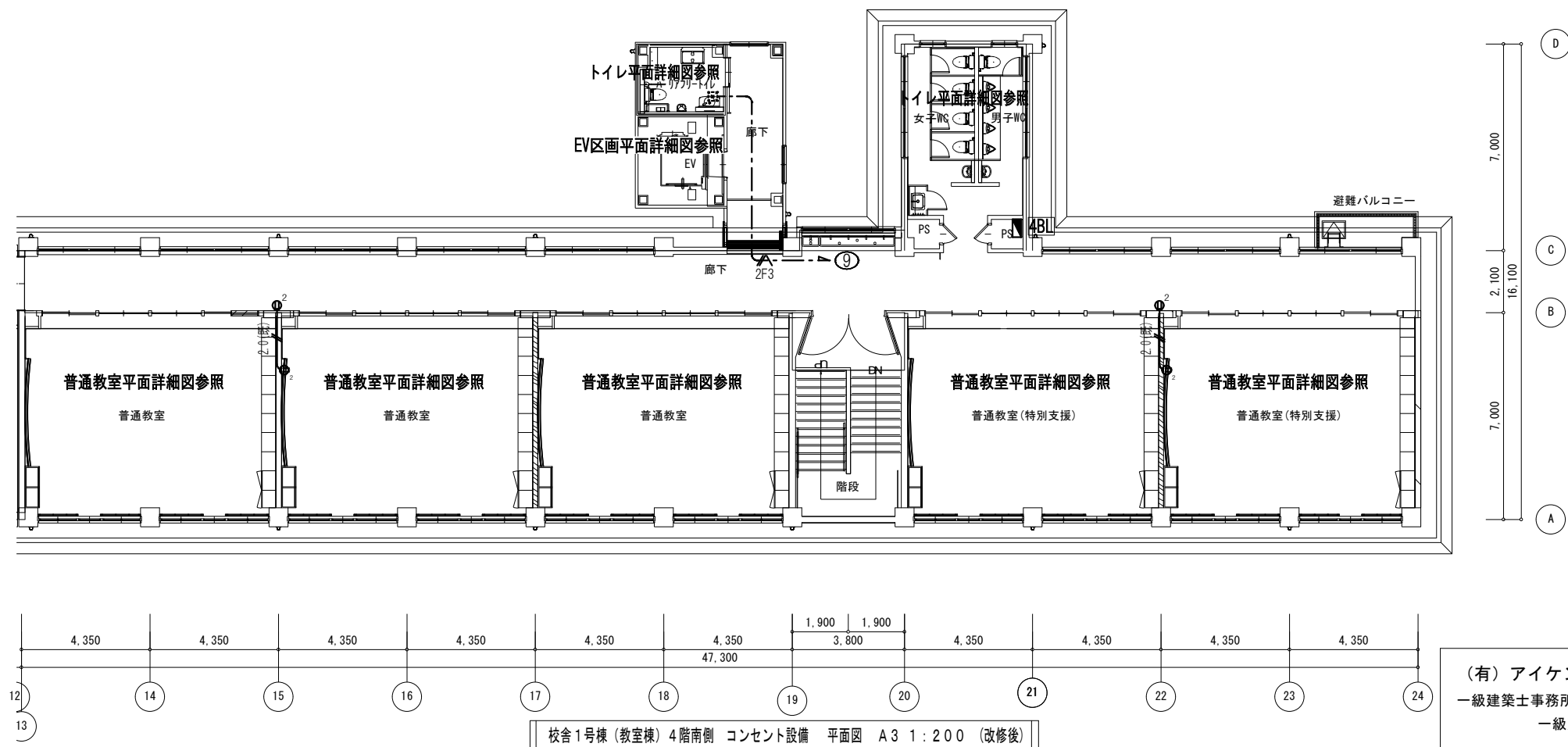
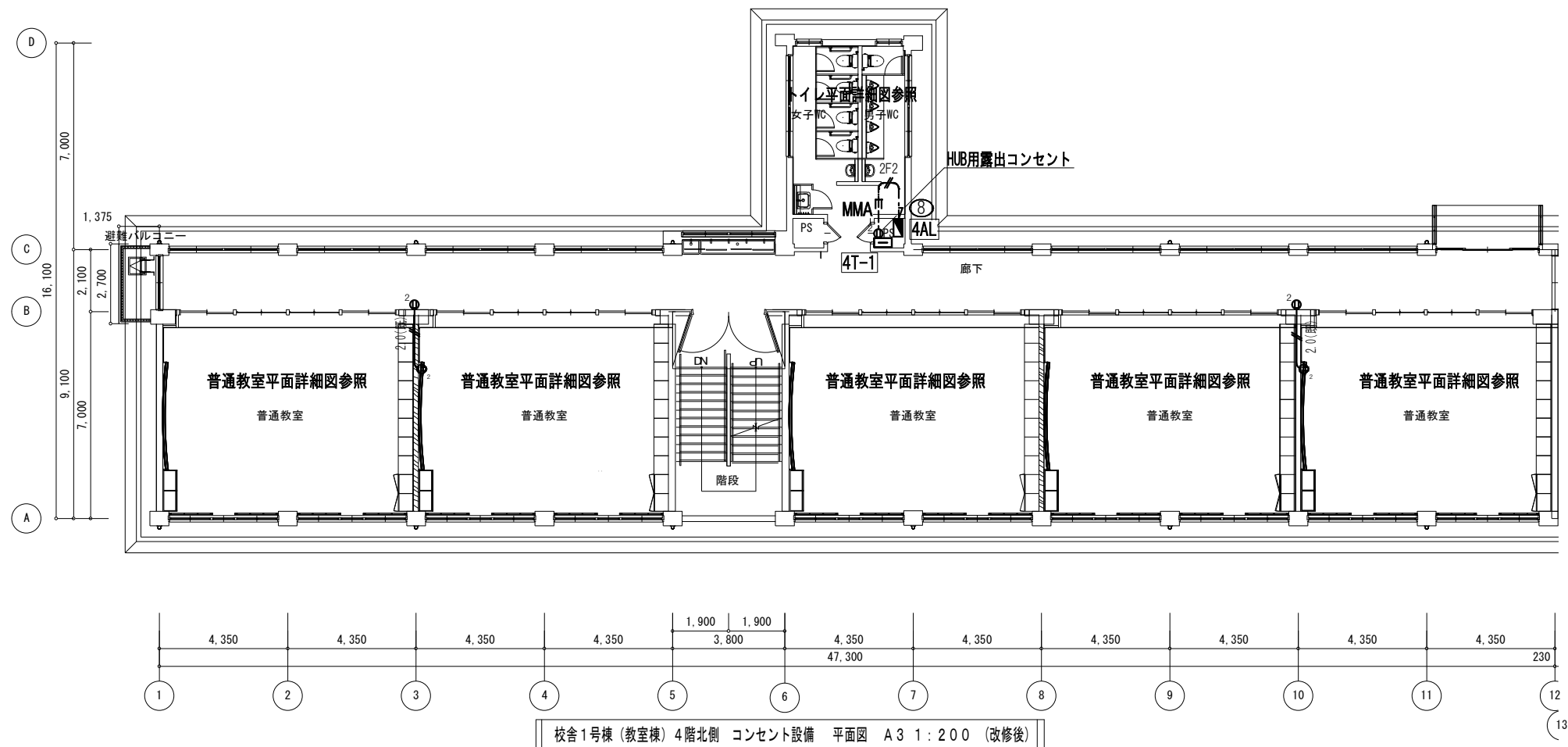
校舎1号棟(教室棟)2階北側 コンセント設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

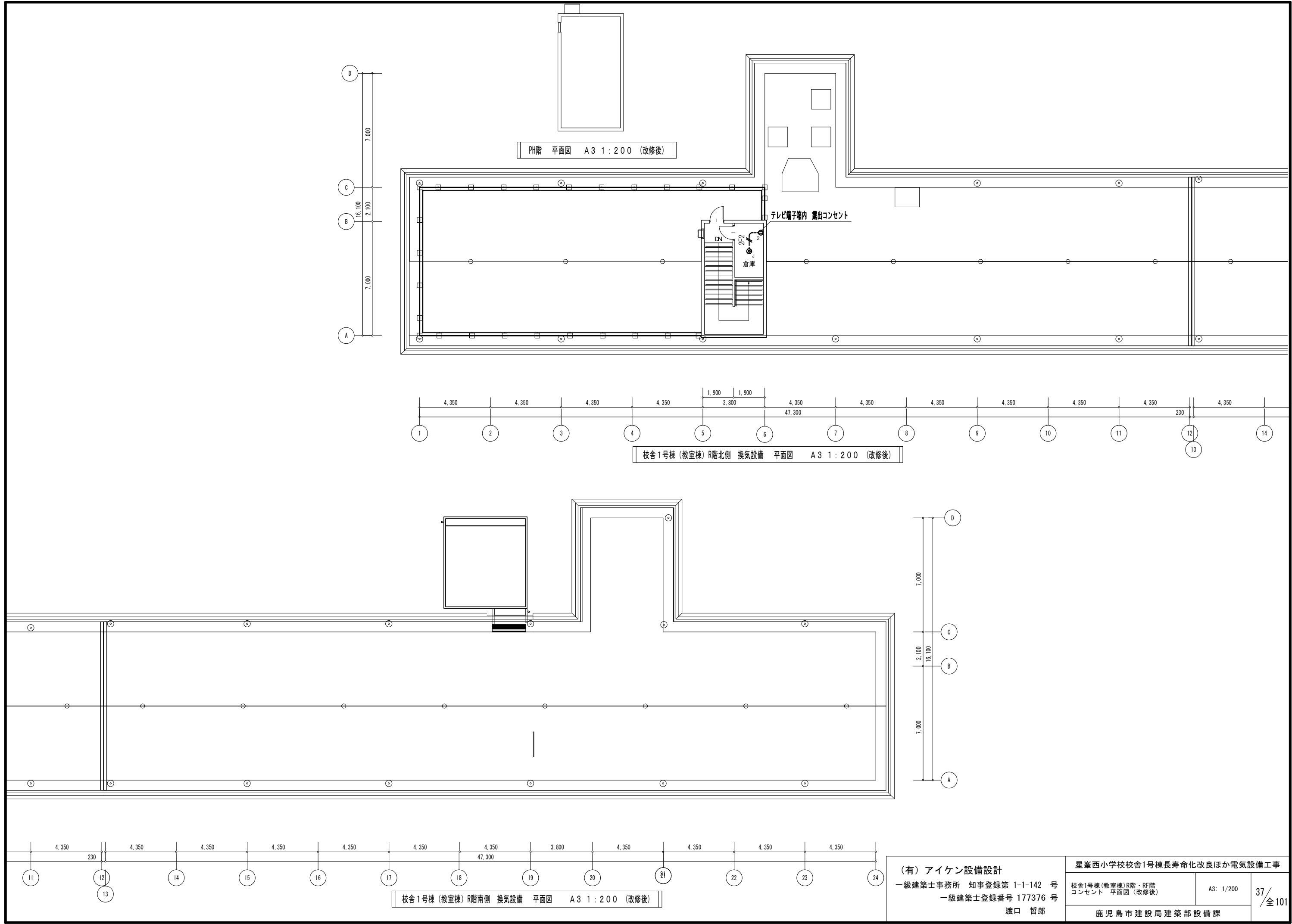


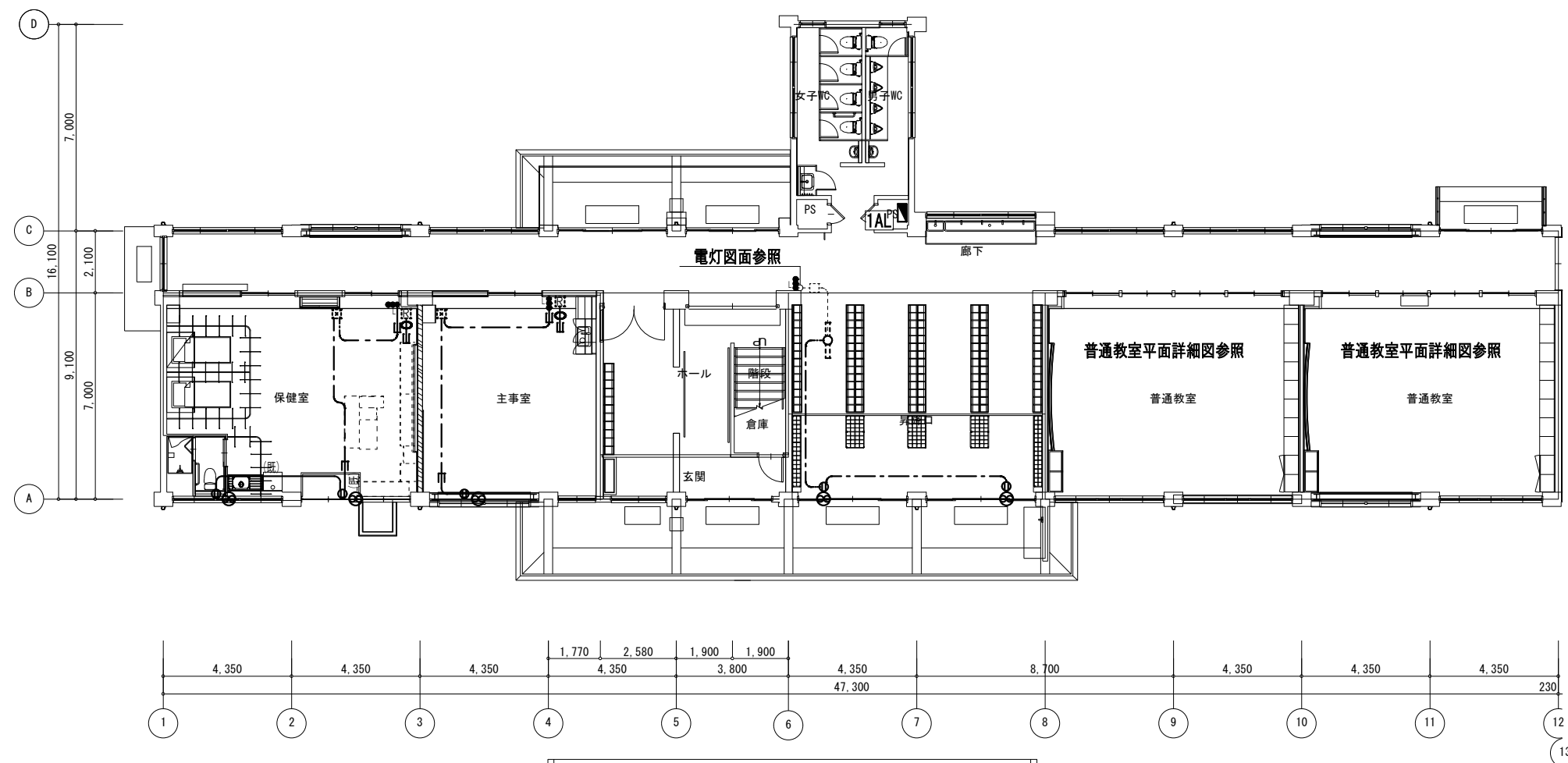
校舎1号棟(教室棟)2階南側 コンセント設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

(有) アイケン設備設計		星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号		校舎1号棟(教室棟)2階 コンセント 平面図 (改修後)	A3: 1/200	34 / 全101
一級建築士登録番号 177376 号				
渡口 哲郎		鹿児島市建設局建築部設備課		

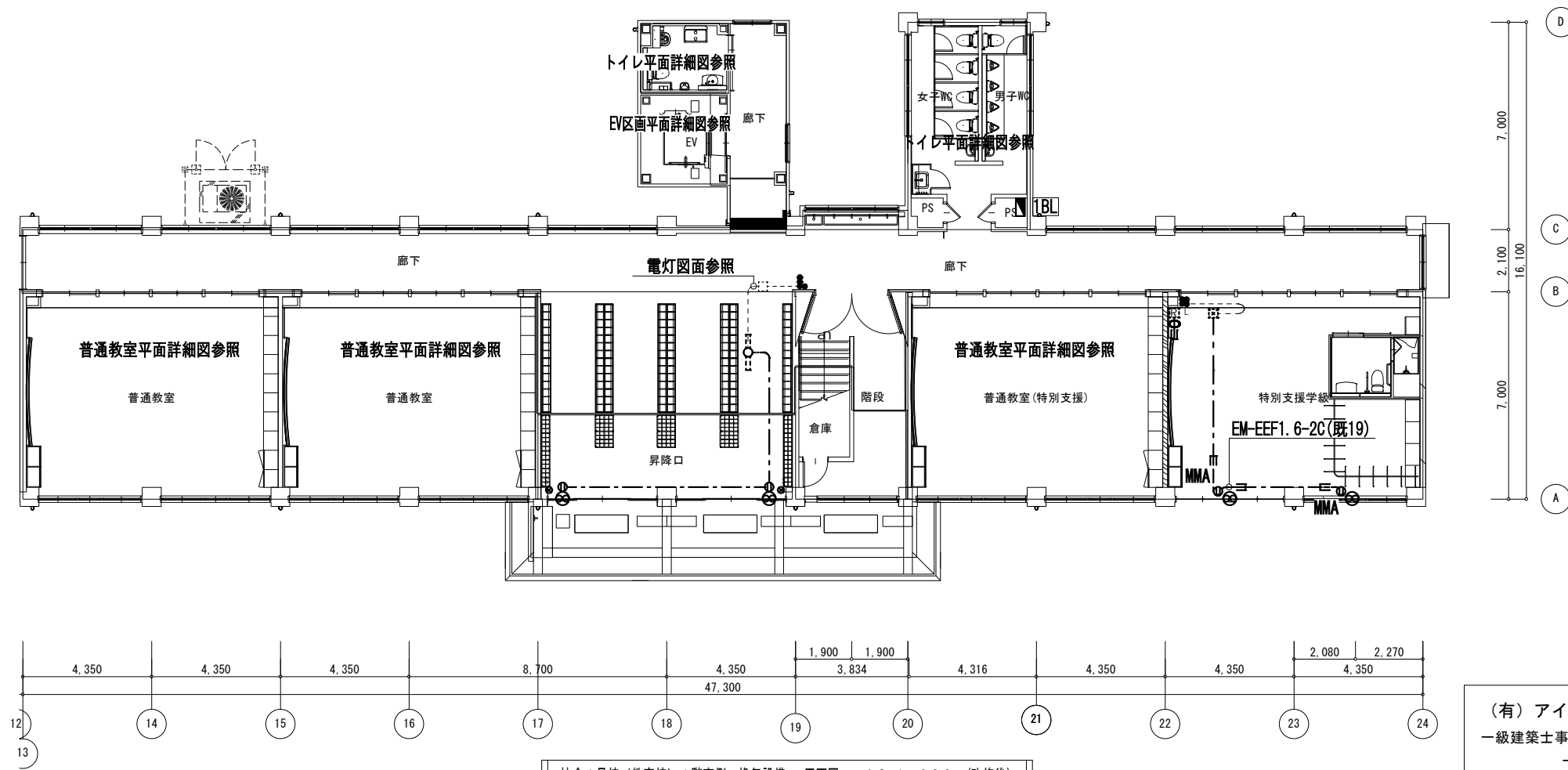




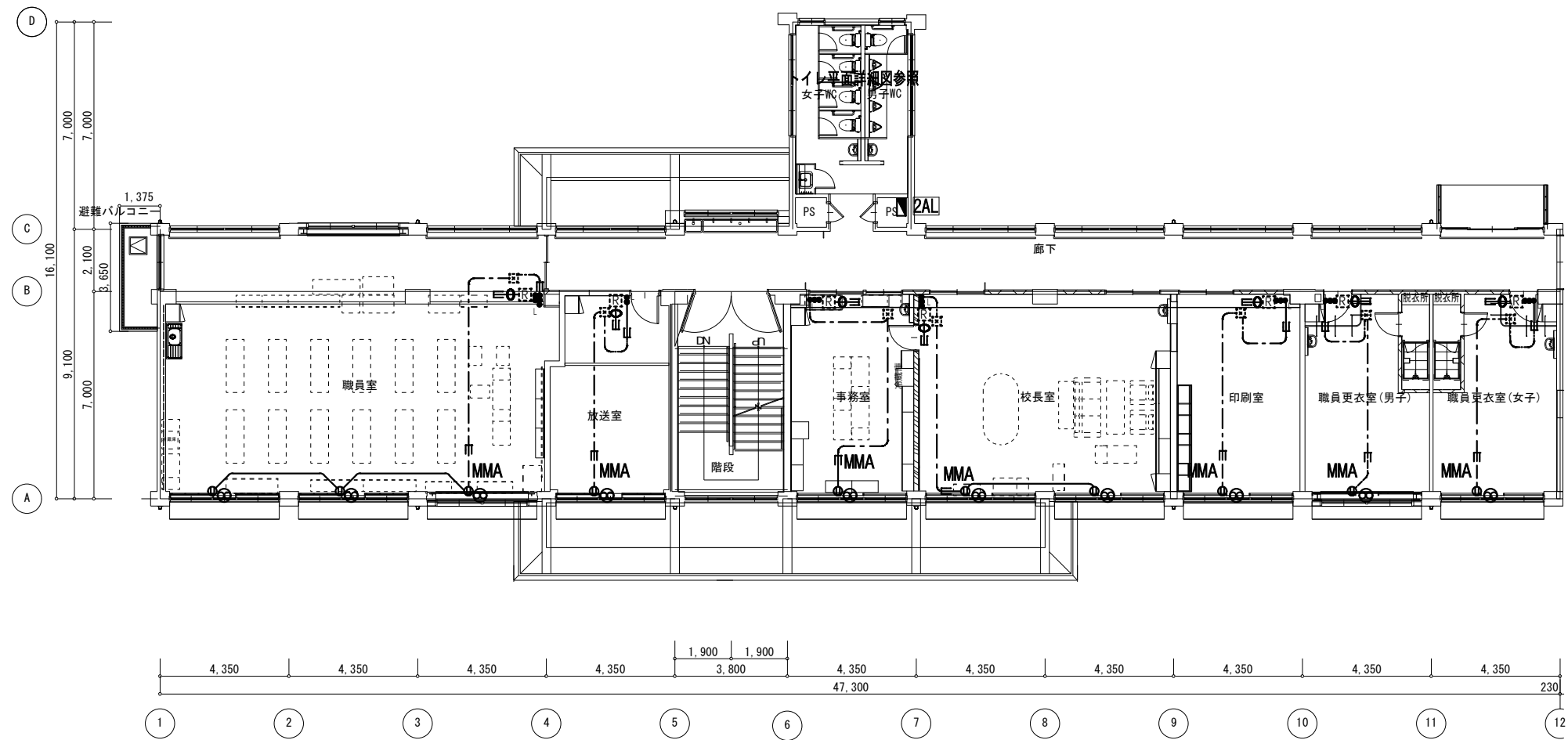




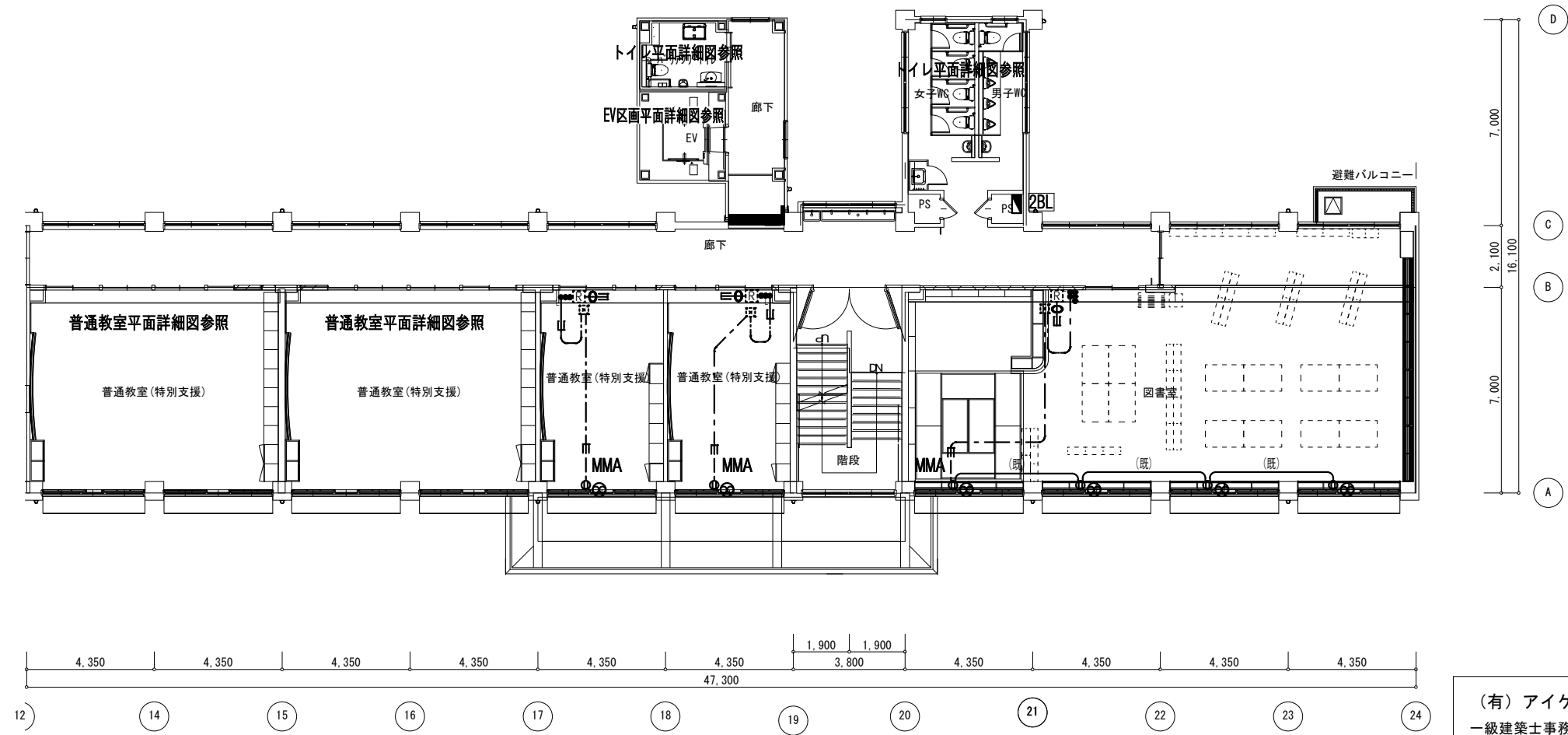
校舎1号棟(教室棟)1階北側 換気設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



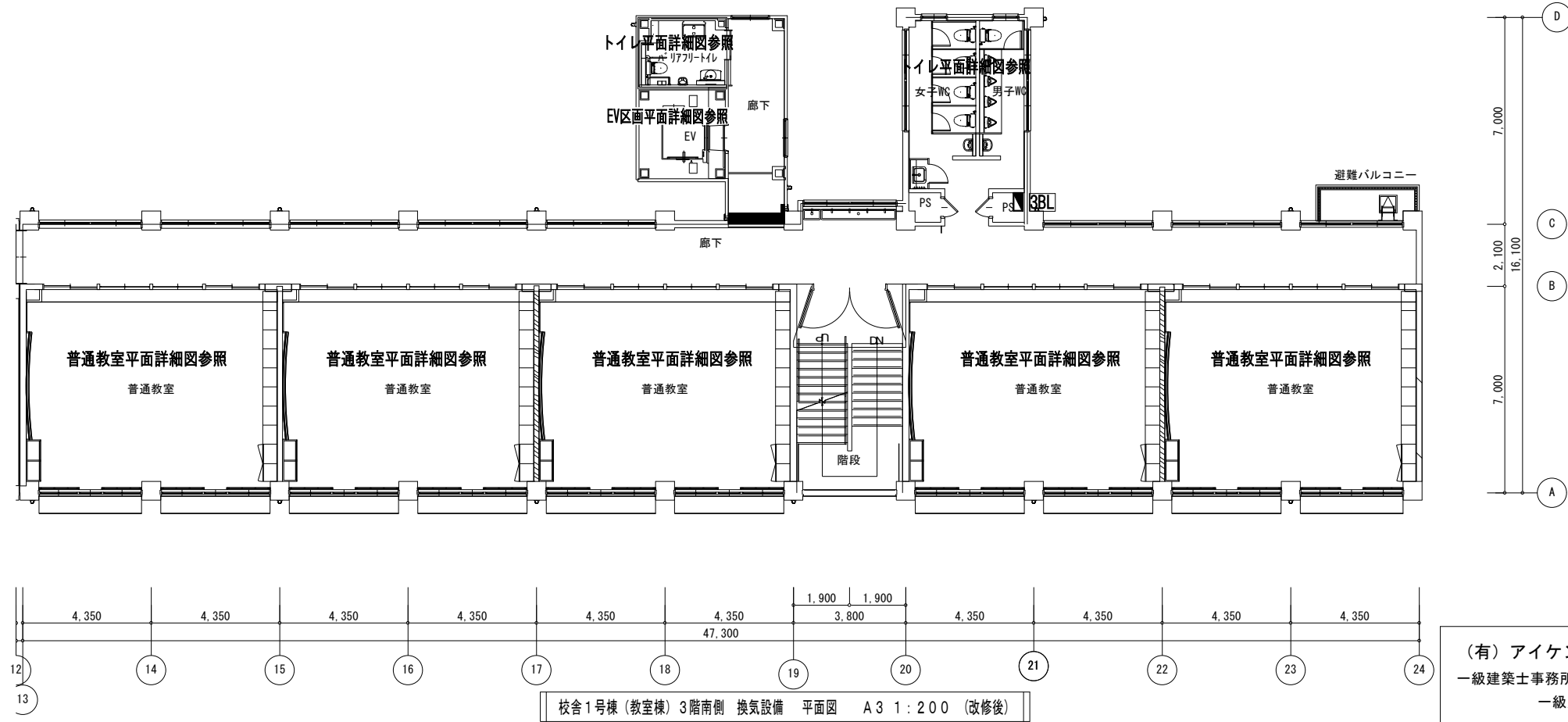
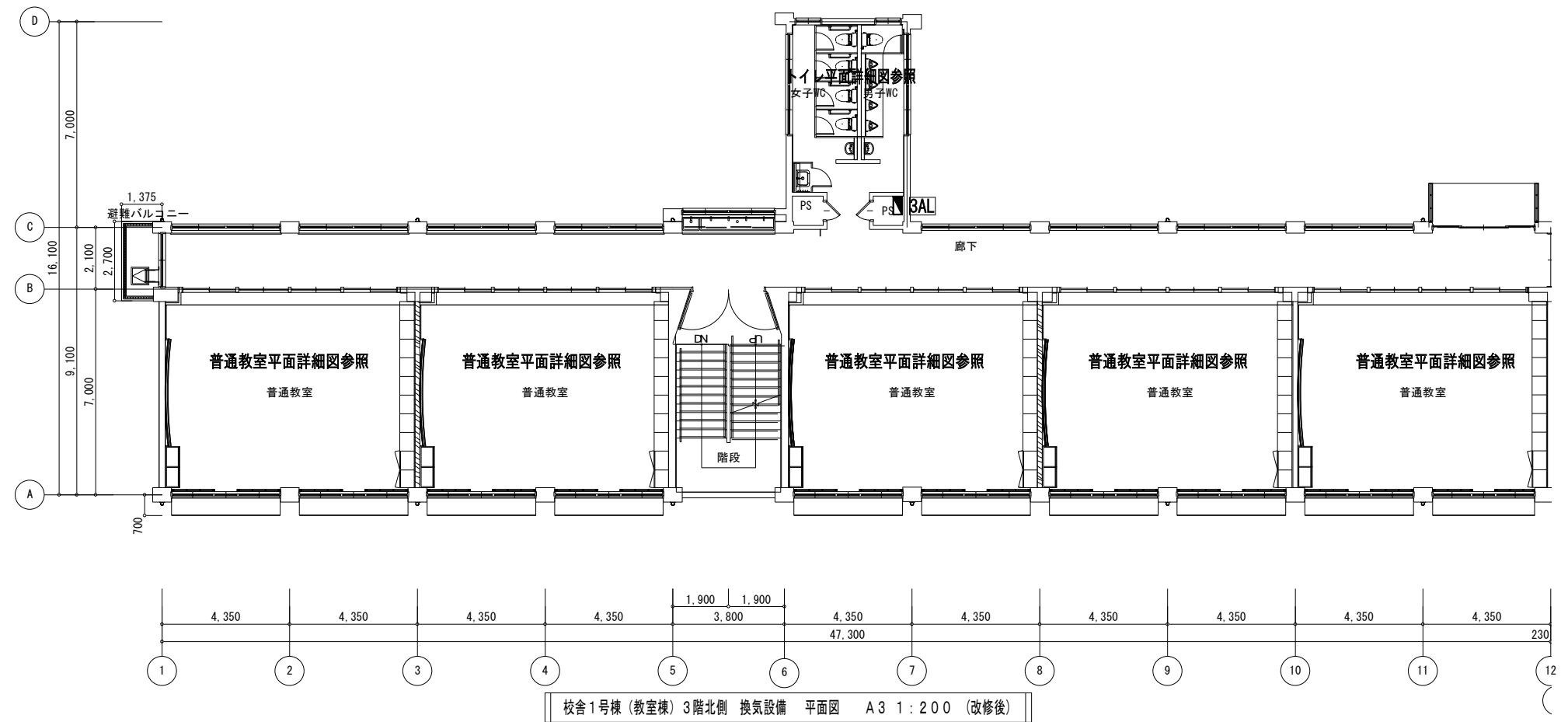
校舎1号棟(教室棟)1階南側 換気設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



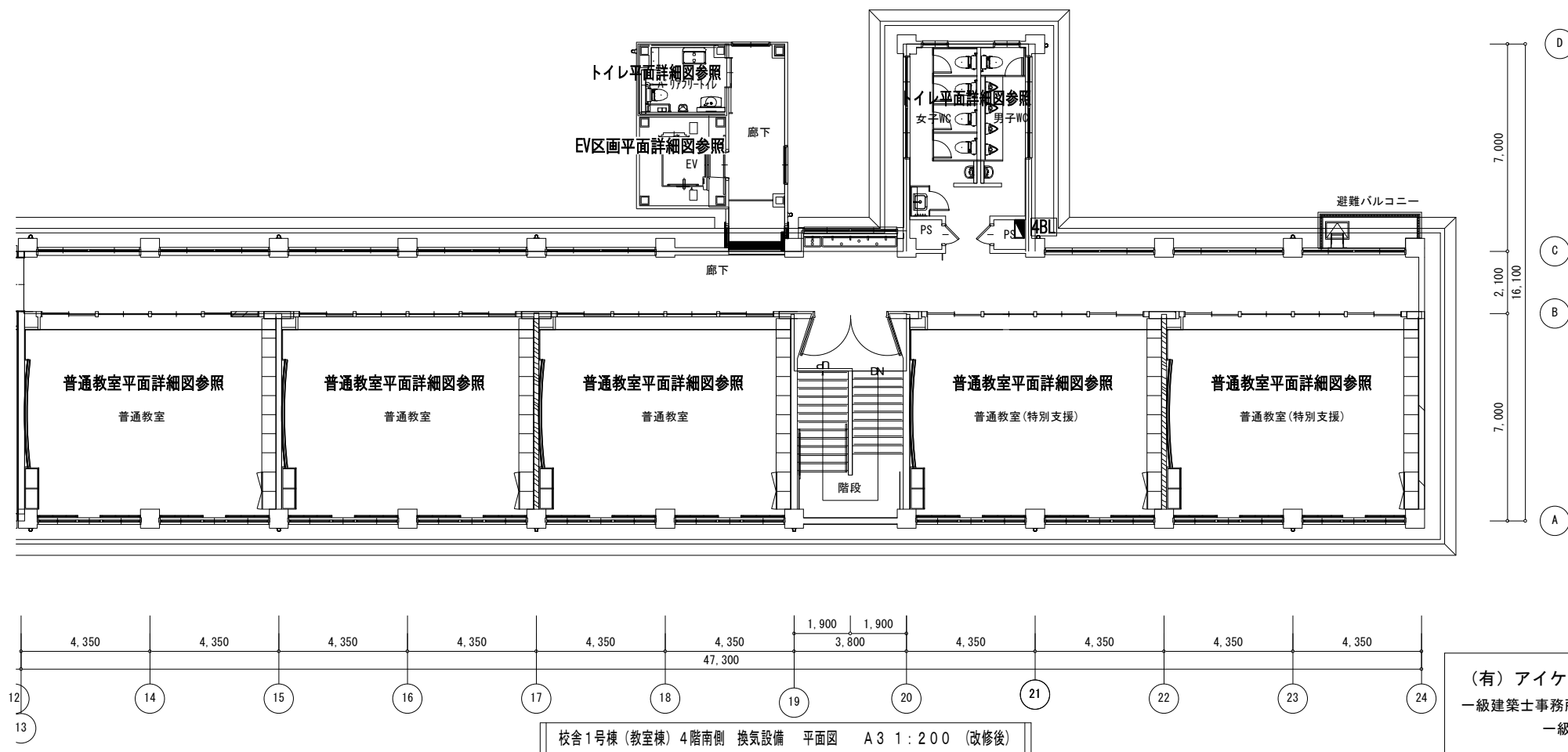
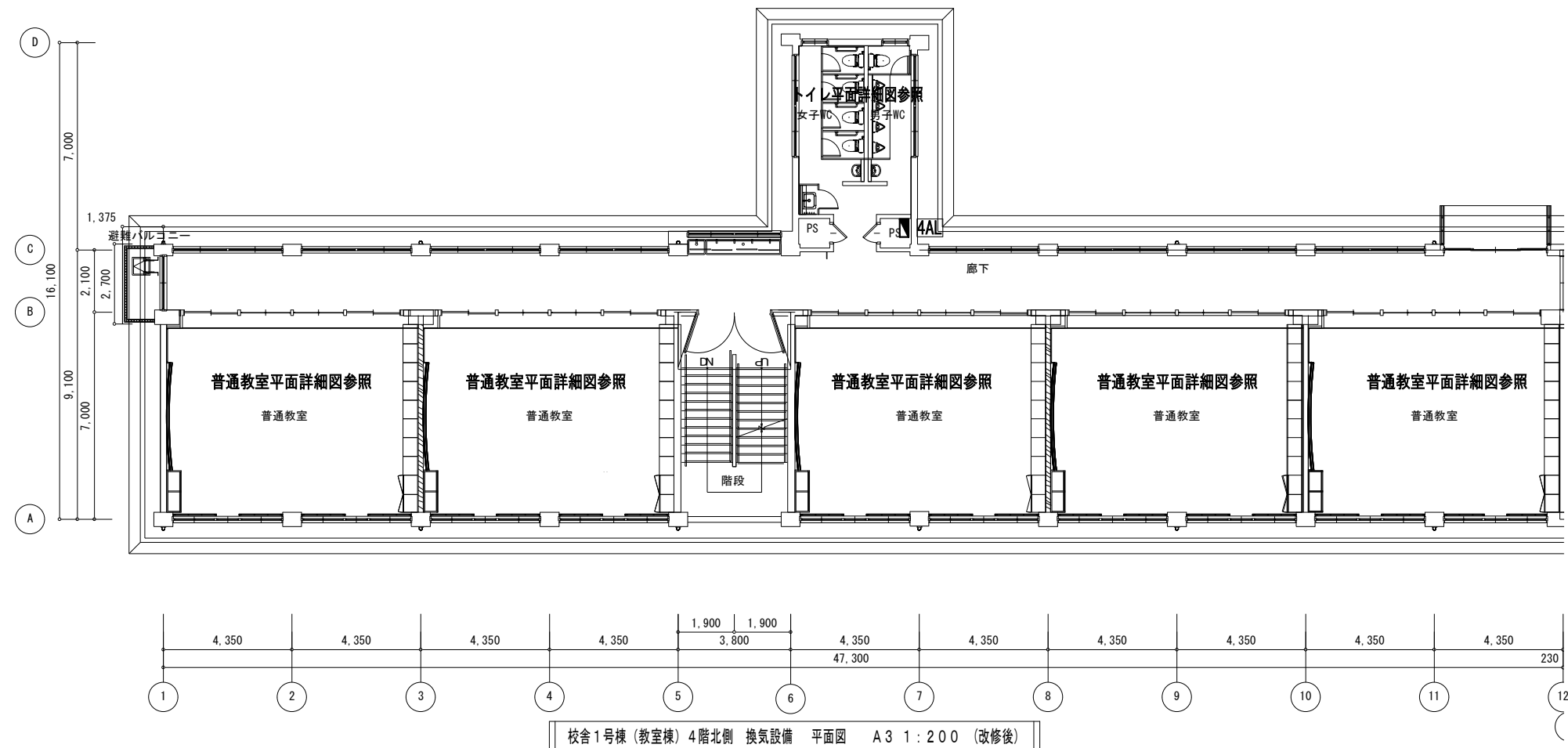
校舎1号棟(教室棟)2階北側 換気設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

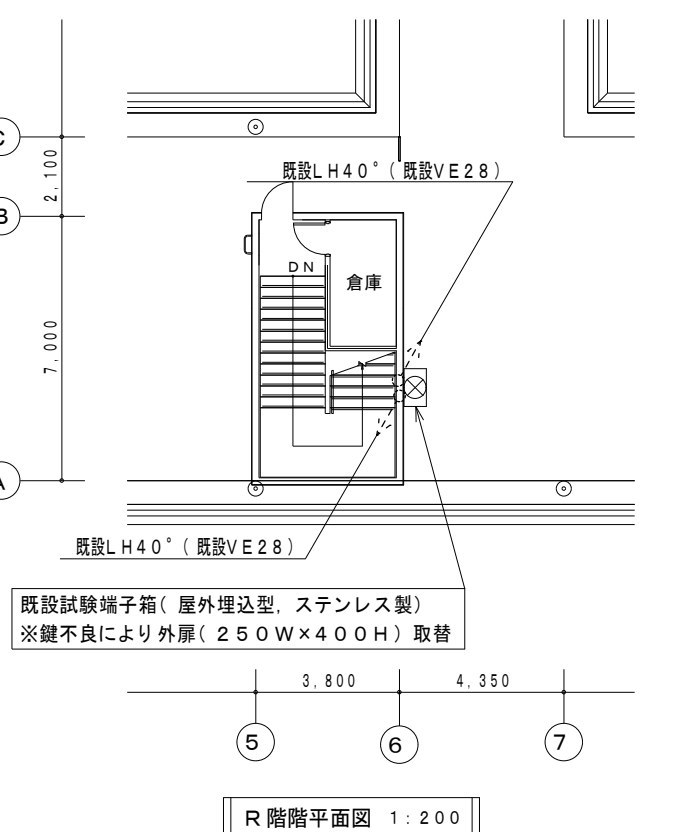
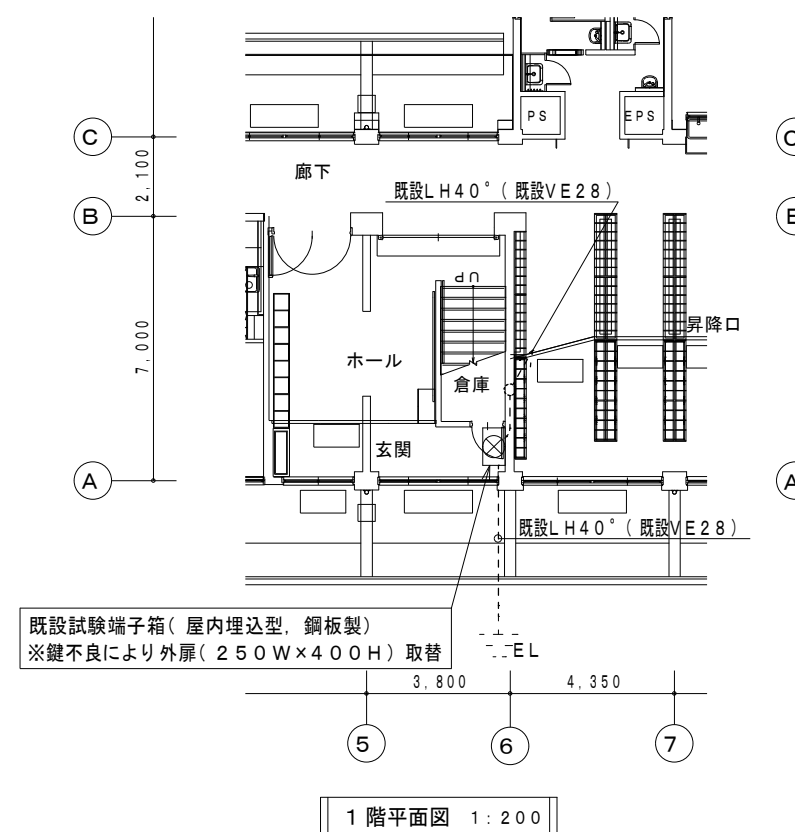
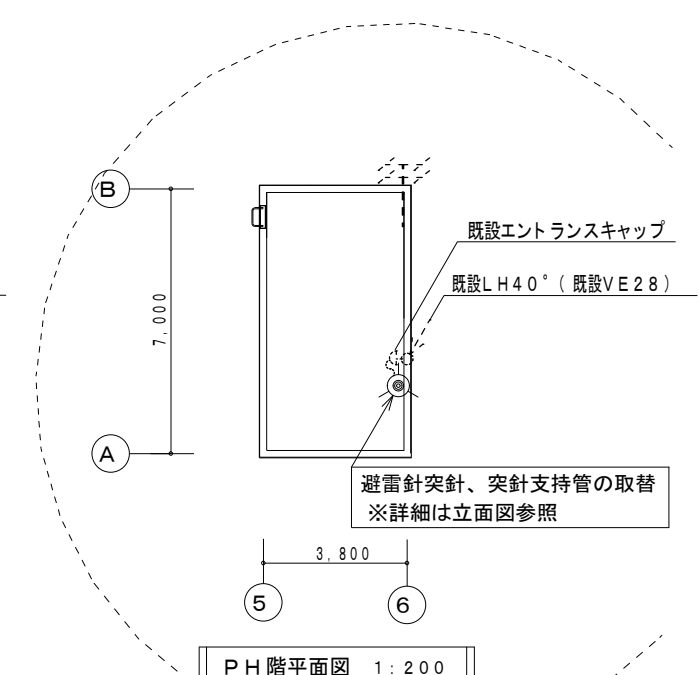
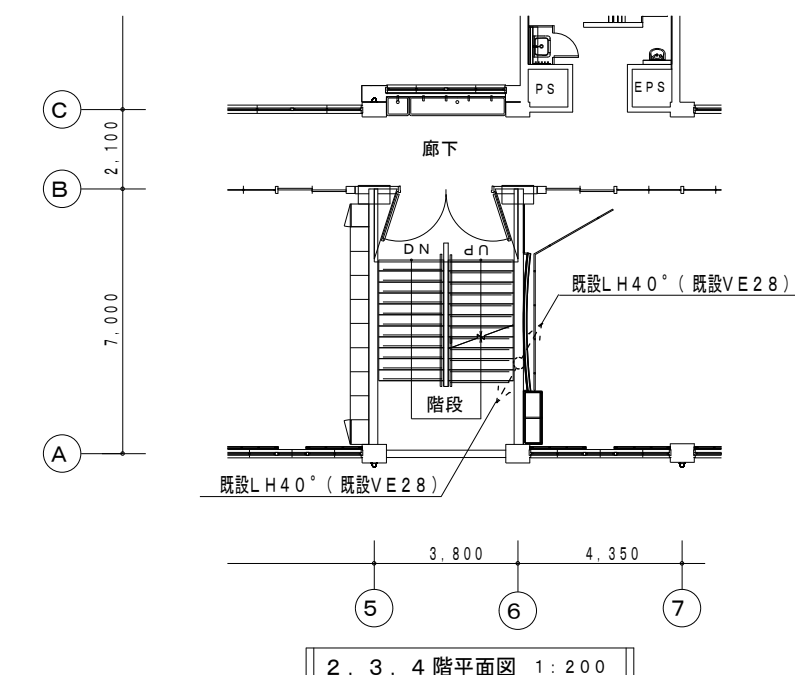
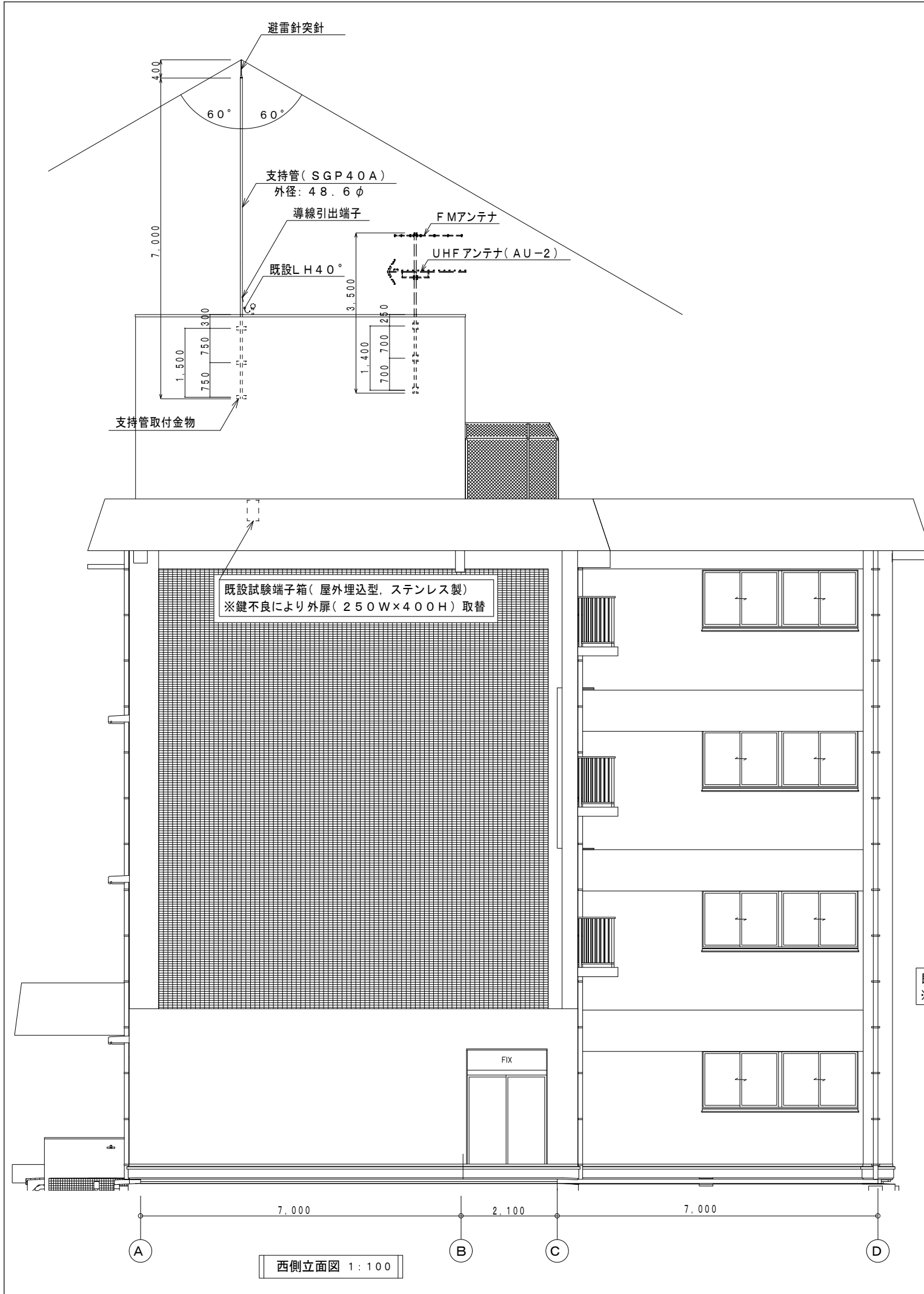


校舎1号棟(教室棟)2階南側 換気設備 平面図 A3 1:200 (改修後)































































(有) アイケン設備設計		星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号		校舎1号棟(教室棟)3階 換気 平面図 (改修後)	A3: 1/200	40/全101
一級建築士登録番号 177376 号				
渡口 哲郎		鹿児島市建設局建築部設備課		



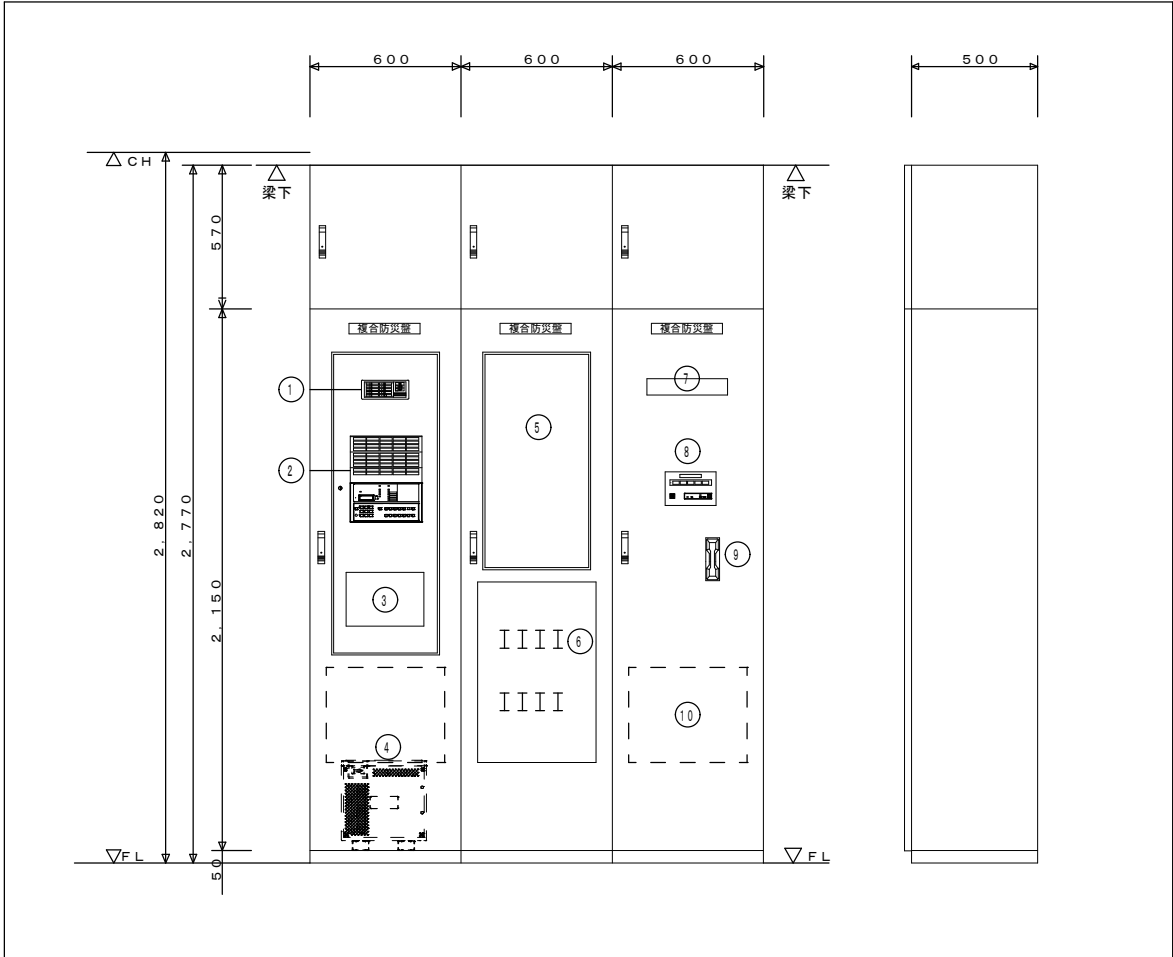


(有)アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1 号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟(教室棟) 避雷針設備 平面図、立面図(改修後)	A3: 1/100, 1/200	42/全101
	鹿児島市建設局建築部設備課		

凡例表（弱電）

分類	記号	名称	仕様	備考	分類	記号	名称	仕様	備考
拡声設備		端子盤	端子盤リスト 表参照		トイレ呼出設備		トイレ呼出表示装置	5 窓（ 1 窓： 予備）	
		デスク型放送設備	弱電機器姿図参照	機器姿図参照			トイレ呼出ボタン	引きひも式、押し 釦式両用	
		リモコンマイク	2 0 局＋一斉	機器姿図参照			復旧ボタン		
		天井埋込スピーカー	L 級	機器姿図参照			ブザー付廊下灯	L E D （ 赤 ） 表示	2 個用スイッチボックス
		天井埋込スピーカー	L 級 アッテネーター付	機器姿図参照					
		壁掛スピーカー	L 級	機器姿図参照	自動火災報知設備		複合防災盤	火災受信機P 型1 級 3 0 回線	
		壁掛両面込スピーカー	L 級	機器姿図参照				連動操作盤 2 0 回線	
		ホーンスピーカー	1 5 W	機器姿図参照			機器収納箱	消火栓組込型 P 型1 級 回線	
		アッテネーター	0 . 5 ～6 W, 0 . 5 ～3 0 W S U S プレート	機器姿図参照			発信機	P 型1 級	
		ワイヤレスアンテナ	壁取付 屋外用	機器姿図参照			発信機	P 型2 級	不審者呼出設備
時計設備		屋外時計	電波時計（ 長波標準電波） 受信ユニット 共	機器姿図参照			表示灯	L E D 2 4 V	
		時計制御部	水晶発信 A C 1 0 0 V	機器姿図参照			地区音響装置	D C 2 4 V	
							光電式スポット 型感知器	2 種 露出型	
構内交換設備		ボタン電話装置	複合防災盤組込	機器・ 取付は別途			光電式スポット 型感知器	2 種 側面点検B O X 付	
		保安器	複合防災盤組込	機器・ 取付は別途			差動式スポット 型感知器	2 種 露出型	
		電話モジュージャック	壁埋込 6 極4 芯 S U S プレート				定温式スポット 型感知器	特殊6 0 ℃	
		電話モジュージャック	壁埋込 6 極4 芯(F A X 用) S U S プレート				定温式スポット 型感知器	1 種7 0 ℃ 防水型	
		電話モジュージャック	壁埋込 6 極4 芯(機械警備用)S U S プレート				終端抵抗	1 0 K Ω	
		電話モジュージャック	天井埋込 6 極4 芯 S U S プレート				消火栓始動スイッチ	露出型	
		E L V インターホン	複合防災盤組込	機器・ 取付は別途			警戒区域番号		
構内情報通信網設備		ハブスイッチ	2 4 ポート（ 端子盤内収納）	機器は既設品流用	自動閉鎖設備		光電式スポット 型感知器	3 種 露出型	
		アクセスポイント用	位置ボックス（ O B 4 0 4 ）	機器は既設品流用			自動閉鎖装置	防火戸	
		情報モジュージャック	壁埋込 C A T 6 A S U S プレート				自動閉鎖装置	防火シャッター	
							防火戸他動作区域番号		
テレビ共同受信設備		U H F アンテナ	2 0 E L ステンレス		共通事項		ブルボックス	傍記の符号にて仕様が異なる	図中の仕様表参照
		F M アンテナ	5 E L ステンレス				ジョ イント ボックス	傍記の符号にて仕様が異なる	図中の仕様表参照
		アンテナマスト	3 . 5 m 側壁型	支持金具3 ヶ 共					
		テレビ 機器収納函	屋内鋼板製 壁掛型	函は既設品流用			防火区画貫通処理	傍記の単管にて施工	
		増幅器	U H F ／ F M	機器は既設品流用			壁貫通処理	傍記参照	
		混合器	U H F ／ F M	機器は既設品流用			配管・ 配線	立上り、引下げ、素通し	
		分岐器	S H - C 2				配線・ 配管	天井・ 壁埋込隠ぺい	
		直列ユニット	C S - 7 F - 7 W E S U S プレート				配線・ 配管	床埋込隠ぺい	
		直列ユニット	C S - 7 F - R W E S U S プレート				配線・ 配管	天井内コログシ	
		保安器							

複合防災盤姿図



※ 寸法は参考とする

① 警報盤名板リスト				
警報	1 高架水槽 満水	2 高架水槽 減水	3 受水槽 満水	4 受水槽 減水
	5 消火ポンプ 呼水槽減水	6 消火水槽 減水	7 充水槽 満減水	8 10
② 自動火災報知受信機名板リスト				
自火報	1 A棟(1号棟) 1階北側	2 A棟(1号棟) 1階中央	3 A棟(1号棟) 1階南側	4 A棟(1号棟) 2階北側
	5 A棟(1号棟) 2階南側	6 A棟(1号棟) 3階北側	7 A棟(1号棟) 3階中央	8 A棟(1号棟) 3階南側
	9 A棟(1号棟) 4階中央	10 A棟(1号棟) 4階南側	11 A棟(1号棟) 北側階段	12 A棟(1号棟) 南側階段
	13 B棟北側(2号棟) 1階北側	14 B棟北側(2号棟) 2階北側	15 B棟北側(2号棟) 3階北側	16 B棟北側(2号棟) 4階北側
	17 B棟南側(15号棟) 1階南側	18 B棟南側(15号棟) 2階南側	19 B棟南側(15号棟) 3階南側	20 B棟南側(15号棟) 4階南側
	21 体育館(14号棟) 玄関	22 体育館(14号棟) 運動場玄関側	23 体育館(14号棟) 運動場ステージ側	24 体育館(14号棟) ステージ及び倉庫
防火戸	25 A棟(1号棟) 1階北側	26 A棟(1号棟) 2階北側	27 A棟(1号棟) 3階北側	28 A棟(1号棟) 4階北側
	29 A棟(1号棟) 2階南側	30 A棟(1号棟) 3階南側	31 A棟(1号棟) 4階南側	32 A棟(1号棟) 1階南側
	33 B棟北側(2号棟) 1階	34 B棟北側(2号棟) 2階	35 B棟北側(2号棟) 3階	36 B棟北側(2号棟) 4階
	37 16	38 17	39 18	40 19
	41 15	42 20	43 21	44 22

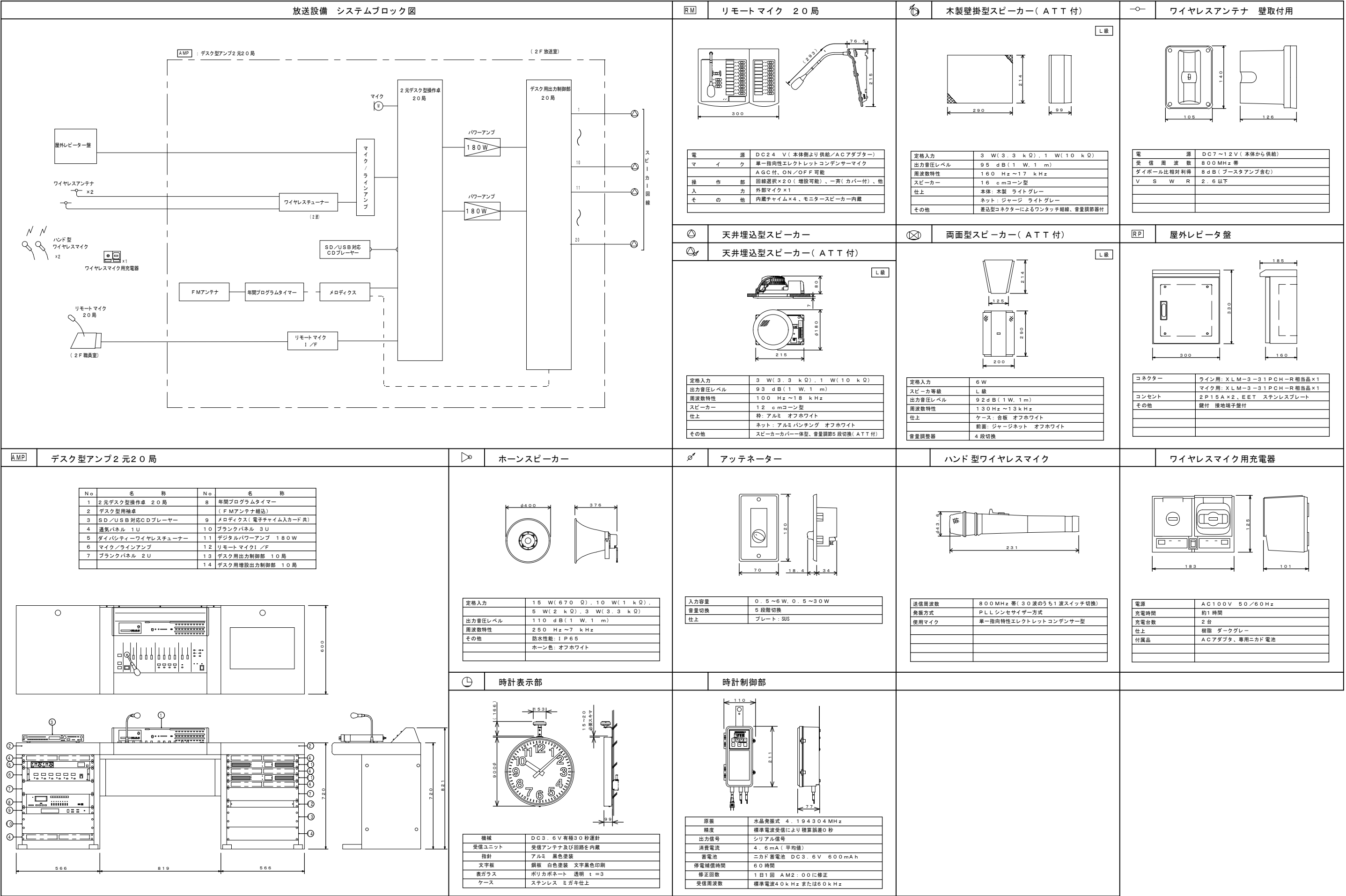
複合防災盤機器リスト		
番号	名 称	摘 要
①	警報盤 壁掛型	警報10L
②	複合火災受信機 壁掛型	P型1級 自火報30L 防火戸20L(50L設定フリー)
③	火災報知設備警戒区域	
④	電話主装置・電話保安器	
⑤	警備保障主装置	別途工事 スペース
⑥	端子台・情報機器	電話30P 警報20P 予備30P
⑦	緊急地震速報	ワイドFM対応(F型端子)
⑧	トイレ呼出表示器(5窓)	弱電機器姿図参照
⑨	E Vインターホン	別途工事 スペース
⑩	スペース	

※1 警備保障主装置・電話主装置取付本別途工事(取付け金物及び開口本工事)

※2 各盤にコンセント2P15A×2E、ET付を設ける

トイレ呼出表示器(5窓)	ブザー付廊下灯	復旧ボタン	トイレ用呼出押ボタン
(相当品)	(相当品)	(相当品)	(相当品)
電源電圧 AC100V50/60Hz (内部電源 DC12V)	形 状 埋込型(樹脂製 中四角 浅型 カバー付)	形 状 埋込型(樹脂製 中四角 浅型 カバー付)	形 状 埋込型(樹脂製 中四角 浅型 カバー付)
材 質 盤箱込形	材 質 樹脂	材 質 樹脂	材 質 樹脂
表示灯 SPCC t1.2	表示灯 LED(赤)		備 考 引きひも式、押ボタン式両用
窓 数 5窓	備 考 ブザー付・露出スイッチボックス2箇用に取付		
表示方式 呼出音と表示窓点灯			

(有)アイケン設備設計		星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事	
一級建築士事務所 知事登録第1-1-142号		校舎1号棟(教室棟)	NO SCALE
一級建築士登録番号177376号		複合防災盤参考図	
渡口 哲郎		トイレ呼出器具参考図	44/全101
		鹿児島市建設局建築部設備課	



端子盤リスト（北側）	※HUBは仮設工事完了後に取外した既設品の再取付。
------------	---------------------------

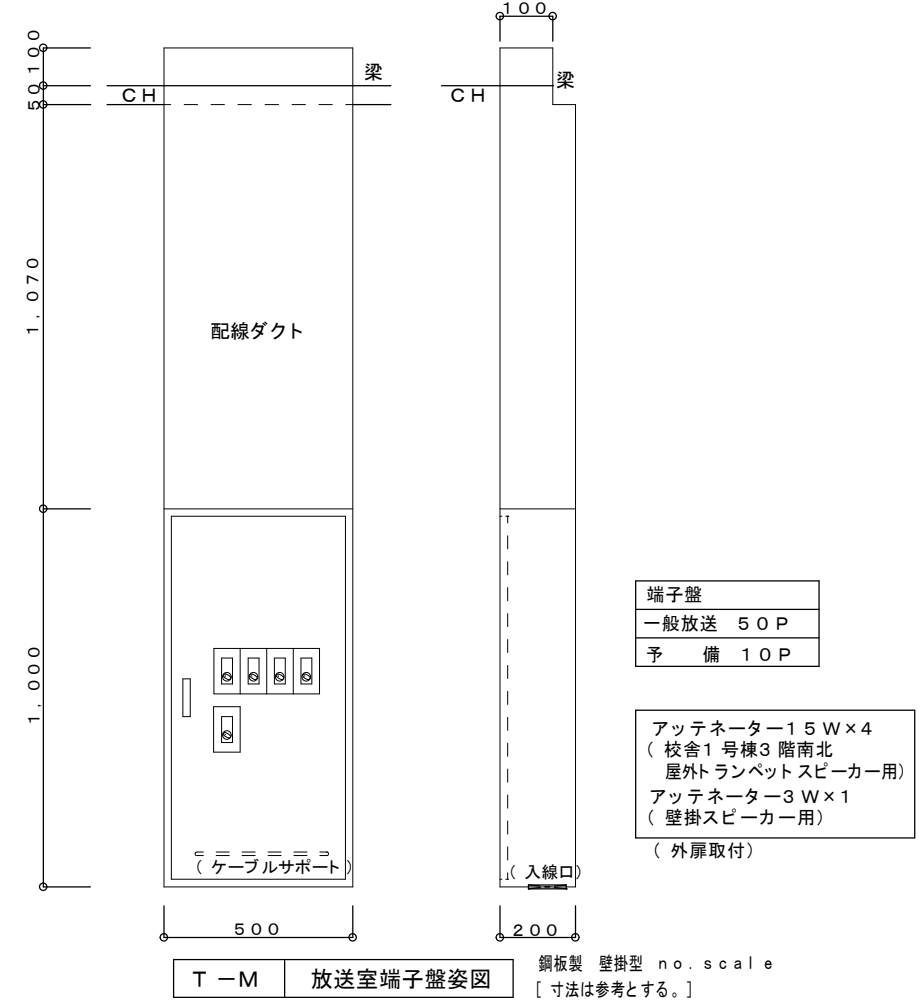
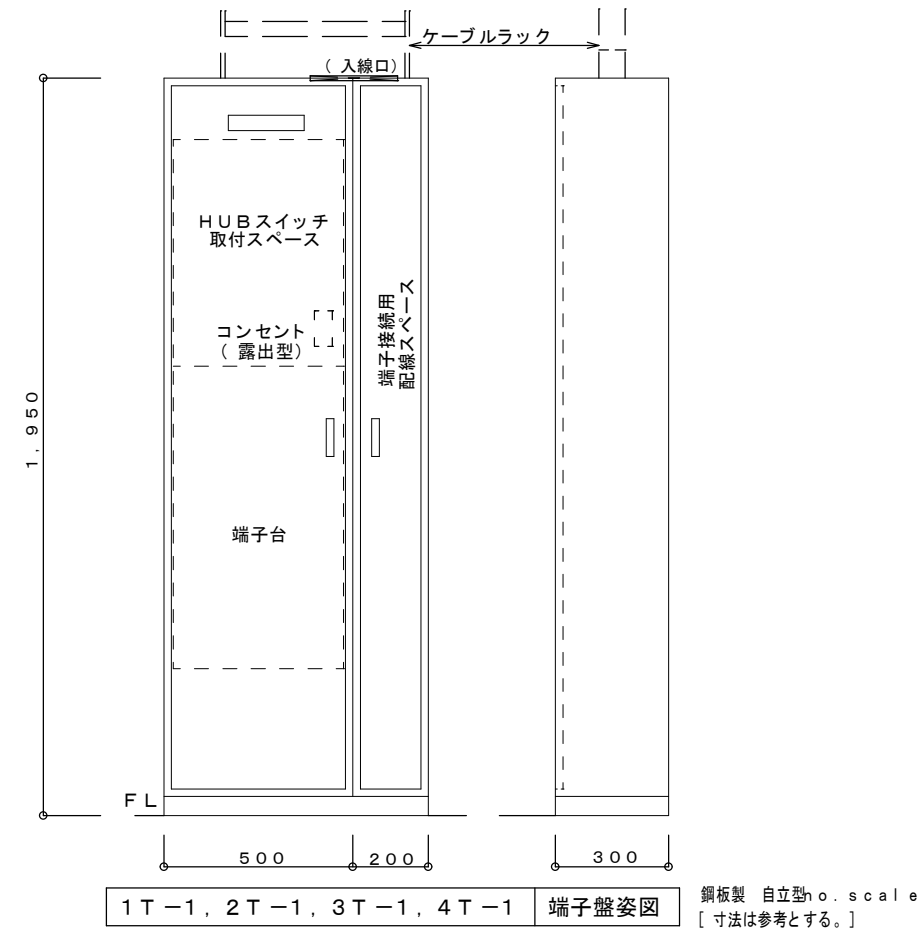
盤名称	仕 様	情報	放送	リモートマイク	電話	テレビ	トイレ 呼出	火報	防火戸	警報	予備	備 考
		機器	端子台	端子台	端子台	分配器	端子台	端子台	端子台	端子台	端子台	
T-M	屋内・鋼板製・壁掛型 （上部配線ダクト付）	—	50P	10P	—	—	—	—	—	—	10P	外扉にATT3W×1 外扉にATT15W×4 端子台スペース（参考） W500×H700
1T-1	屋内・鋼板製・自立型 （放熱用スリット付）	HUBスペース （W500×H600）	40P	—	20P	—	—	50P	30P	10P	10P	コンセント（露出型） 2P15A×2、E付 端子台スペース（参考） W500×H1,200
2T-1	屋内・鋼板製・自立型 （放熱用スリット付）	HUBスペース （W500×H600）	10P	—	10P	—	—	20P	—	—	10P	コンセント（露出型） 2P15A×2、E付 端子台スペース（参考） W500×H600
3T-1	屋内・鋼板製・自立型 （放熱用スリット付）	HUBスペース （W500×H600）	10P	—	—	—	—	10P	—	—	10P	コンセント（露出型） 2P15A×2、E付 端子台スペース（参考） W500×H400
4T-1	屋内・鋼板製・自立型 （放熱用スリット付）	HUBスペース （W500×H600）	10P	—	—	—	—	10P	—	—	10P	コンセント（露出型） 2P15A×2、E付 端子台スペース（参考） W500×H400

端子盤リスト（南側）

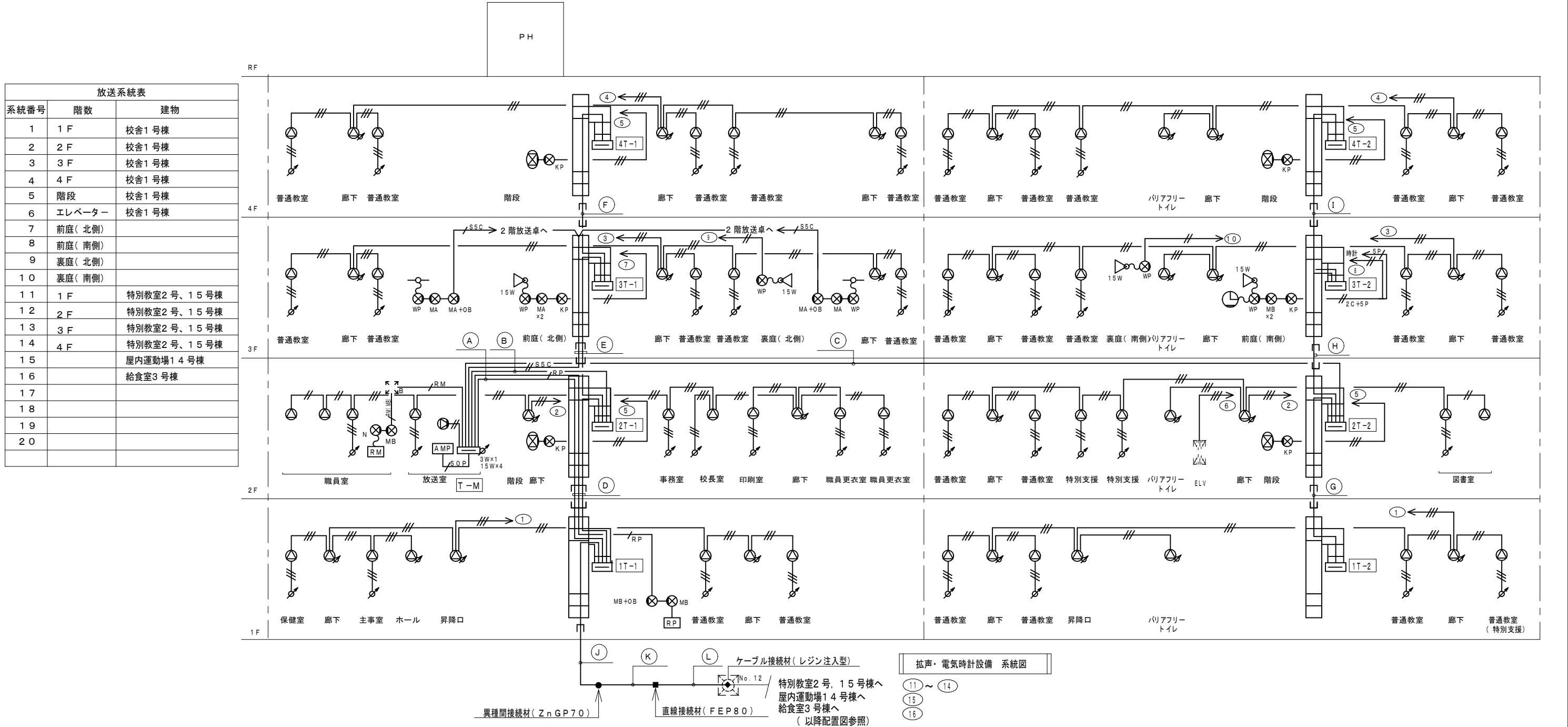
盤名称	仕 様	情報	放送	電気時計	電話	ELV インターホン	トイレ 呼出	火報	防火戸	警報	予備	備 考
		機器	端子台	機器	端子台	端子台	端子台	端子台	端子台	端子台	端子台	
1T-2	屋内・鋼板製・壁掛型	—	10P	—	10P	—	10P	10P	10P	—	10P	端子台スペース（参考） W500×H600
2T-2	屋内・鋼板製・壁掛型	—	10P	—	10P	10P	10P	10P	—	—	10P	端子台スペース（参考） W500×H600
3T-2	屋内・鋼板製・壁掛型	—	10P	制御部スペース （W300×H400）	—	—	10P	10P	—	—	10P	コンセント（露出型） 2P15A×2、E付 端子台スペース（参考） W500×H900
4T-2	屋内・鋼板製・壁掛型	—	10P	—	—	—	10P	10P	—	—	10P	端子台スペース（参考） W500×H600

アンプ容量計算書

設置場所 器具（W数）	校舎1号棟					特別教室2号棟 特別教室15号棟					屋内運動場 14号棟		給食室 3号棟	器具 合計	W数 小計
	1階	2階	3階	4階	屋外	1階	2階	3階	4階	PH階	1階	2階	平屋		
スピーカー（1W）	16	20	16	16		5	4	4	4		2	4	1	92	92
両面スピーカー（6W）		2		2		2	2	2	2	1			1	14	84
屋外スピーカー（15W）					4									4	60
W数 総合計	236W														



(有)アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟(教室棟) 端子盤リスト、端子盤参考姿図	NO SCALE	46/全101
	鹿児島市建設局建築部設備課		



配線記号についてはとおりとする。

A	EM-AE1.2-10P×2	(コロガシ)	特別教室2号、15号棟、給食室3号棟	J	EM-AE1.2-10P×2	特別教室2号棟(一般)
	EM-AE1.2-10P	(コロガシ)	屋内運動場14号棟		EM-AE1.2-5P	特別教室2号棟(一般)
B	EM-AE1.2-10P	(コロガシ)	校舎1号棟 北側	K	EM-AE1.2-5P	屋内運動場(一般)
					※EM-HP1.2-10P	特別教室2号棟(非常)
C	EM-AE1.2-10P	(コロガシ)	校舎1号棟 南側		※EM-HP1.2-5P	特別教室15号棟(非常)
				L	※EM-HP1.2-2P	屋内運動場14号棟(非常)
D	EM-AE1.2-10P	(E51)	校舎1号棟 北側		EM-AE1.2-10P×2	特別教室2号棟(一般)
	EM-AE1.2-10P×2		特別教室2号、15号棟、給食室3号棟		EM-AE1.2-5P	特別教室2号棟(一般)
	EM-AE1.2-10P		屋内運動場14号棟		EM-AE1.2-5P	屋内運動場14号棟(一般)
	EM-MEES0.75-2C×2		レビータ盤		※EM-HP1.2-10P	特別教室2号棟(非常)
E	EM-AE1.2-10P	(E51)	校舎1号棟 北側		※EM-HP1.2-5P	特別教室15号棟(非常)
	EM-S-5C-FB×2		ワイヤレスアンテナ×2		※EM-HP1.2-2P	屋内運動場14号棟(非常)
F	EM-AE1.2-10P	(E51)	校舎1号棟 北側		EM-AE1.2-10P×2	特別教室2号棟(一般)
					EM-AE1.2-5P	特別教室2号棟(一般)
G	EM-AE1.2-10P	(E39)	校舎1号棟 南側		EM-AE1.2-5P	屋内運動場14号棟(一般)
					※EM-HP1.2-10P	特別教室2号棟(非常)
H					※EM-HP1.2-5P	特別教室15号棟(非常)
					※EM-HP1.2-2P	屋内運動場14号棟(非常)

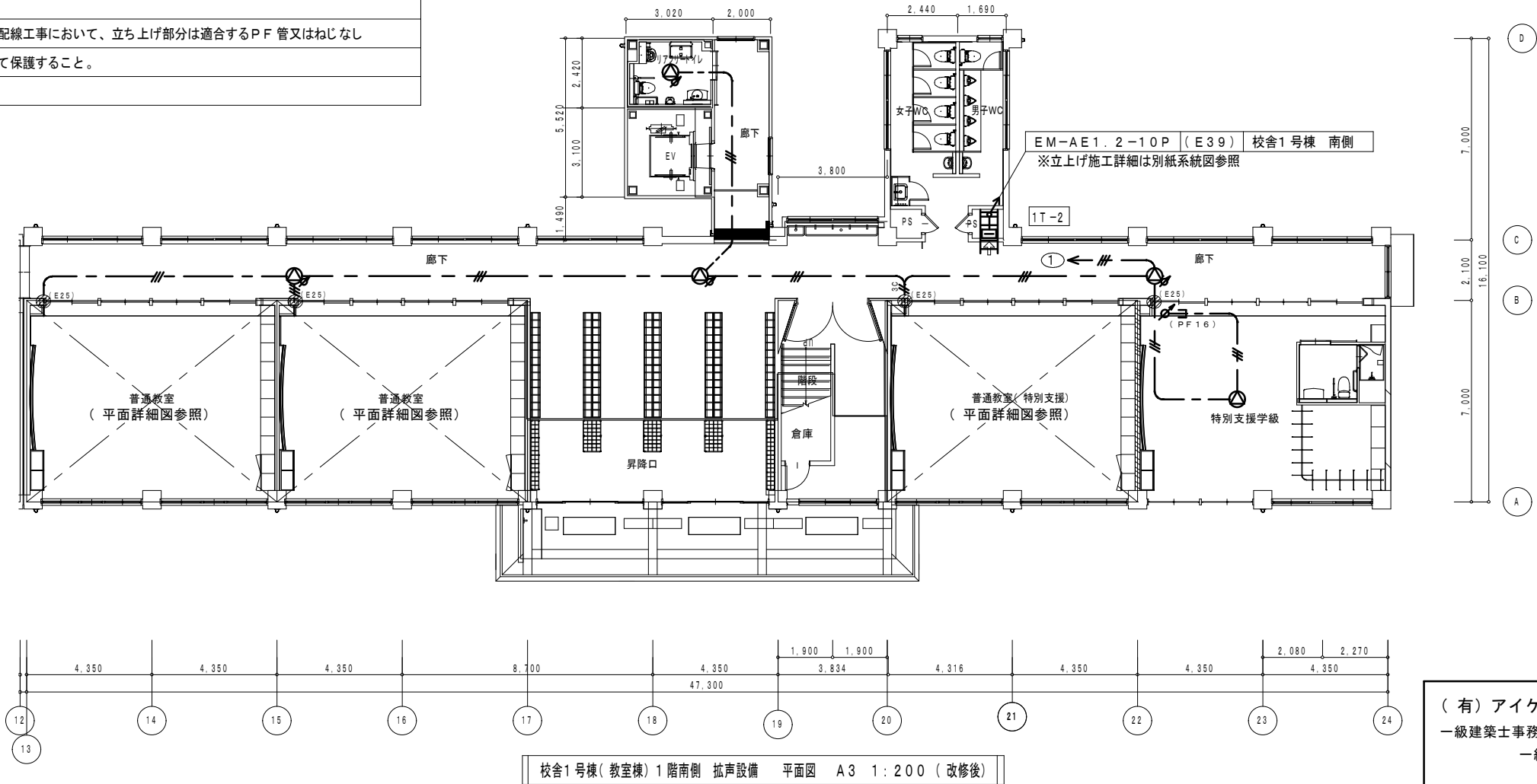
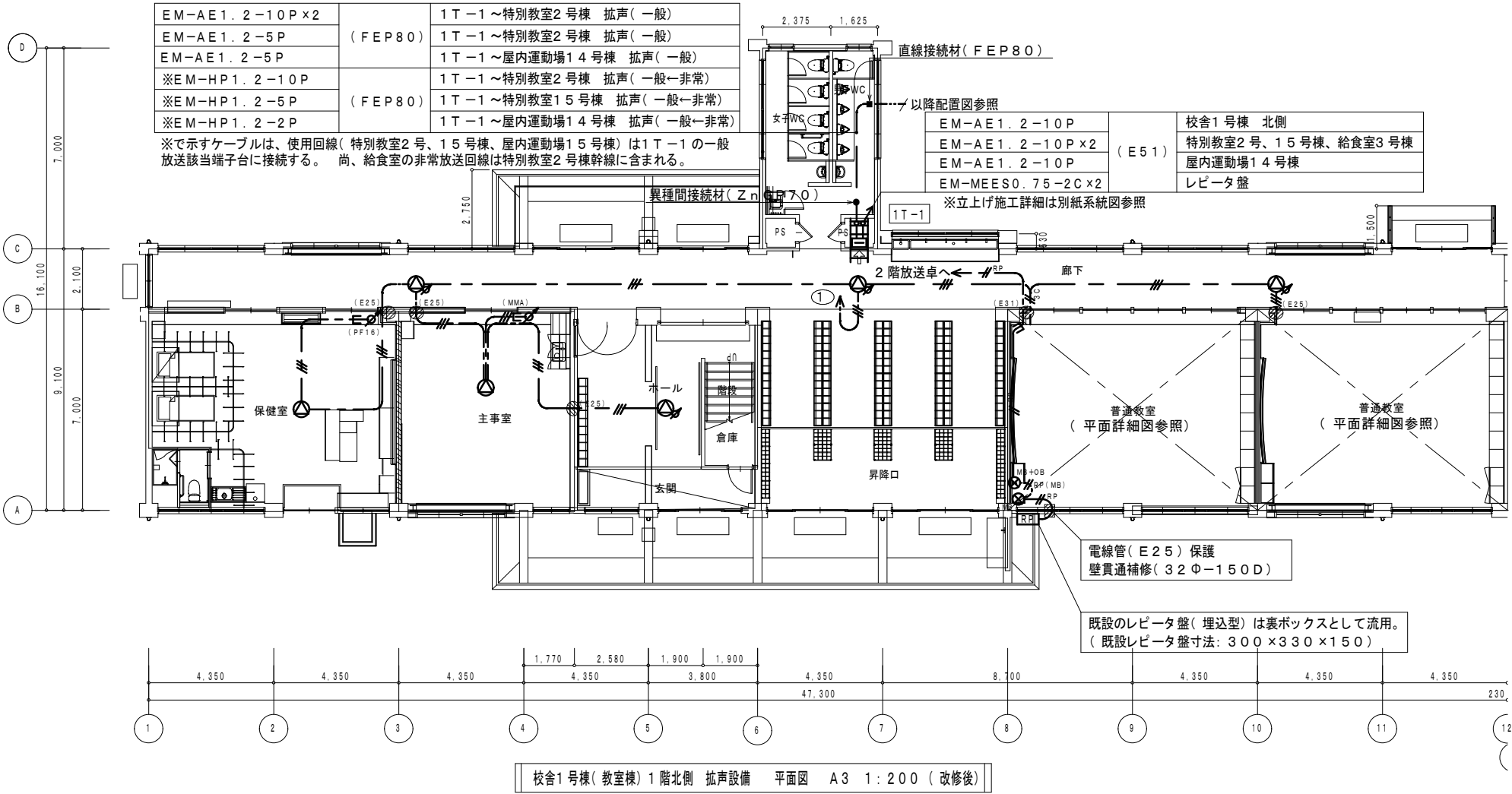
注記。※で示すケーブルは、使用回線(特別教室2号、15号棟、屋内運動場14号棟)は1T-1の一般放送該端子台に接続する。尚、給食室の非常放送回線は特別教室2号棟幹線に含まれる。

特記なき配線は下記のとおりとする。	
—//—	EM-AE1.2-2C
—///—	EM-AE1.2-3C
—//3C—	EM-AE1.2-3C×2
—/RP—	EM-MEES0.75-2C×2
—/RM—	EM-AE1.2-10P+EM-MEES0.75-2C
—/RM(MB)—	EM-AE1.2-10P+EM-MEES0.75-2C(メタルモールB型保護)
—//2C+5P—	EM-AE1.2-2C+5P
—/SSC—	EM-S-5C-FB
—//SSC—	EM-S-5C-FB×2

傍記なきジョイントボックスは下記のとおりとする。	
⊗KP	カバープレート+アウトレットボックス(四角中浅)
⊗MA	メタルモール付属ジャンクションボックスA型
⊗MA+OB	メタルモール付属ジャンクションボックスA型+アウトレットボックス(四角中浅)
⊗MB	メタルモール付属ジャンクションボックスB型
⊗MB+OB	メタルモール付属ジャンクションボックスB型+アウトレットボックス(四角中深)
⊗WP	防雨入線プレート

(有)アイケン設備設計		星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事	
一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号		校舎1号棟(教室棟)	NO SCALE
一級建築士登録番号 177376 号		拡声・電気時計設備 系統図	
渡口 哲郎		鹿児島市建設局建築部設備課	
			47 / 全101

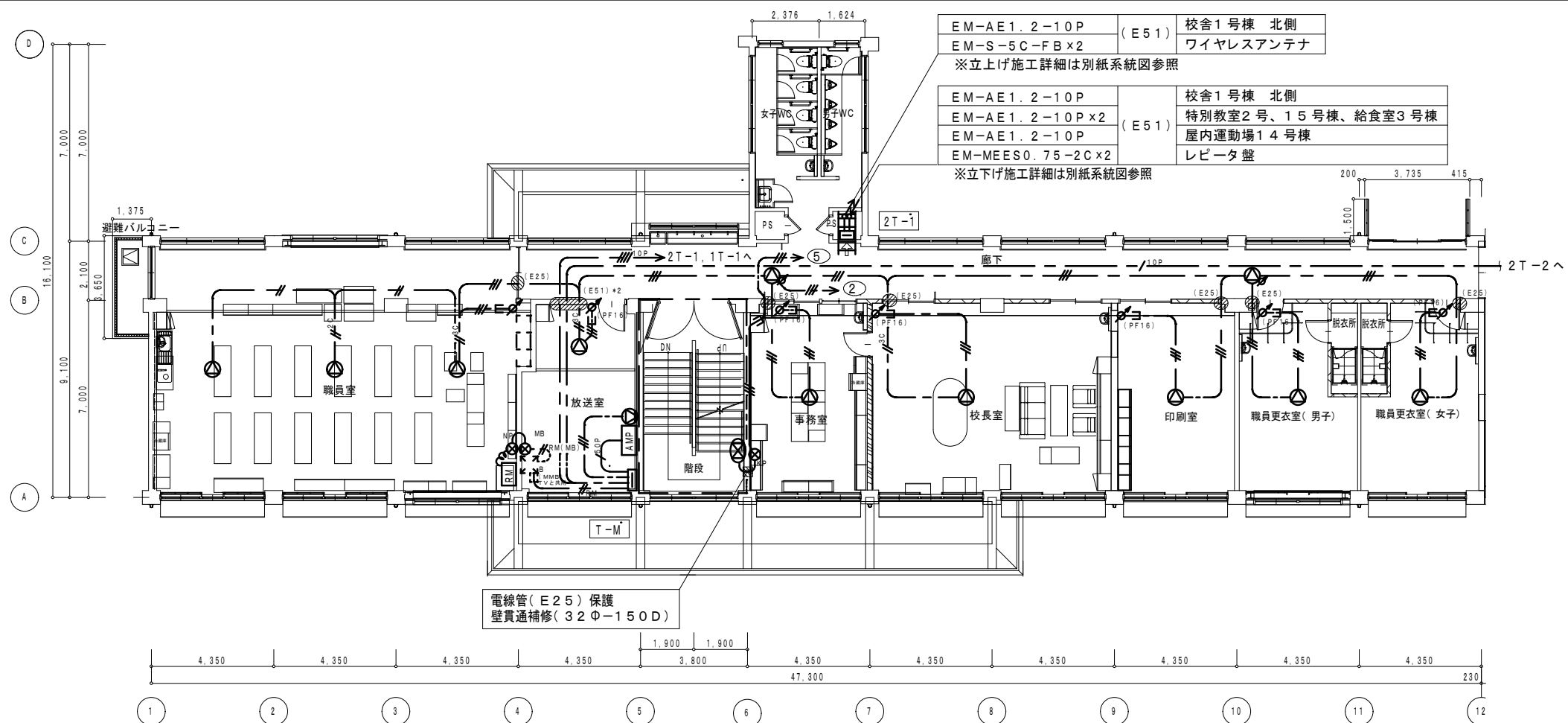
明記なき配線は下記による。(各階共通)		
《拡声・電気時計設備》		
	EM-AE1.2-2C	(PF16)
	EM-AE1.2-3C	(PF16)
	EM-AE1.2-3C+3P	(PF22)
	EM-MEES0.75-2C x 2	(PF22/E25)
	EM-S-5C-FB	(PF16/E19)
	EM-AE1.2-2C	(コログシ/PF16)
	EM-AE1.2-3C	(コログシ/PF16)
	EM-AE1.2-4C	(コログシ/PF16)
	EM-AE1.2-2C x 2	(コログシ/PF16)
	EM-AE1.2-3C x 2	(コログシ/PF16)
	EM-AE1.2-3P	(コログシ/PF16)
	EM-AE1.2-10P	(コログシ/E25)
	EM-AE1.2-10P x 4	(コログシ/E51)
	EM-AE1.2-50P	(コログシ/E51)
	EM-MEES0.75-2C x 2	(コログシ/PF22)
	EM-S-5C-FB	(コログシ/PF16)
	EM-AE1.2-2C	(MMA)
	EM-AE1.2-2C+5P	(MMB)
	EM-MEES0.75-2C x 2	(MMB)
	EM-AE1.2-10P	(MMB)
	EM-MEES0.75-2C	(MMB)
	EM-S-5C-FB	(MMA)
ケーブル配線工事において、立ち上げ部分は適合するP.F.管又はねじなし		
電線管にて保護すること。		



傍記なきジョイントボックスは下記のとおりとする。	
	メタルモール付属ジャンクションボックスB型
	メタルモール付属ジャンクションボックスB型 +アウトレットボックス(四角中深)

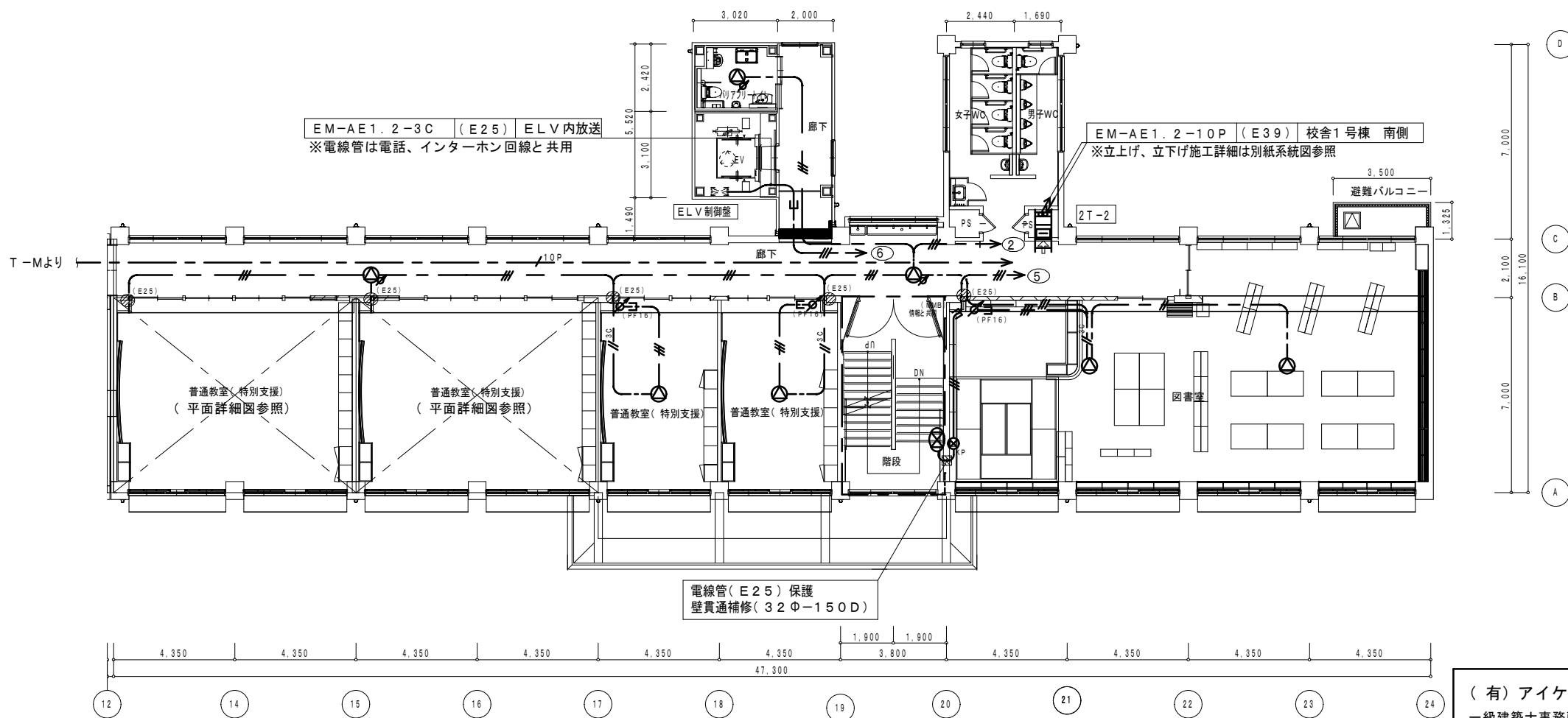
注記
今回、非常放送設備は整備されない為、特別教室棟(2号、15号)、屋内運動場(14号)、給食室(3号)については非常放送回路となっているスピーカについては一般放送回路に組込むこと。

(有)アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事	
	校舎1号棟(教室棟)1階 拡声設備 平面図(改修後)	A3: 1/200
	鹿児島市建設局建築部設備課	



電線管(E25)保護
壁貫通補修(32Φ-150D)

校舎1号棟(教室棟)2階北側 拡声設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



電線管(E25)保護
壁貫通補修(32Φ-150D)

校舎1号棟(教室棟)2階南側 拡声設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

傍記なきジョイントボックスは下記ののとおりとする。	
⊗ _{KP}	カバープレート+アウトレットボックス(四角中浅)
⊗ _{MB}	メタルモール付属ジャンクションボックスB型
⊗ _{NP}	ノズルプレート+アウトレットボックス(四角中深)

(有)アイケン設備設計

一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号

一級建築士登録番号 177376 号

渡口 哲郎

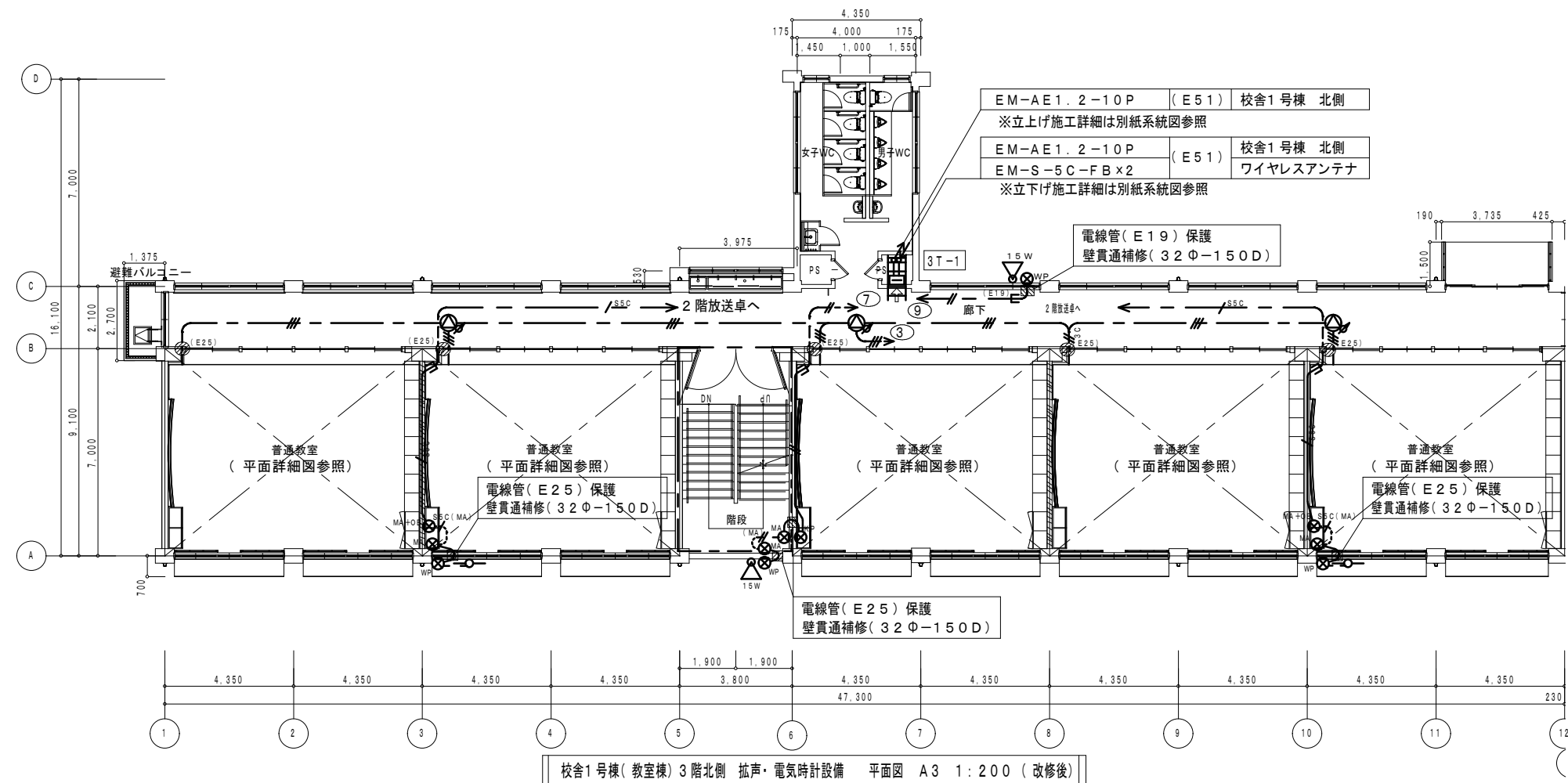
星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

校舎1号棟(教室棟)2階
拡声設備 平面図(改修後)

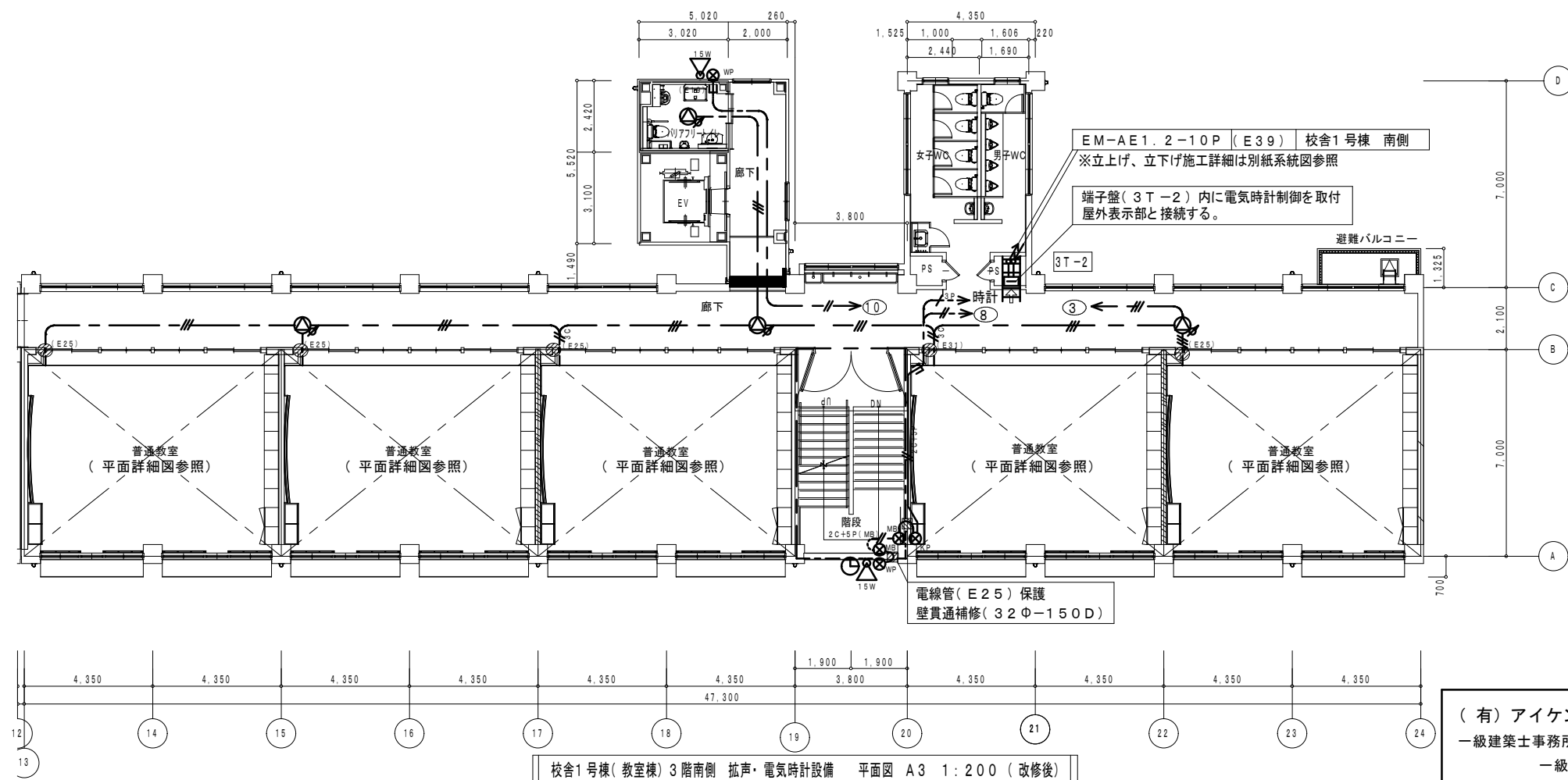
A3: 1/200

鹿児島市建設局建築部設備課

49/全101

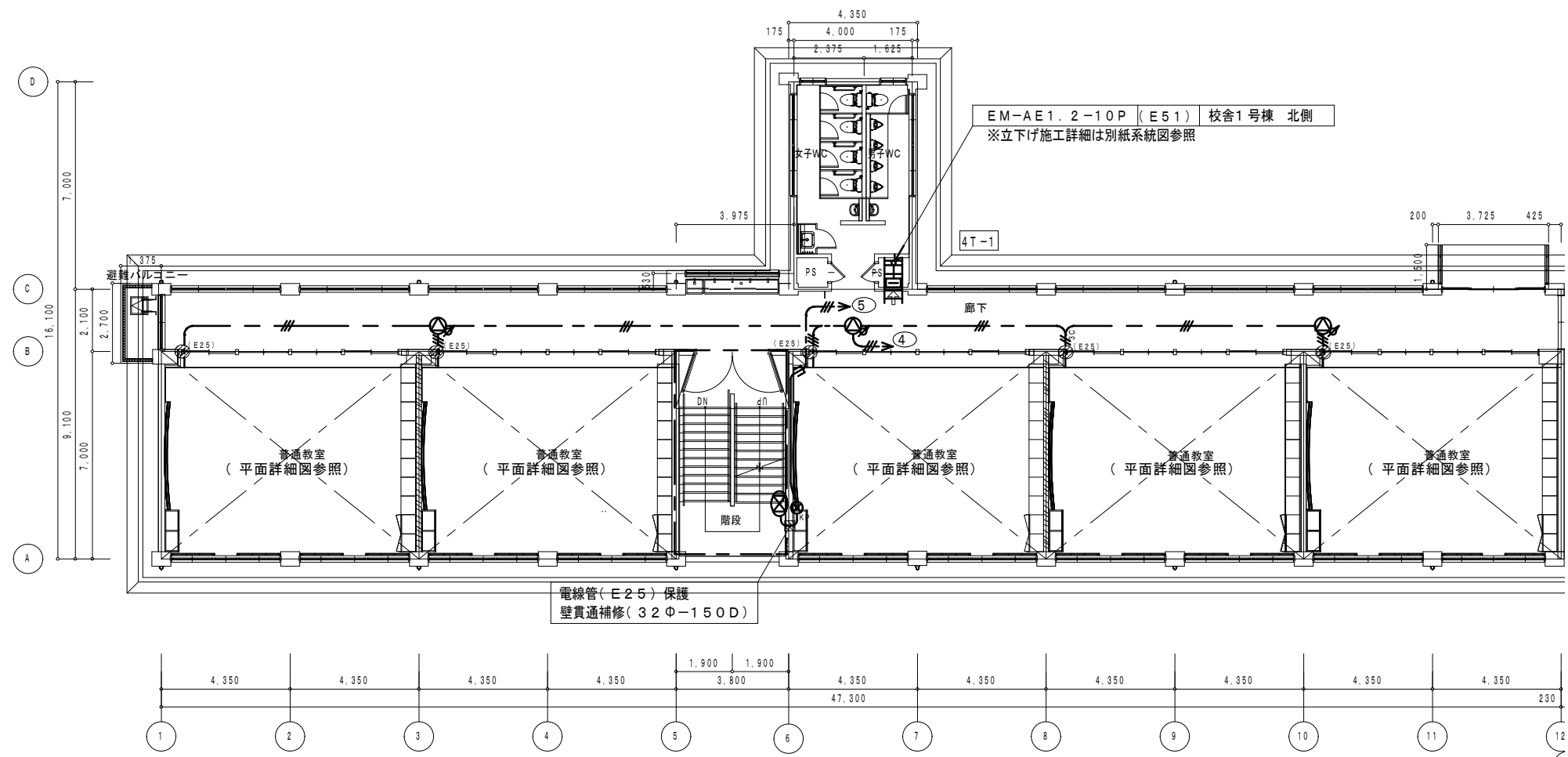


校舎1号棟(教室棟)3階北側 拡声・電気時計設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

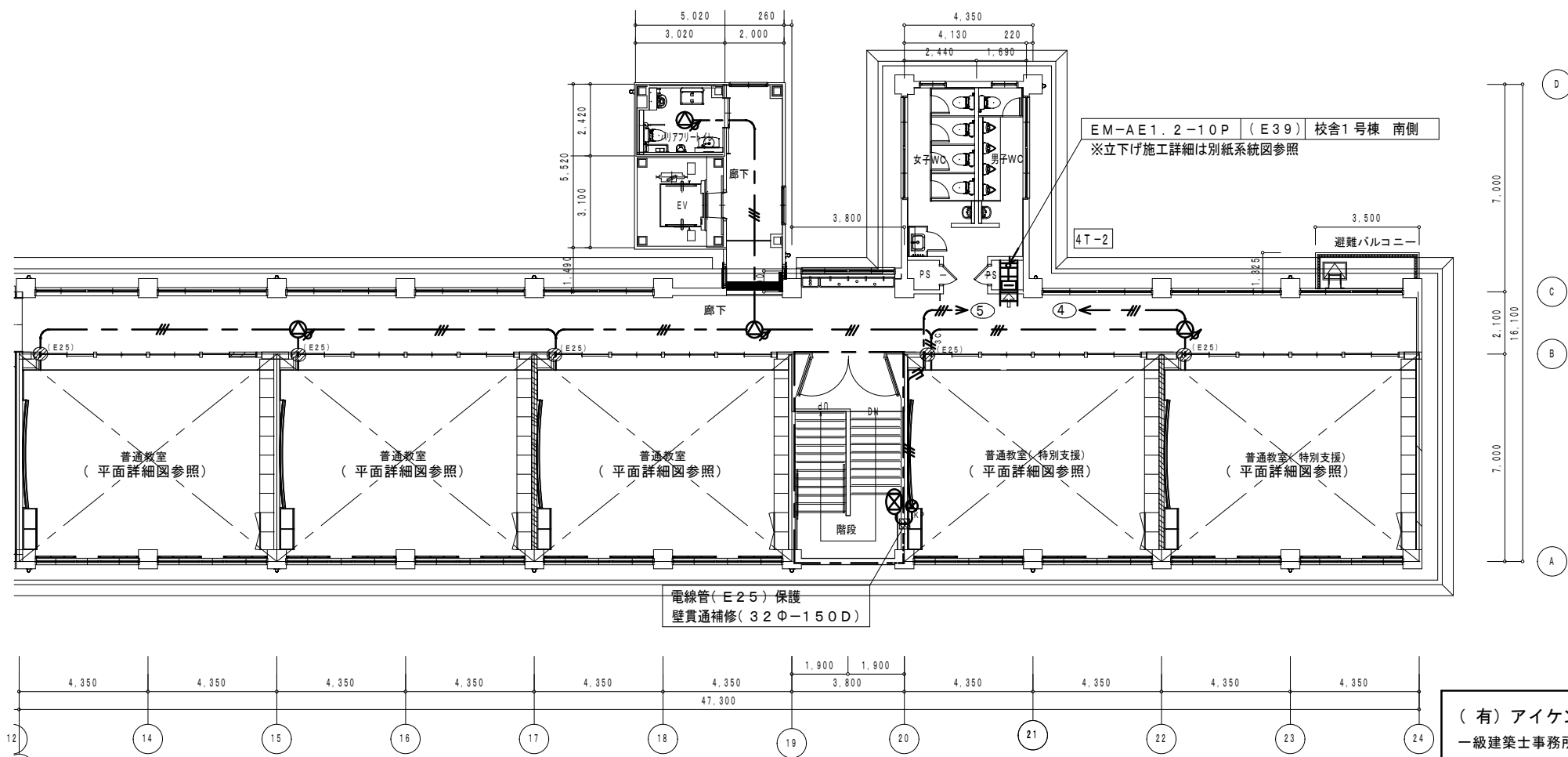


校舎1号棟(教室棟)3階南側 拡声・電気時計設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

傍記なきジョイントボックスは下記のとおりとする。	
⊗ _{KP}	カバープレート+アウトレットボックス(四角中浅)
⊗ _{MA}	メタルモール付属ジャンクションボックスA型
⊗ _{MA+OB}	メタルモール付属ジャンクションボックスA型 +アウトレットボックス(四角中浅)
⊗ _{MB}	メタルモール付属ジャンクションボックスB型
⊗ _{MB+OB}	メタルモール付属ジャンクションボックスB型 +アウトレットボックス(四角中深)
⊗ _{WP}	防雨入線プレート



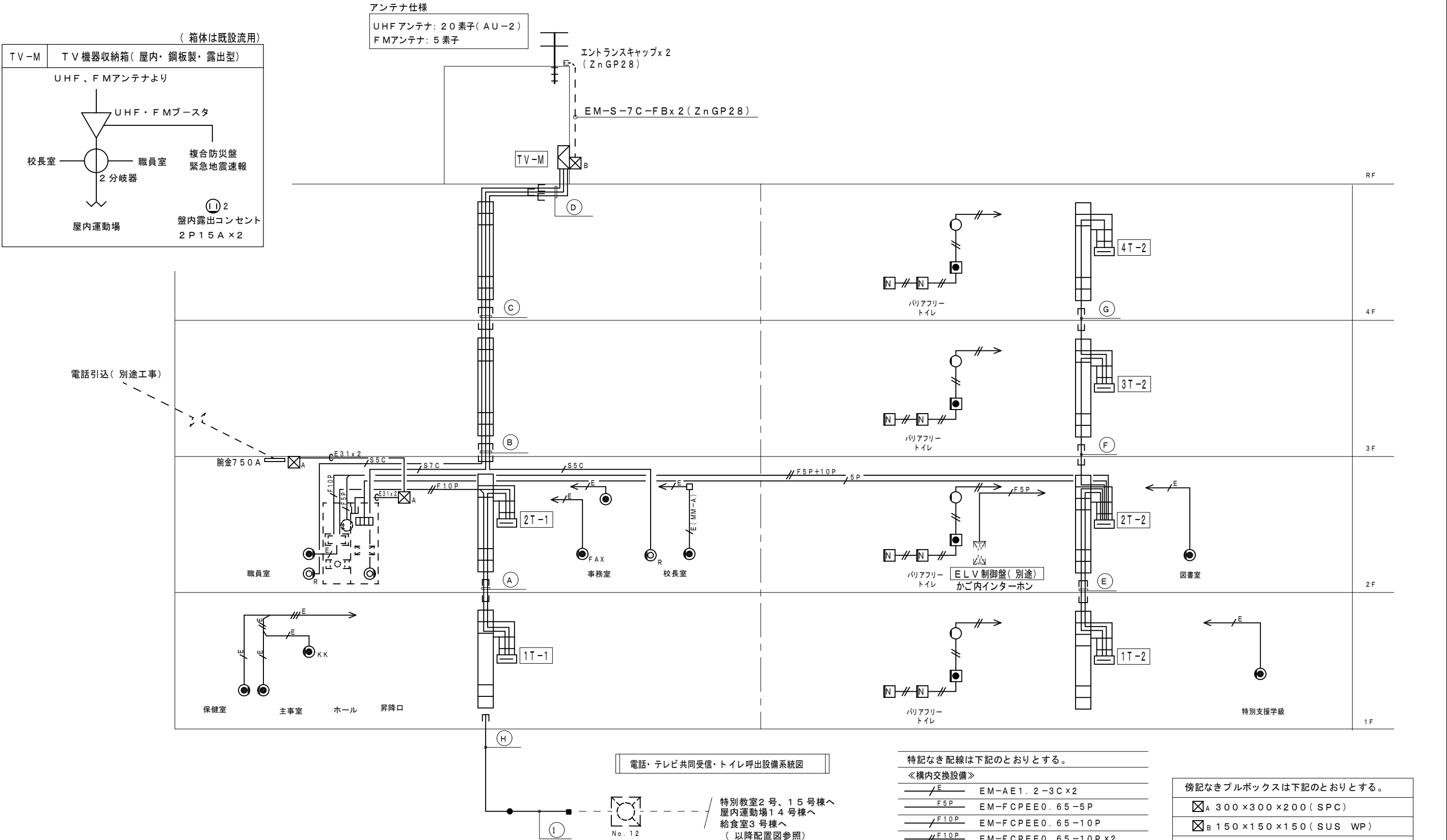
校舎1号棟(教室棟)4階北側 拡声設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



校舎1号棟(教室棟)4階南側 拡声設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

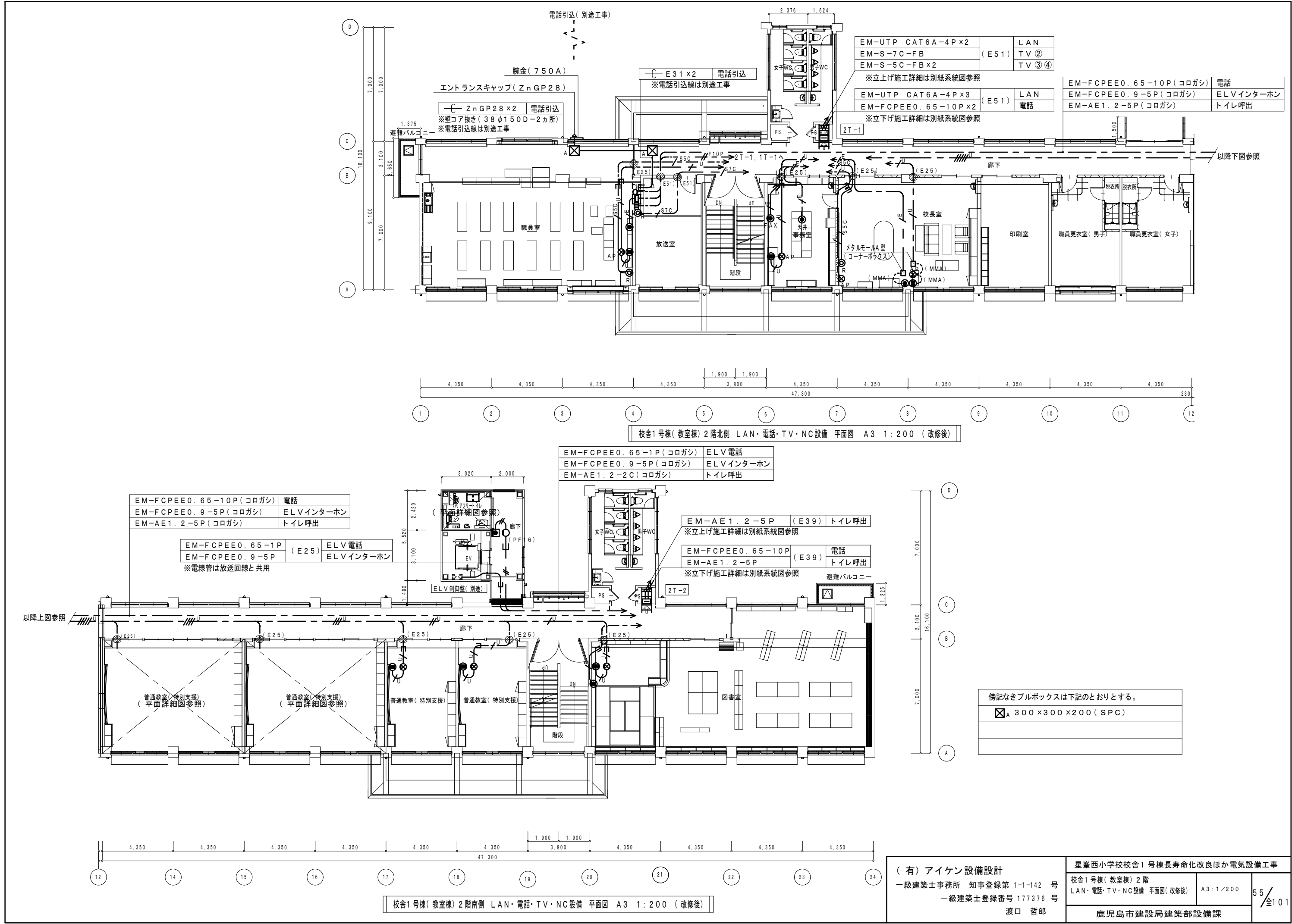
傍記なきジョイントボックスは下記のとおりとする。

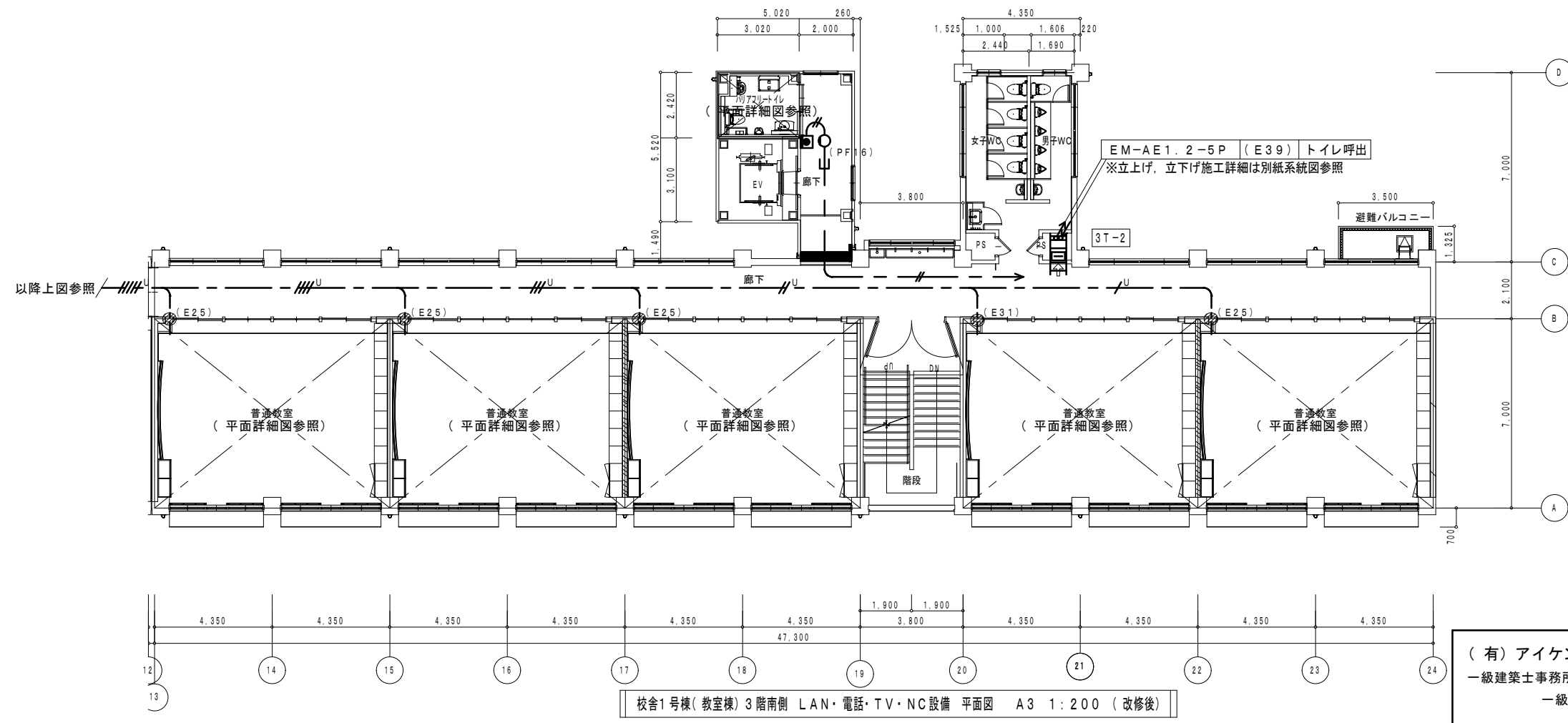
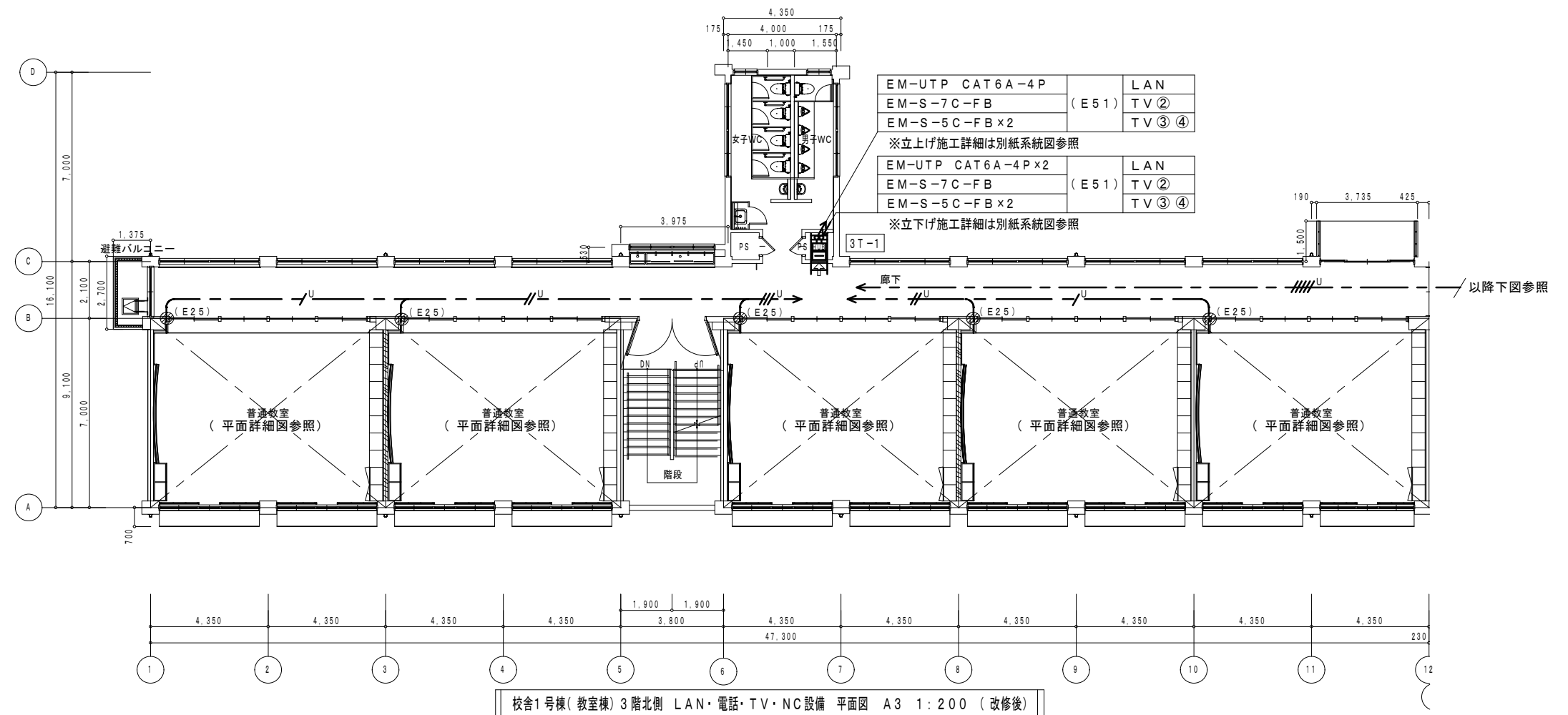
⊗ _{KP} カバープレート + アウトレットボックス (四角中浅)

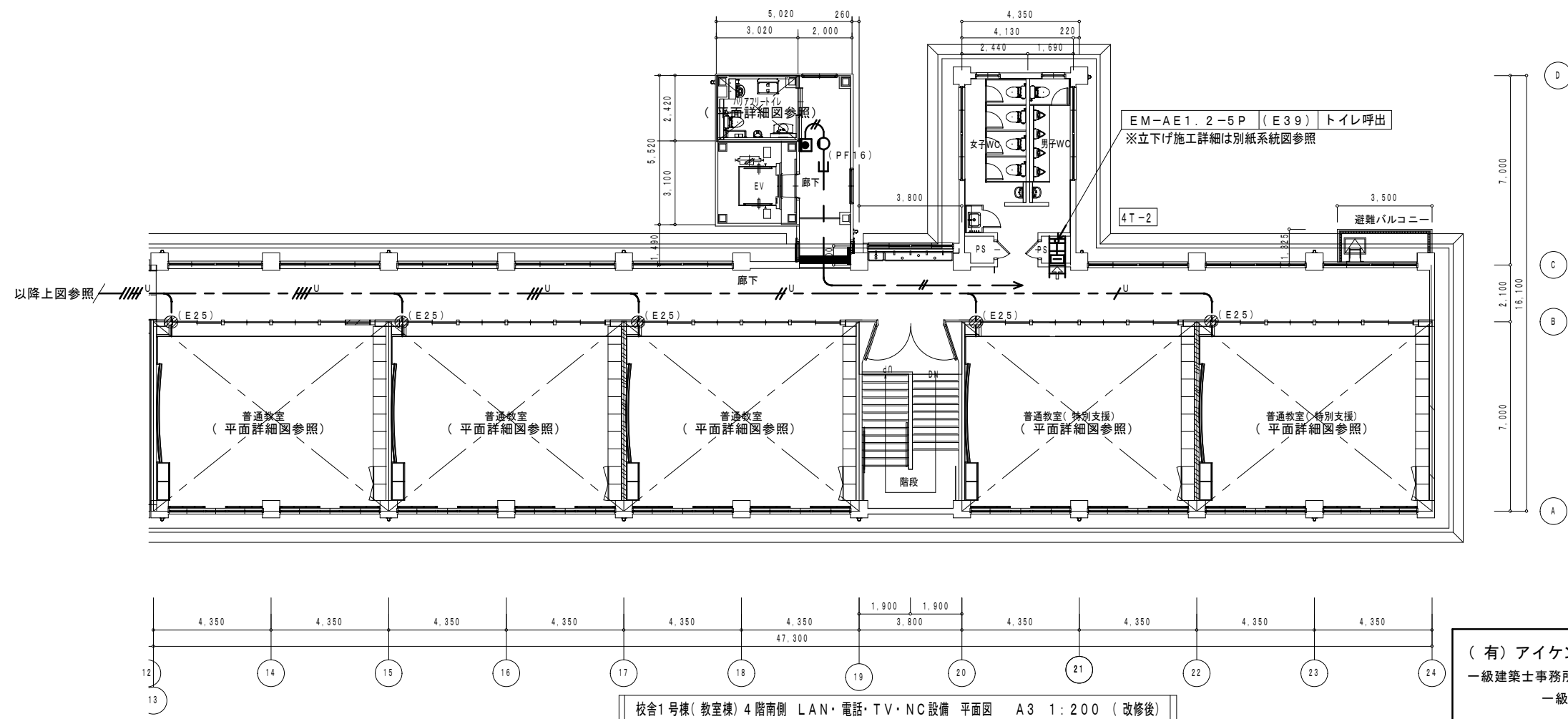
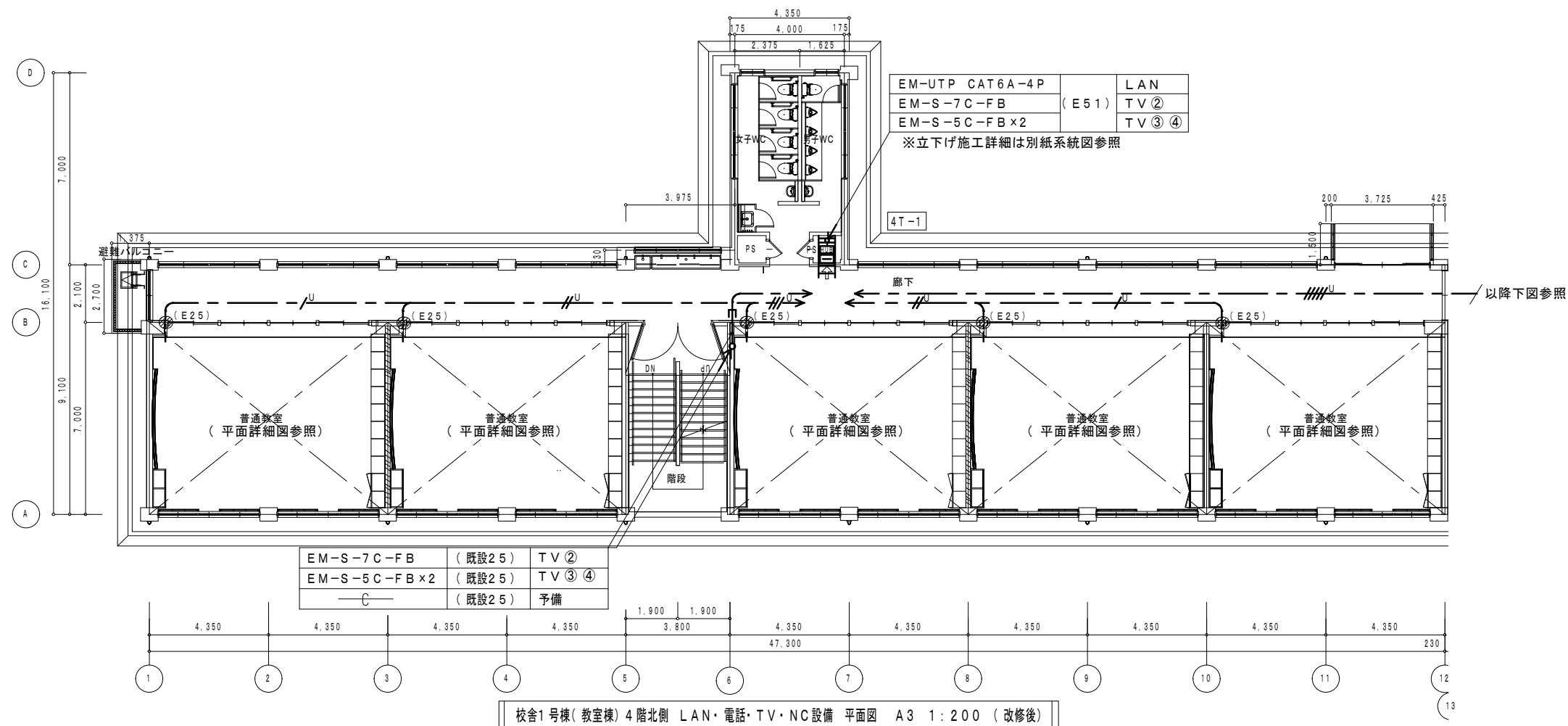


配線記号についてはとおりとする。

A	EM-FCPEE0.65-10P	E51	保健室、主事室電話	E	EM-FCPEE0.65-10P	E39	特別支援学級電話
	EM-FCPEE0.65-10P		特別教室棟他電話		EM-AE1.2-5P		トイレ呼出
B	EM-S-7C-FB	E51	緊急地震速報（複合防災盤内）	F	EM-AE1.2-5P	E39	トイレ呼出
	EM-S-5C-FB×2		校長室、職員室TV				
C	EM-S-7C-FB	E51	緊急地震速報（複合防災盤内）	H	-C-	ZnGP70	予備
	EM-S-5C-FB×2		校長室、職員室TV				
D	EM-S-7C-FB	既設25	緊急地震速報（複合防災盤内）	I	-C-	FEP80	予備
	EM-S-5C-FB×2	既設25	校長室、職員室TV				







(有)アイケン設備設計

一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号

一級建築士登録番号 177376 号

渡口 哲郎

星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

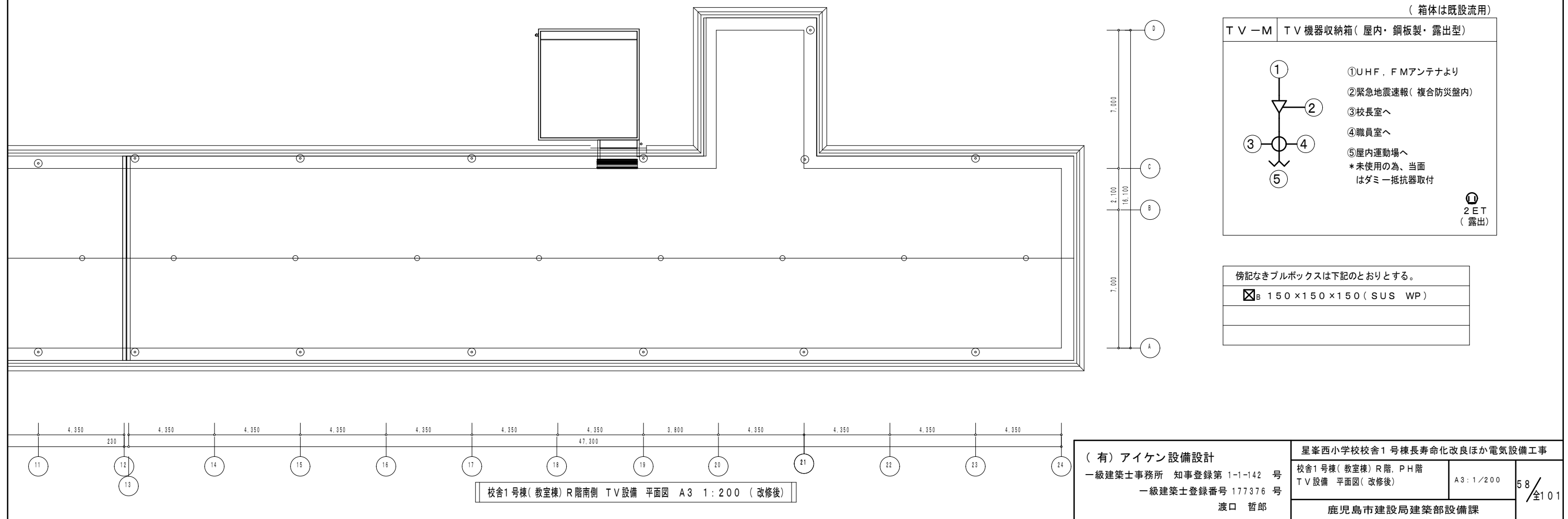
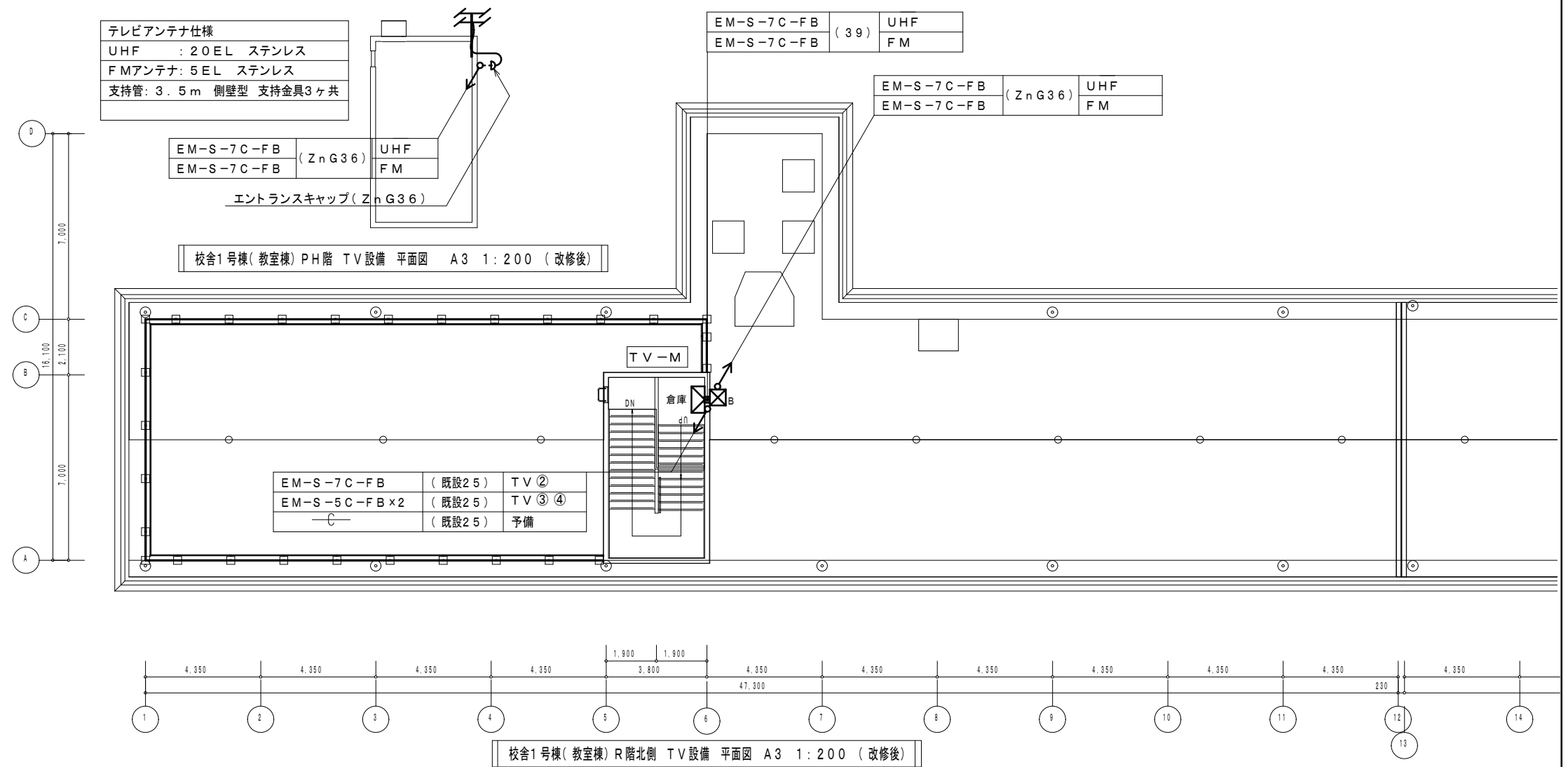
校舎1号棟(教室棟)4階

LAN・電話・TV・NC設備 平面図(改修後)

A3:1/200

鹿児島市建設局建築部設備課

57/全101

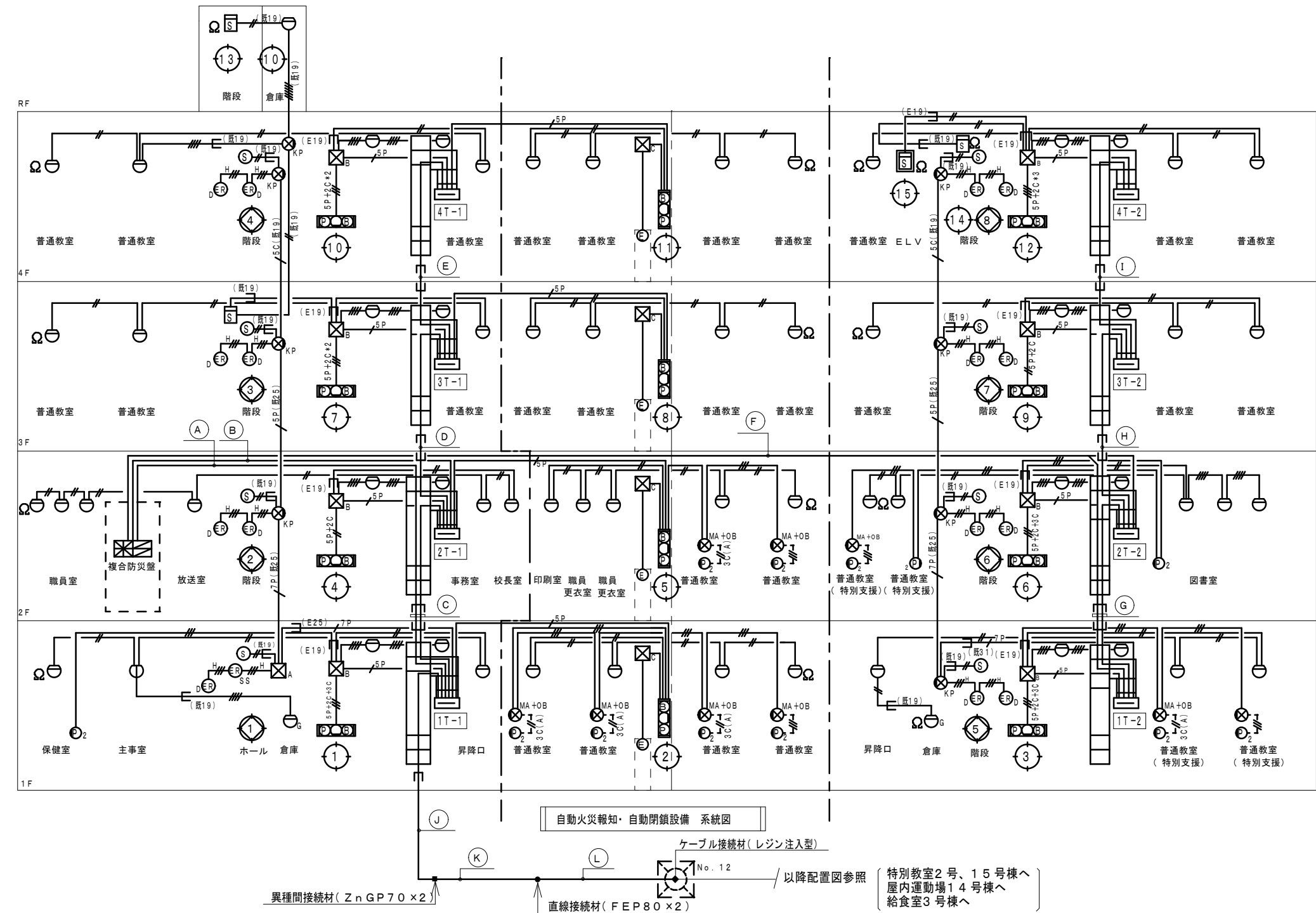


自動火災報知設備警戒区域リスト		
区域番号	警戒区域	棟名
1	1 F 北側	校舎1 号棟
2	1 F 中央	校舎1 号棟
3	1 F 南側	校舎1 号棟
4	2 F 北側	校舎1 号棟
5	2 F 中央	校舎1 号棟
6	2 F 南側	校舎1 号棟
7	3 F 北側	校舎1 号棟
8	3 F 中央	校舎1 号棟
9	3 F 南側	校舎1 号棟
10	4 F 北側	校舎1 号棟
11	4 F 中央	校舎1 号棟
12	4 F 南側	校舎1 号棟
13	北側階段	校舎1 号棟
14	南側階段	校舎1 号棟
15	昇降路(エレベーター)	校舎1 号棟
注記. 以降は別紙参照(複合防災盤参考図)		

自動閉鎖設備動作区域リスト		
区域番号	動作区域	棟名
1	1 F 北側	校舎1 号棟
2	2 F 北側	校舎1 号棟
3	3 F 北側	校舎1 号棟
4	4 F 北側	校舎1 号棟
5	1 F 南側	校舎1 号棟
6	2 F 南側	校舎1 号棟
7	3 F 南側	校舎1 号棟
8	4 F 南側	校舎1 号棟
注記. 以降は別紙参照(複合防災盤参考図)		

配線記号についてはとおりとする。

Ⓐ	EM-HP1. 2-15P	コログシ	特別教室2 号棟 火報
	EM-HP1. 2-15P	コログシ	特別教室2 号棟 防火戸
	EM-HP1. 2-10P	コログシ	特別教室1 5 号棟 火報
	EM-HP1. 2-10P	コログシ	屋内運動場1 4 号棟 火報
	EM-HP1. 2-5P	コログシ	給食室3 号棟 火報
	EM-HP1. 2-10P	コログシ	校舎1 号棟 北側防火戸
Ⓑ	EM-HP1. 2-20P	コログシ	校舎1 号棟 北側・中央火報
Ⓒ	EM-HP1. 2-7P	(E51)	校舎1 号棟 北側・中央火報
	EM-HP1. 2-10P		校舎1 号棟 北側防火戸
	EM-HP1. 2-15P	(E51)	特別教室2 号棟 火報
	EM-HP1. 2-10P		特別教室2 号棟 防火戸
	EM-HP1. 2-10P	(E51)	特別教室1 5 号棟 火報
	EM-HP1. 2-5P		屋内運動場1 4 号棟 火報
Ⓓ	EM-HP1. 2-10P	(E51)	校舎1 号棟 北側・中央火報
Ⓔ	EM-HP1. 2-7P	(E51)	校舎1 号棟 北側・中央火報
Ⓕ	EM-HP1. 2-10P	コログシ	校舎1 号棟 南側火報
	EM-HP1. 2-10P	コログシ	校舎1 号棟 南側防火戸
Ⓖ	EM-HP1. 2-5P	(E39)	校舎1 号棟 南側火報
	EM-HP1. 2-10P		校舎1 号棟 南側防火戸
Ⓕ	EM-HP1. 2-7P	(E39)	校舎1 号棟 南側火報
Ⓖ	EM-HP1. 2-7P	(E39)	校舎(1 号) 南側火報



配線記号についてはとおりとする。

Ⓖ	EM-HP1. 2-15P	(ZnGP70)	特別教室2 号棟 火報
	EM-HP1. 2-10P		特別教室1 5 号棟 火報
	EM-HP1. 2-10P		屋内運動場1 4 号棟 火報
	EM-HP1. 2-5P	(ZnGP70)	給食室3 号棟 火報
	EM-HP1. 2-15P		特別教室2 号棟 防火戸
Ⓖ	EM-HP1. 2-15P	(FEP80)	特別教室2 号棟火報
	EM-HP1. 2-10P		特別教室1 5 号棟 火報
	EM-HP1. 2-10P		屋内運動場1 4 号棟 火報
	EM-HP1. 2-5P	(FEP80)	給食室3 号棟 火報
	EM-HP1. 2-15P		特別教室2 号棟 防火戸
Ⓖ	EM-HP1. 2-15P	(既設FEP80)	特別教室2 号棟 火報
	EM-HP1. 2-10P		特別教室1 5 号棟 火報
	EM-HP1. 2-10P		屋内運動場1 4 号棟 火報
	EM-HP1. 2-5P	(既設FEP80)	給食室3 号棟 火報
	EM-HP1. 2-15P		特別教室2 号棟 防火戸

明記なき配線は下記による。

—//—	EM-AE1. 2-2C
—//—	EM-AE1. 2-3C
—//3C—	EM-AE1. 2-3C×2
—//4C—	EM-AE1. 2-4C
—//4C—	EM-AE1. 2-4C×2
—//H—	EM-HP1. 2-2C
—//H—	EM-HP1. 2-3C
—//5P—	EM-HP1. 2-5P
—//7P—	EM-HP1. 2-7P
—//5P+2C—	EM-HP1. 2-5P(PF22) + EM-AE1. 2-2C(PF16)
—//5P+2C×2—	EM-HP1. 2-5P(PF22) + EM-AE1. 2-2C×2(PF16)
—//5P+2C×3—	EM-HP1. 2-5P(PF22) + EM-AE1. 2-2C×3(PF16)

—//5P+2C+3C—	EM-HP1. 2-5P(PF22) + EM-AE1. 2-2C+3C(PF16)
—//既19—	EM-AE1. 2-2C(既設19)
—//既19—	EM-AE1. 2-4C(既設19)
—//既19—	EM-AE1. 2-6C(既設19)
—//5C(既19)—	EM-HP1. 2-5C(既設19)
—//5P(既25)—	EM-HP1. 2-5P(既設25)
—//7P(既25)—	EM-HP1. 2-7P(既設25)
—//3C(A)—	EM-AE1. 2-3C(メタルモールA型)
—//3C(A)—	EM-AE1. 2-3C×2(メタルモールA型)

注記. 配線施工詳細は平面図参照のこと。

傍記なきプルボックスは下記のとおりとする。

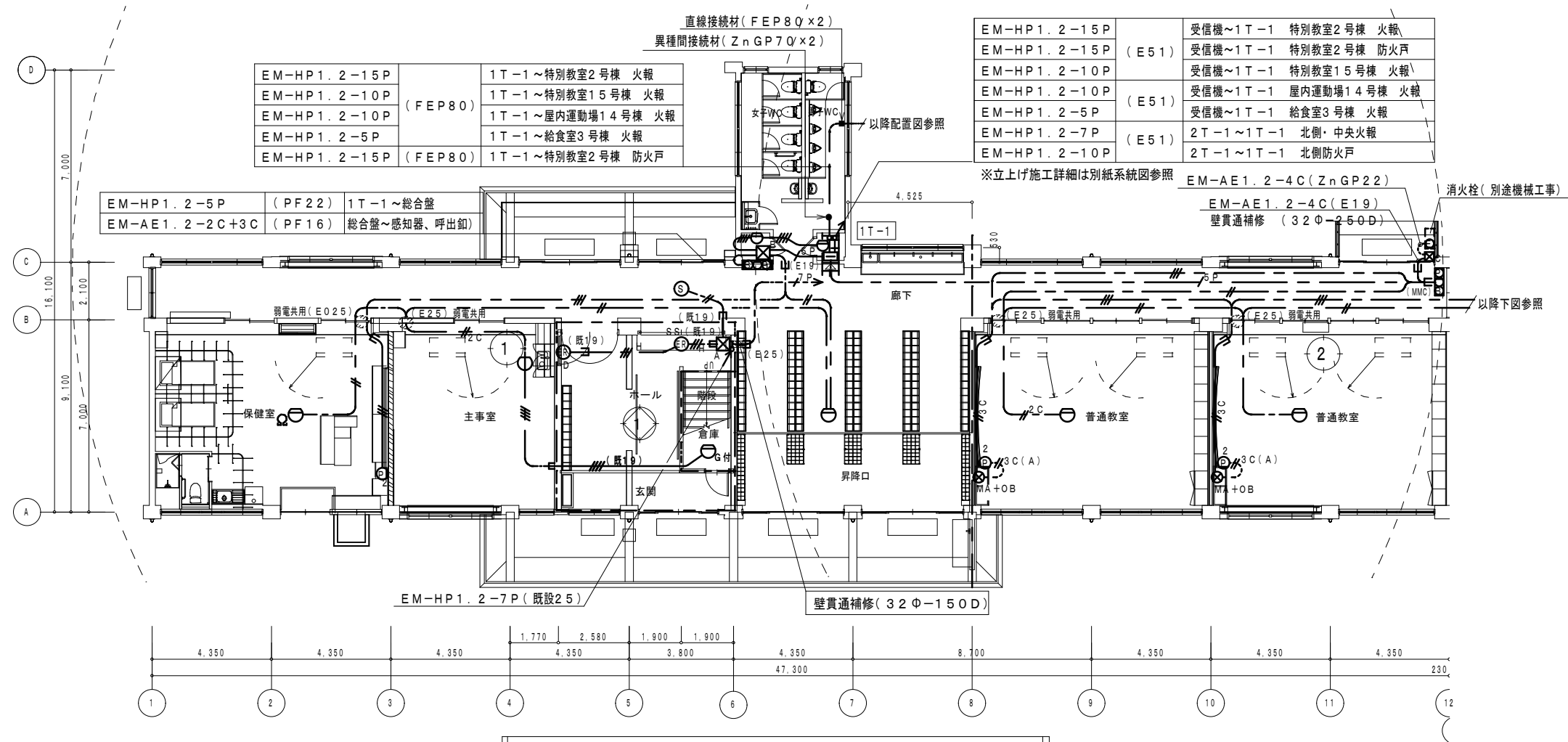
ⓧA	200×200×200
ⓧB	300×300×200
ⓧC	200×200×200(SUS WP)

傍記なきジョイントボックスは下記のとおりとする。

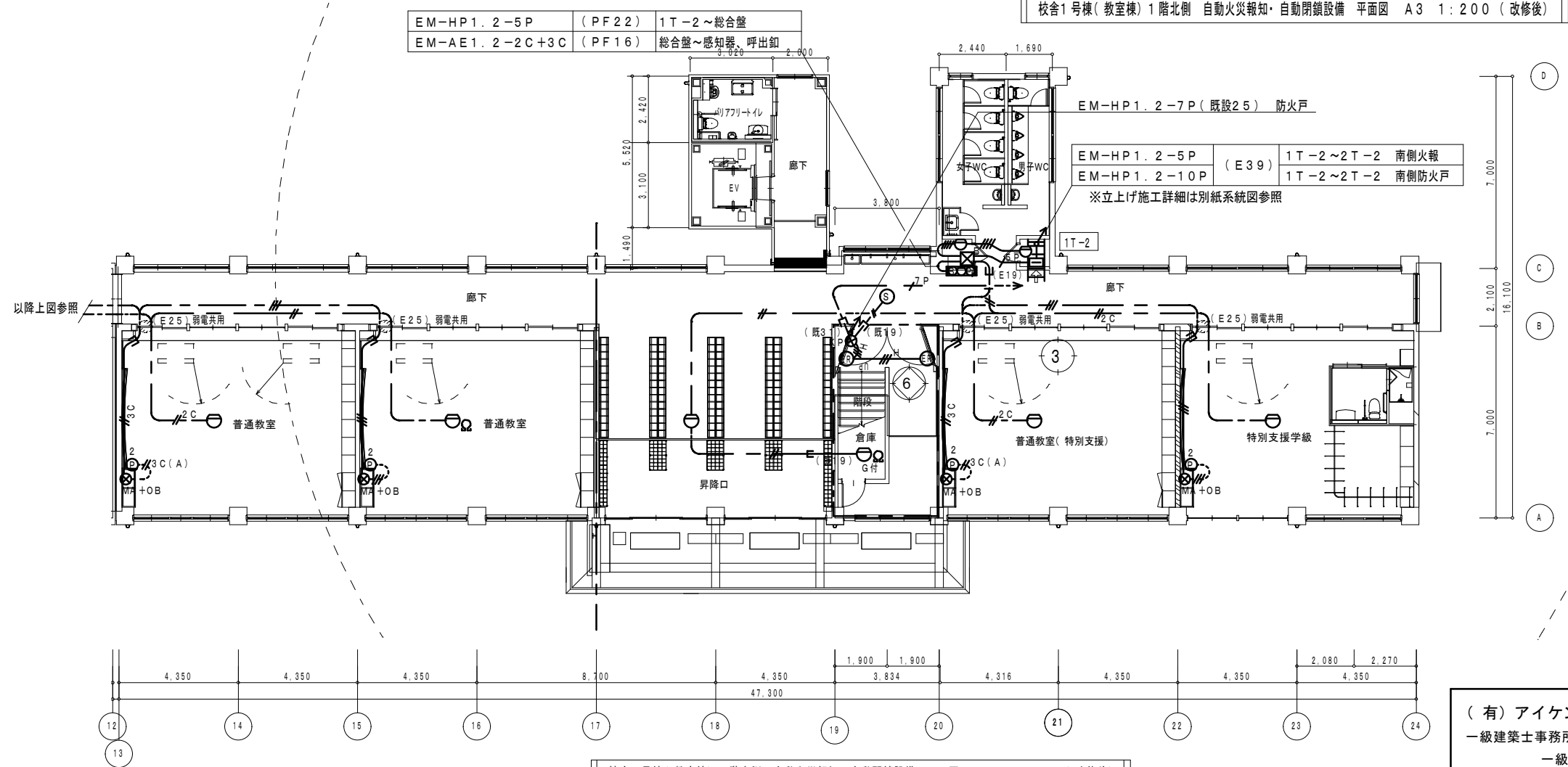
ⓧKP	カバープレート(壁:角型、天井:丸型)
ⓧMA+OB	メタルモール付属ジャンクションボックスA型 + アウトレットボックス(四角中深)

(有)アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎		星峯西小学校校舎1 号棟長寿命化改良ほか電気設備工事 校舎1 号棟(教室棟) 自動火災報知・自動閉鎖設備系統図 NO SCALE		59/101
		鹿児島市建設局建築部設備課		

明記なき配線は下記による。(各階共通)		
	EM-AE1.2-3C	(PF16)
	EM-AE1.2-3C x 2	(PF16)
	EM-AE1.2-4C	(E19)
	EM-HP1.2-2C	(E19)
	EM-HP1.2-3C	(E19)
	EM-HP1.2-5P	(E25)
	EM-AE1.2-2C	(コロガシ/PF16)
	EM-AE1.2-3C	(コロガシ/PF16)
	EM-AE1.2-4C	(コロガシ/PF16)
	EM-AE1.2-2C x 2	(コロガシ/PF16)
	EM-AE1.2-3C x 2	(コロガシ/PF16)
	EM-AE1.2-4C x 2	(コロガシ/PF16)
	EM-HP1.2-2C	(コロガシ/PF16)
	EM-HP1.2-3C	(コロガシ/PF16)
	EM-HP1.2-5P	(コロガシ/PF22)
	EM-HP1.2-7P	(コロガシ/PF22)
	EM-HP1.2-10P	(コロガシ/E25)
	EM-AE1.2-3C	(メタルモールA型)
	EM-AE1.2-3C x 2	(メタルモールA型)
ケーブル配線工事において、壁埋込等は上記記載のP F 管又はねじなし電線管にて保護すること。		

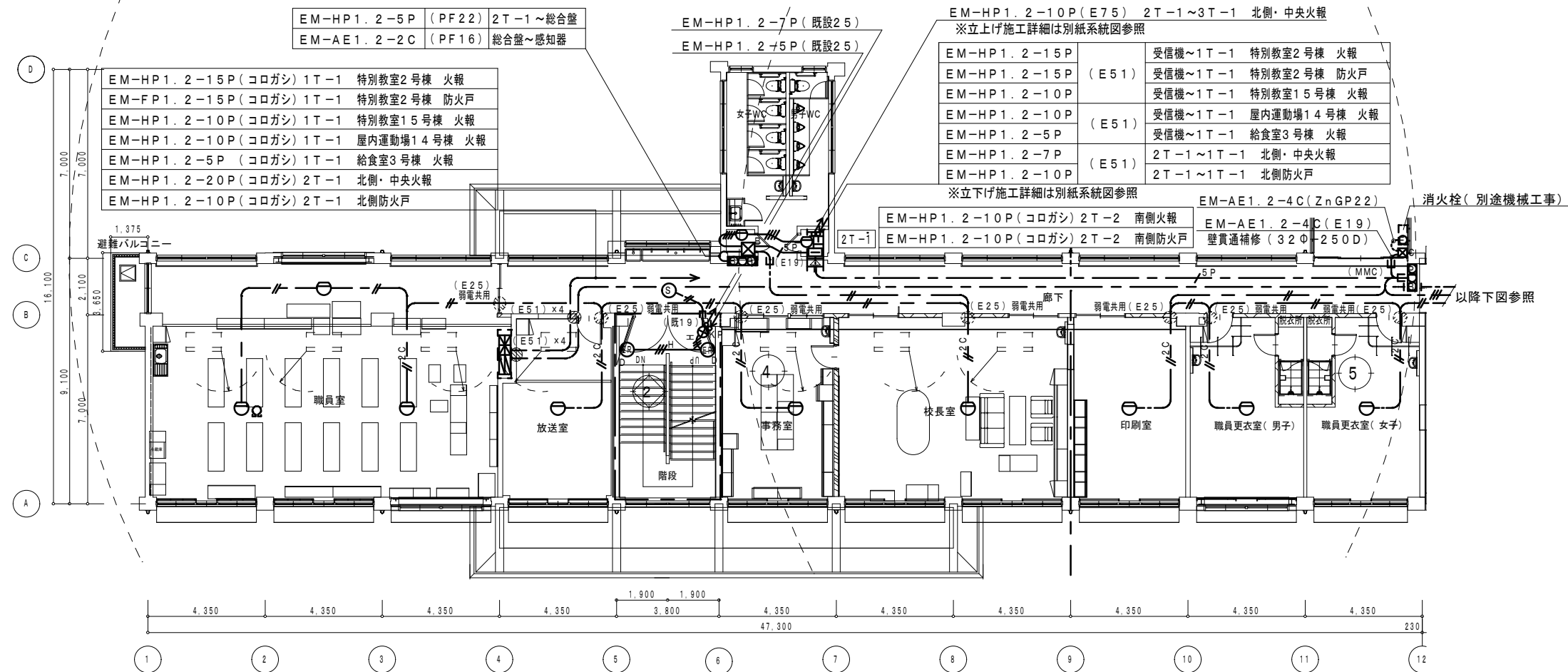


校舎1号棟(教室棟)1階北側 自動火災報知・自動閉鎖設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

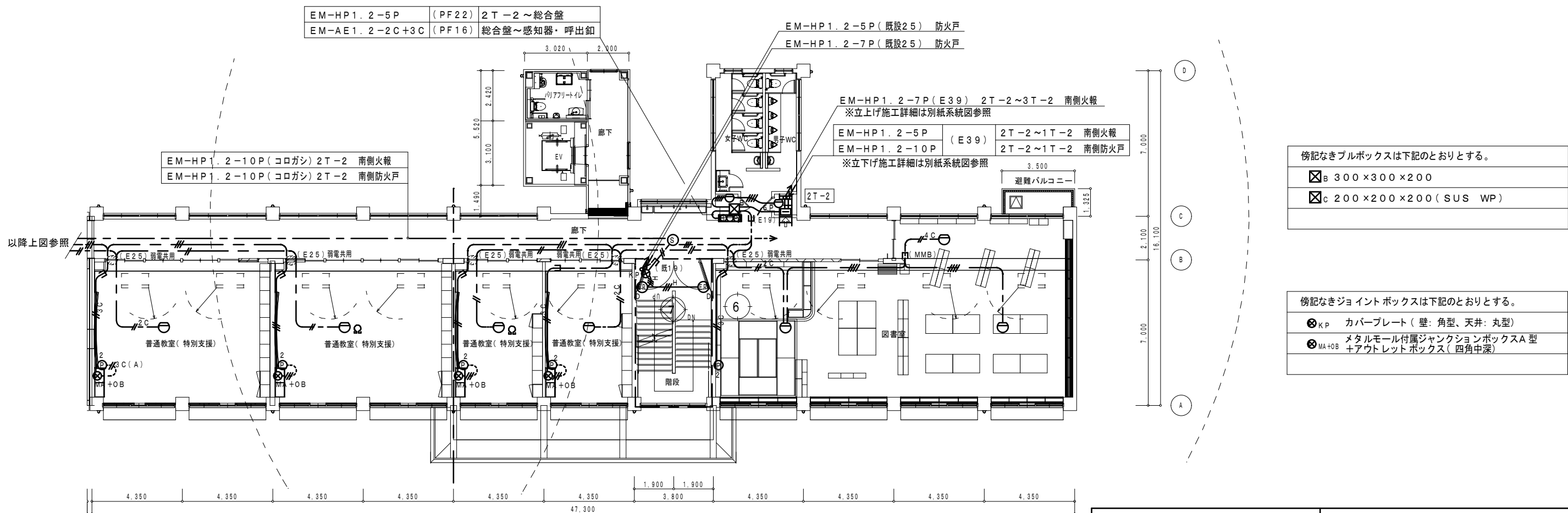


校舎1号棟(教室棟)1階南側 自動火災報知・自動閉鎖設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

傍記なきブルボックスは下記のとおりとする。	
	A 200×200×200
	B 300×300×200
	C 200×200×200 (SUS WP)
傍記なきジョイントボックスは下記のとおりとする。	
	KP カバープレート (壁:角型、天井:丸型)
	MA+OB メタルモール付属ジャンクションボックスA型 +アウトレットボックス (四角中深)

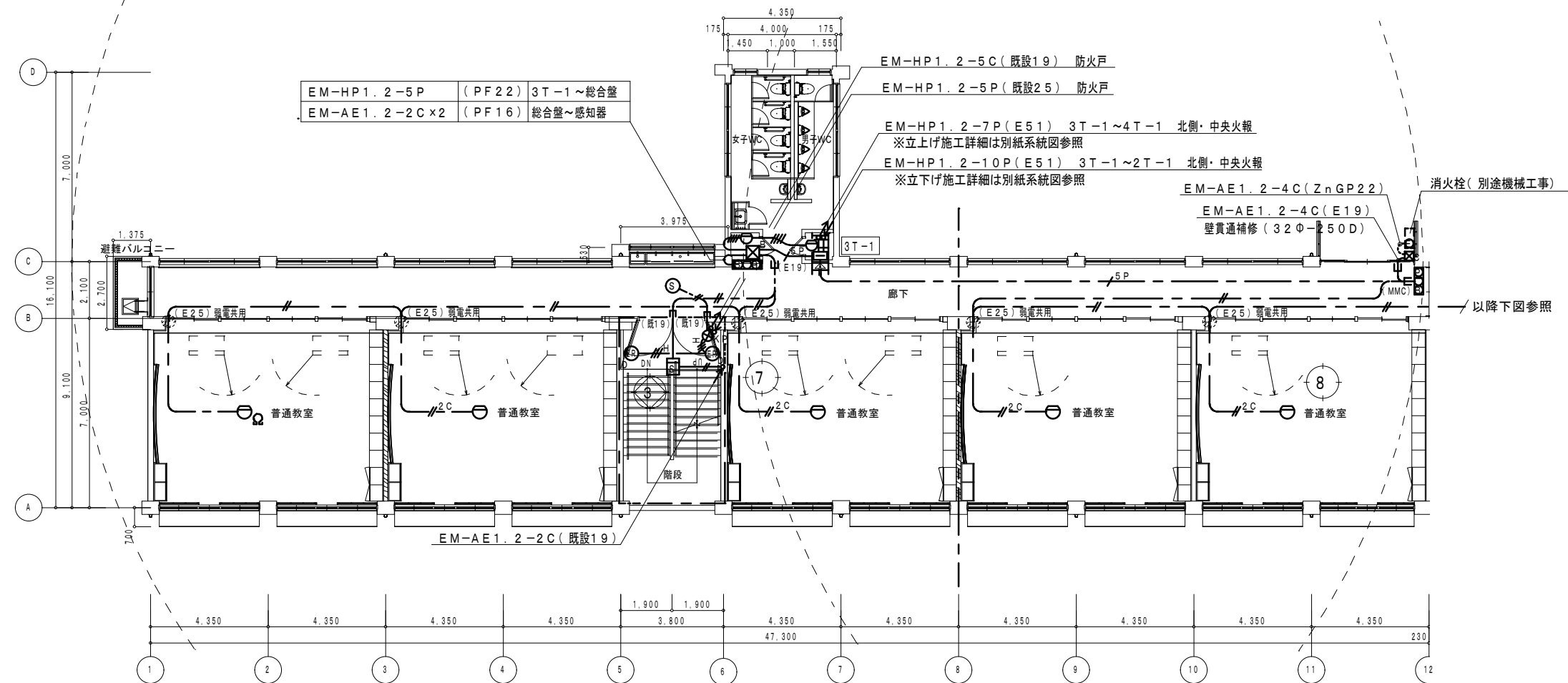


校舎1号棟(教室棟)2階北側 自動火災報知・自動閉鎖設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

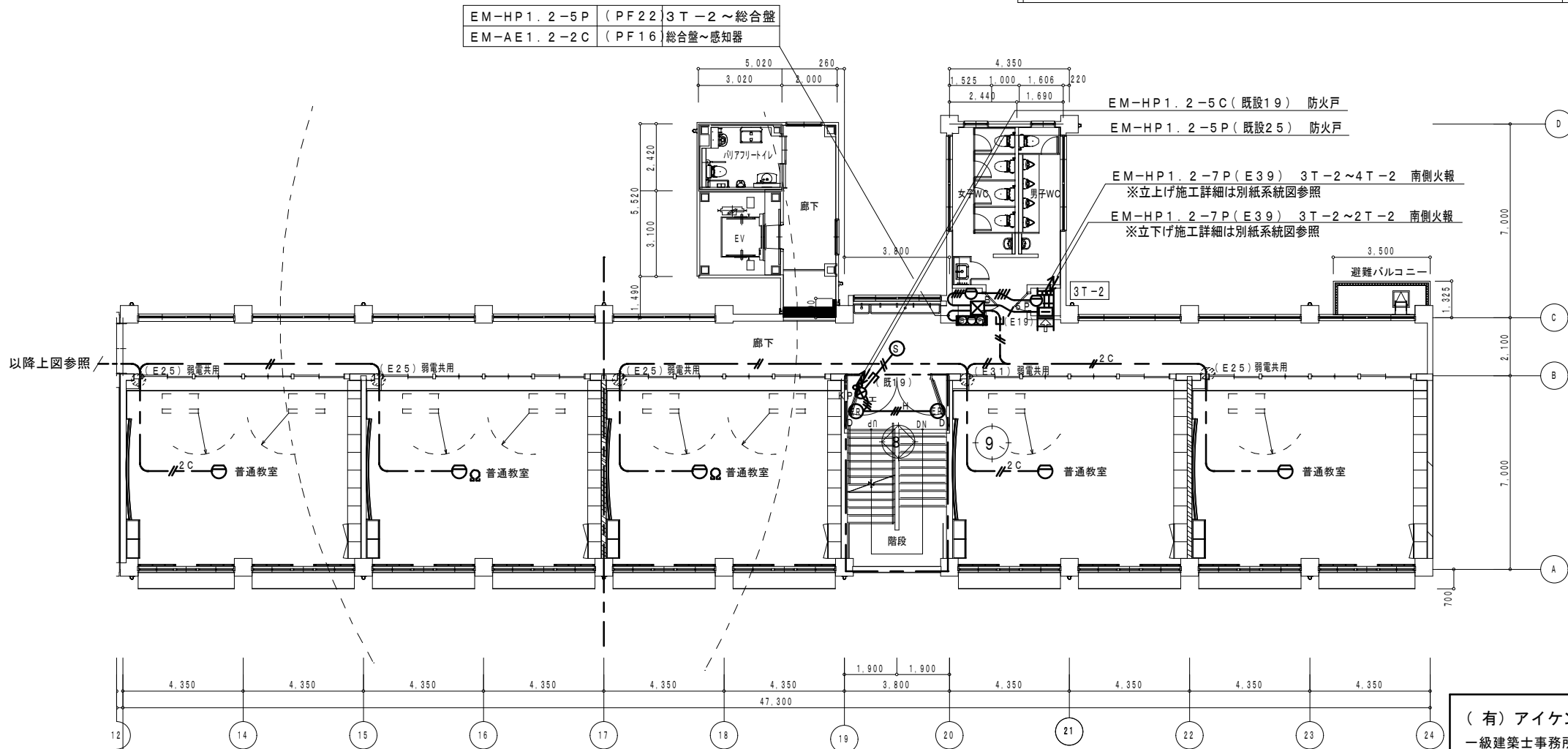


傍記なきブルボックスは下記のとおりとする。	
<input checked="" type="checkbox"/> B	300×300×200
<input checked="" type="checkbox"/> C	200×200×200 (SUS WP)

傍記なきジョイントボックスは下記のとおりとする。	
<input checked="" type="checkbox"/> KP	カバープレート (壁: 角型、天井: 丸型)
<input checked="" type="checkbox"/> MA+OB	メタルモール付属ジャンクションボックスA型 +アウトレットボックス (四角中深)



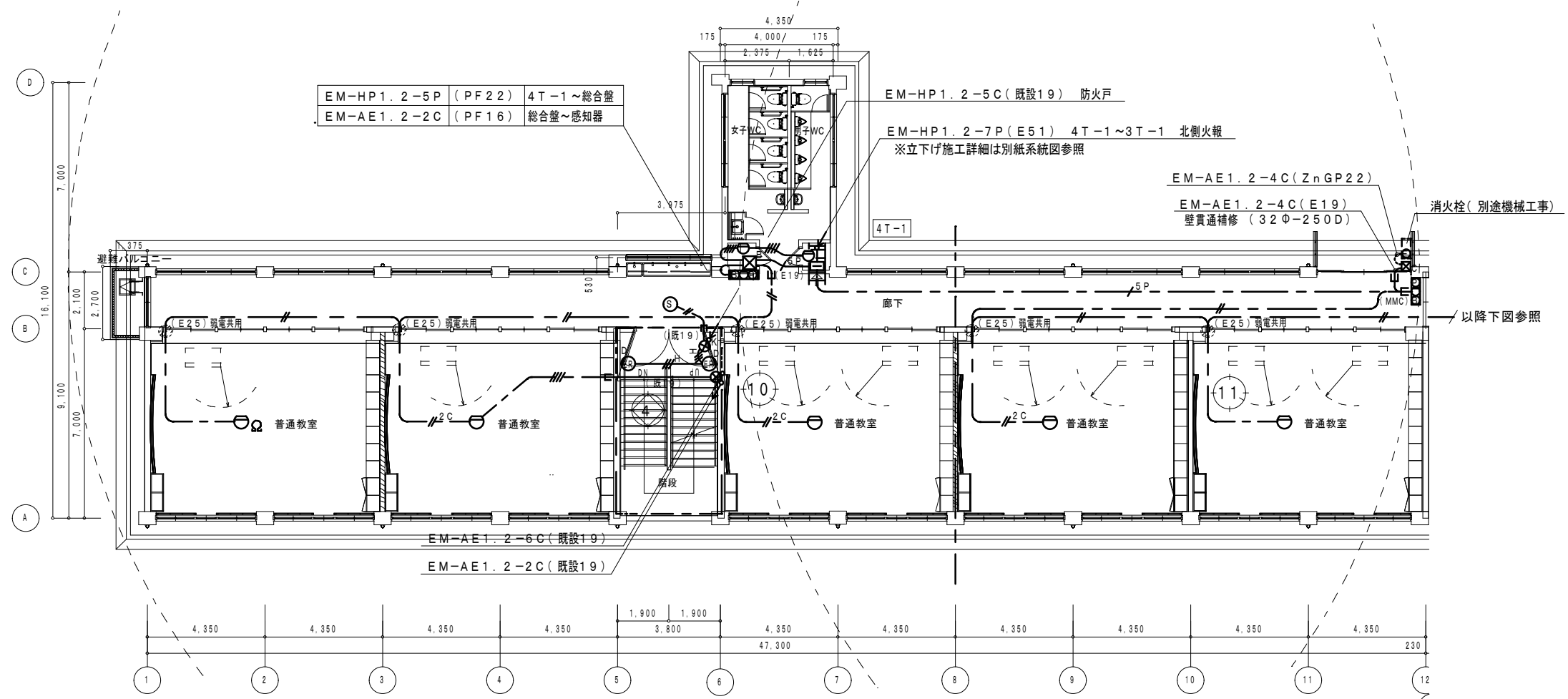
校舎1号棟(教室棟)3階北側 自動火災報知・自動閉鎖設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



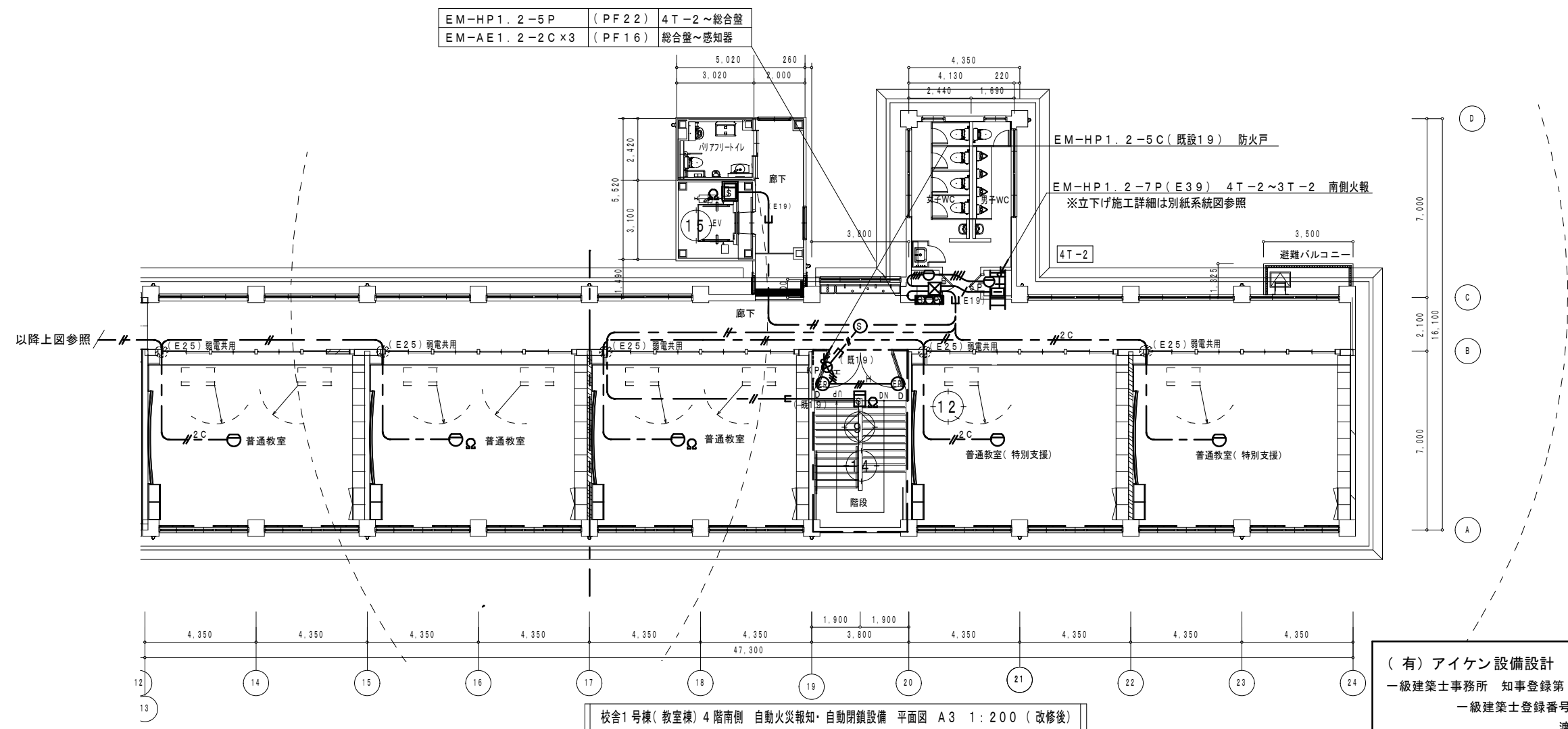
校舎1号棟(教室棟)3階南側 自動火災報知・自動閉鎖設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

傍記なきブルボックスは下記のとおりとする。	
<input checked="" type="checkbox"/> B	300×300×200
<input checked="" type="checkbox"/> C	200×200×200 (SUS WP)

傍記なきジョイントボックスは下記のとおりとする。	
<input checked="" type="checkbox"/> KP	カバープレート (壁: 角型、天井: 丸型)

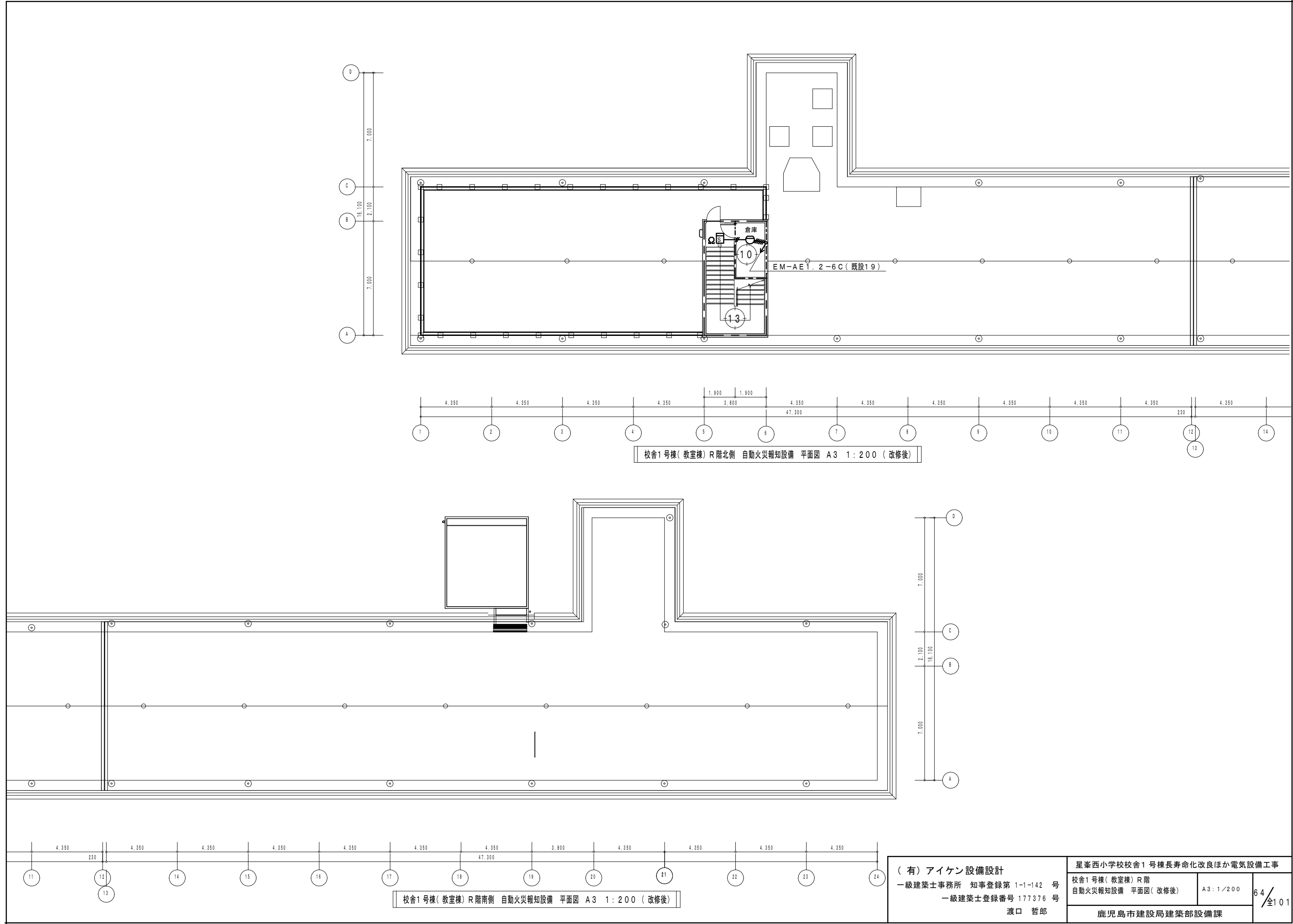


校舎1号棟(教室棟)4階北側 自動火災報知・自動閉鎖設備 平面図 A3 1:200 (改修後)



校舎1号棟(教室棟)4階南側 自動火災報知・自動閉鎖設備 平面図 A3 1:200 (改修後)

- 傍記なきブルボックスは下記のとおりとする。
- ☒ B 300×300×200
 - ☒ C 200×200×200 (SUS WP)
- 傍記なきジョイントボックスは下記のとおりとする。
- ⊙ KP カバープレート (壁: 角型、天井: 丸型)



①	EM-CET150° (既設FEP80) 南棟幹線	電灯	本設
	既設CV60°-3C (既設FEP80) 北棟幹線	電灯	仮設
②	EM-CE14°-3C (FEP30)	電灯	仮設

※本ケーブルはローテ2 工事に再使用。

③	EM-CE14°-3C, E5.5° (VE36)	電灯	仮設
④	EM-CE14°-3C°, 5.5° (サドル)	電灯	仮設
⑤	EM-CET150°, E14° (既設FEP80)	電灯	本設
⑥	EM-CET150°, E14° (FEP80)	電灯	本設
⑦	EM-CET150°, E14° (FEP80~ZnGP82)	電灯	本設

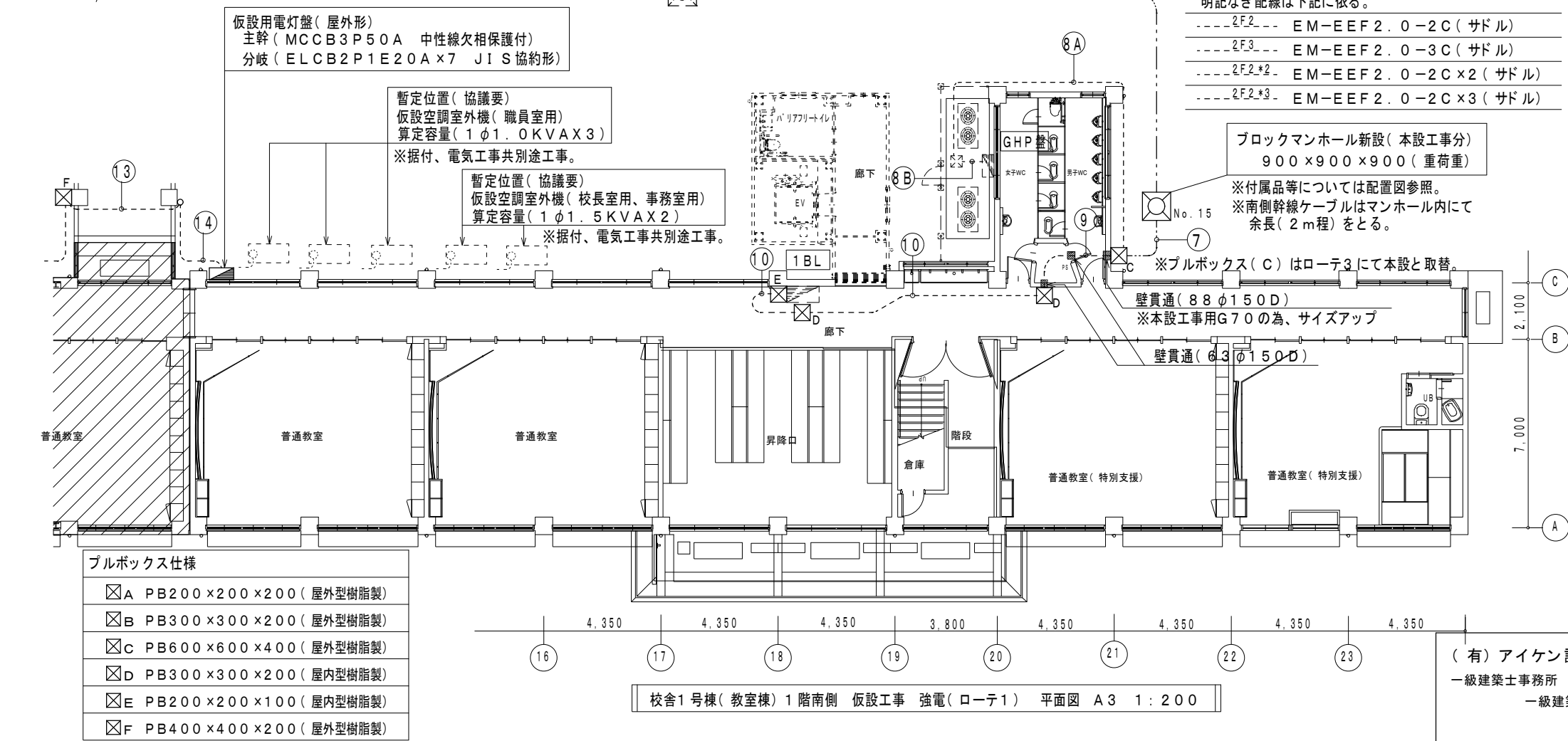
※電線管はローテ3にて本設管として使用。
※プルボックス (C) 内にて本設CET150°、仮設IE100°×3、仮設CE38°-2Cの接続を行う。

⑧A	EM-CE38°-2C, E5.5° (FEP50) 側溝内布設	GHP	仮設
⑧B	EM-CE38°-2C, E5.5° (既設ZnGP36)	GHP	仮設

⑨	EM-IE100°×3, E8° (VE54)	電灯	仮設
⑩	EM-IE100°×3, E8° (VE54)	電灯	仮設

⑪	EM-CE38°-3C, E5.5° (FEP50)	仮設空調	仮設
⑫	EM-CE38°-3C, E5.5° (FEP50) 側溝内布設	仮設空調	仮設
⑬	EM-CE38°-3C, E5.5° (FEP50) 露出	仮設空調	仮設
⑭	EM-CE38°-3C, E5.5° (FEP50) 側溝内布設	仮設空調	仮設

以降上図参照



1 BL (既設)	IE100°×3	1V38°	2 BL~4 BL	19,060VA	負荷合計: 27,615VA
1,000	655	1,100	200	1,000	400
2,855VA		2,700VA		5,555VA	

記号	名称	備考
	電灯分電盤	詳細は傍記参照
	手元開閉器箱	詳細は傍記参照
	照明器具 (FL40W-2・露出)	既設品の取外し再取付
	埋込コンセント (2P15A×2)	既設品の取外し再取付
	プルボックス	仕様表参照
	ブロックマンホール	詳細は傍記参照
---	露出配線	
---	地中埋設配線	

注記事項
細点線表記の機器及び配管・配線は、既存又は別途工事分とする。

(有) アイケン 設備設計

一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号

一級建築士登録番号 177376 号

渡口 哲郎

星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

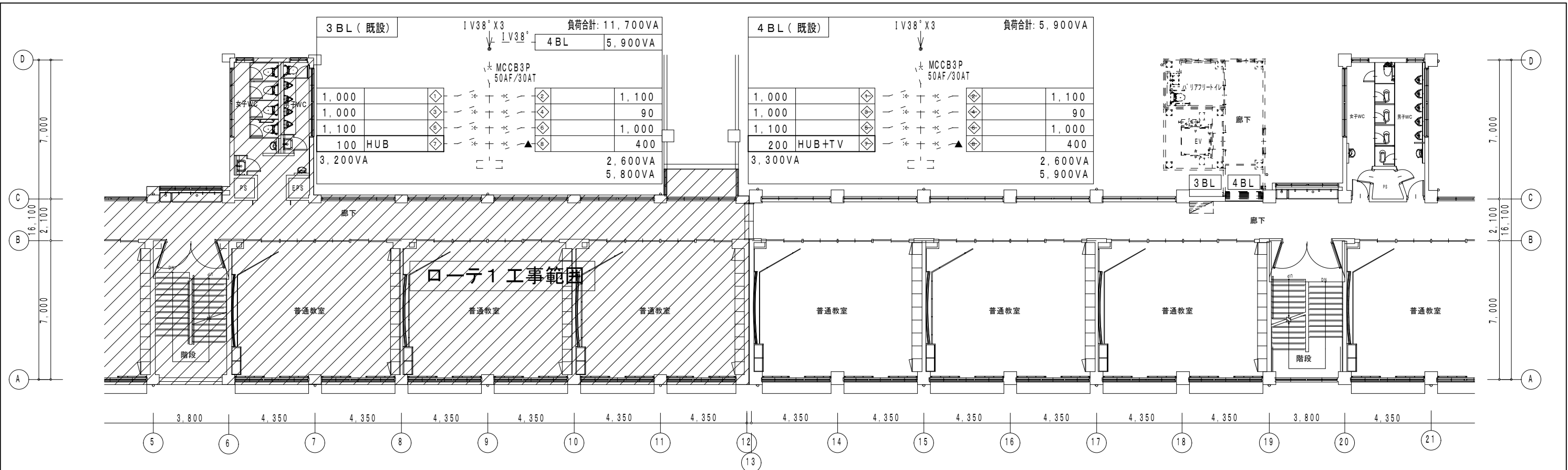
校舎1号棟(教室棟)1階

仮設工事 強電(ローテ1) 平面図

A3: 1/200

鹿児島市建設局建築部設備課

65/101

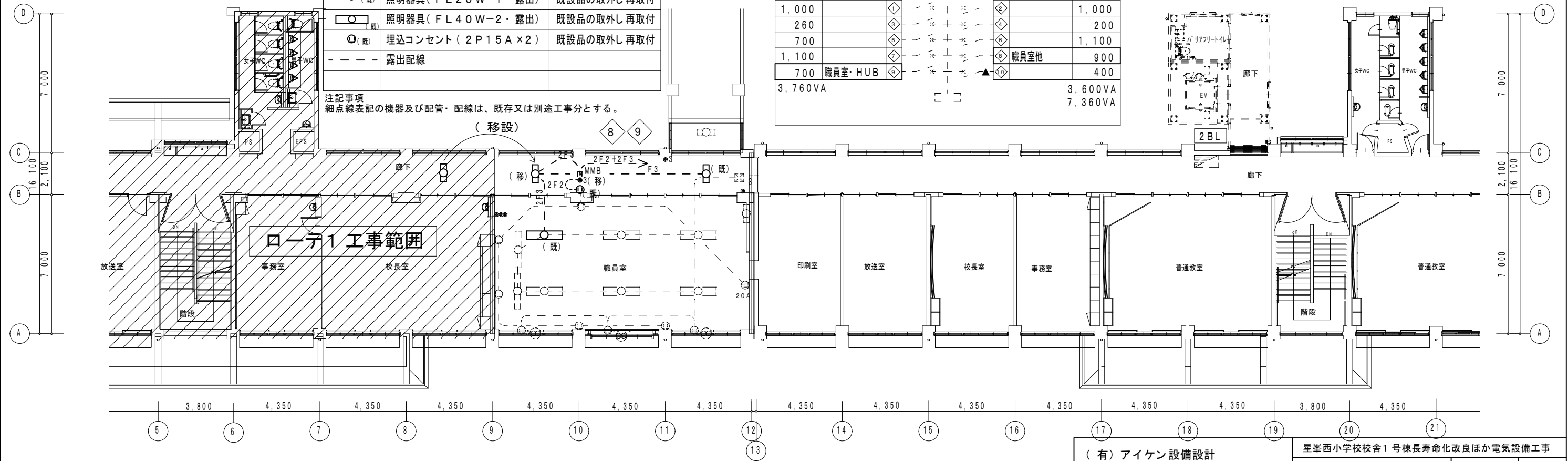


校舎1号棟(教室棟)3階、4階 仮設工事 強電(ローテ1) 平面図 A3 1:200

凡例表

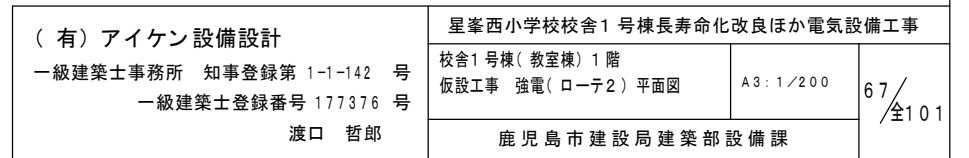
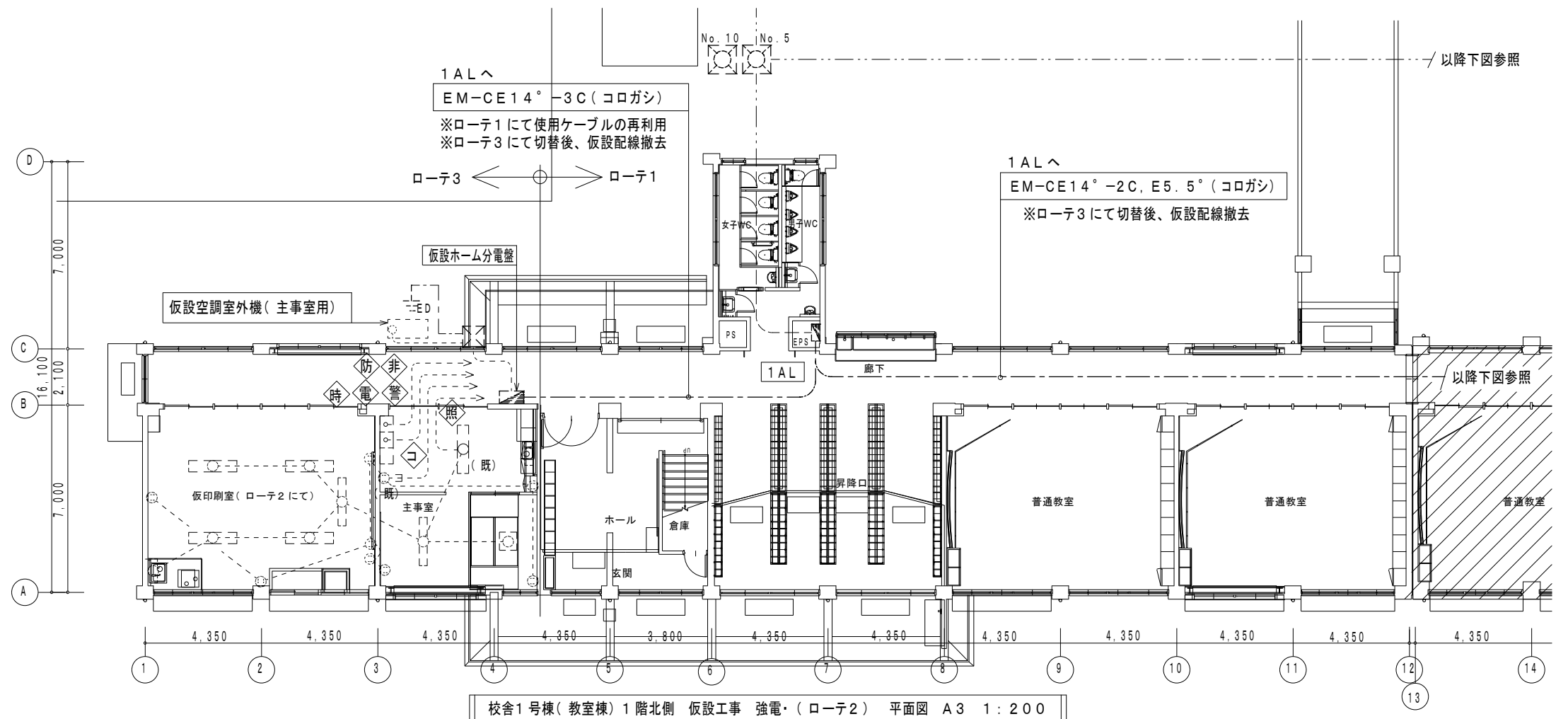
記号	名称	備考
	電灯分電盤	既設
(移)	照明器具(FL20W-1・露出)	既設取外し品の移設
(移)	埋込スイッチ(3W15A×1)	既設取外し品の移設
(既)	照明器具(FL20W-1・露出)	既設品の取外し再取付
(既)	照明器具(FL40W-2・露出)	既設品の取外し再取付
(既)	埋込コンセント(2P15A×2)	既設品の取外し再取付
- - -	露出配線	

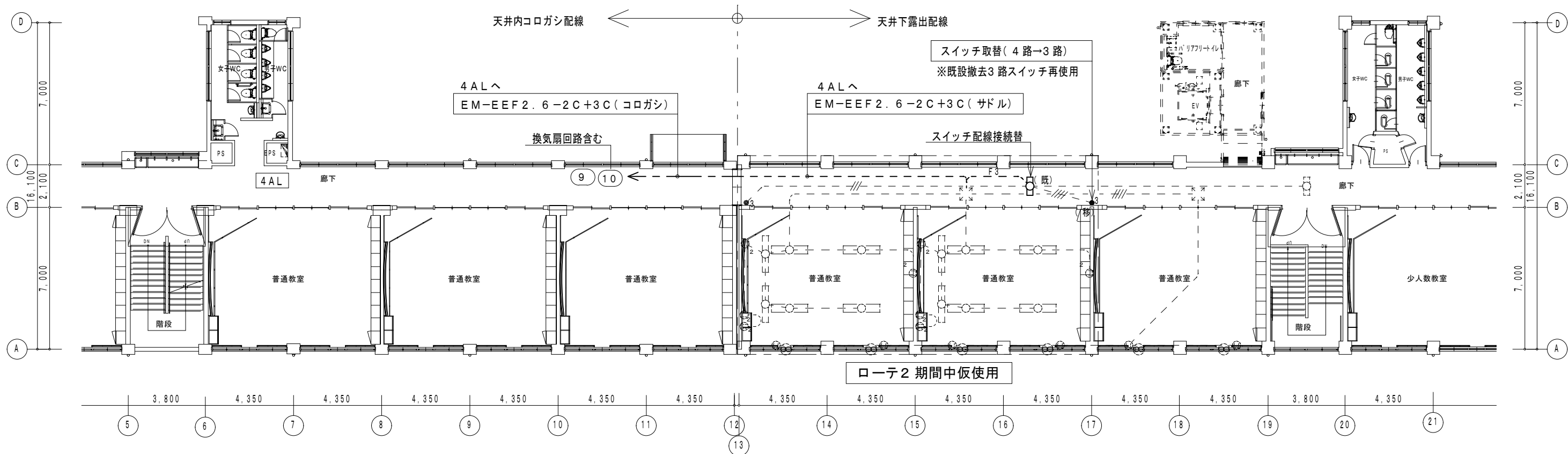
注記事項
細点線表記の機器及び配管・配線は、既存又は別途工事とする。



校舎1号棟(教室棟)2階 仮設工事 強電(ローテ1) 平面図 A3 1:200

明記なき配線は下記に依る。
- F3 - EM-EEF1.6-3C(サドル)
- 2E2 - EM-EEF2.0-2C(サドル)
- 2E3 - EM-EEF2.0-3C(サドル)
- 2F2+2E3 - EM-EEF2.0-2C+3C(サドル)





校舎1号棟(教室棟)4階 仮設工事 強電(ローテ2) 平面図 A3 1:200

凡例表

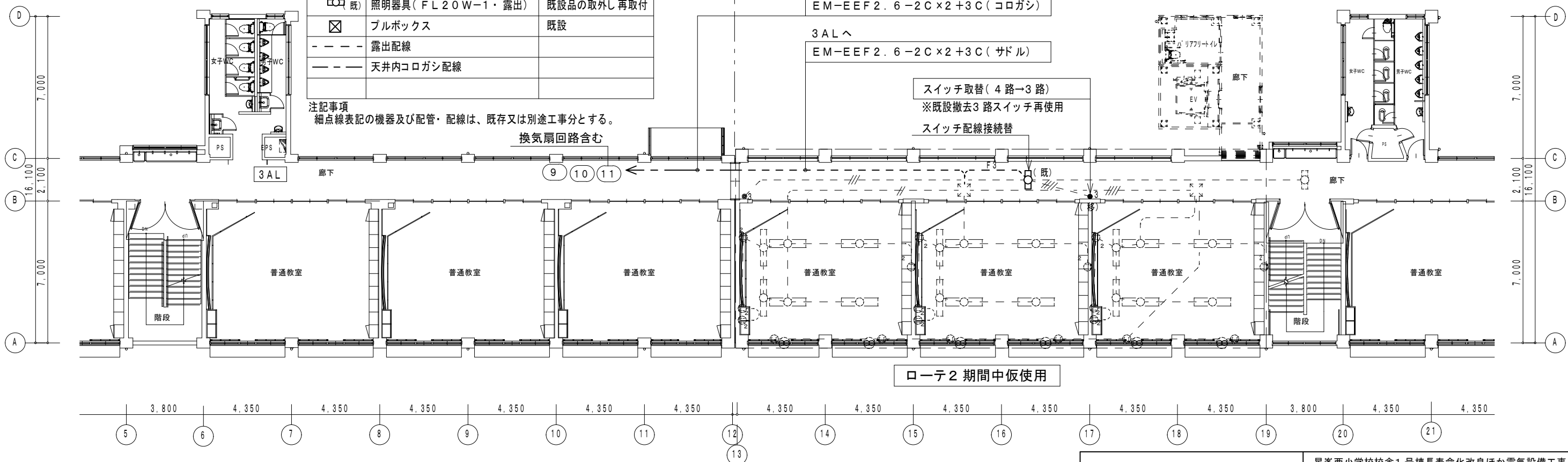
記号	名称	備考
	電灯分電盤	既設
	埋込スイッチ(3W15A×1)	既設取外し品の移設
	照明器具(FL20W-1・露出)	既設品の取外し再取付
	プルボックス	既設
	露出配線	
	天井内コロガシ配線	

注記事項
細点線表記の機器及び配管・配線は、既存又は別途工事とする。

天井内コロガシ配線 ← → 天井下露出配線

明記なき配線は下記に依る。

--- E3 --- EM-EEF1.6-3C(サドル)



校舎1号棟(教室棟)3階 仮設工事 強電(ローテ2) 平面図 A3 1:200

(有)アイケン設備設計

一級建築士事務所 知事登録第1-1-142号

一級建築士登録番号177376号

渡口 哲郎

星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

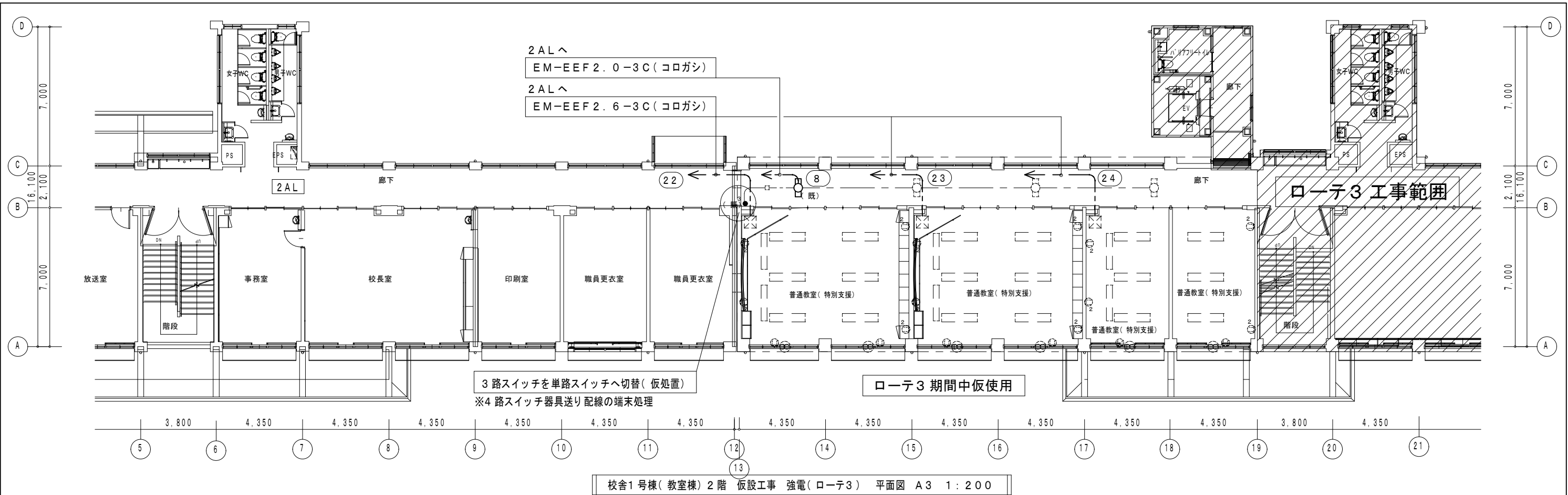
校舎1号棟(教室棟)3階、4階

仮設工事 強電(ローテ2)平面図

A3:1/200

鹿児島市建設局建築部設備課

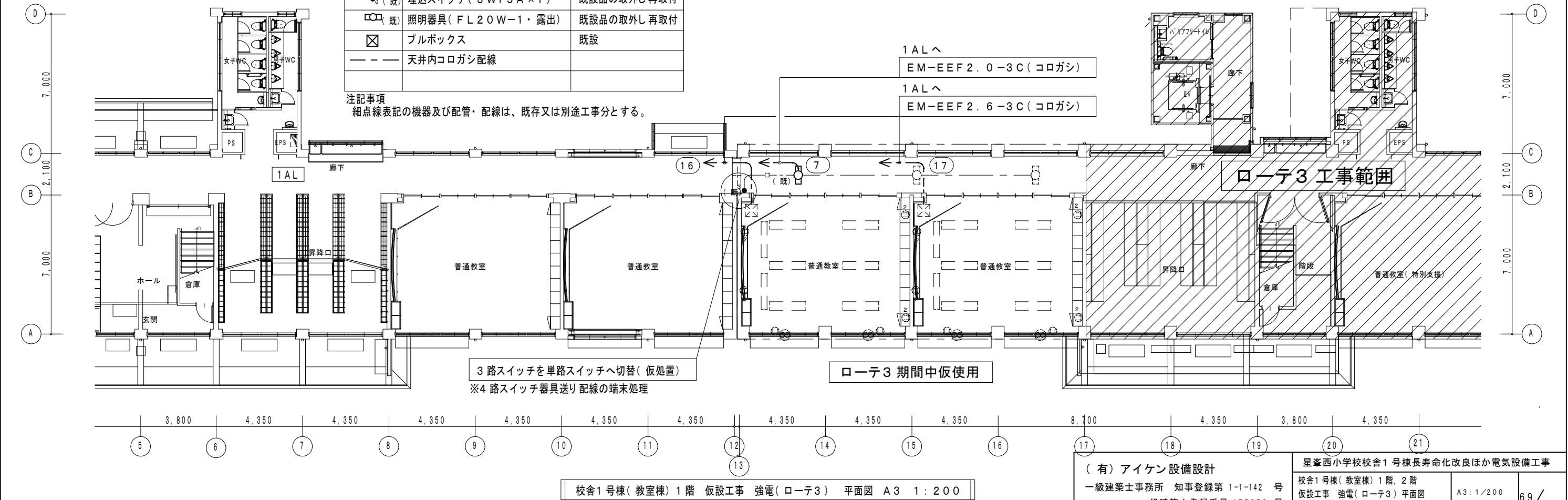
68/全101



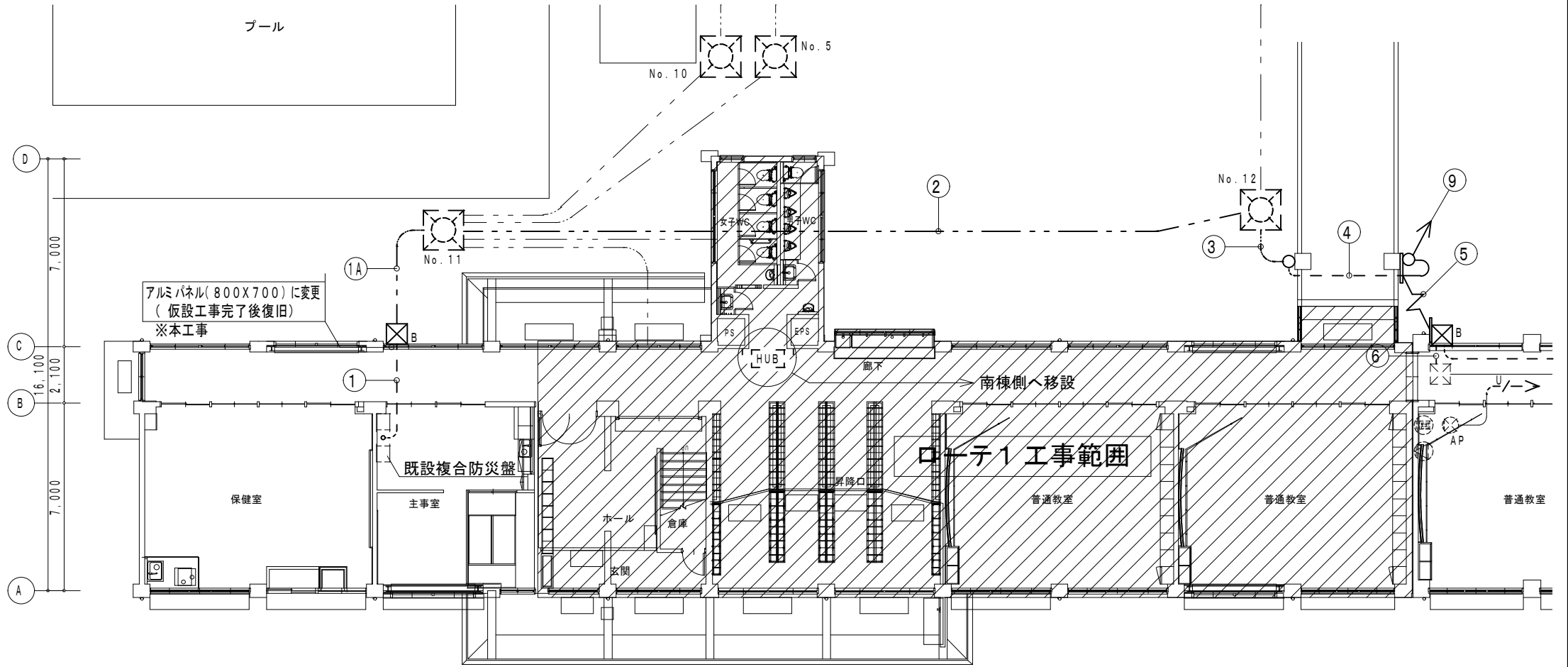
凡例表

記号	名称	備考
	電灯分電盤	既設
	埋込スイッチ(3W15A×1)	既設品の取外し再取付
	照明器具(FL20W-1・露出)	既設品の取外し再取付
	ブルボックス	既設
	天井内コロガシ配線	

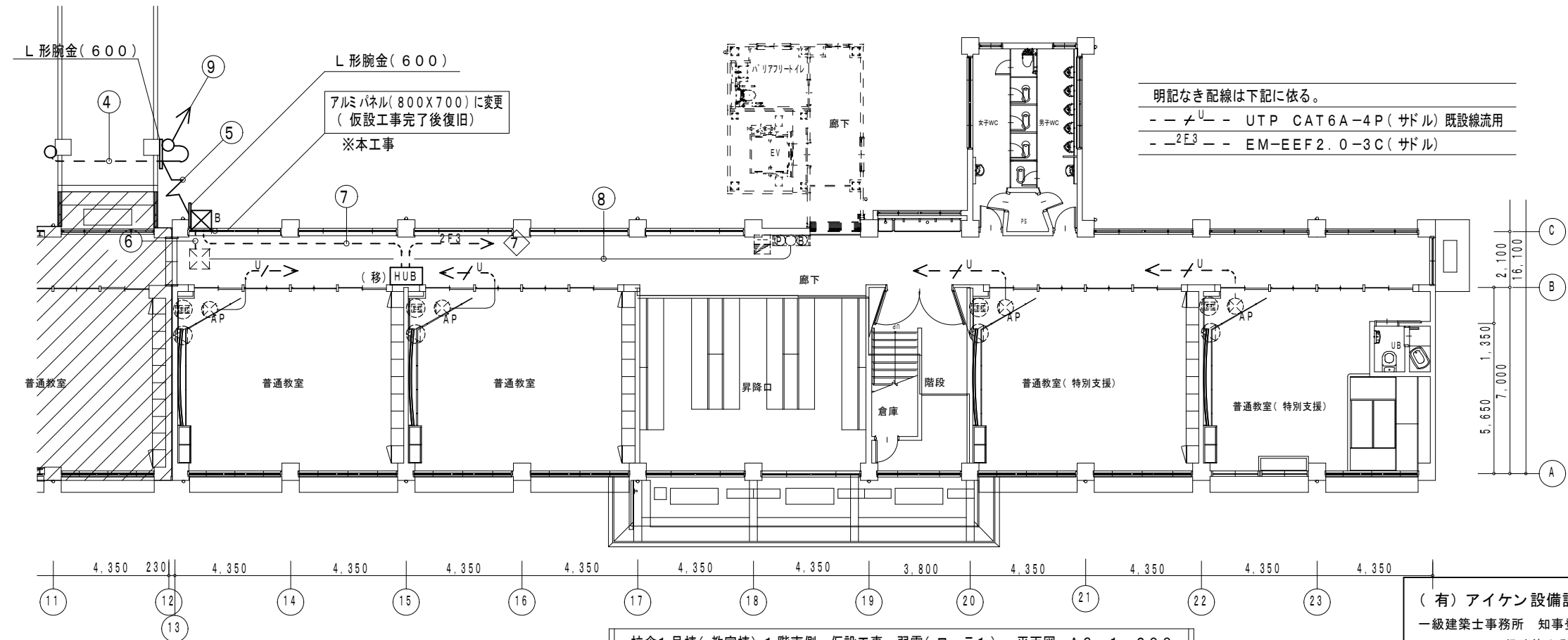
注記事項
細点線表記の機器及び配管・配線は、既存又は別途工事分とする。



①	EM-FCPEE0.65-10P	サドル	電話
	EM-HP1.2-7P×2		火報、防火戸
※電線管はGL-300程で埋設			
①A	EM-FCPEE0.65-10P	FEP50	電話
	EM-HP1.2-7P×2		火報、防火戸
※LANケーブルは既設品流用、電線管はGL-300程で埋設			
②	EM-FCPEE0.65-10P	既設 FEP80	電話
	EM-HP1.2-7P×2		火報、防火戸
③	EM-FCPEE0.65-10P	FEP50	電話
	EM-HP1.2-7P×2		火報、防火戸
	屋外用UTP-CAT6A-4P		LAN
※LANケーブルは既設品流用、電線管はGL-300程で埋設			
④	EM-FCPEE0.65-10P	FEP50	電話
	EM-HP1.2-7P×2		火報、防火戸
	屋外用UTP-CAT6A-4P		LAN
※LANケーブルは既設品流用			
⑤	EM-HP1.2-7P×2	MJW (14 ²)	火報、防火戸
	屋外用UTP-CAT6A-4P		LAN
※LANケーブルは既設品流用			
⑥	EM-HP1.2-7P×2	サドル	火報、防火戸
⑦	屋外用UTP-CAT6A-4P×4	(PF22)	LAN
※LANケーブルの1本は既設品流用			
⑧	既設HIV1.2×14	(既設31)×2	火報、防火戸
⑨	EM-FCPEE0.65-10P	(PF22)	電話
	屋外用UTP-CAT6A-4	(PF16)×3	LAN



校舎1号棟(教室棟)1階北側 仮設工事 弱電(ローテ1) 平面図 A3 1:200

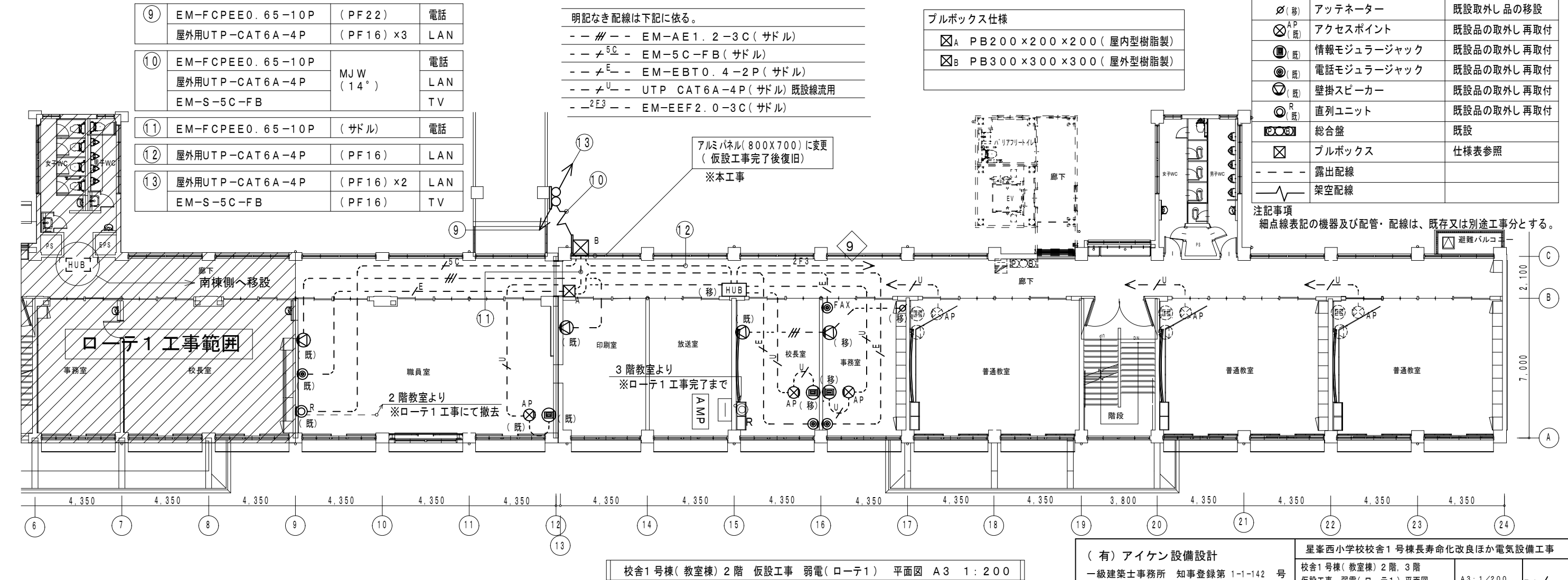
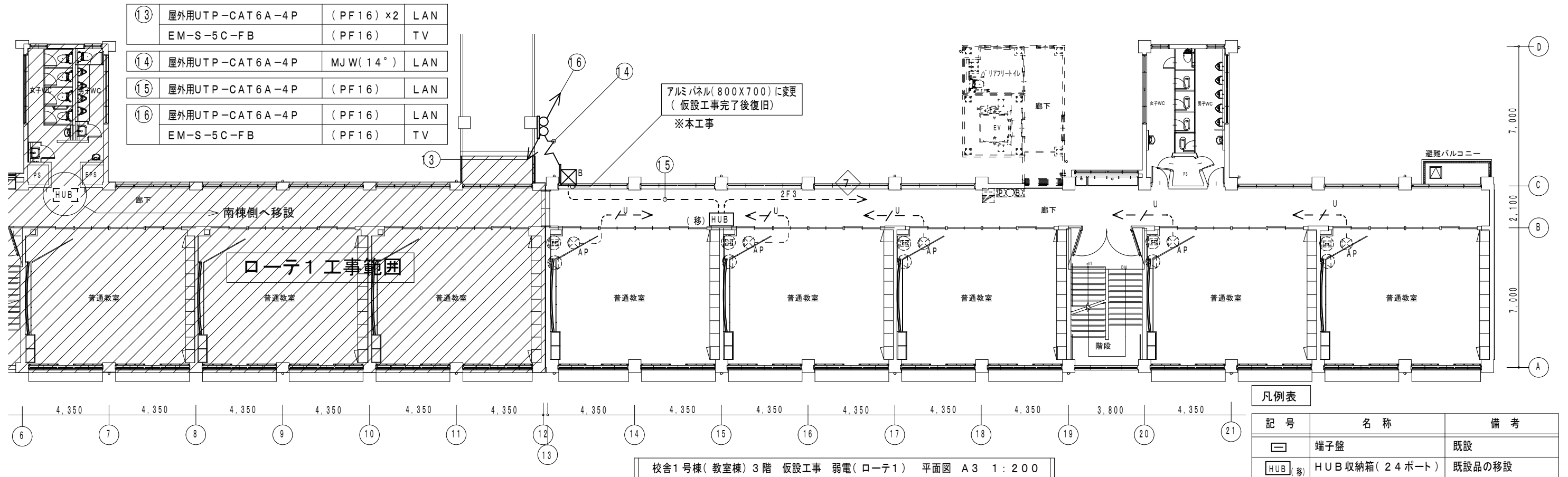


校舎1号棟(教室棟)1階南側 仮設工事 弱電(ローテ1) 平面図 A3 1:200

凡例表		
記号	名称	備考
	端子盤	既設
	HUB 収納箱(24ポート)	既設品の移設
	アクセスポイント	既設
	情報モジュージャック	既設
	壁掛スピーカー	既設
	総合盤	既設
	ブルボックス	仕様表参照
	ブロックマンホール	既設
	露出配線	
	地中埋設配線	
	架空配線	

注記事項
細点線表記の機器及び配管・配線は、既存又は別途工事分とする。

ブルボックス仕様	
	PB300×300×300(屋外型樹脂製)



(有)アイケン設備設計

一級建築士事務所 知事登録第1-1-142号

一級建築士登録番号177376号

渡口 哲郎

星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

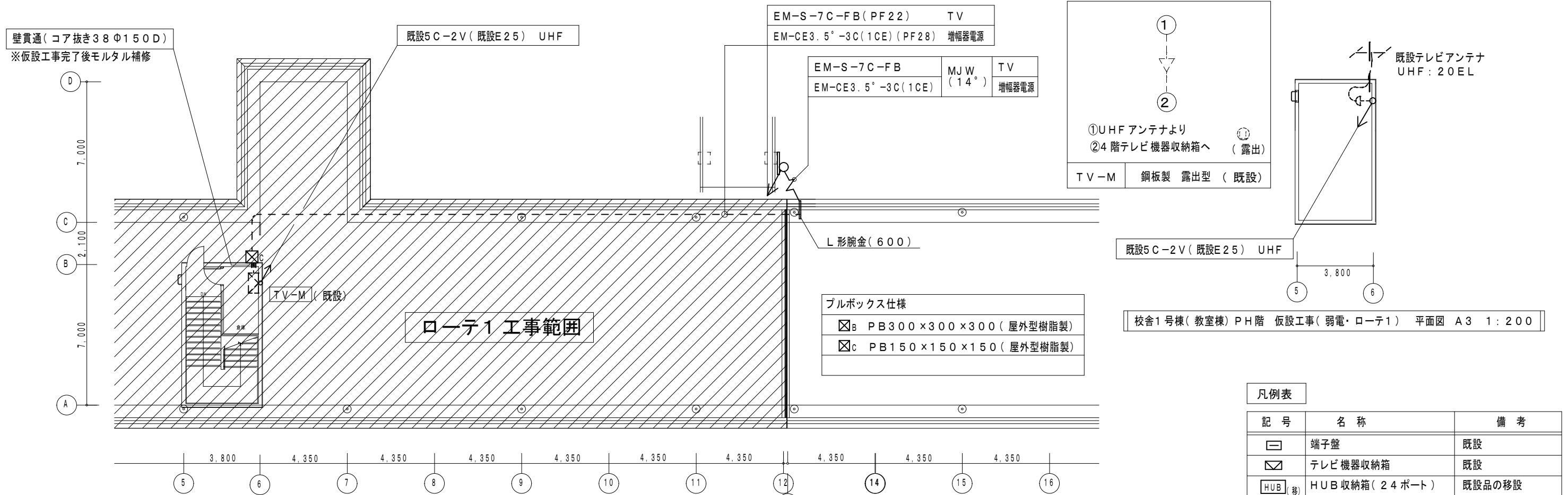
校舎1号棟(教室棟)2階、3階

仮設工事 弱電(ローテ1)平面図

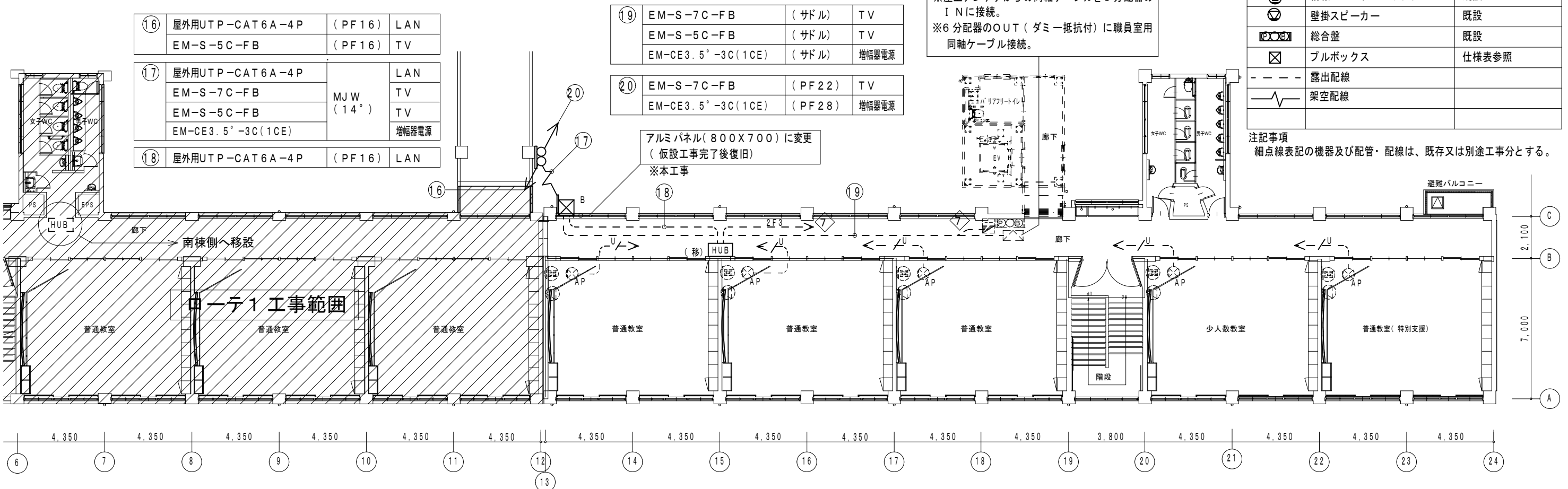
A3:1/200

鹿児島市建設局建築部設備課

71/全101



校舎1号棟(教室棟)R階 仮設工事 弱電(ローテ1) 平面図 A3 1:200

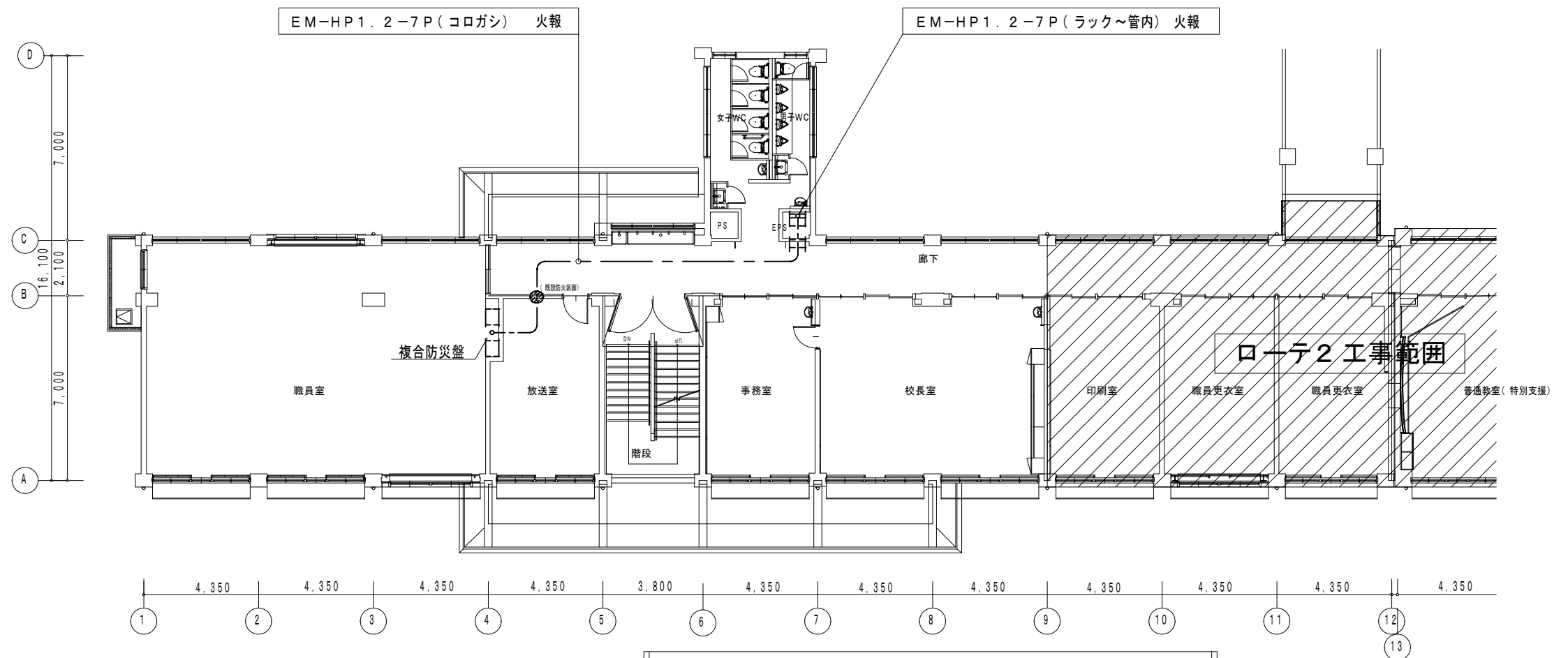


明記なき配線は下記に依る。
- - U - - UTP CAT6A-4P (サドル) 既設線流用
- - 2F3 - - EM-EEF2.0-3C (サドル)

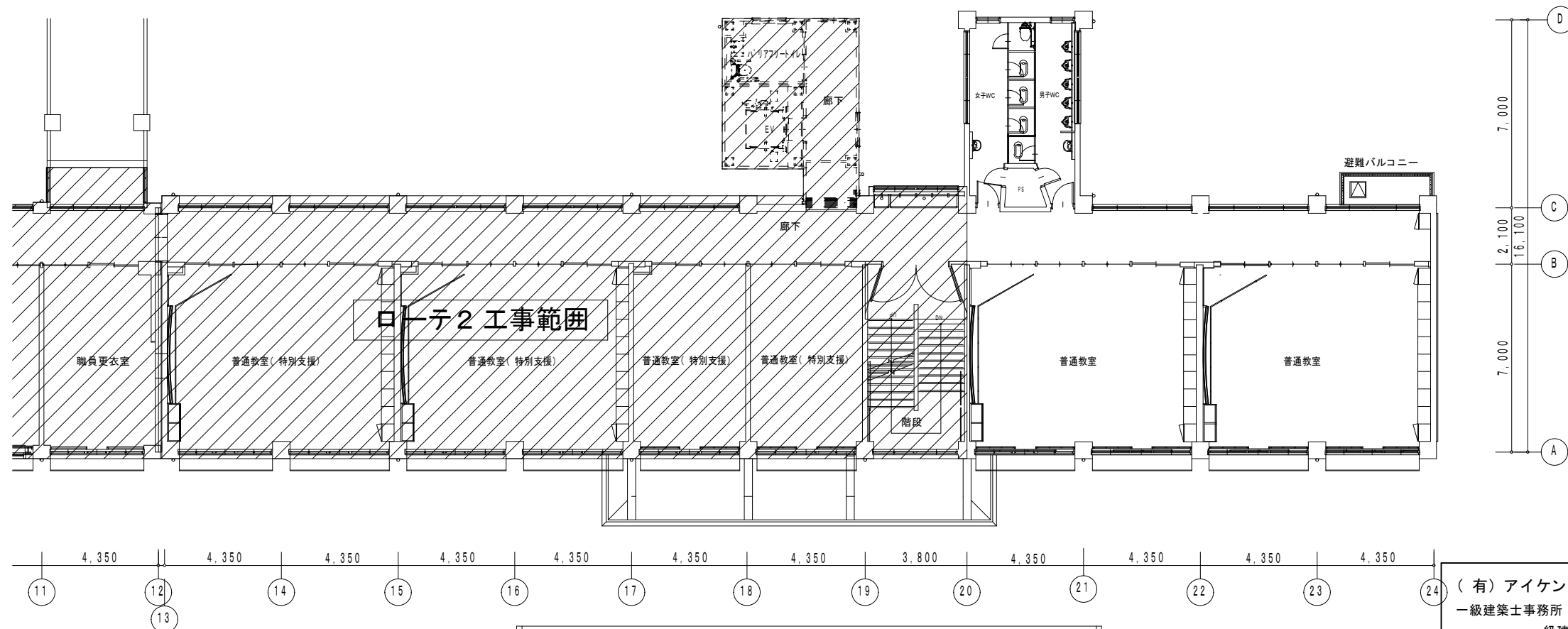
校舎1号棟(教室棟)4階 仮設工事 弱電(ローテ1) 平面図 A3 1:200

記 号	名 称	備 考
	端子盤	既設
	テレビ機器収納箱	既設
	HUB 収納箱 (24ポート)	既設品の移設
	アクセスポイント	既設
	情報モジュージャック	既設
	壁掛スピーカー	既設
	総合盤	既設
	プルボックス	仕様表参照
	露出配線	
	架空配線	

注記事項
細点線表記の機器及び配管・配線は、既存又は別途工事分とする。



校舎1号棟(教室棟)2階北側 仮設工事 弱電(ローテ2) 平面図 A3 1:200



校舎1号棟(教室棟)2階南側 仮設工事 弱電(ローテ2) 平面図 A3 1:200

(有)アイケン設備設計

一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号

一級建築士登録番号 177376 号

渡口 哲郎

星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事

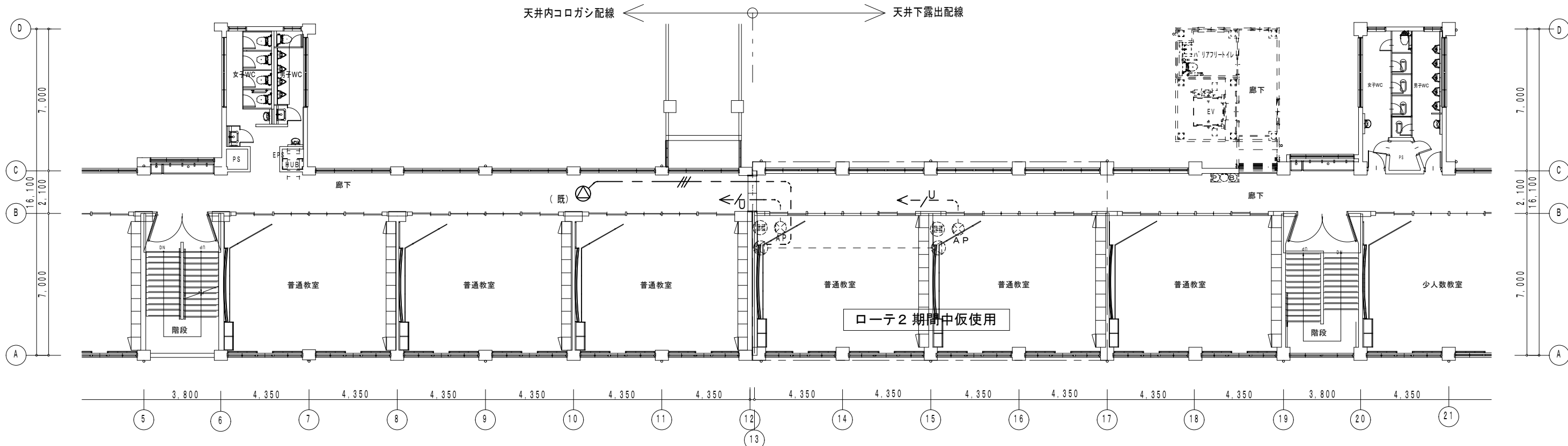
校舎1号棟(教室棟)2階

仮設工事 弱電(ローテ2)平面図

A3:1/200

鹿児島市建設局建築部設備課

73/全101



校舎1号棟(教室棟)4階 仮設工事 弱電(ローテ2) 平面図 A3 1:200

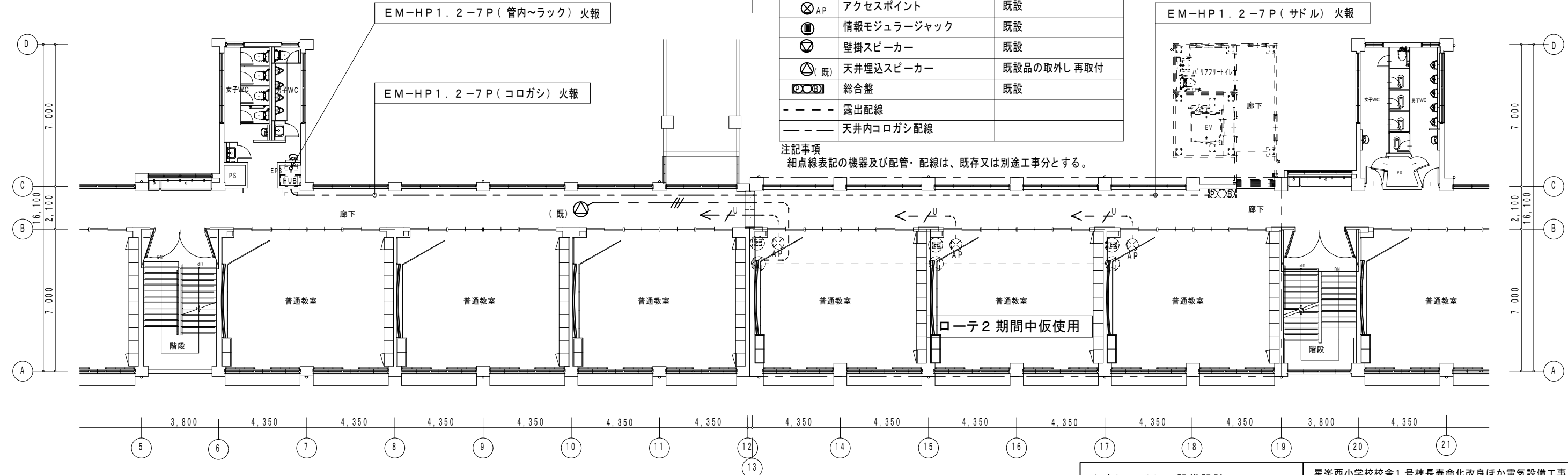
明記なき配線は下記に依る。
——//—— EM-AE1.2-3C(コログシ)
——+—— UTP CAT6A-4P(コログシ) 既設線流用
--+-- UTP CAT6A-4P(サドル) 既設線流用

天井内コログシ配線 ← → 天井下露出配線

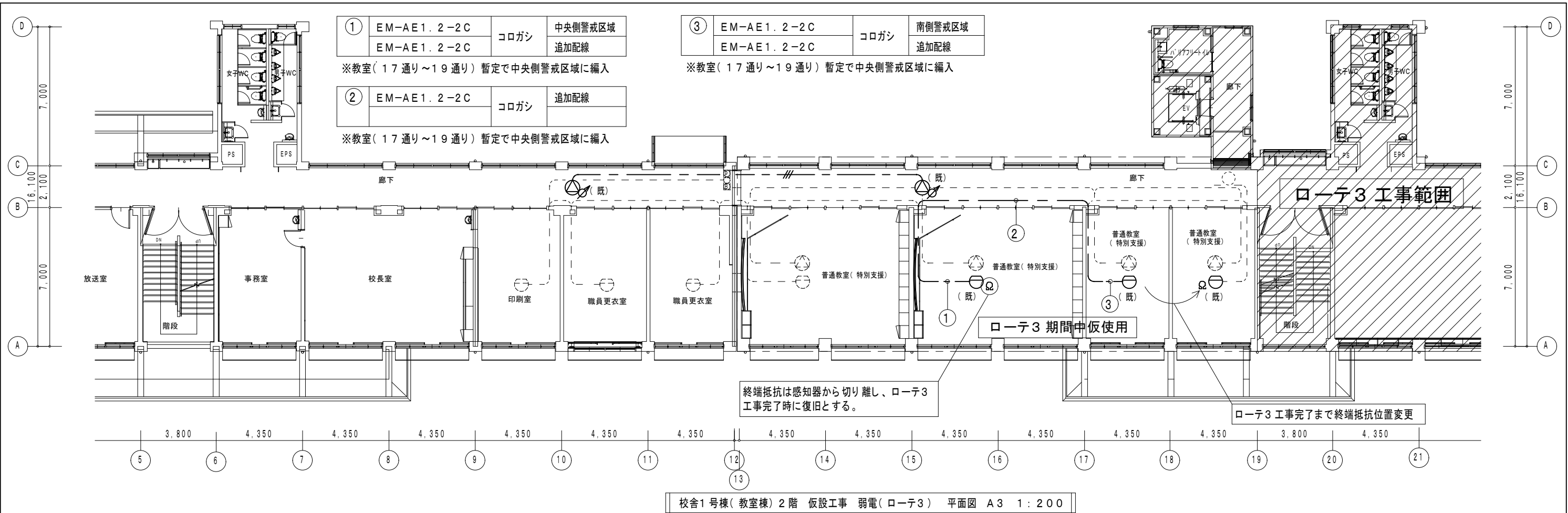
凡例表

記号	名称	備考
HUB	HUBスイッチ(24ポート)	端子盤内収納
⊗AP	アクセスポイント	既設
■	情報モジュージャック	既設
▽	壁掛スピーカー	既設
⊙(既)	天井埋込スピーカー	既設品の取外し再取付
⊙⊙	総合盤	既設
- - -	露出配線	
- - -	天井内コログシ配線	

注記事項
細点線表記の機器及び配管・配線は、既存又は別途工事とする。









校舎1号棟(教室棟)3階 仮設工事 弱電(ローテ2) 平面図 A3 1:200



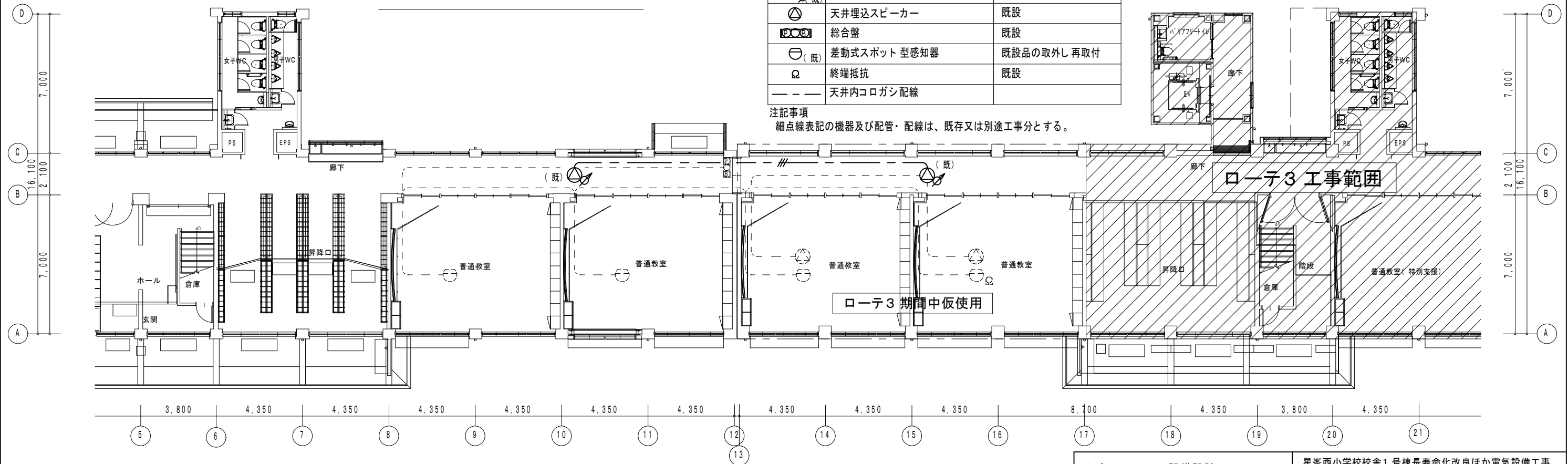
校舎1号棟(教室棟)2階 仮設工事 弱電(ローテ3) 平面図 A3 1:200

明記なき配線は下記に依る。
— ## — EM-AE1.2-3C(コロガシ)

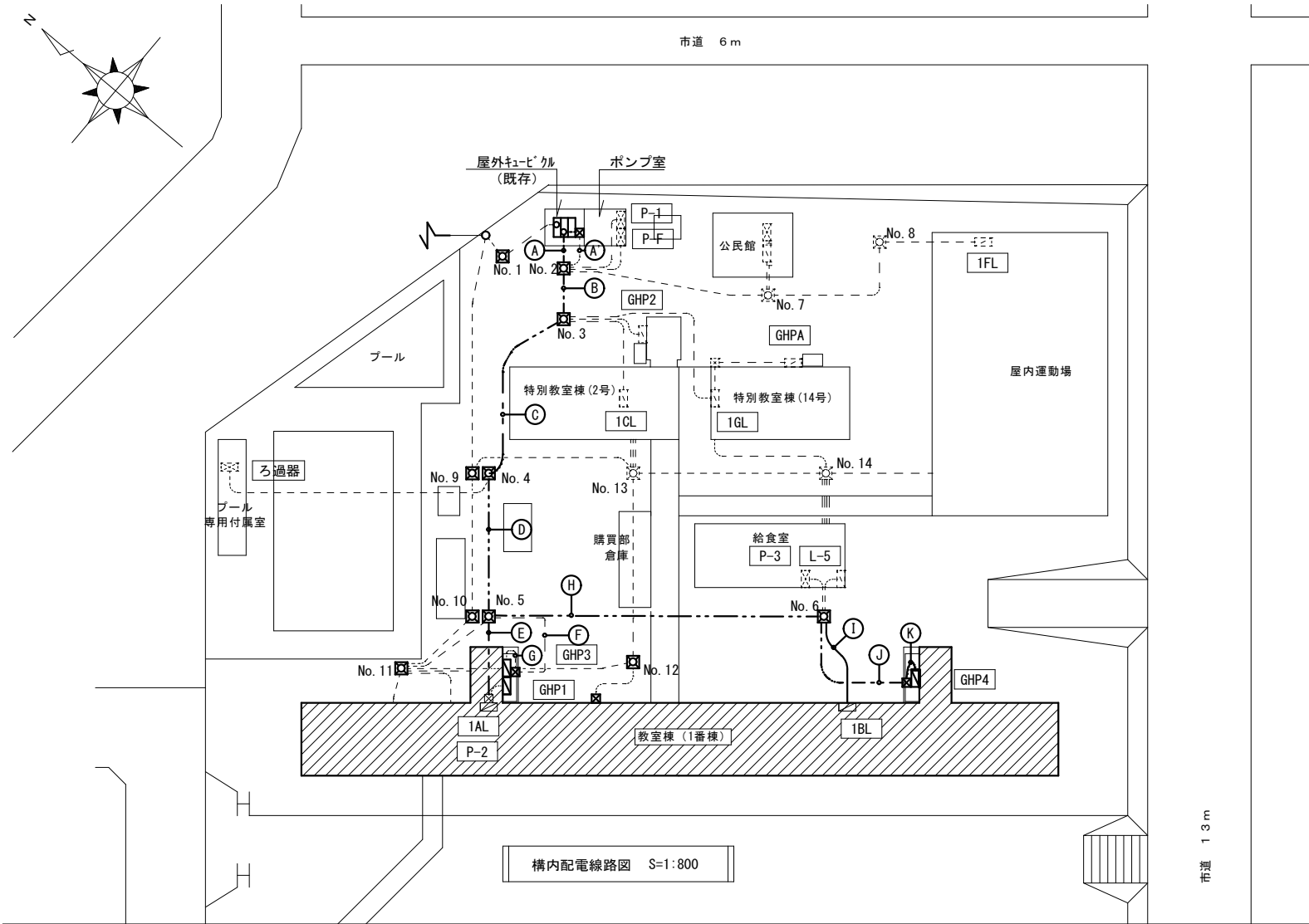
凡例表

記号	名称	備考
	天井埋込スピーカー(ATT付)	既設品の取外し再取付
	天井埋込スピーカー	既設
	総合盤	既設
	差動式スポット型感知器	既設品の取外し再取付
	終端抵抗	既設
	天井内コロガシ配線	

注記事項
細点線表記の機器及び配管・配線は、既存又は別途工事とする。



校舎1号棟(教室棟)1階 仮設工事 弱電(ローテ3) 平面図 A3 1:200















凡例表		
記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	詳細は別紙
	動力分電盤	細線は既設
	ブルボックス	細線は既設
	ブルーロックパネル	既設のまま
	構内引込柱	既設のまま
	引込線 (架空)	既設のまま
	地中埋設配線配管	細線は既設

特記事項
1. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。

強電配線・配管表(1)						
記 号	配 線	配 管	用途・行き先			備 考
A	CV60°-3C	(70)	単相	屋外キュービクル ～ 教室棟(1号)電灯分電盤(1AL)		ケーブルのみ撤去
	CV60°-3C	(54)	単相	屋外キュービクル ～ 教室棟(1号)電灯分電盤(1BL)		ケーブルのみ撤去
	CV22°-3C	(54)	単相	屋外キュービクル ～ 特別教室棟(2号)電灯分電盤(1CL)		既設のまま
	CV38°-3C	(54)	単相	屋外キュービクル ～ 特別教室棟(15号)電灯分電盤(1GL)		既設のまま
	CV60°-3C	(70)	単相	屋外キュービクル ～ 屋内運動場(14号)電灯分電盤(1FL)		既設のまま
	CV60°-3C	(70)	単相	屋外キュービクル ～ 給食室(3号)電灯分電盤(L-5)		既設のまま
	CVT14°、E14°	(54)	単相	屋外キュービクル ～ 特別教室棟(2号)電灯分電盤(GHP2)		既設のまま
	CV14°-3C	(70・動力幹線と共用)	単相	屋外キュービクル ～ 校区公民館電灯分電盤		既設のまま
	CV5.5°-3C	(54)	三相	屋外キュービクル ～ 教室棟(1号)動力分電盤(P-2)シャッター		ケーブルのみ撤去
	CV8°-3C	(70)	三相	屋外キュービクル ～ ポンプ室動力分電盤(P-1)揚水ポンプ		既設のまま
	FP14°-3C		三相	屋外キュービクル ～ ポンプ室動力分電盤(P-F)消火ポンプ		既設のまま
	CV22°-3C	(54)	三相	屋外キュービクル ～ プール機械室(5号)動力分電盤(ろ過器)		既設のまま
	CV38°-3C	(54)	三相	屋外キュービクル ～ 給食室(3号)動力分電盤(P-3)		既設のまま
CV14°-3C	(70・電灯幹線と共用)	三相	屋外キュービクル ～ 校区公民館動力分電盤		既設のまま	
CV38°-3C	(70)	未使用	屋外キュービクル ～ 仮設校舎		ケーブルのみ撤去	
A	EM-CE38°-2C, E5.5°	(FEP40)	単相	屋外キュービクル ～ 教室棟(1号)電灯分電盤(GHP3、GHP4)		既設のまま
B	CV60°-3C	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ～ 教室棟(1号)電灯分電盤(1AL)		ケーブルのみ撤去
	CV60°-3C	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ～ 教室棟(1号)電灯分電盤(1BL)		ケーブルのみ撤去
	EM-CE38°-2C, E5.5°	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ～ 教室棟(1号)電灯分電盤(GHP3、GHP4)		既設のまま
	CV22°-3C	(FEP50)	単相	屋外キュービクル ～ 特別教室棟(2号)電灯分電盤(1CL)		既設のまま
	CV38°-3C	(FEP50)	単相	屋外キュービクル ～ 特別教室棟(15号)電灯分電盤(1GL)		既設のまま
	CV60°-3C	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ～ 給食室(3号)電灯分電盤(L-5)		既設のまま
※強電配線・配管表(2)に続く						

強電配線・配管表 (2)						
記 号	配 線	配 管	用途・行き先		備 考	
	CVT14° , E14°	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ~ 特別教室棟(2号)電灯分電盤(GHP2)	既設のまま	
	CV5. 5°-3C	(FEP50)	三相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)動力分電盤(P-2)シャッター	ケーブルのみ撤去	
	CV22°-3C	(FEP50)	三相	屋外キュービクル ~ プール機械室(5号)動力分電盤(ろ過器)	既設のまま	
	CV38°-3C	(FEP50)	三相	屋外キュービクル ~ 給食室(3号)動力分電盤(P-3)	既設のまま	
	CV38°-3C	(FEP50)	未使用	屋外キュービクル ~ 仮設校舎	ケーブルのみ撤去	
C	CV60°-3C	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(1AL)	ケーブルのみ撤去	
	CV60°-3C	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(1BL)	ケーブルのみ撤去	
	EM-CE38°-2C, E5. 5°	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(GHP3, GHP4)	既設のまま	
	CV60°-3C	(FEP50)	単相	屋外キュービクル ~ 給食室(3号)電灯分電盤(L-5)	既設のまま	
	CV5. 5°-3C	(FEP50)	三相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)動力分電盤(P-2)シャッター	ケーブルのみ撤去	
	CV22°-3C	(FEP50)	三相	屋外キュービクル ~ プール機械室(5号)動力分電盤(ろ過器)	既設のまま	
	CV38°-3C	(FEP80)	三相	屋外キュービクル ~ 給食室(3号)動力分電盤(P-3)	既設のまま	
	CV38°-3C	(FEP80)	未使用	屋外キュービクル ~ 仮設校舎	ケーブルのみ撤去	
	—C—	(FEP80)	予備	BMH(3) ~ BMH(4), BMH(4) ~ BMH(5)	既設のまま	
D	CV60°-3C	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(1AL)	ケーブルのみ撤去	
	CV60°-3C	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(1BL)	ケーブルのみ撤去	
	EM-CE38°-2C, E5. 5°	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(GHP3, GHP4)	既設のまま	
	CV60°-3C	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ~ 給食室(3号)電灯分電盤(L-5)	既設のまま	
	CV5. 5°-3C	(FEP50)	三相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)動力分電盤(P-2)シャッター	ケーブルのみ撤去	
	CV38°-3C	(FEP50)	三相	屋外キュービクル ~ 給食室(3号)動力分電盤(P-3)	既設のまま	
	CV38°-3C	(FEP80)	未使用	屋外キュービクル ~ 仮設校舎	ケーブルのみ撤去	
	—C—	(FEP80)	予備	BMH(5) ~ BMH(6)	既設のまま	
E	CV60°-3C	(54)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(1AL)	ケーブルのみ撤去	
	CV5. 5°-3C	(28)	三相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)動力分電盤(P-2)シャッター	ケーブルのみ撤去	
	—C—	(54)	予備	BMH(6) ~ 教室棟(1号)PB	既設のまま	
F	EM-CE38°-2C, E5. 5°	(FEP40)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(GHP3, GHP4)	既設のまま	
	EM-CE22°-2C, E5. 5°	(FEP40)	単相	電灯分電盤(GHP3) ~ 電灯分電盤(GHP4)	既設のまま	
G	EM-CE38°-2C, E5. 5°	(ZnGP36)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(GHP3, GHP4)	既設のまま	
	EM-CE22°-2C, E5. 5°	(ZnGP36)	単相	電灯分電盤(GHP3) ~ 電灯分電盤(GHP4)	既設のまま	
H	CV60°-3C	(FEP80)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(1BL)	ケーブルのみ撤去	
	EM-CE22°-2C, E5. 5°	(FEP50)	単相	電灯分電盤(GHP3) ~ 電灯分電盤(GHP4)	既設のまま	
	CV38°-3C	(FEP50)	単相	屋外キュービクル ~ 給食室(3号)電灯分電盤(L-5)	既設のまま	
	CV60°-3C	(FEP80)	三相	屋外キュービクル ~ 給食室(3号)動力分電盤(P-3)	既設のまま	
	—C—	(FEP50)	予備			
I	CV60°-3C	(54)	単相	屋外キュービクル ~ 教室棟(1号)電灯分電盤(1BL)	ケーブルは撤去 配管は側溝まで撤去	
	—C—	(54)	予備	BMH(7) ~ 教室棟(1号)PB	配管は側溝まで撤去	
J	EM-CE22°-2C, E5. 5°	(FEP40)	単相	電灯分電盤(GHP3) ~ 電灯分電盤(GHP4)	ケーブルのみ撤去	
K	EM-CE22°-2C, E5. 5°	(ZnGP36)	単相	電灯分電盤(GHP3) ~ 電灯分電盤(GHP4)	撤去	

弱电配線・配管表(2)					
記 号	配 線	配 管	用途・行き先		備 考
⑪	7C-FB	(FEP80)	テレビ	教室棟(1号)(TA-1) ～ 特別教室棟(2号)(TV機器収納箱)	ケーブルは撤去 既設配管はビッド内に 入る部分のみ再使用 ビッド内以降は、切断し 新規配管と接続
	HP1. 2-10P	(FEP80)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	
	HP1. 2-5P		非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	
	AE1. 2-3P		換気扇リモコン	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	
	HP1. 2-10P	(FEP80)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(総合盤)	
	HP1. 2-2P		非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	
	HP1. 2-1P		カトルー信号	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	
	AE1. 2-5P		校内放送	教室棟(1号)(TA-1) ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	
	HP1. 2-5P	(FEP80)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 給食室(3号)(総合盤)	
		(FEP50)	予備	BMH(12) ～ BMH(13)	配管はビッド内で再使用
		(FEP80)	予備	BMH(12) ～ BMH(13)	配管はビッド内で再使用
⑫	屋外用UTP-4P	(コログシ)	LAN	教室棟(1号)HUB収納箱 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	撤去
					※詳細は別紙参照
⑬	屋外用UTP-4P	(FEP30)	LAN	教室棟(1号)HUB収納箱 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	ケーブルのみ撤去
j	HP1. 2-15P	(FEP80)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-2)	既設のまま
	HP1. 2-10P		非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	既設のまま
	HP1. 2-15P	(FEP80)	防火戸	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-2)	既設のまま
	AE1. 2-3P	(FEP50)	換気扇リモコン	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	既設のまま
	AE1. 2-5P	(FEP80)	校内放送	教室棟(1号)(TA-1) ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	既設のまま
	AE1. 2-10Px2		校内放送	教室棟(1号)(TA-1) ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	既設のまま
	7C-FB	(FEP80)	テレビ	教室棟(1号)(TA-1) ～ 特別教室棟(2号)(TV機器収納箱)	既設のまま
	HP1. 2-10P	(FEP80)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	HP1. 2-5P		非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	AE1. 2-3P		換気扇リモコン	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	HP1. 2-10P	(FEP80)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(総合盤)	既設のまま
	HP1. 2-2P		非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	HP1. 2-1P		カトルー信号	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	AE1. 2-5P		校内放送	教室棟(1号)(TA-1) ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	HP1. 2-5P	(FEP80)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 給食室(3号)(総合盤)	既設のまま
	屋外用UTP-4P	(FEP80)	LAN	教室棟(1号)HUB収納箱 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	ケーブルのみ撤去
		(FEP50)	予備	BMH(13) ～ BMH(14)	既設のまま
k1	HP1. 2-15P	(36)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(1号)(TC-1-2)	既設のまま
	HP1. 2-15P	(36)	防火戸	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-2)	既設のまま
k2	AE1. 2-3P	(28)	換気扇リモコン	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	既設のまま
	HP1. 2-10P	(36)	非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	既設のまま
	AE1. 2-5P		校内放送	教室棟(1号)(TA-1) ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	既設のまま
	AE1. 2-10Px2	(36)	校内放送	教室棟(1号)(TA-1) ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	既設のまま
	AE1. 2-20P	(36)	校内放送	特別教室棟(2号)(TC-1) ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	HP1. 2-1P	(28)	非常放送	特別教室棟(2号)(TC-1-1) ～ 給食室(3号)(両面スピーカ)	既設のまま
	AE1. 2-5P		校内放送	特別教室棟(2号)(TC-1-1) ～ 給食室(3号)(スピーカ)	既設のまま
	屋外用UTP-4P	(36)	LAN	教室棟(1号)HUB収納箱 ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	ケーブルのみ撤去
		(28)x2	予備	BMH(14) ～ 特別教室棟(2号)(TC-1-1)	既設のまま
k3	7C-FB	(36)	テレビ	教室棟(1号)(TA-1) ～ 特別教室棟(2号)(TV機器収納箱)	既設のまま
	5C-2Vx2		テレビ	特別教室棟(2号)(TV機器収納箱) ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	5C-2V	(22)	テレビ	特別教室棟(2号)(TV機器収納箱) ～ 給食室(直列ユニット)	既設のまま

弱电配線・配管表(3)					
記 号	配 線	配 管	用途・行き先		備 考
k4	屋外用CAT5E-4P	(コログシ)	LAN	特別教室棟(2号)(TC-1-1) ～ HUB収納箱	既設のまま
①	HP1. 2-10P	(FEP50)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	HP1. 2-5P		非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	AE1. 2-3P		換気扇リモコン	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	AE1. 2-20P	(FEP50)	校内放送	特別教室棟(2号)(TC-1) ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	5C-2Vx2	(FEP50)	テレビ	特別教室棟(2号)(TV機器収納箱)～特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	5C-2V		テレビ	特別教室棟(2号)(TV機器収納箱) ～ 給食室(3号)直列ユニット	既設のまま
	HP1. 2-10P	(FEP80)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(総合盤)	既設のまま
	HP1. 2-2P		非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	HP1. 2-1P		カトルー信号	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	AE1. 2-5P		校内放送	教室棟(1号)(TA-1) ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	HP1. 2-5P	(FEP50)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 給食室(3号)(総合盤)	既設のまま
	HP1. 2-1P		非常放送	特別教室棟(2号)(TC-1-1) ～ 給食室(3号)(両面スピーカ)	既設のまま
	AE1. 2-5P		校内放送	特別教室棟(2号)(TC-1-1) ～ 給食室(3号)(スピーカ)	既設のまま
		(FEP50)	電話	BMH(14) ～ BMH(15)	既設のまま
		(FEP80)	予備	BMH(14) ～ BMH(15)	既設のまま
m	HP1. 2-10P	(28)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	HP1. 2-5P	(54)	非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	AE1. 2-3P		換気扇リモコン	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	AE1. 2-20P		校内放送	特別教室棟(2号)(TC-1) ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
	5C-2Vx2	(28)	テレビ	特別教室棟(2号)(TV機器収納箱)～特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
		(36)	電話	BMH(15) ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
		(28)	防犯	BMH(15) ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
		(36)	予備	BMH(15) ～ 特別教室棟(15号)(TD-1)	既設のまま
n	HP1. 2-1P	(22)	非常放送	特別教室棟(2号)(TC-1-1) ～ 給食室(3号)(両面スピーカ)	既設のまま
	HP1. 2-5P	(22)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 給食室(3号)(総合盤)	既設のまま
	5C-2V	(22)	テレビ	特別教室棟(2号)(TV機器収納箱) ～ 給食室(3号)直列ユニット	既設のまま
	AE1. 2-5P	(28)	校内放送	特別教室棟(2号)(TC-1-1) ～ 給食室(3号)(スピーカ)	既設のまま
		(28)	電話	BMH(15) ～ 給食室(3号)(保安器)	既設のまま
		(36)	電話	BMH(15) ～ 給食室(3号)(電話用アウトレット)	既設のまま
o	HP1. 2-10P	(28)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(総合盤)	既設のまま
	HP1. 2-2P	(36)	非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	HP1. 2-1P		カトルー信号	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	AE1. 2-5P	(28)	校内放送	教室棟(1号)(TA-1) ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
		(36)	電話	BMH(15) ～ 屋内運動場(14号)(ブルボックス1)	既設のまま
		(36)	予備	BMH(15) ～ 屋内運動場(14号)(ブルボックス1)	既設のまま
p	HP1. 2-10P	(31)	火報	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(総合盤)	既設のまま
q	HP1. 2-2P	(31)	非常放送	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	HP1. 2-1P	(31)	カトルー信号	教室棟(1号)複合防災盤 ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま
	AE1. 2-5P		校内放送	教室棟(1号)(TA-1) ～ 屋内運動場(14号)(TE-1)	既設のまま

特記なき記号は下記による。		
記号	名称	備考
分電盤		1AL~4AL, 1BL~4BL
A	蛍光灯 FL20×1	
B	蛍光灯 FL20×2 (直付)	
C	蛍光灯 FL20×2 (壁込)	
D	蛍光灯 FL20×1 (壁込)	
E	蛍光灯 FL40×1 (壁込)	
F	蛍光灯 FL40×2 (壁込)	
G	蛍光灯 FL40×3 (壁込)	
H	蛍光灯 FL40×1 (直付)	
I	蛍光灯 FL40×2 (直付)	
J	蛍光灯 FOL30W×1 (壁付)	
K	蛍光灯 FL20×1 (壁付)	
L	蛍光灯 FOL30×30	
M	蛍光灯 FL20×4 (ボックス型)	
N	白熱灯 IL40W (壁付・防湿)	
O	白熱灯 IL40W (天井)	
P	白熱灯 IL40W (壁付・防湿)	
Q	LED天井灯 (直付) FL40W×2 相当	LED器具は、市へ引き渡しとする。
R	LED天井灯 (直付) FL40W 相当	LED器具は、市へ引き渡しとする。
S	蛍光灯 FL10×1 (壁付)	
コンセント壁付 (2口)		
コンセント壁付 (接地極付) (2口)		
コンセント壁付		
コンセント 1字		
スイッチ		
スイッチ (3路)		
スイッチ (4路)		
スイッチ (自動点滅器)		
スイッチ (自動点滅器 定格3A)		
スイッチ+確認表示灯		
スイッチ+確認表示灯 (3路)		
スイッチ2個		
スイッチ2個 (3路)		
スイッチ3個		
スイッチ4個 (4路)		
接地極		

記号	名称	備考
①	ジョイントボックス	
②	マイクジャック	
③	プルボックス	
④	カバープレート	

保健室
E-1
I-4
K-1
CH=3,000

主事室
H-1
I-1
L-1
K-1
CH=2,970

廊下	トイレ	倉庫
D-4	H-4	N-1
CH=2,600	CH=2,600	CH=2,100
玄関	PS	
B-2	N-1	
C-3	CH=3,380	
CH=3,000		

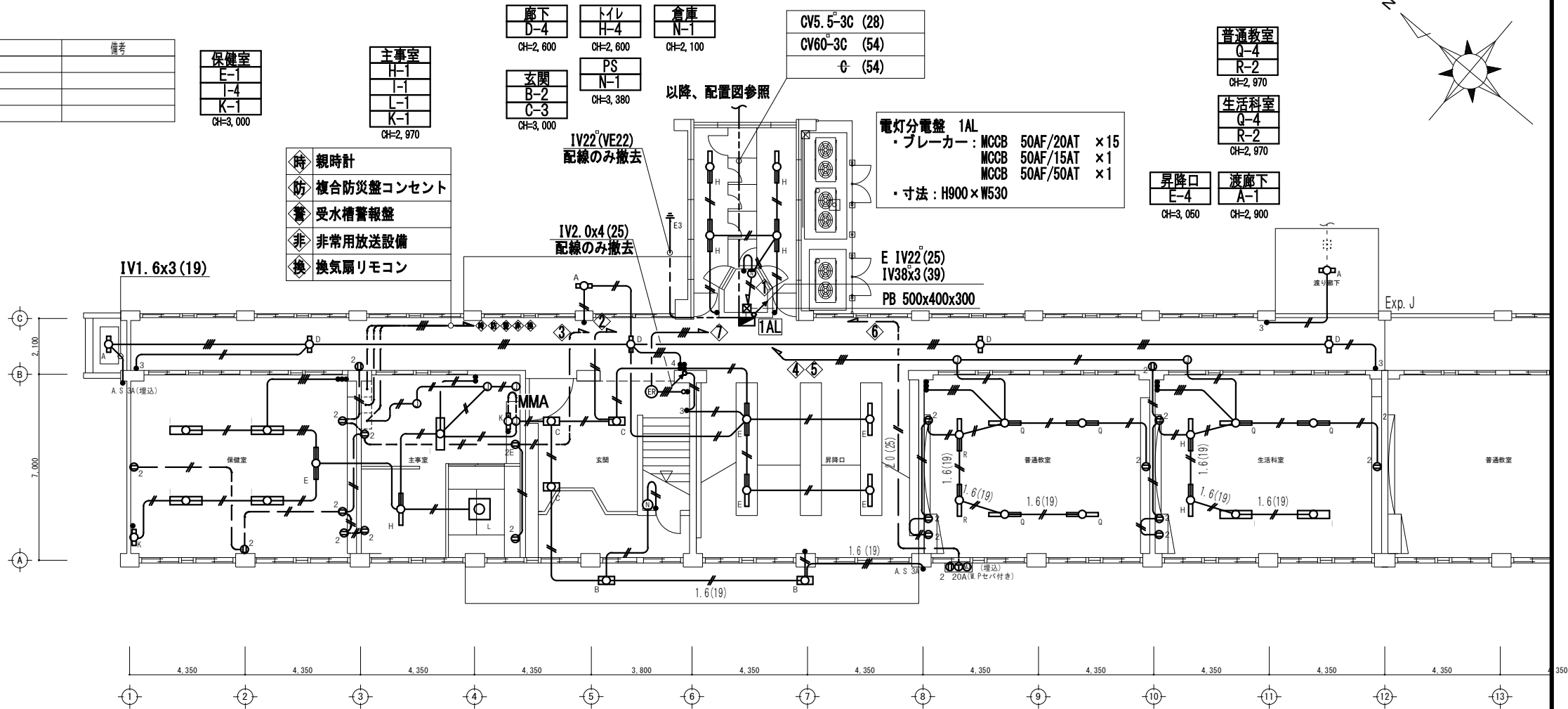
CV5.5-3C (28)
CV60-3C (54)
G (54)

普通教室
Q-4
R-2
CH=2,970

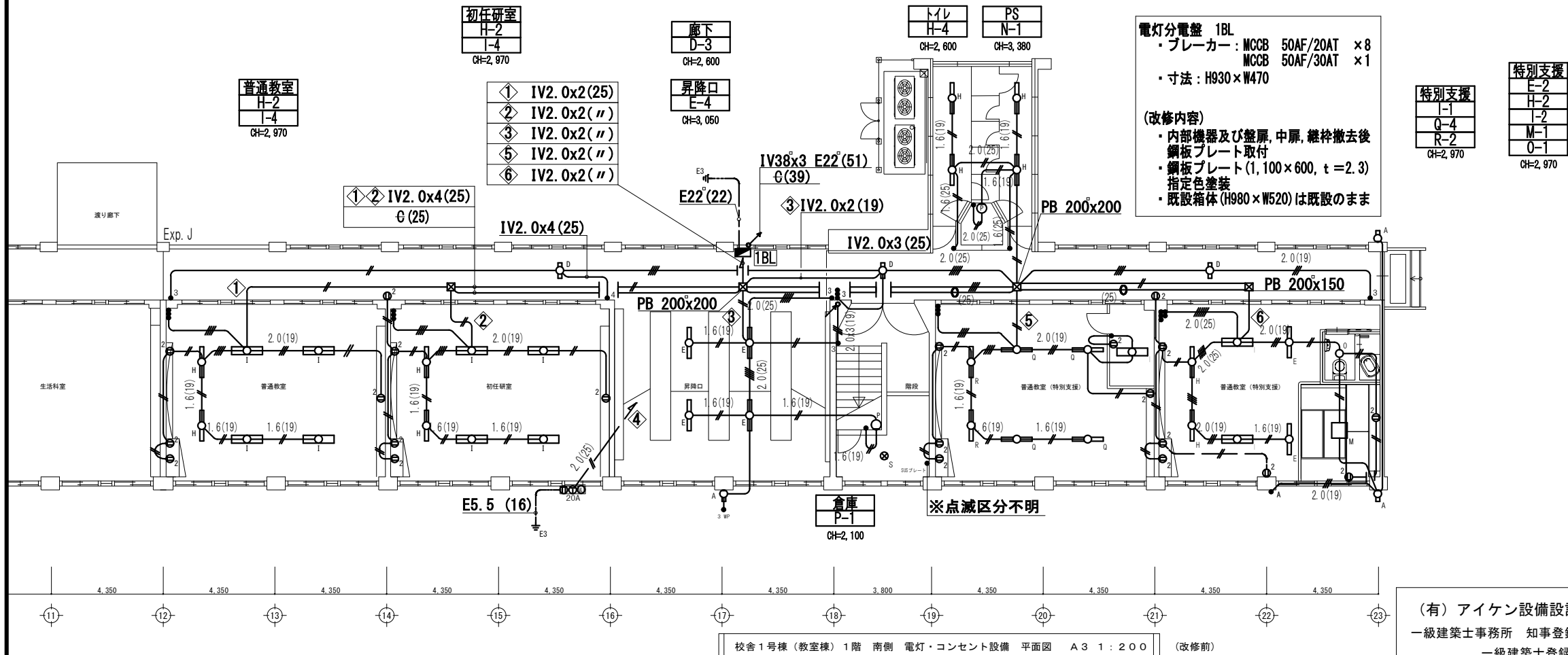
生活科教室
Q-4
R-2
CH=2,970

昇降口
E-4
CH=3,060

渡廊下
A-1
CH=2,900

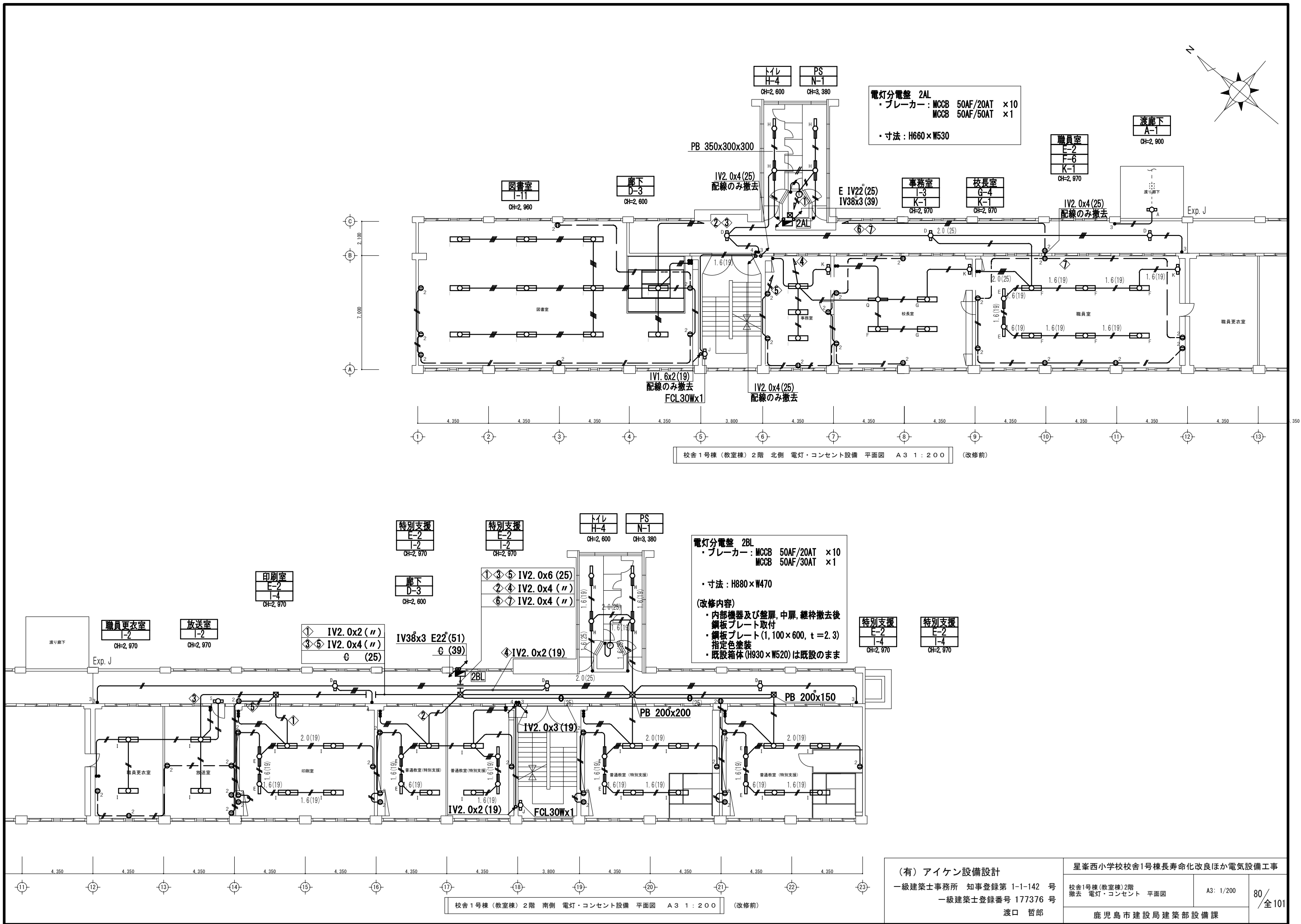


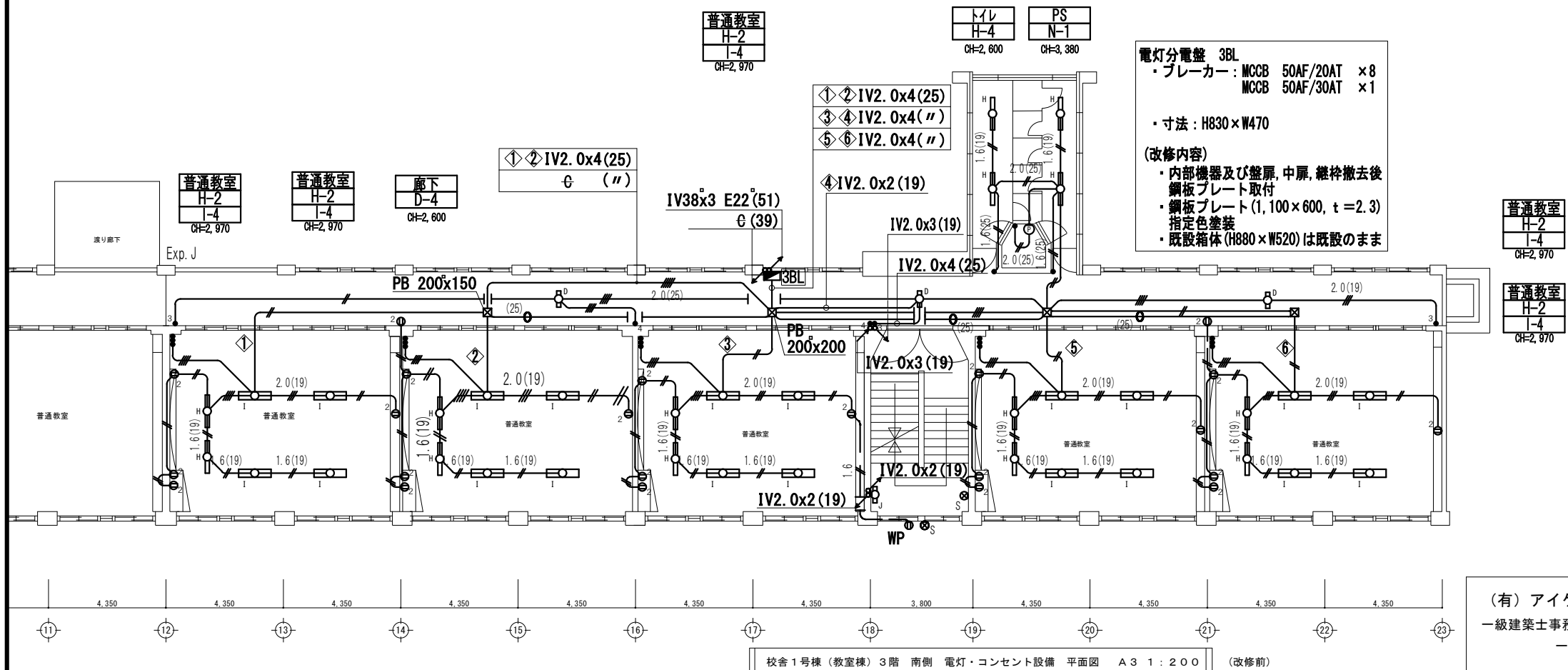
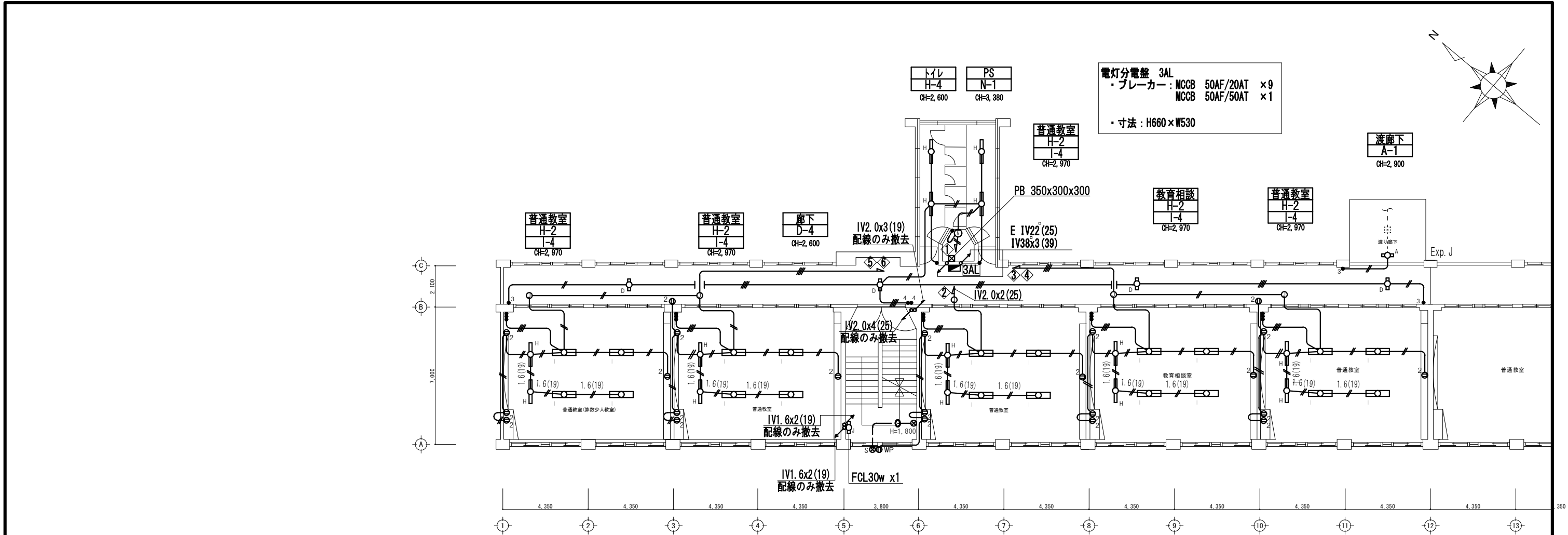
校舎1号棟(教室棟)1階 北側 電灯・コンセント設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

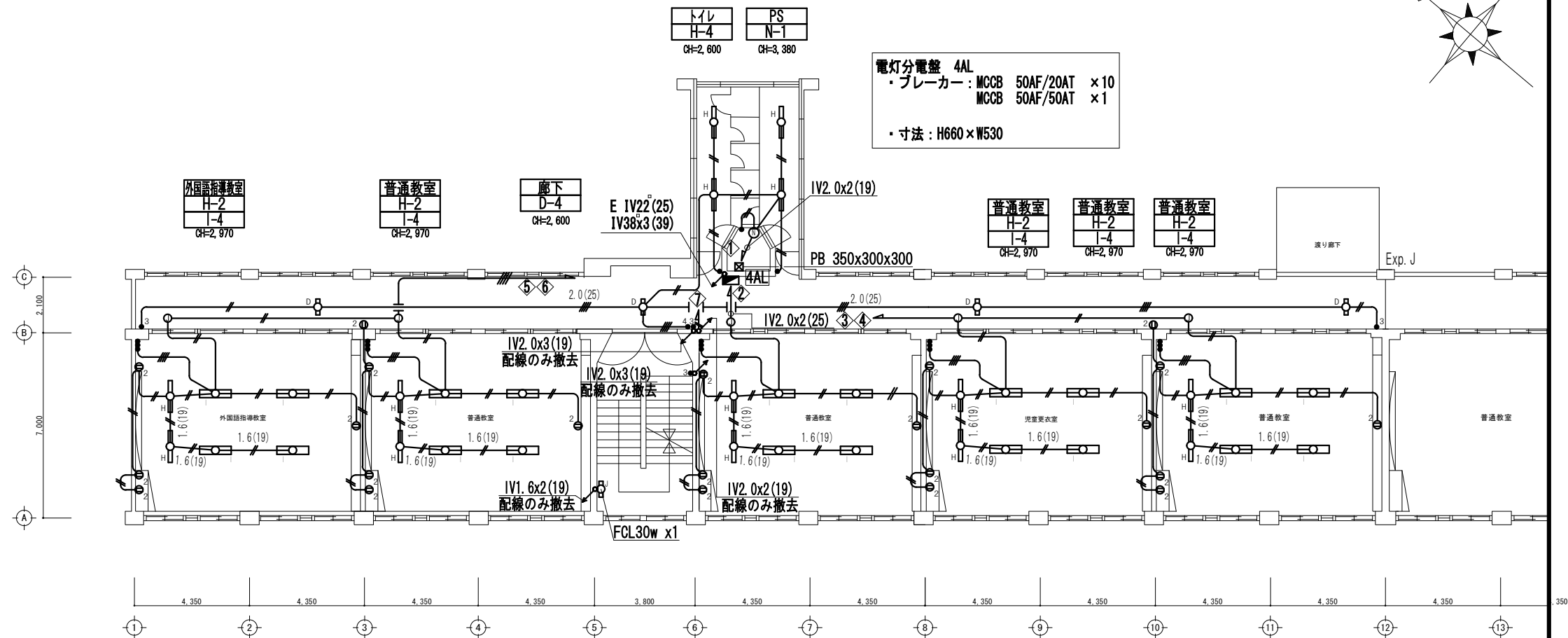
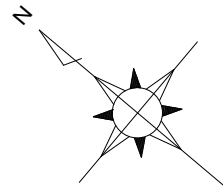


校舎1号棟(教室棟)1階 南側 電灯・コンセント設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

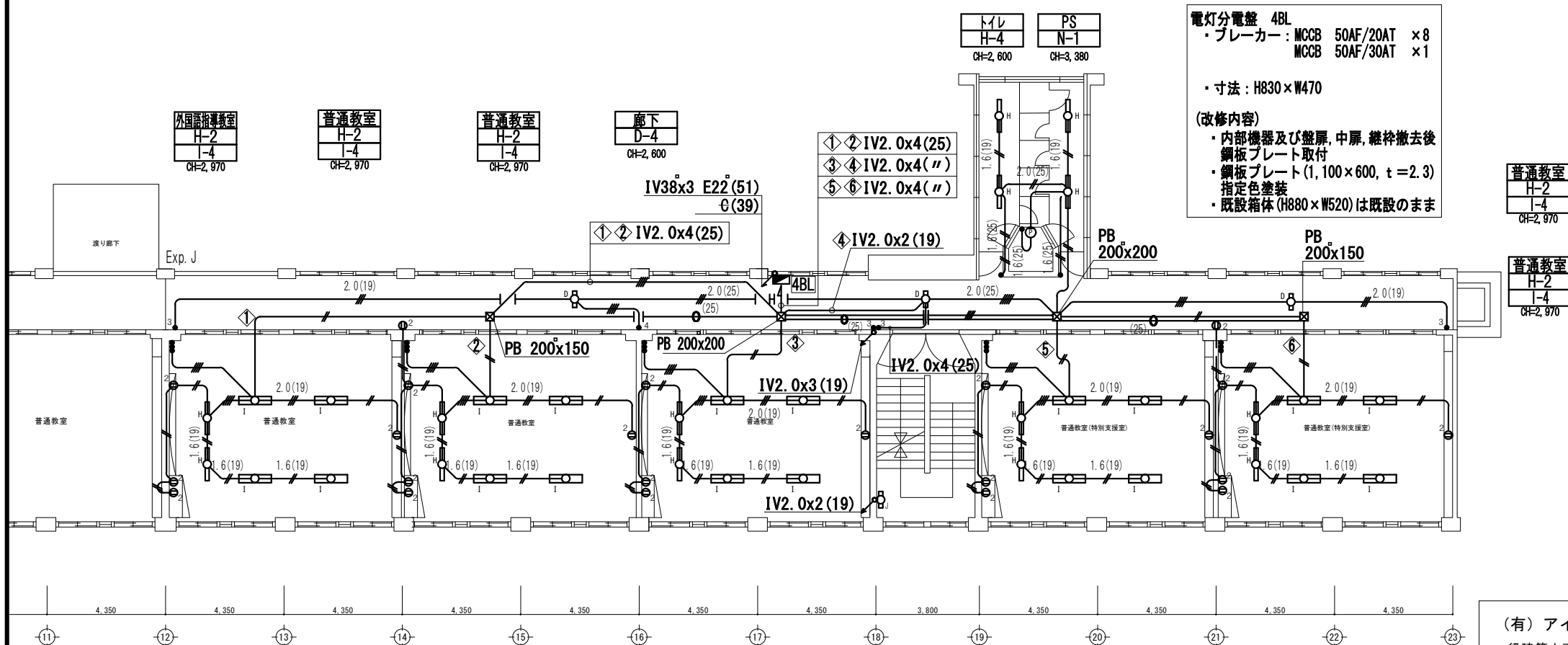
特記なき記号は下記による。	
1.6(19)	IV1.6x2 (E19)
1.6(19)	IV1.6x3 (E19)
1.6(25)	IV1.6x2 (E25)
1.6(19)	IV2.0x2 (E19)
2.0(19)	IV2.0x3 (E19)
2.0(25)	IV2.0x2 (E25)
2.0(25)	IV2.0x3 (E25)
2.0(25)	IV2.0x4 (E25)
2.0(25)	IV2.0x5 (E25)
2.0(25)	IV2.0x6 (E25)
2.0(25)	IV2.5sq (VE16)
2.0(25)	IV2.5sq (VE22)
2.0(25)	IV38x3 E21 (51)
2.0(25)	CV60-3C (54)



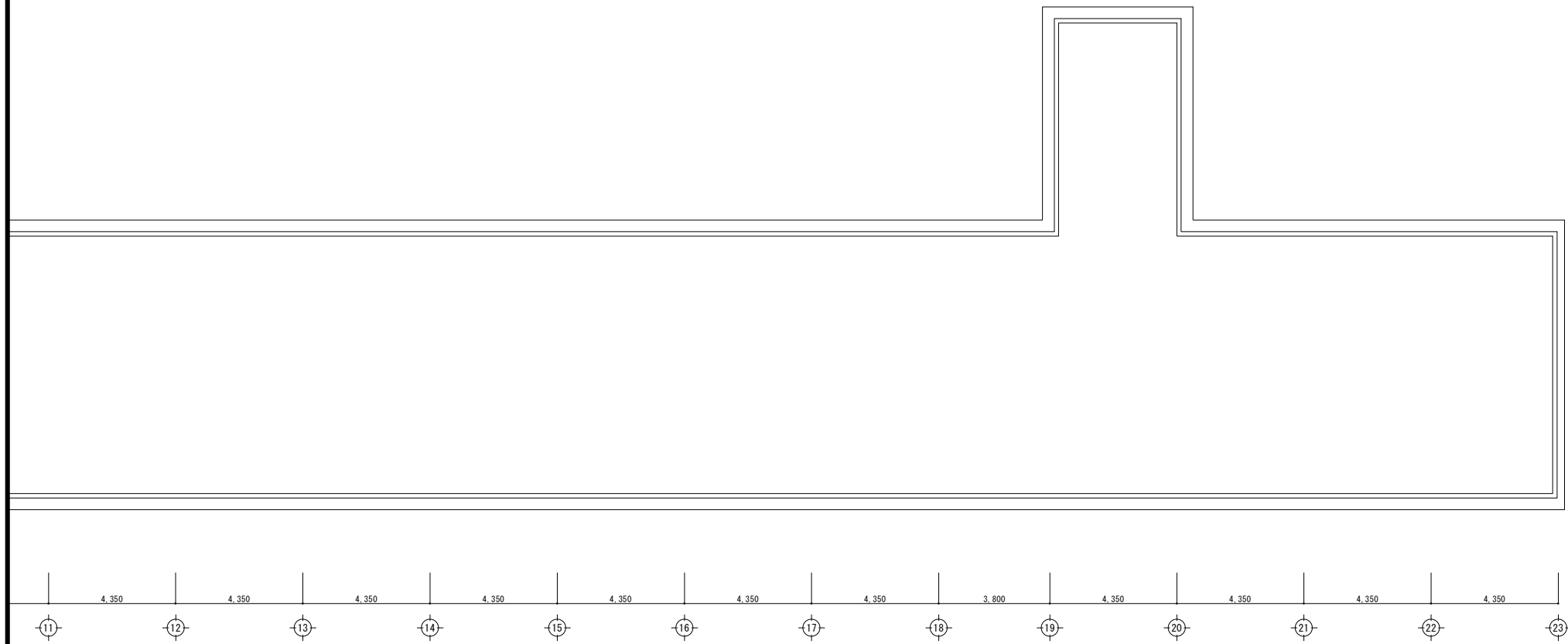
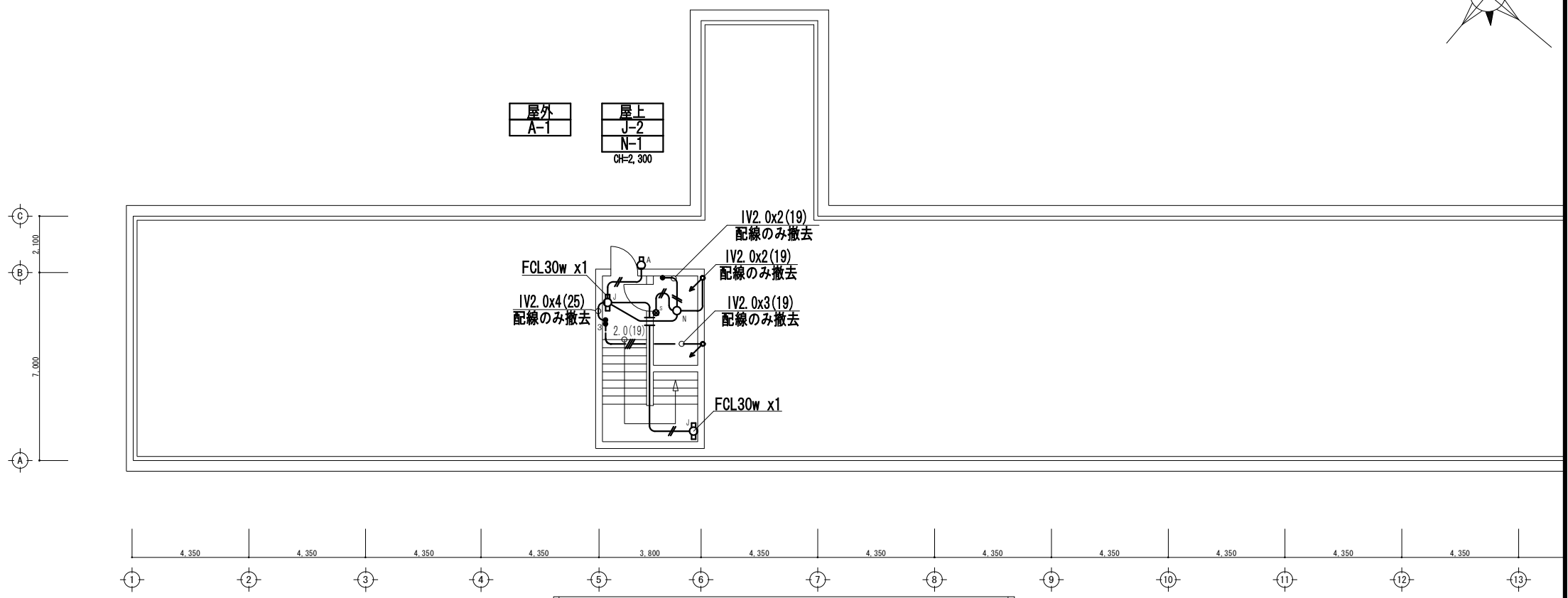
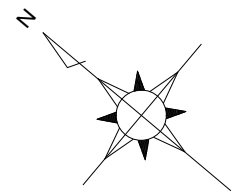




校舎1号棟(教室棟)4階 北側 電灯・コンセント設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

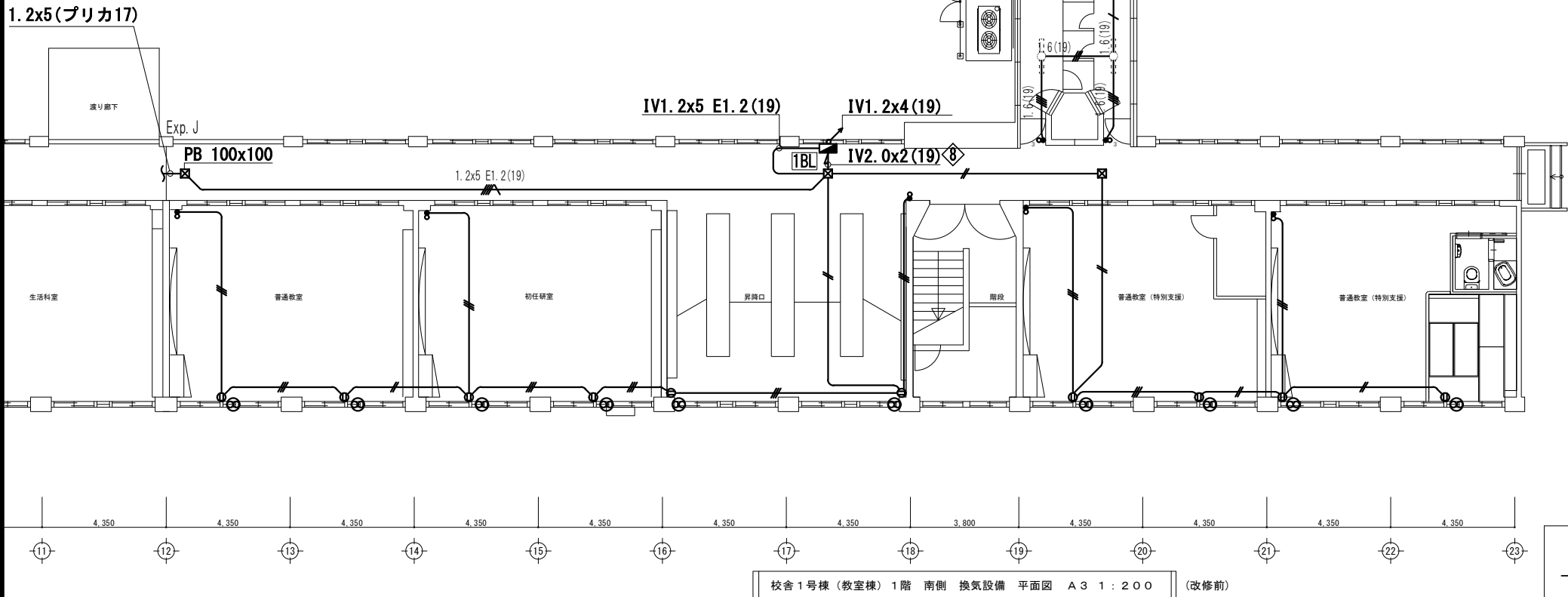
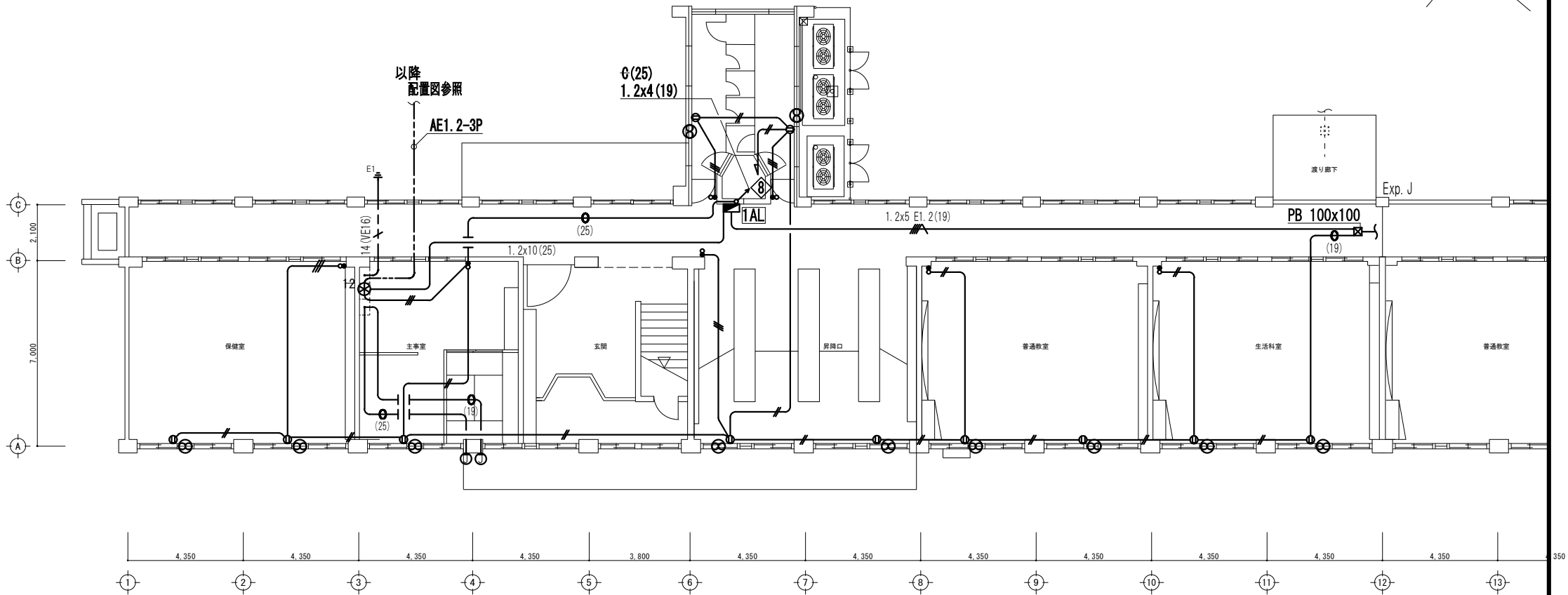


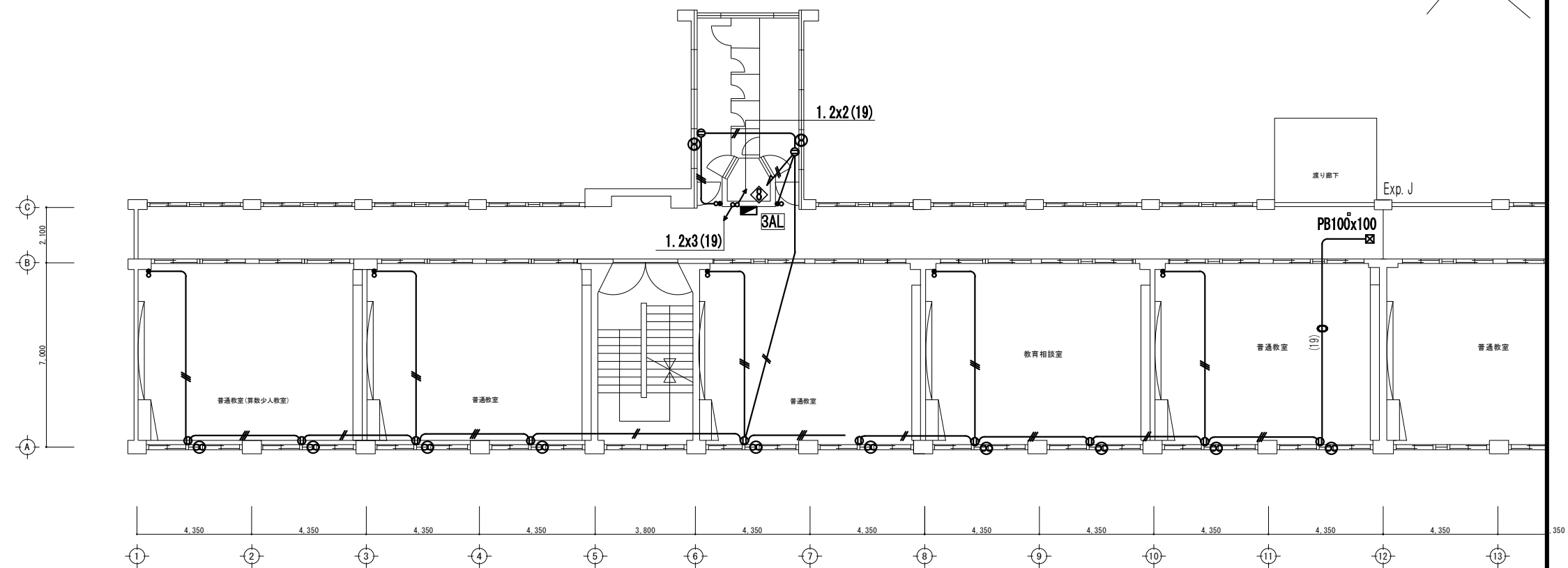
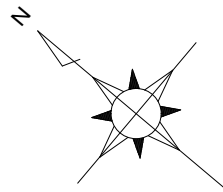
校舎1号棟(教室棟)4階 南側 電灯・コンセント設備 平面図 A3 1:200 (改修前)



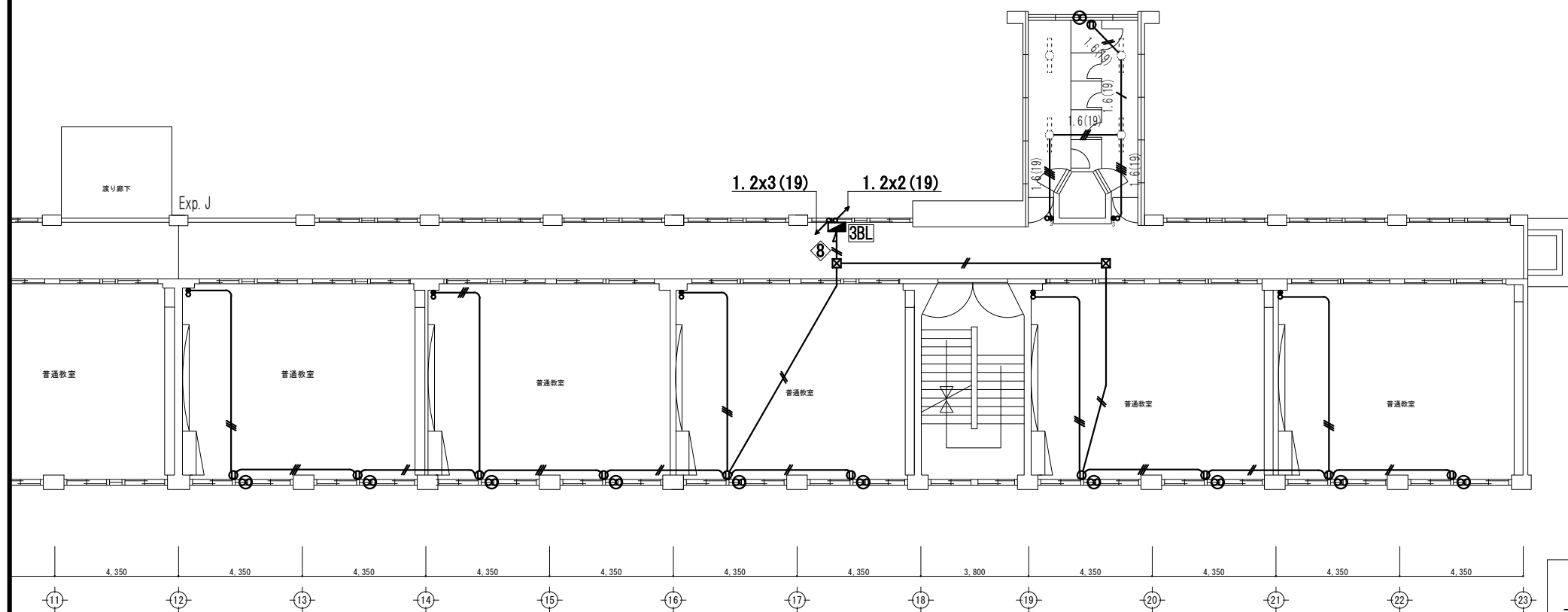
特記なき記号は下記による。		
記号	名称	備考
分電盤		
①	ジョイントボックス (天井付)	
⊠	プルボックス	
換気扇		
コンセント壁付		
スイッチ+確認表示灯 (3路)		
スイッチ+確認表示灯		
リモコンレクタスイッチ		

特記なき配線は下記による。	
1.2x2 (E19)	IV1. 2x2 (E19)
1.2x3 (E19)	IV1. 2x3 (E19)
1.2x4 (E19)	IV1. 2x4 (E19)
1.2x5 (E19)	IV1. 2x5 (E19)
1.6x1 (E19)	IV1. 6x1 (E19)
1.6x2 (E19)	IV1. 6x2 (E19)
1.6x3 (E19)	IV1. 6x3 (E19)
1.6x4 (E19)	IV1. 6x4 (E19)
IV2. 0x2 (E19)	IV2. 0x2 (E19)
IV2. 0x3 (E19)	IV2. 0x3 (E19)
1.2x10 (E25)	IV1. 2x10 (E25)
IV2. 0x2 (E25)	IV2. 0x2 (E25)
1.4 (VE16)	IV14sq (VE19)
IV1. 2x5 (F2. 17)	IV1. 2x5 (F2. 17)
AE1. 2-3P (528)	AE1. 2-3P (528)



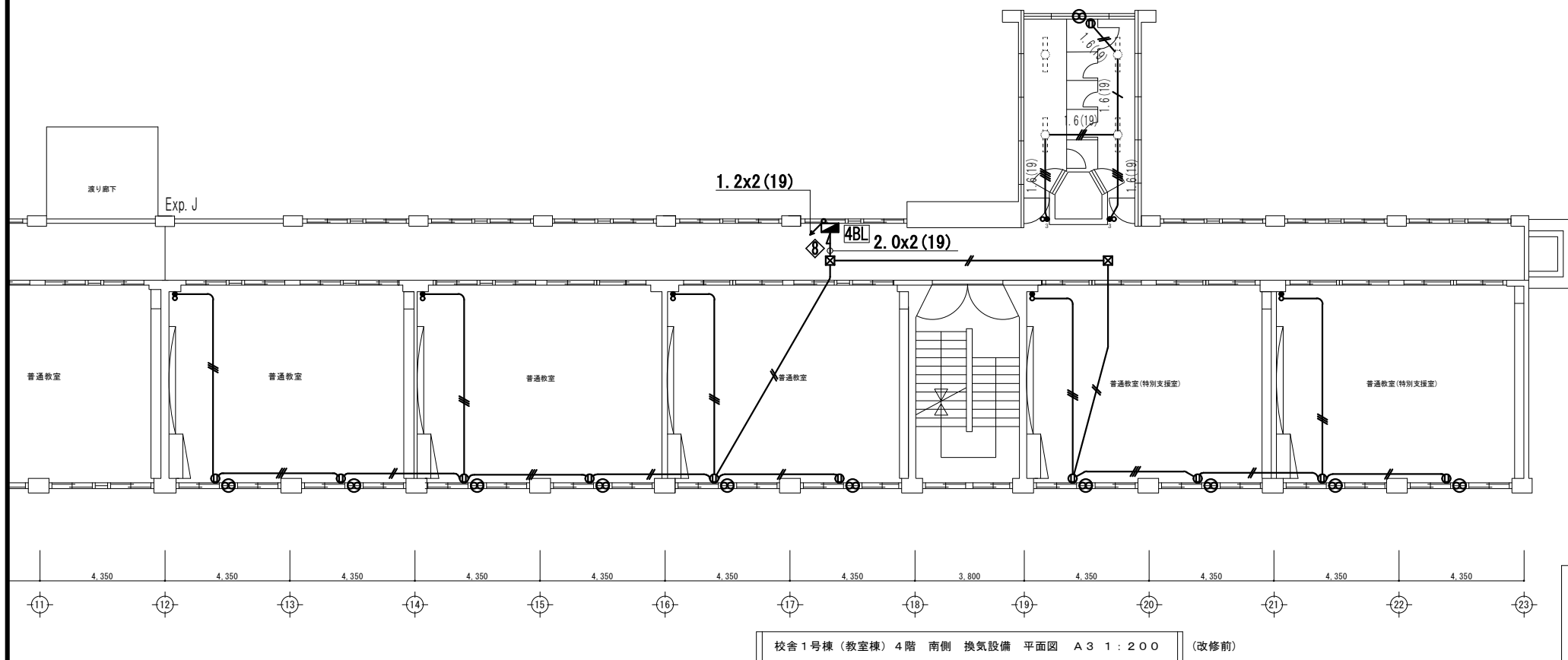
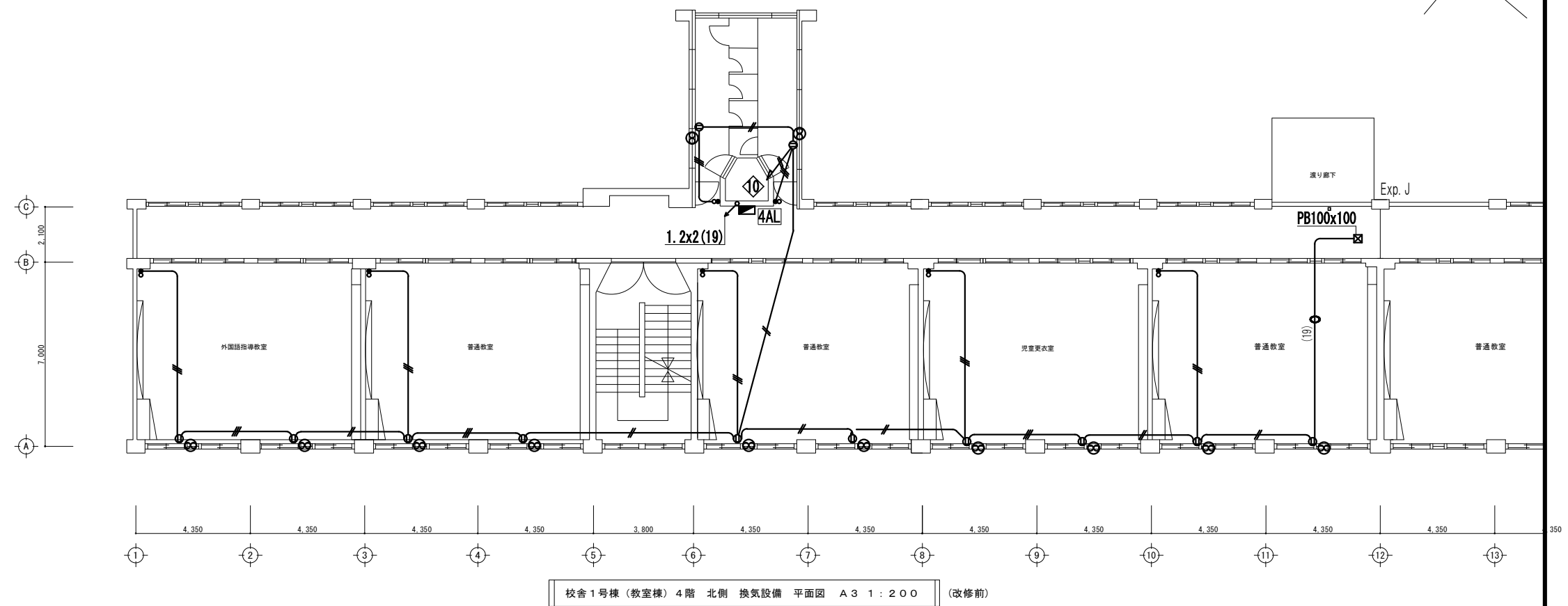
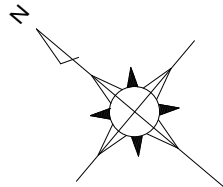


校舎1号棟（教室棟）3階 北側 換気設備 平面図 A3 1：200 (改修前)



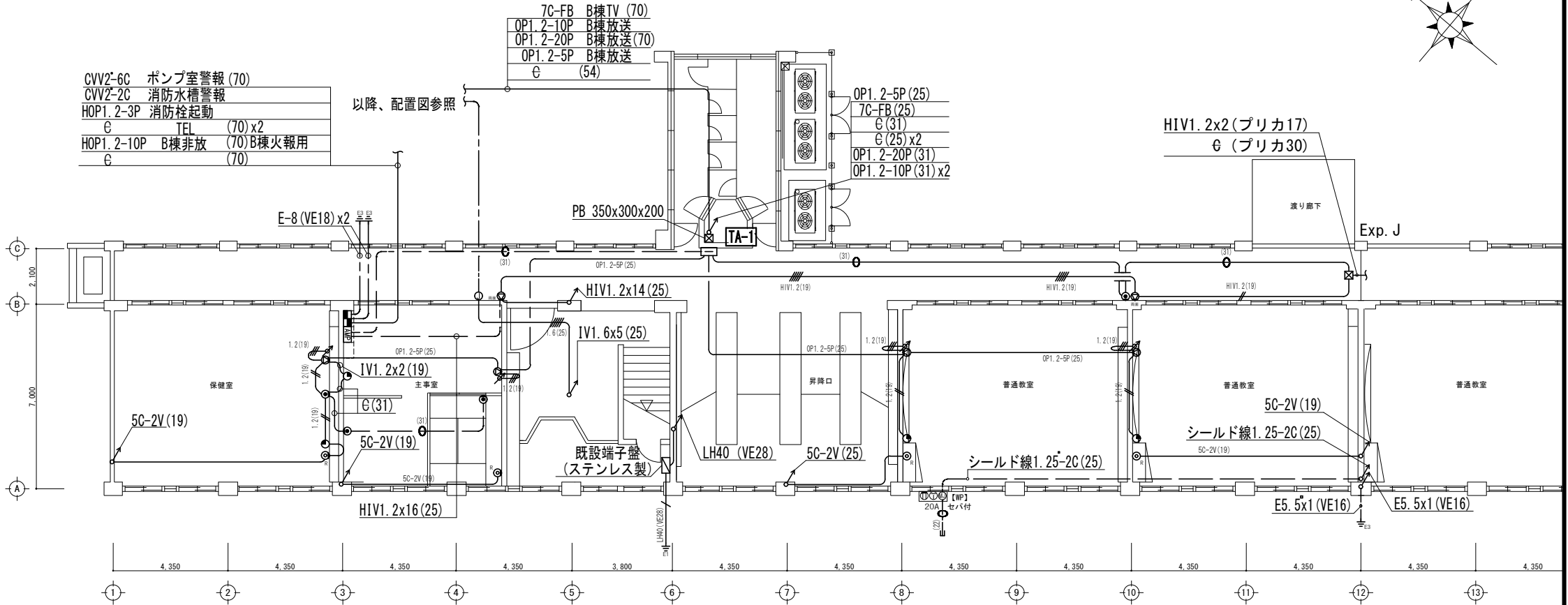
校舎1号棟（教室棟）3階 南側 換気設備 平面図 A3 1：200 (改修前)

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟(教室棟)3階 撤去 換気 平面図	A3: 1/200	86/全101
	鹿児島市建設局建築部設備課		

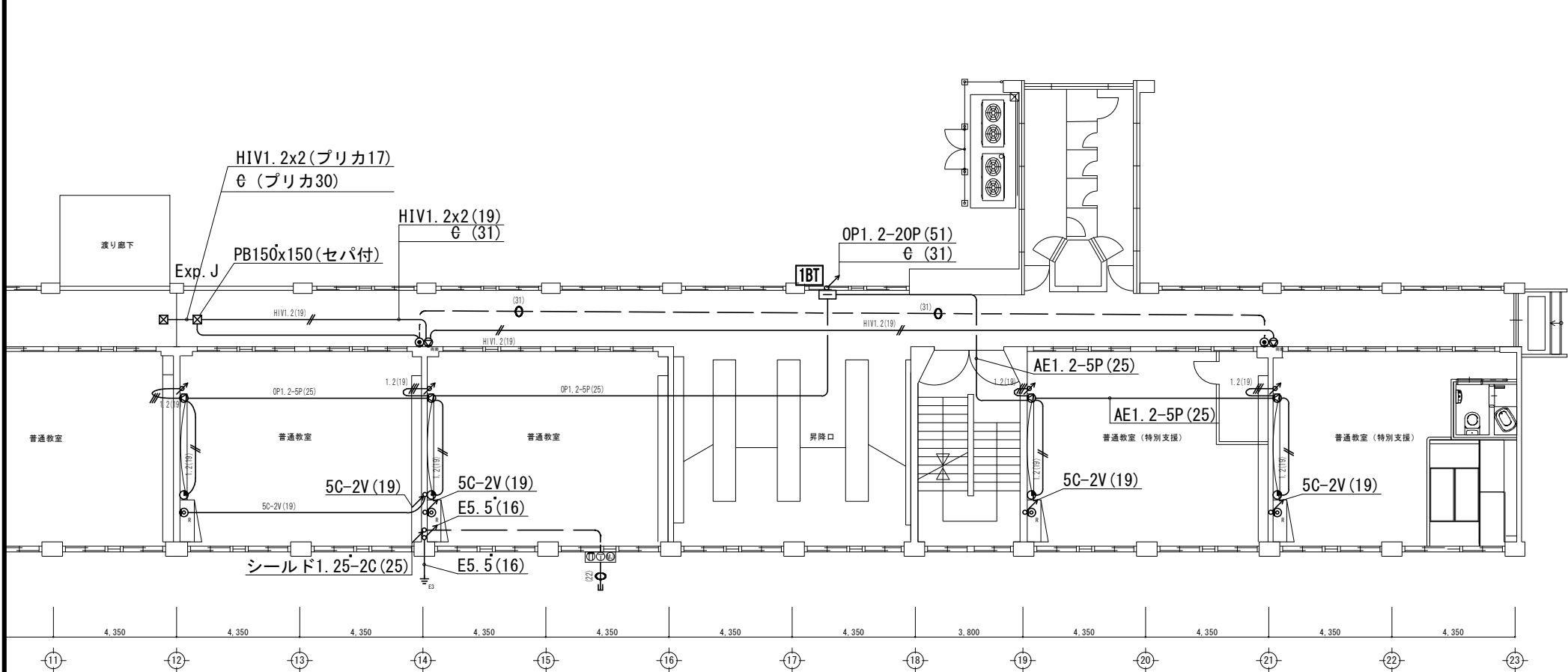


(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟(教室棟)4階 撤去 換気 平面図	A3: 1/200	87/全101
	鹿児島市建設局建築部設備課		

特記なき記号は下記による。		
記号	名称	備考
□	端子盤	
AMP	増幅器	
警報・呼出・表示設備		
テレビ共同受信設備		
◎	直列ユニット	
◎	直列ユニット	終端抵抗器付き
スピーカー 両面		
スピーカー 壁付		
ホーン形スピーカー		
アッテネータ		
シールドE端子		
子時計(アウトレット)		
通信用(電話用)アウトレット		
リモコンリレー		
プレート(AC・カ)樹脂製		
マイクジャック		
AMアンテナ		
ラジオアンテナ		
ワイアレスアンテナ		
送電設備		
送電針突針部		
コンセント壁付		
コンセント T字		
電源カットリレー付コンセント		
ジョイントボックス		
プルボックス		
接地極		

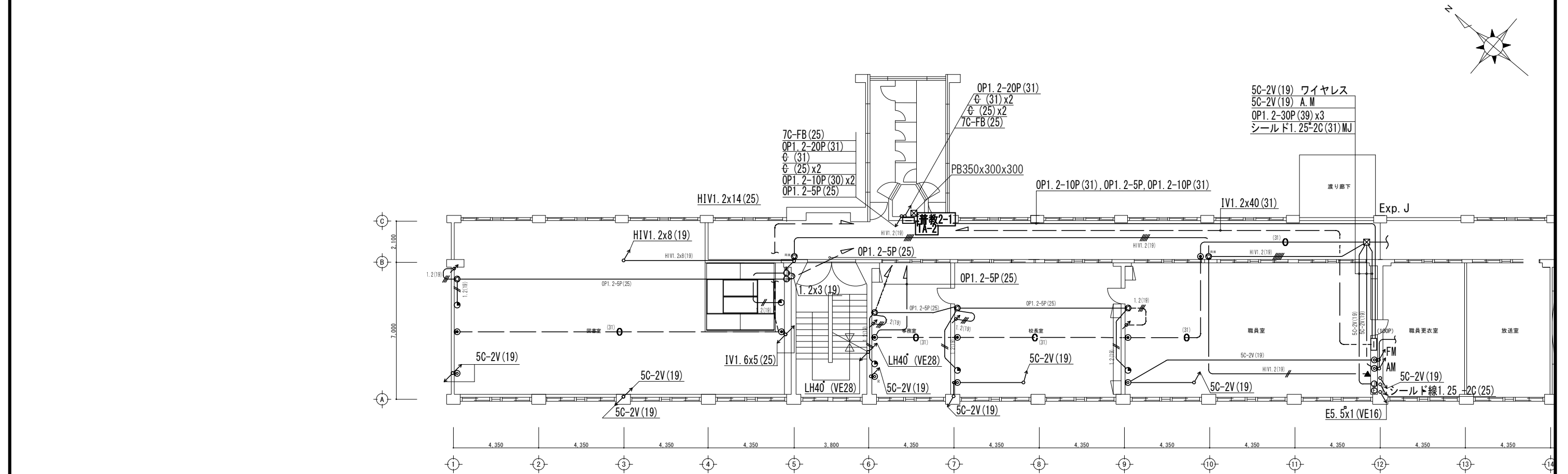


校舎1号棟(教室棟)1階 北側 弱電設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

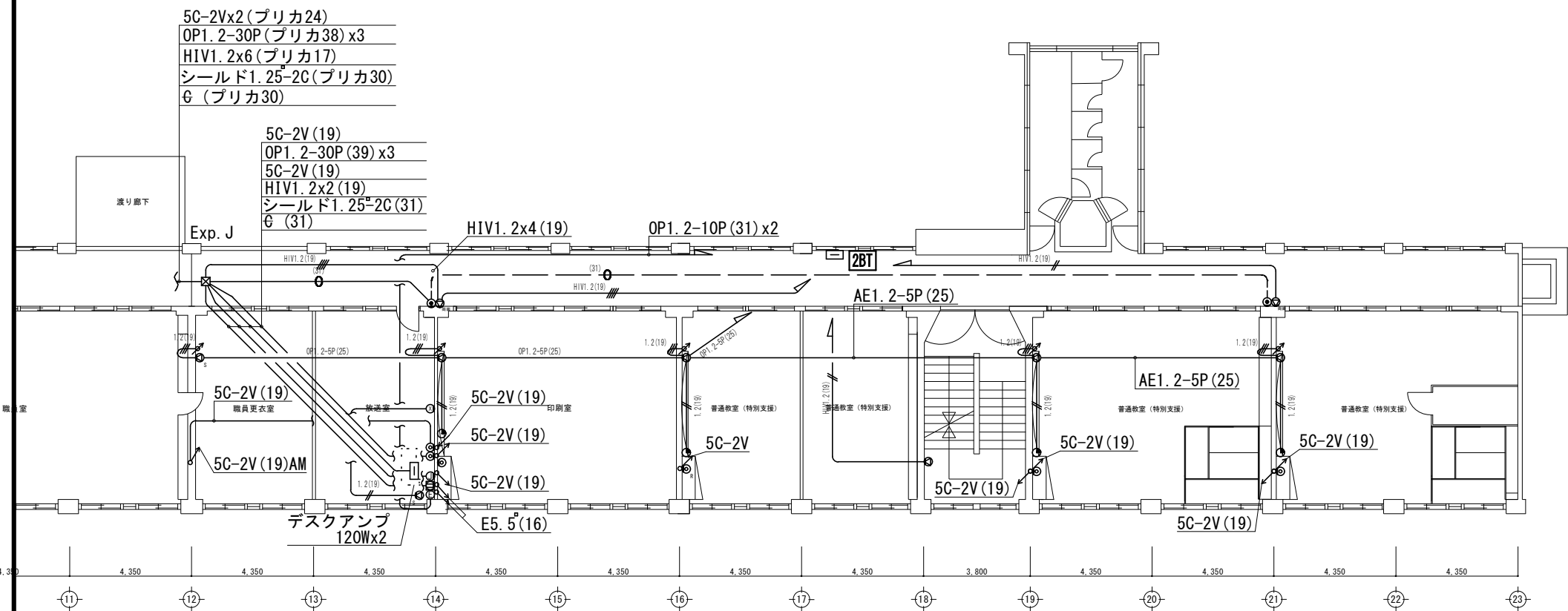


校舎1号棟(教室棟)1階 南側 弱電設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

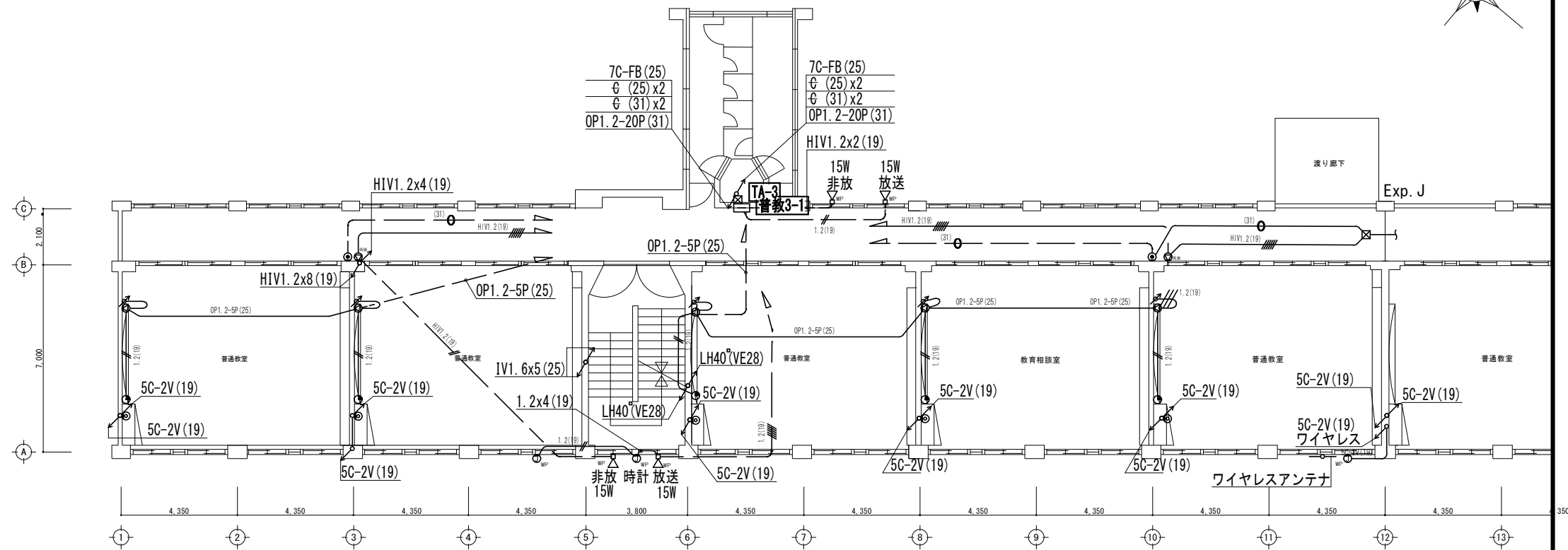
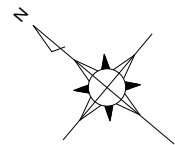
特記なき記号は下記による。	
1.2(19)	IV1.2x2(E19)
1.2(19)	IV1.2x3(E19)
1.2(19)	IV1.2x4(E19)
1.2(19)	IV1.2x6(E19)
1.2x40(31)	IV1.2x40(E31)
1.6(25)	IV1.6x5(E25)
HIV1.2(19)	HIV1.2x2(19)
HIV1.2(19)	HIV1.2x4(19)
HIV1.2(19)	HIV1.2x5(19)
HIV1.2(19)	HIV1.2x6(19)
HIV1.2x8(19)	HIV1.2x8(19)
HIV1.2x14(19)	HIV1.2x14(19)
HIV1.2x14(25)	HIV1.2x14(25)
OP1.2-5P(25)	OP1.2-5P(E25)
5C-2V(19)	5C-2V(19)
5C-2Vx2(25)	5C-2Vx2(25)
7C-2V(25)	7C-2V(25)
LH40(VE28)	LH40(VE28)



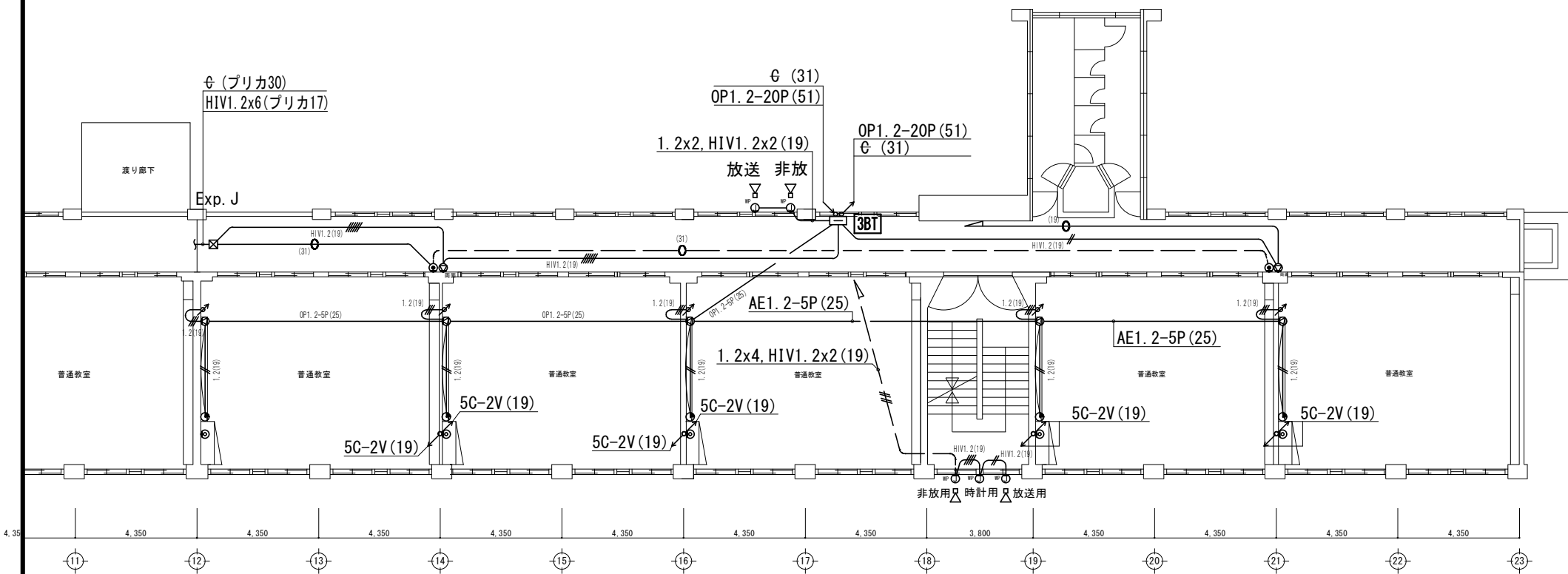
校舎1号棟(教室棟)2階 北側 弱電設備 平面図 A3 1:200 (改修前)



校舎1号棟(教室棟)2階 南側 弱電設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

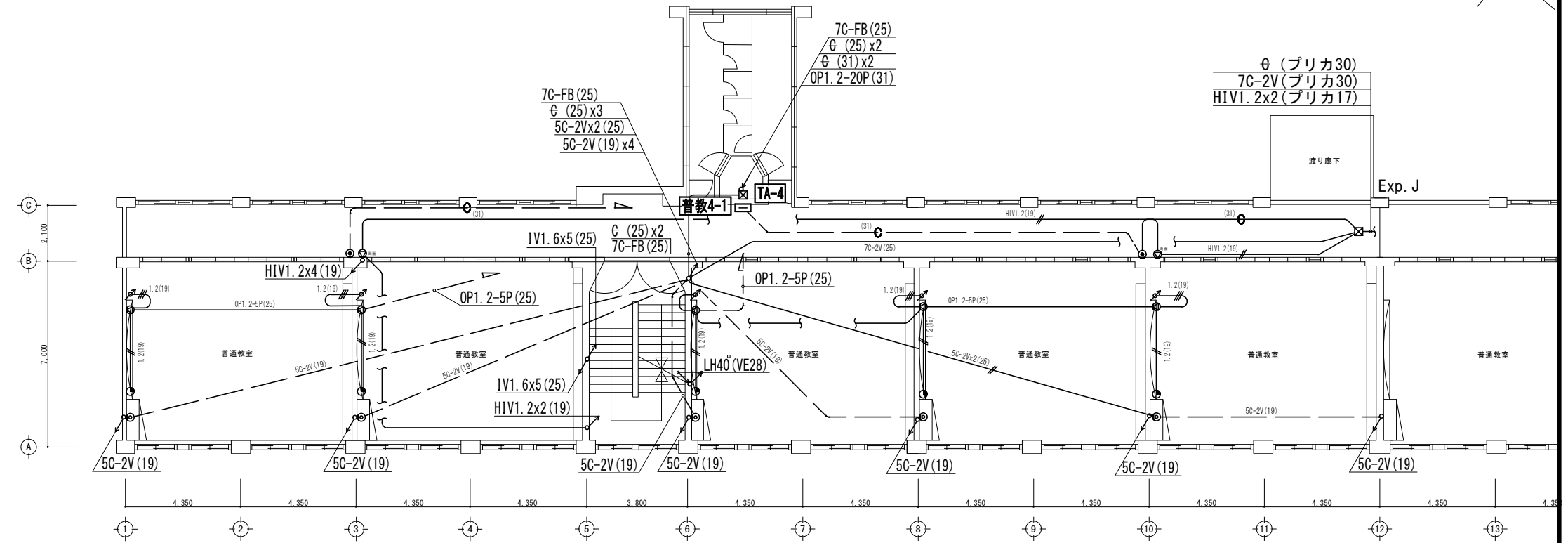


校舎1号棟(教室棟)3階 北側 弱電設備 平面図 A3 1:200 (改修前)



校舎1号棟(教室棟)3階 南側 弱電設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事			
	校舎1号棟(教室棟)3階 撤去 拡声・TV・電気時計 平面図		A3: 1/200	90 / 全101
	鹿児島市建設局建築部設備課			



この図は、建物の電気配線図を示しています。図には、教室、廊下、階段などの空間が描かれ、各空間に設置される電気設備の位置と接続が示されています。

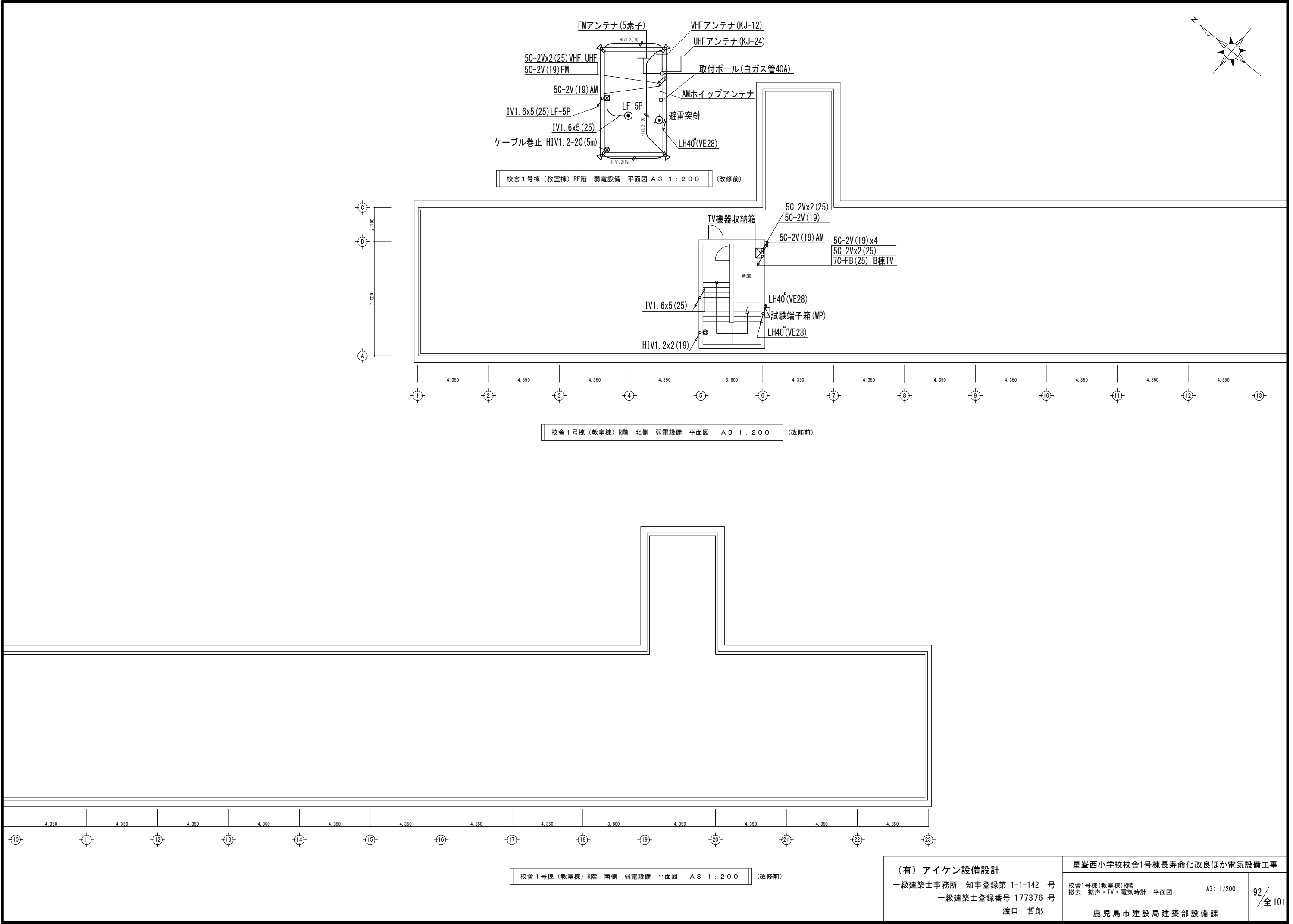
主要な電気設備と配線は以下の通りです：

- Exp. J** (実験機) が廊下の左端に設置されています。
- 4BT** (変圧器) が廊下の中央部に設置されています。
- 分配器箱** (分配箱) が廊下の右側に設置されています。
- 7C-2V(ブリカ30)** (7C-2V(ブリカ30)) が廊下の左側に設置されています。
- HIV1. 2x2(ブリカ17)** (HIV1. 2x2(ブリカ17)) が廊下の左側に設置されています。
- OP1. 2-20P(51)** (OP1. 2-20P(51)) が廊下の中央部に設置されています。
- AE1. 2-5P(25)** (AE1. 2-5P(25)) が教室の壁面に設置されています。
- 5C-2V(19)** (5C-2V(19)) が教室の壁面に設置されています。

配線は、廊下と教室の壁面を沿って行われ、各設備に接続されています。また、教室と廊下の間には、**5C-2V(19)** の配線が通っています。



図の下部には、建物の断面図が示されており、各断面の寸法と位置が記載されています。

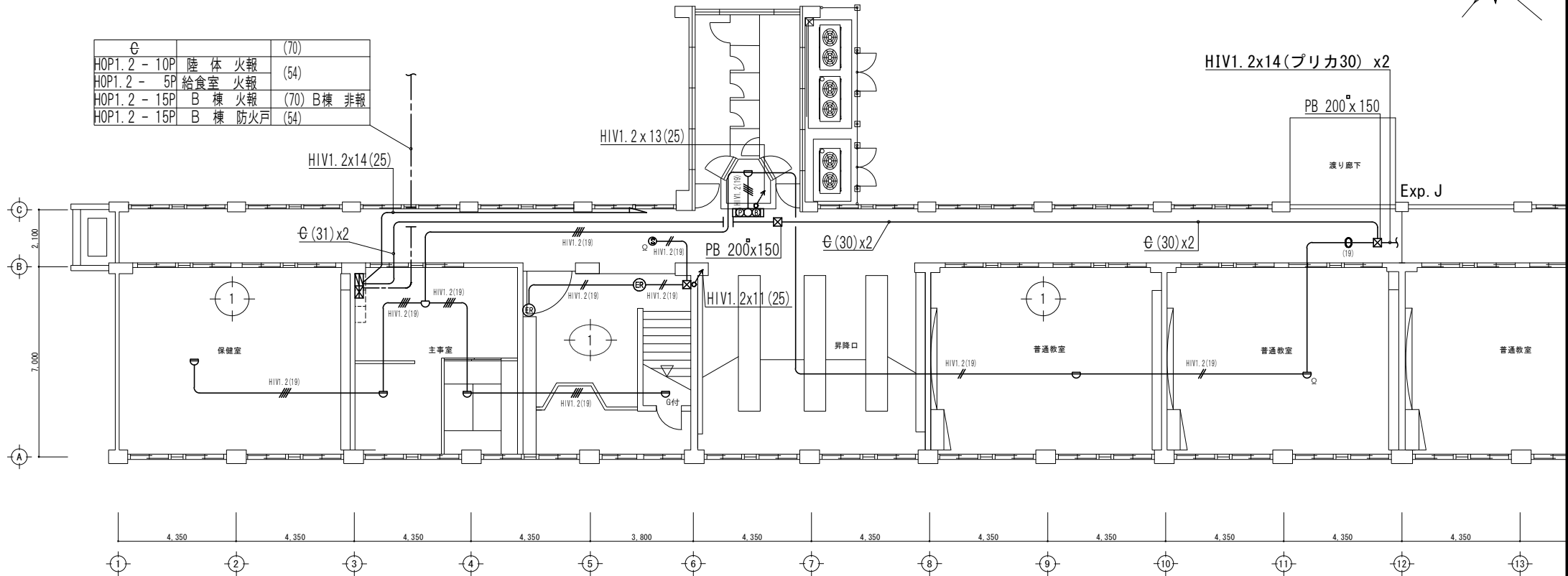
鹿児島市建設局建築部設備課



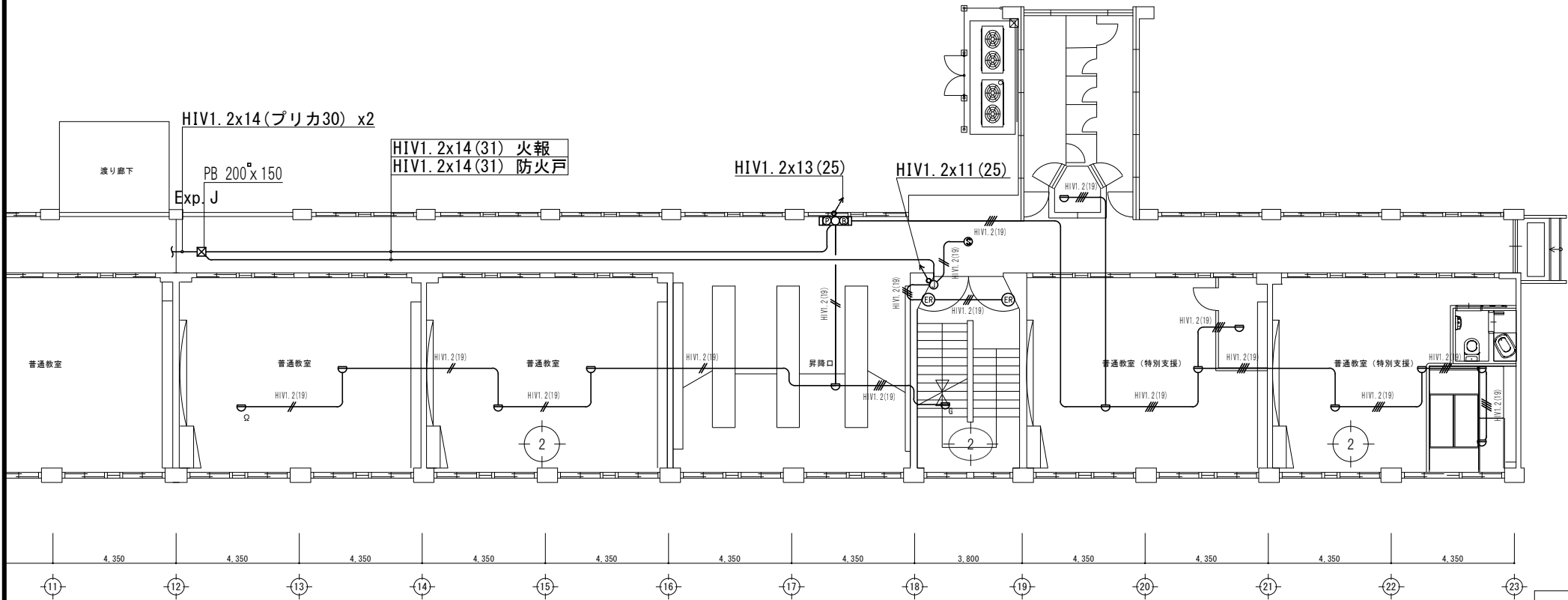
特記なき記号は下記による。		
記号	名称	備考
	複合盤	
	火災報知発信・表示・ベル	
	定温式スポット型感知器	
	差動式スポット型感知器	
	差動式スポット型感知器	終端抵抗付
	差動式スポット型感知器(G型)	
	煙感知器(2種)	
	煙感知器(3種)	
	自動閉鎖装置	
	ジョイントボックス(天井付)	
	プルボックス	

特記なき配線は下記による。	
	HIV1. 2x2(19)
	HIV1. 2x3(19)
	HIV1. 2x4(19)
	HIV1. 2x5(19)
	HIV1. 2x6(19)
	HIV1. 2x8(25)
	HIV1. 2x10(25)
	HIV1. 2x11(25)
	HIV1. 2x12(25)
	HIV1. 2x13(25)
	HIV1. 2x14(25)
	HIV1. 2x14(31)
	HIV1. 2x14(PV30)

-  ...火報用警戒区域番号
-  ...防火戸警戒区域番号

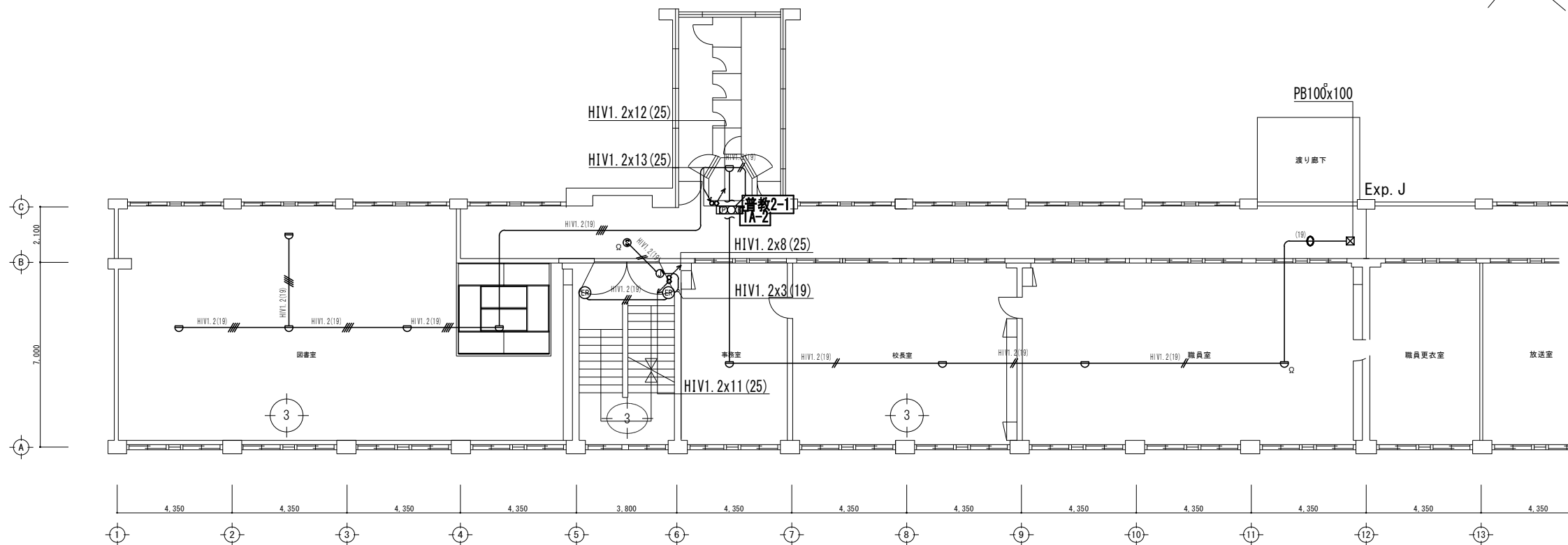
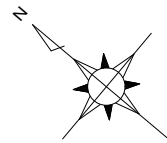


校舎1号棟(教室棟)1階 北側 自火報設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

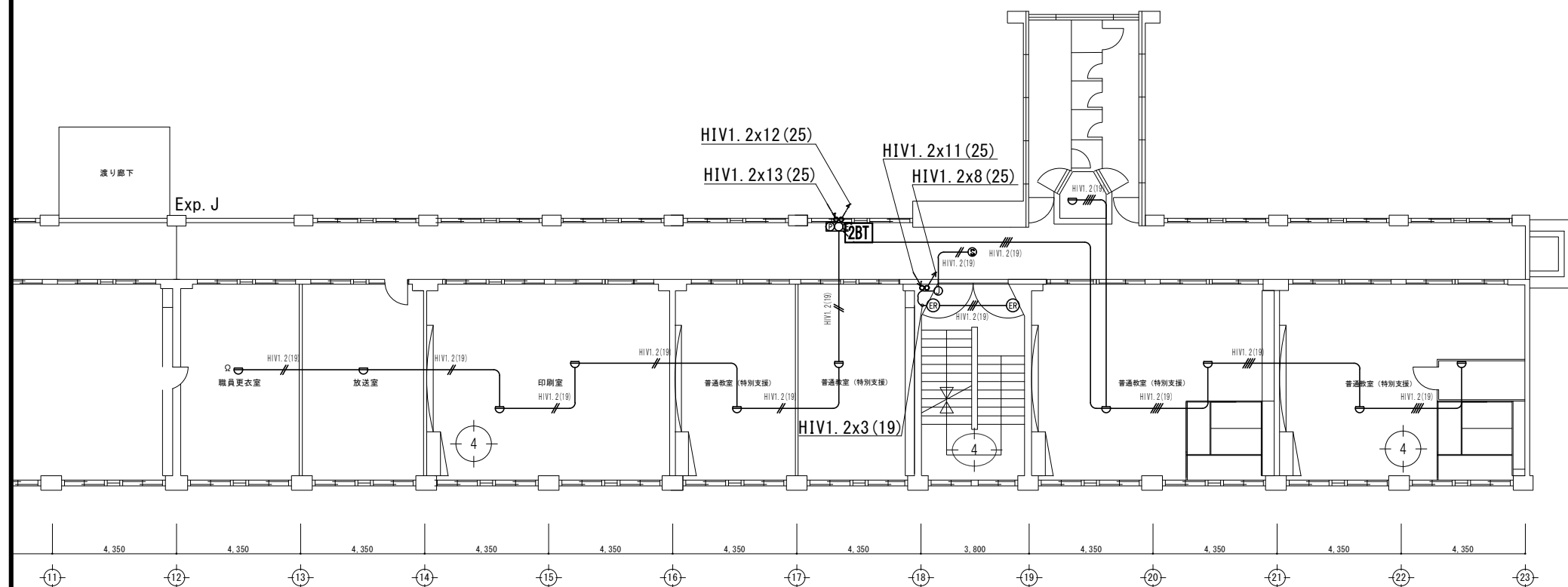


校舎1号棟(教室棟)1階 南側 自火報設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟(教室棟)1階 撤去 自動火災報知設備 平面図	A3: 1/200	93 / 全101
	鹿児島市建設局建築部設備課		

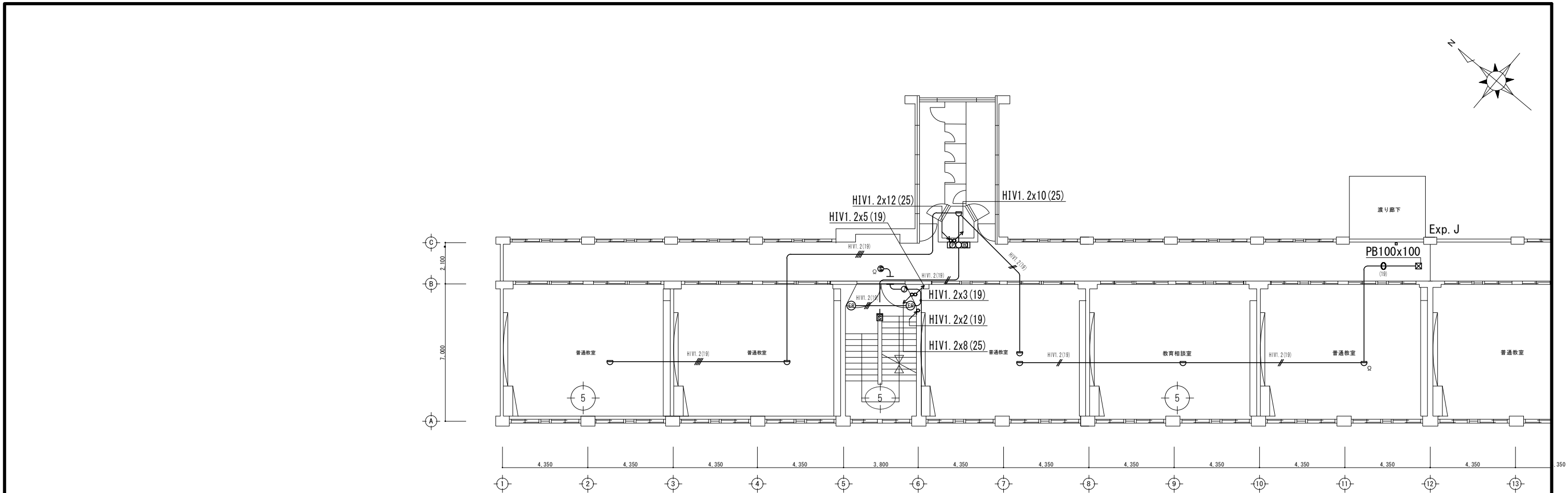


校舎1号棟（教室棟）2階 北側 自火報設備 平面図 A3 1：200 （改修前）

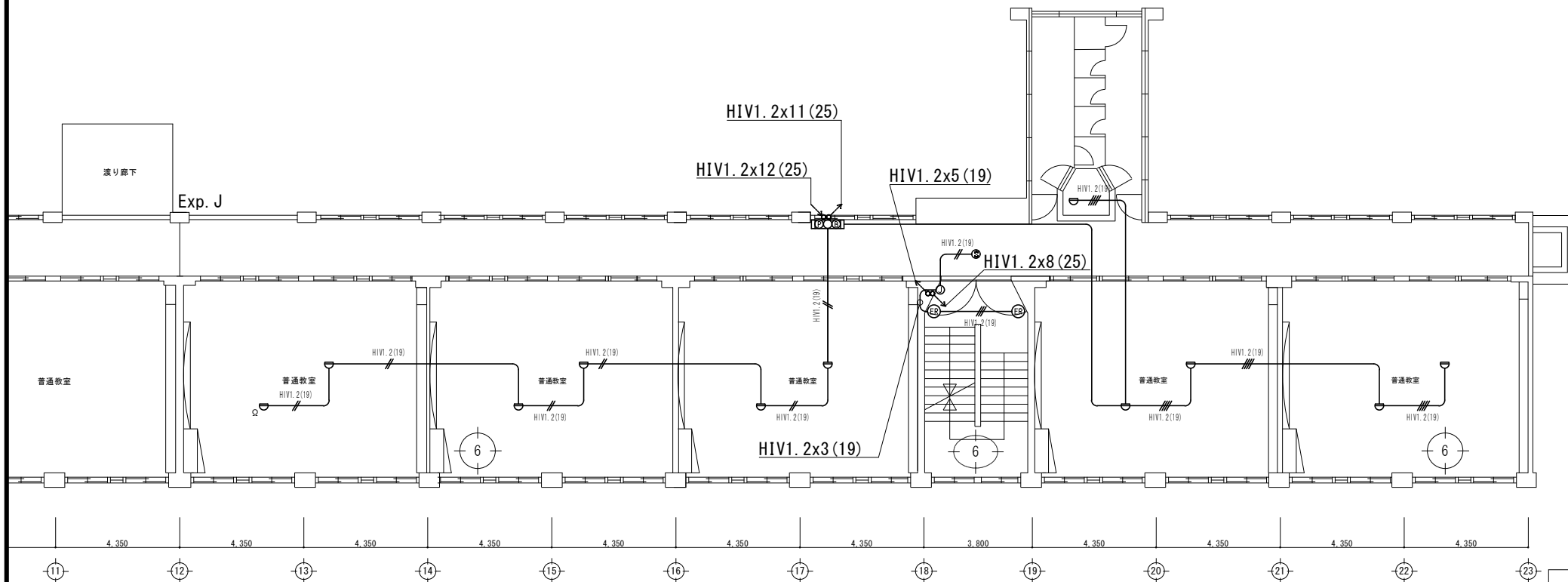


校舎1号棟（教室棟）2階 南側 自火報設備 平面図 A3 1：200 （改修前）

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟（教室棟）2階 撤去 自動火災報知設備 平面図	A3: 1/200	94 / 全 101
	鹿児島市建設局建築部設備課		

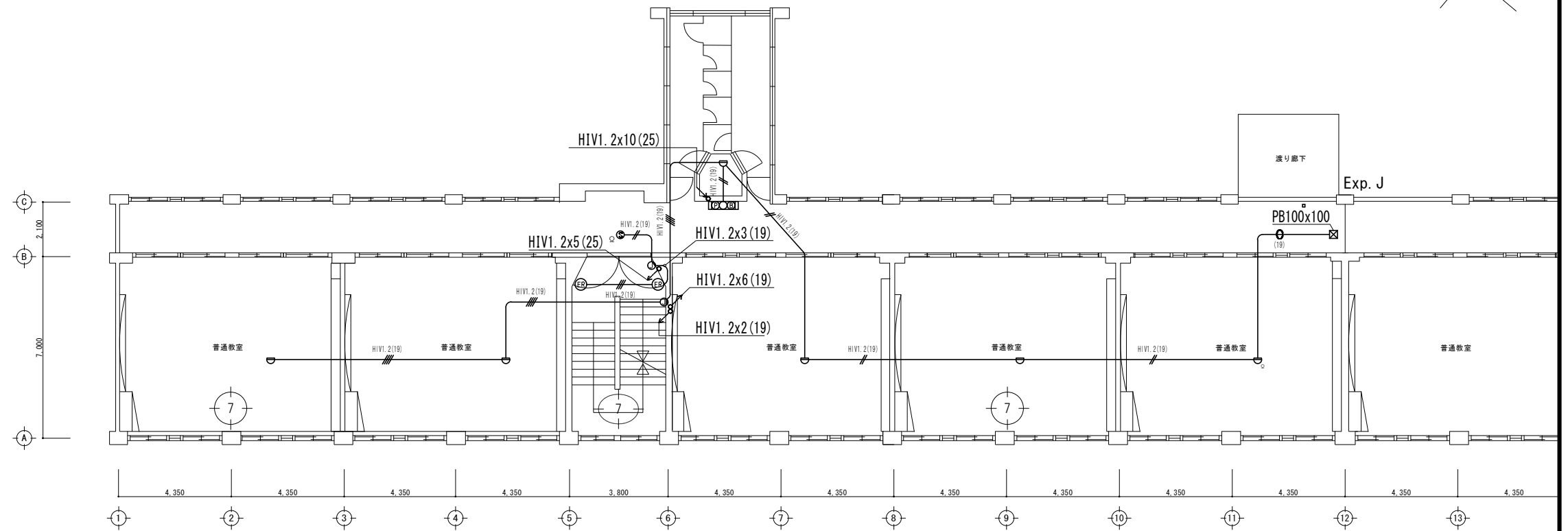
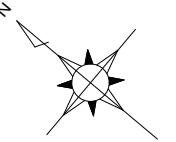


校舎1号棟（教室棟）3階 北側 自火報設備 平面図 A3 1：200 （改修前）

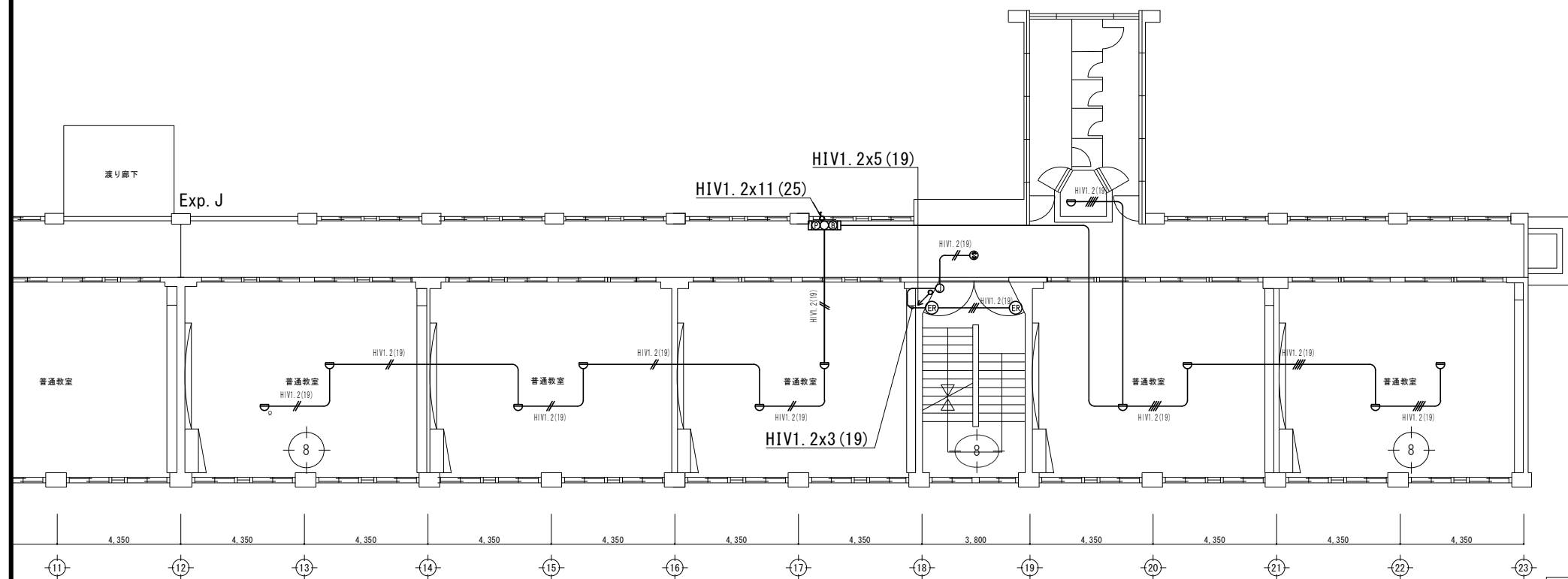


校舎1号棟（教室棟）3階 南側 自火報設備 平面図 A3 1：200 （改修前）

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎		星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事	
		校舎1号棟(教室棟)3階 撤去 自動火災報知設備 平面図	A3: 1/200 95 / 全 101
		鹿児島市建設局建築部設備課	

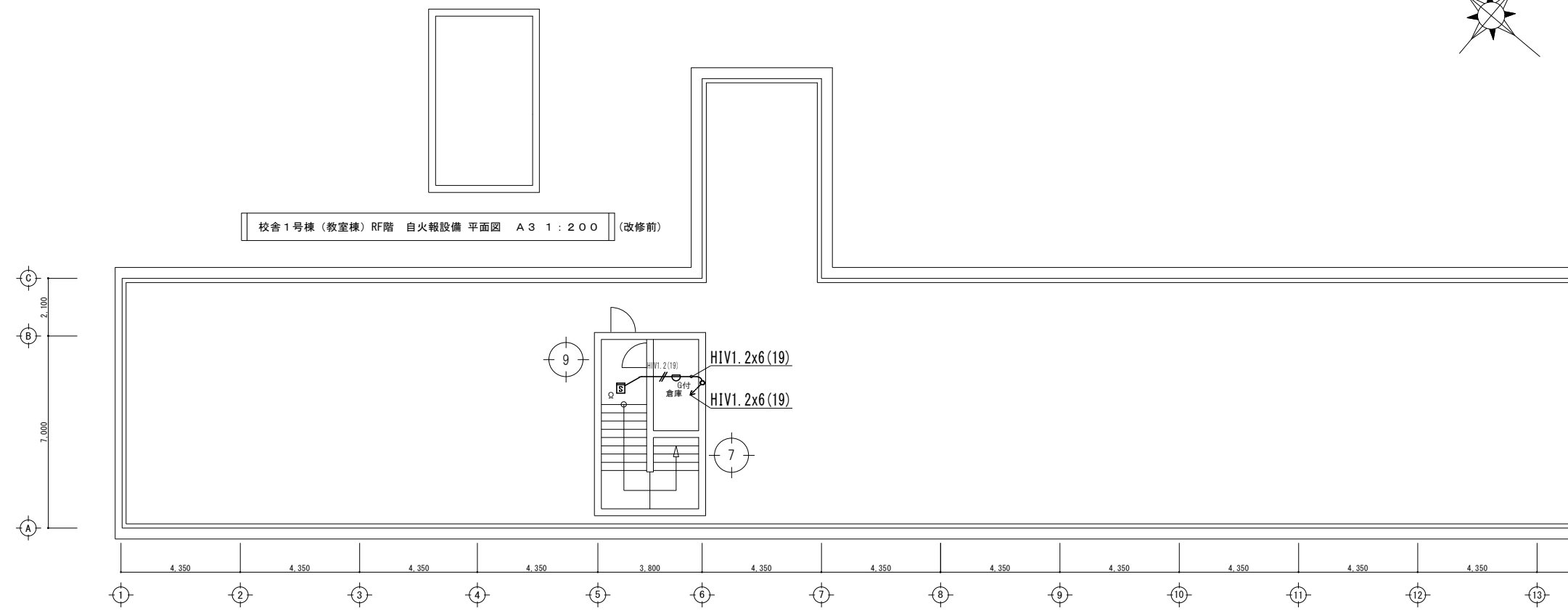
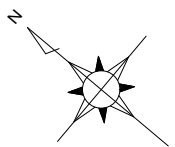


校舎1号棟（教室棟）4階 北側 自火報設備 平面図 A3 1 : 200 (改修前)



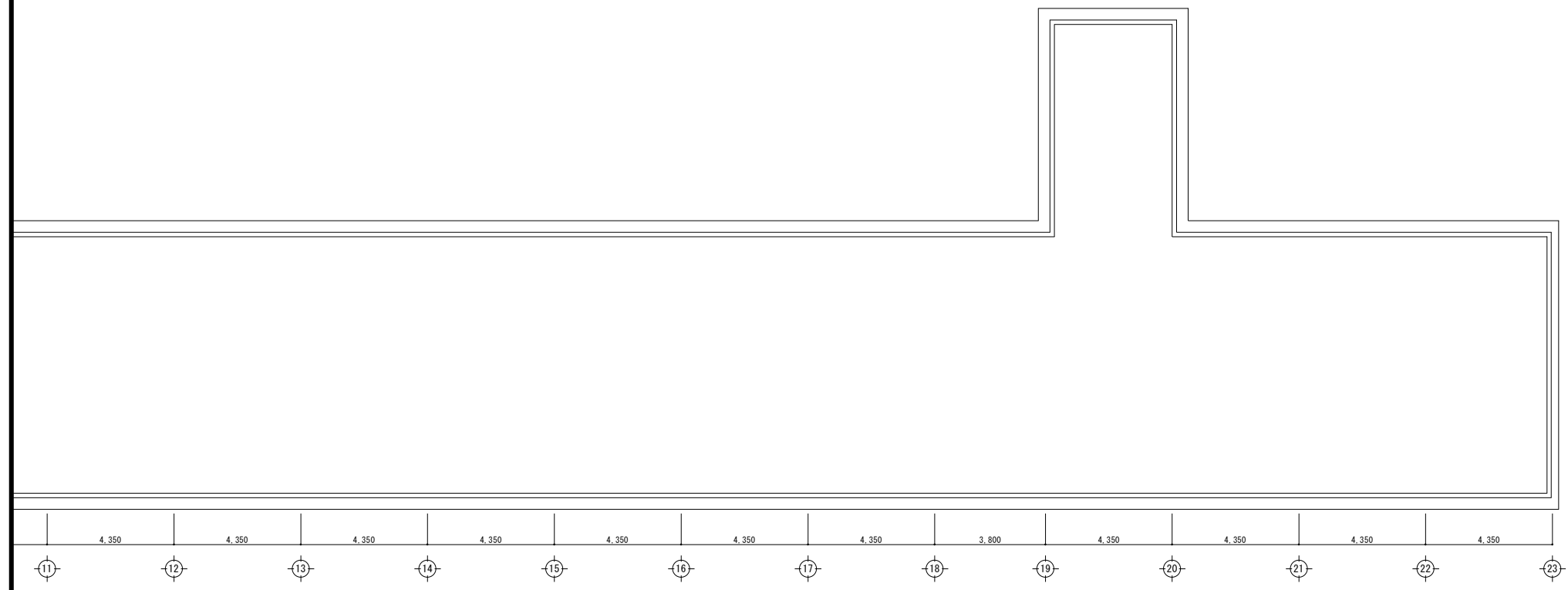
校舎1号棟（教室棟）4階 南側 自火報設備 平面図 A3 1 : 200 (改修前)

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎		星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事	
		校舎1号棟(教室棟)4階 撤去 自動火災報知設備 平面図	A3: 1/200 96 / 全 101
		鹿児島市建設局建築部設備課	



校舎1号棟（教室棟）RF階 自火報設備 平面図 A3 1：200（改修前）

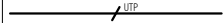
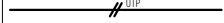
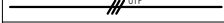
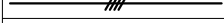
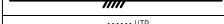


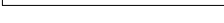
校舎1号棟（教室棟）R階 北側 自火報設備 平面図 A3 1：200（改修前）

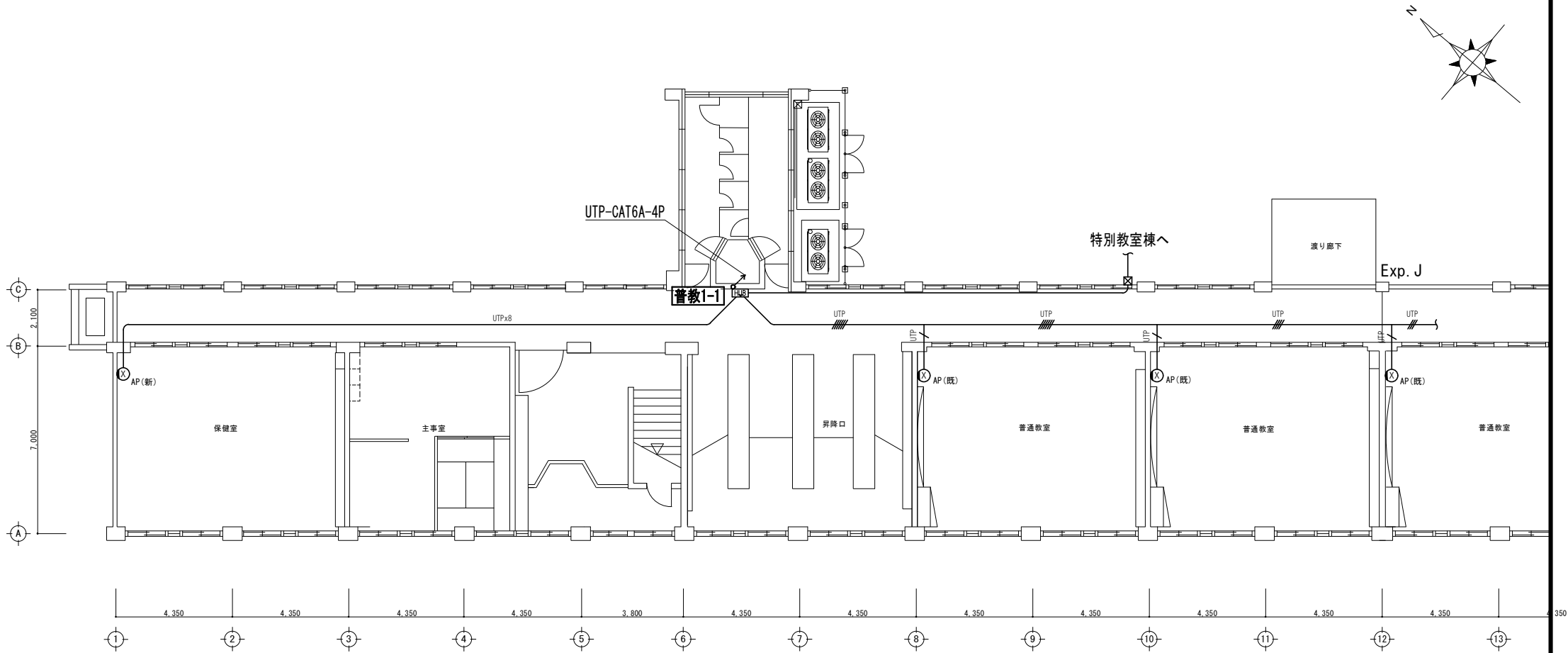


校舎1号棟（教室棟）1階 南側 自火報設備 平面図 A3 1：200（改修前）

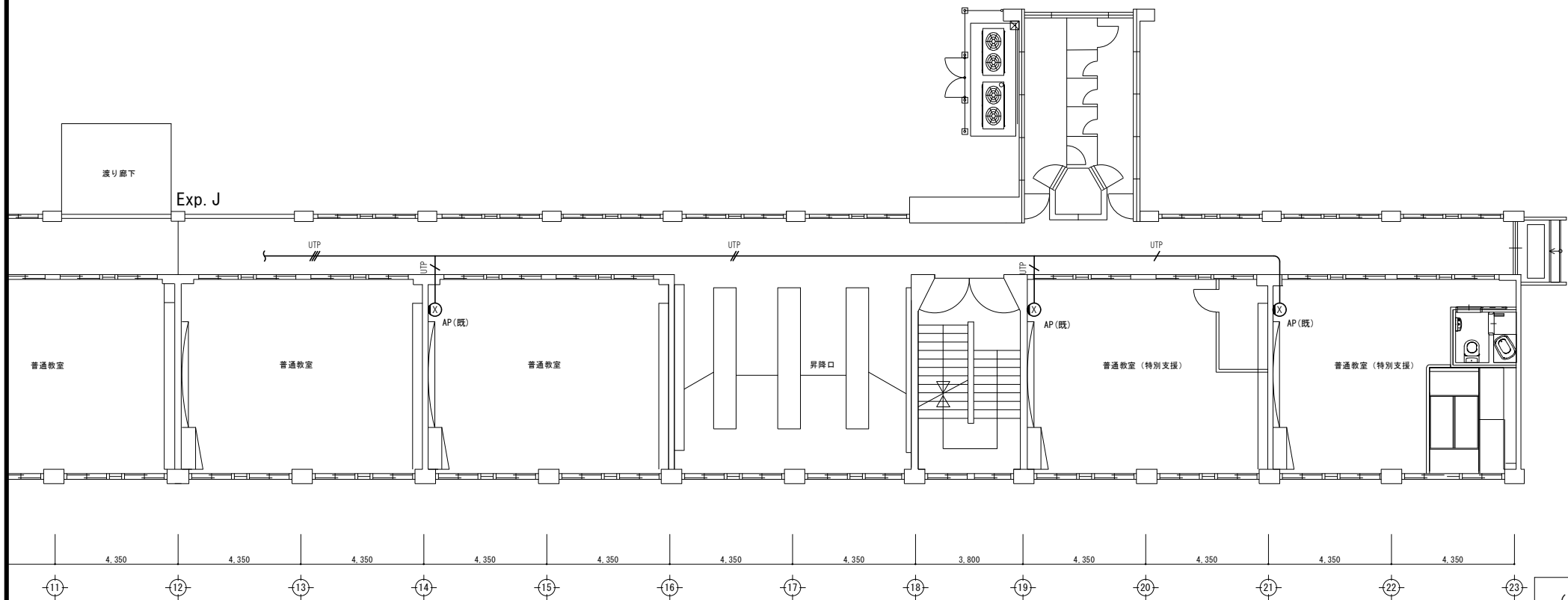
(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎		星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
		校舎1号棟(教室棟)R階・RF階 撤去 自動火災報知設備 平面図	A3: 1/200	97 / 全101
		鹿児島市建設局建築部設備課		

特記なき記号は下記による。		
記号	名称	備考
☒	プルボックス	
[HUB]	集線装置(ハブ)	普教1-1～普教4-1
⓪	アクセスポイント	

特記なき配線は下記による。	
	UTP-CAT6A-4P
	UTP-CAT6A-4P x 2
	UTP-CAT6A-4P x 3
	UTP-CAT6A-4P x 4
	UTP-CAT6A-4P x 5
	UTP-CAT6A-4P x 6
	UTP-CAT6A-4P x 7
	UTP-CAT6A-4P x 8

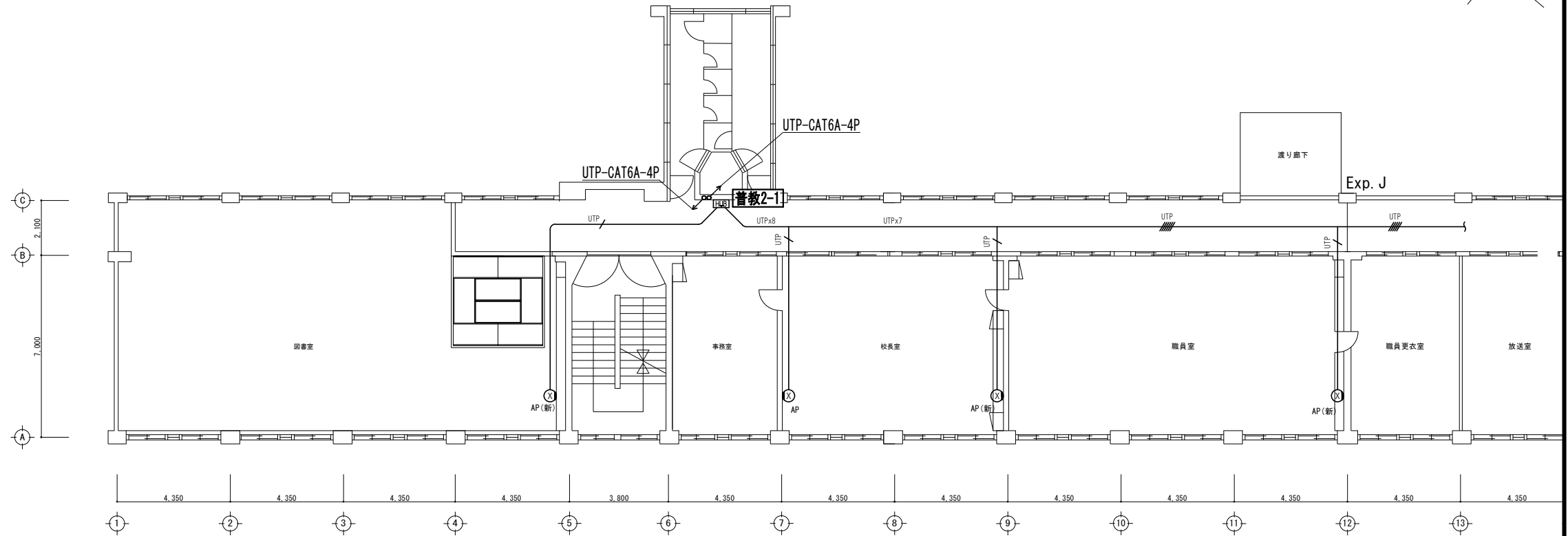
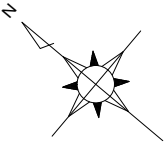


校舎1号棟(教室棟)1階 北側 情報設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

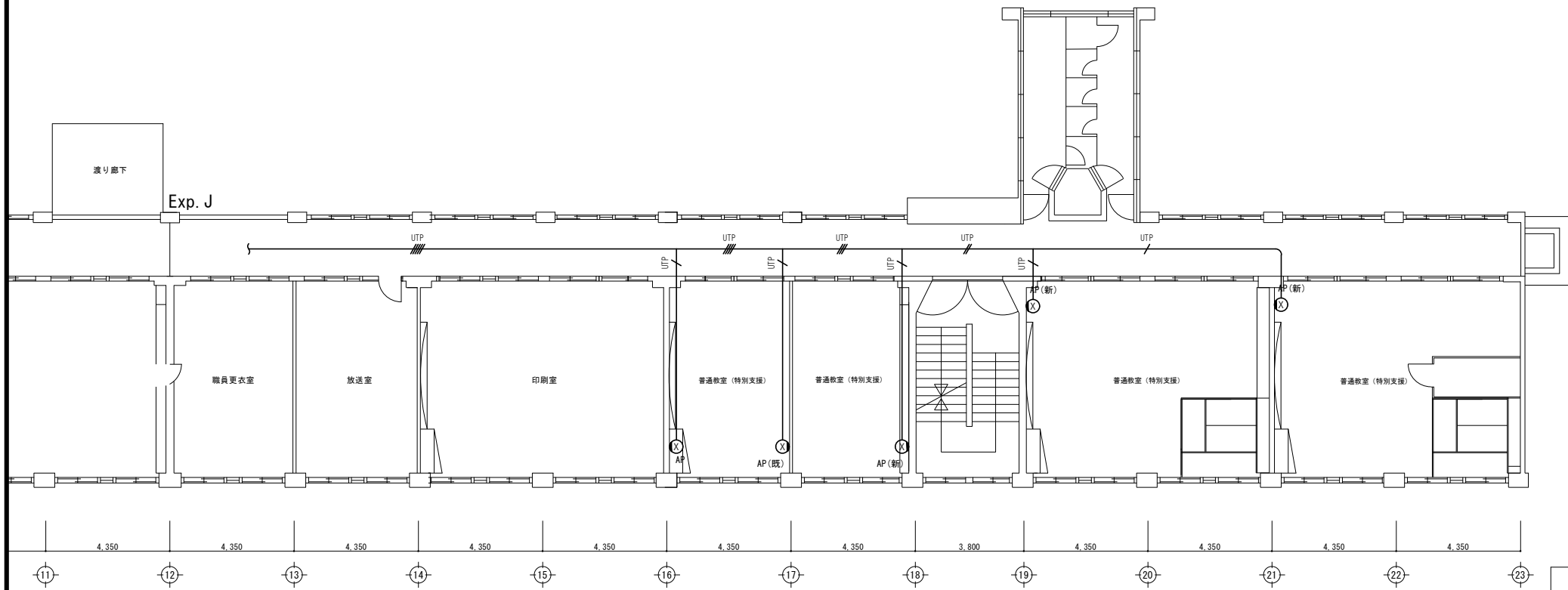


校舎1号棟(教室棟)1階 南側 情報設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟(教室棟)1階 撤去 情報設備 平面図	A3: 1/200	98 / 全 101
	鹿児島市建設局建築部設備課		

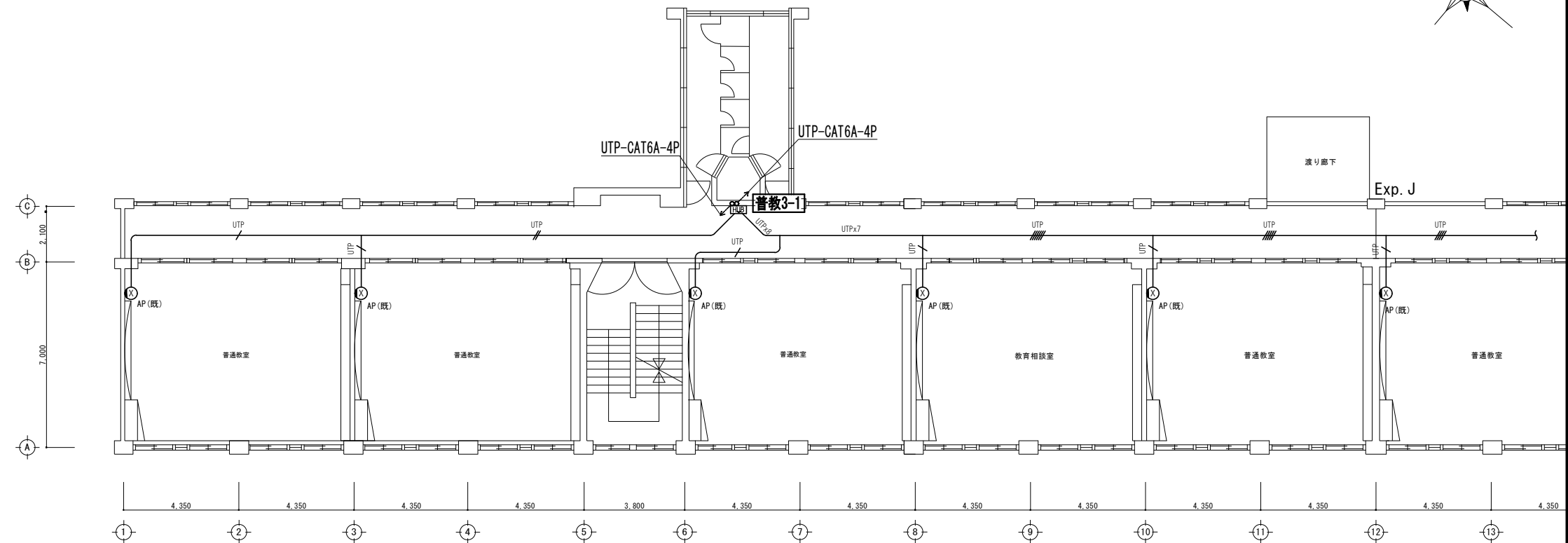
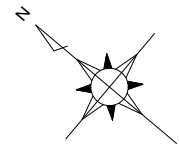


校舎1号棟（教室棟）2階 北側 情報設備 平面図 A3 1：200 (改修前)

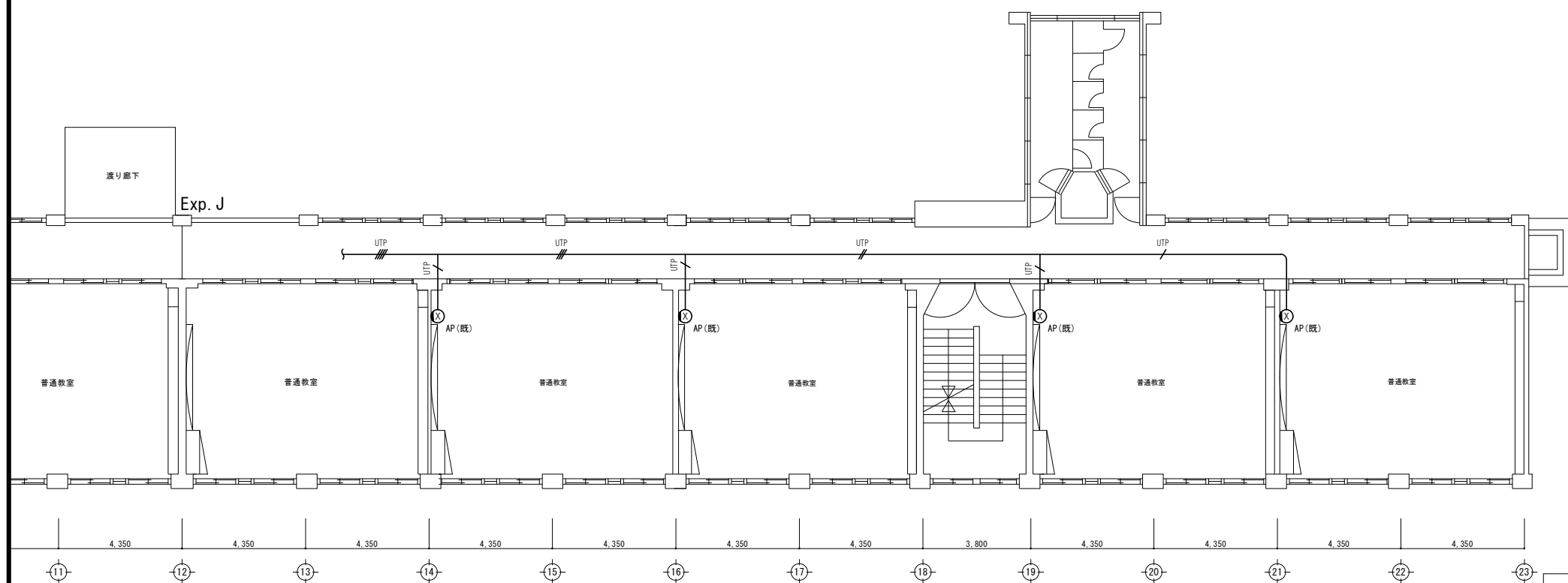


校舎1号棟（教室棟）2階 南側 情報設備 平面図 A3 1：200 (改修前)

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟(教室棟)2階 撤去 情報設備 平面図	A3: 1/200	99 / 全 101
	鹿児島市建設局建築部設備課		

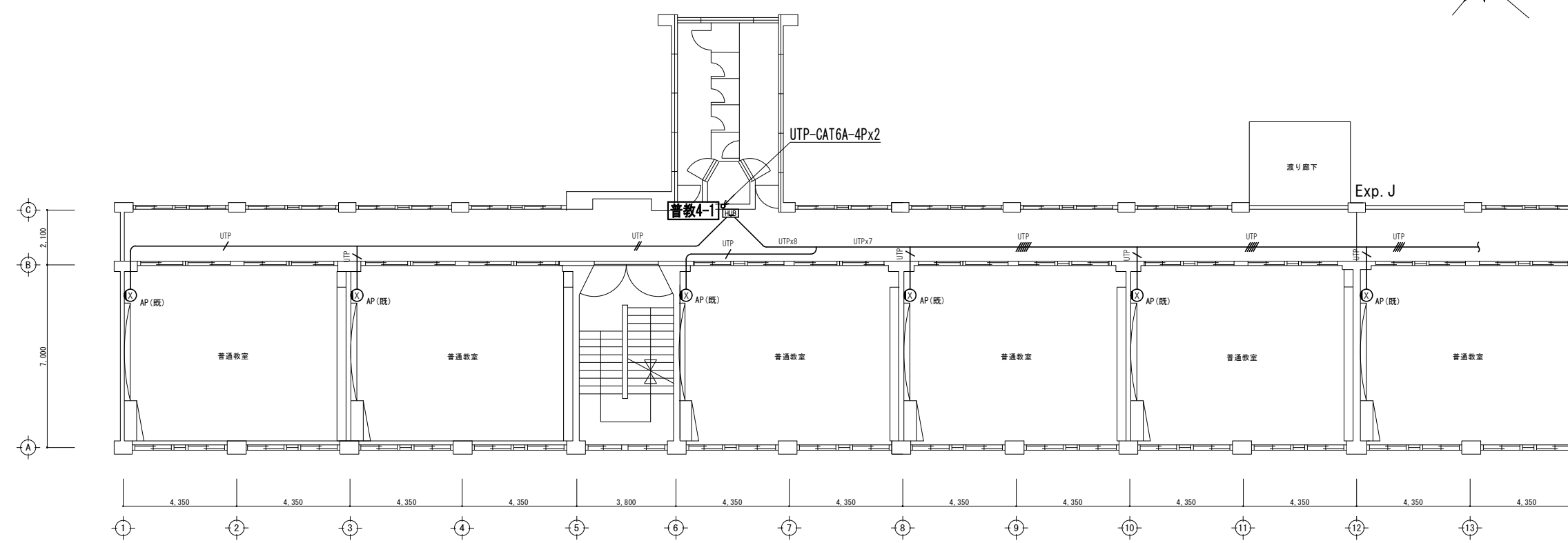
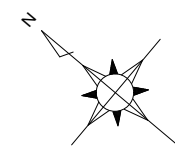


校舎1号棟(教室棟)3階 北側 情報設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

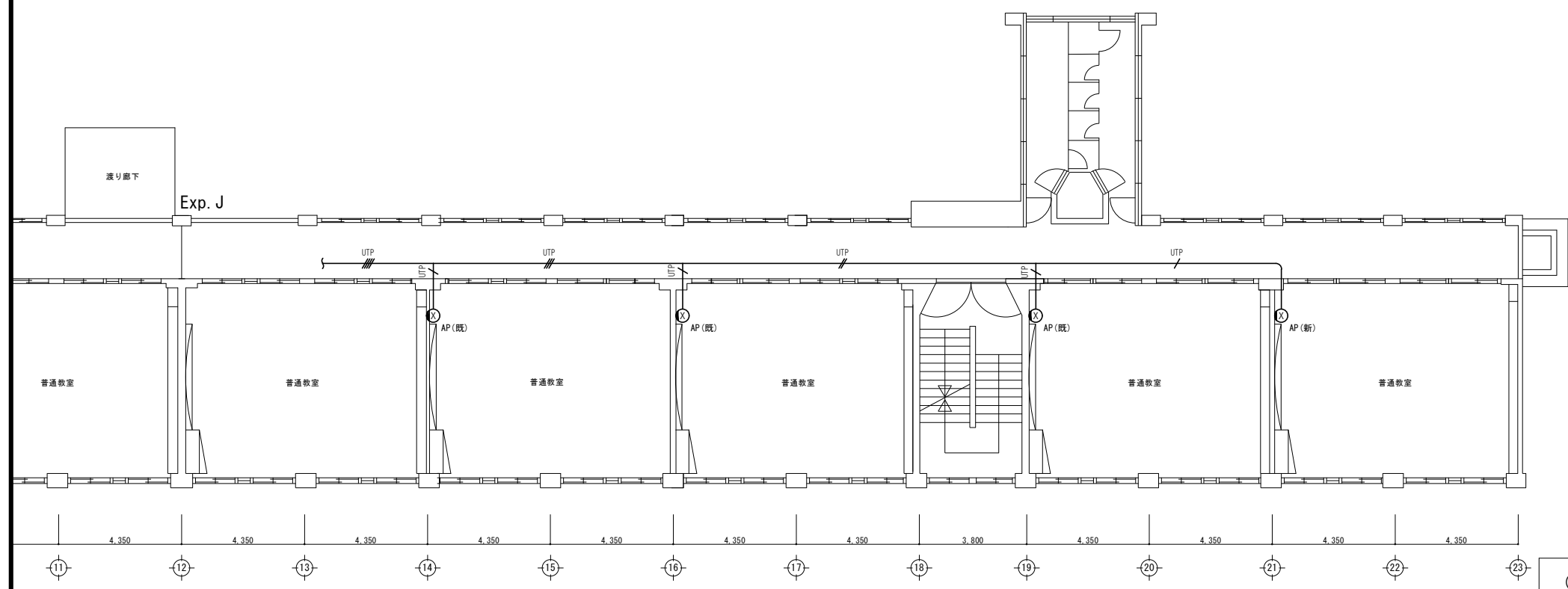


校舎1号棟(教室棟)3階 南側 情報設備 平面図 A3 1:200 (改修前)

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎	星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事		
	校舎1号棟(教室棟)3階 撤去 情報設備 平面図	A3: 1/200	100/全101
	鹿児島市建設局建築部設備課		



校舎1号棟（教室棟）4階 北側 情報設備 平面図 A3 1：200 （改修前）



校舎1号棟（教室棟）4階 南側 情報設備 平面図 A3 1：200 （改修前）

(有) アイケン設備設計 一級建築士事務所 知事登録第 1-1-142 号 一級建築士登録番号 177376 号 渡口 哲郎		星峯西小学校校舎1号棟長寿命化改良ほか電気設備工事	
		校舎1号棟(教室棟)4階 撤去 情報設備 平面図	A3: 1/200 101 / 全 101
		鹿児島市建設局建築部設備課	